

全市的なアンケート調査結果（クロス集計）

1. 問4 子どもたちの教育環境について、特に重要だと考えるものをお選びください。（3つまで選択可）

1) 単純集計

全体の結果は以下の通りである。

図 保護者等

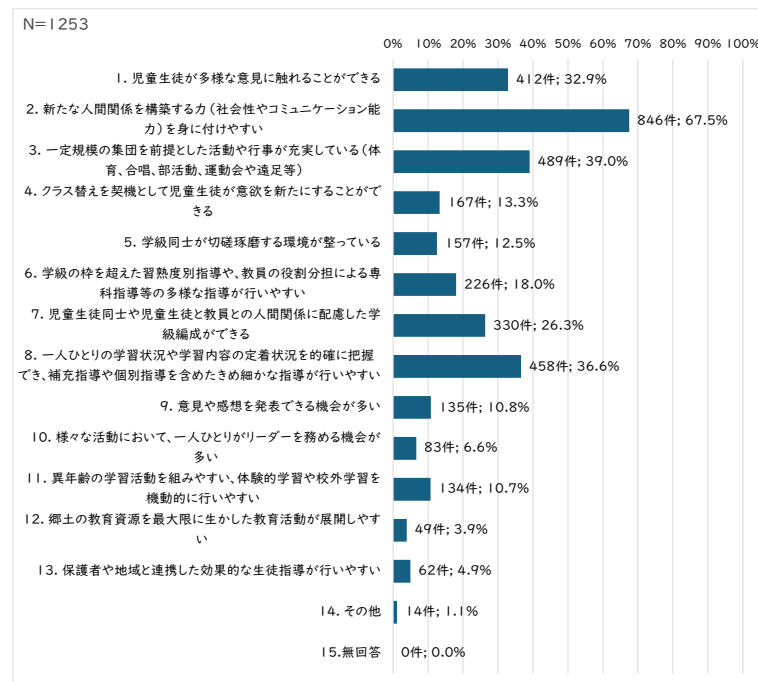
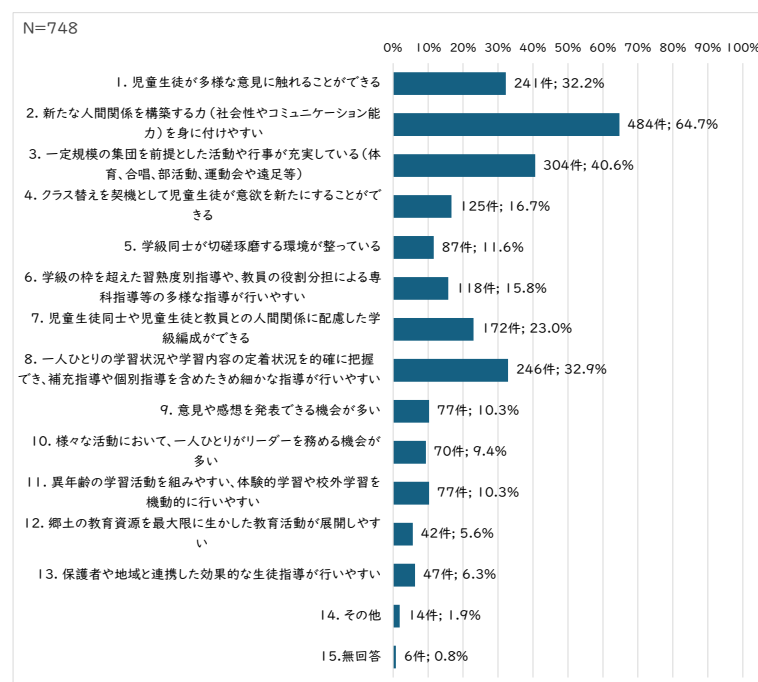


図 一般市民



2) 年齢別

① 10 歳代（保護者等 N=25・一般市民 N=90）

▶ 保護者等と一般市民の両方とも選択肢6が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

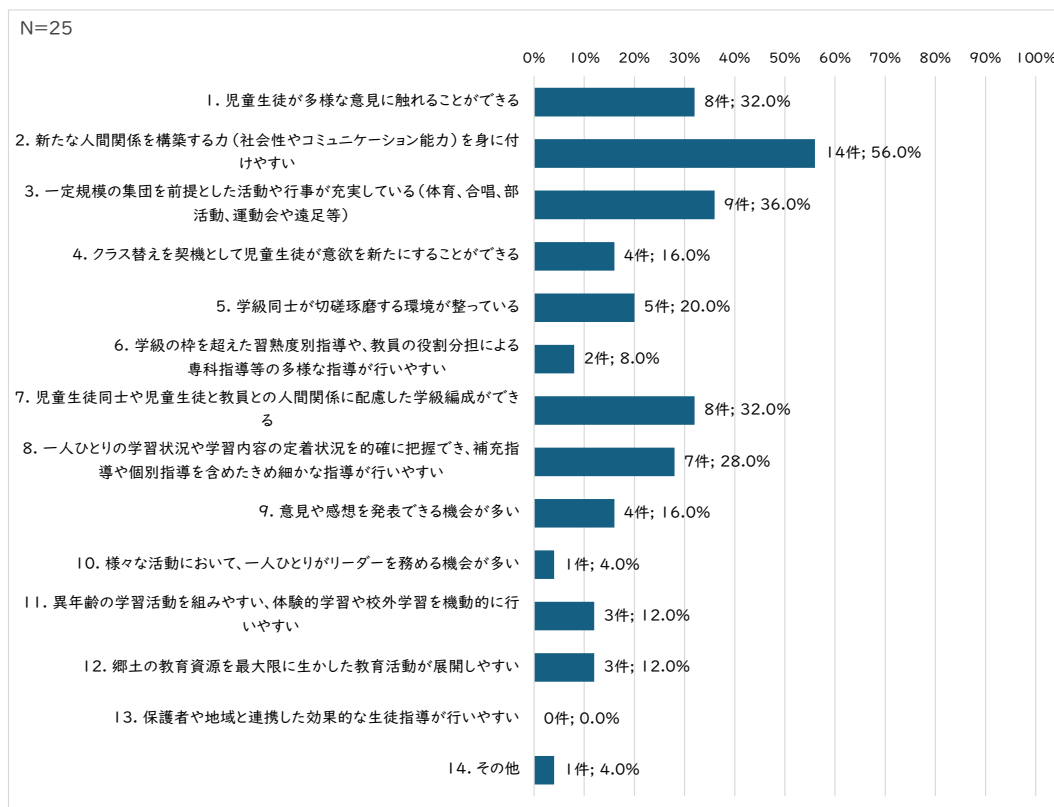
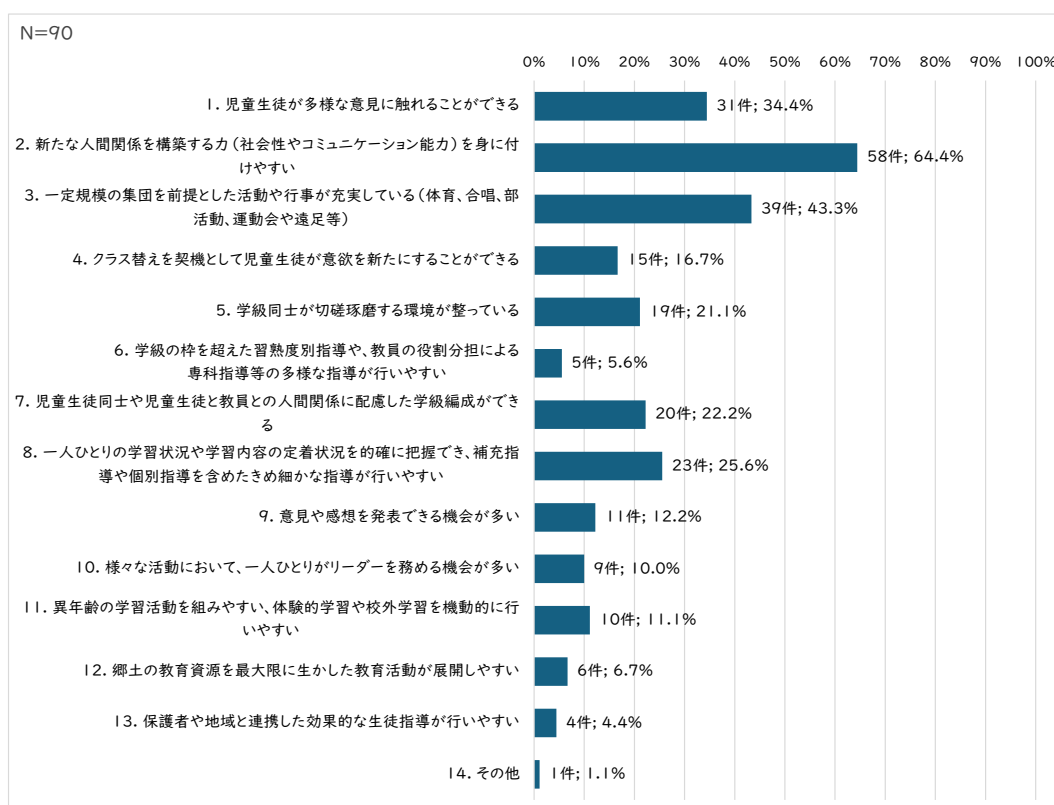


図 一般市民



② 20 歳代（保護者等 N=57・一般市民 N=86）

- ▶ 保護者等と一般市民の両方とも選択肢8が単純集計より少ない結果となった一方で、保護者等については選択肢2・3等の大規模校でのメリットが単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

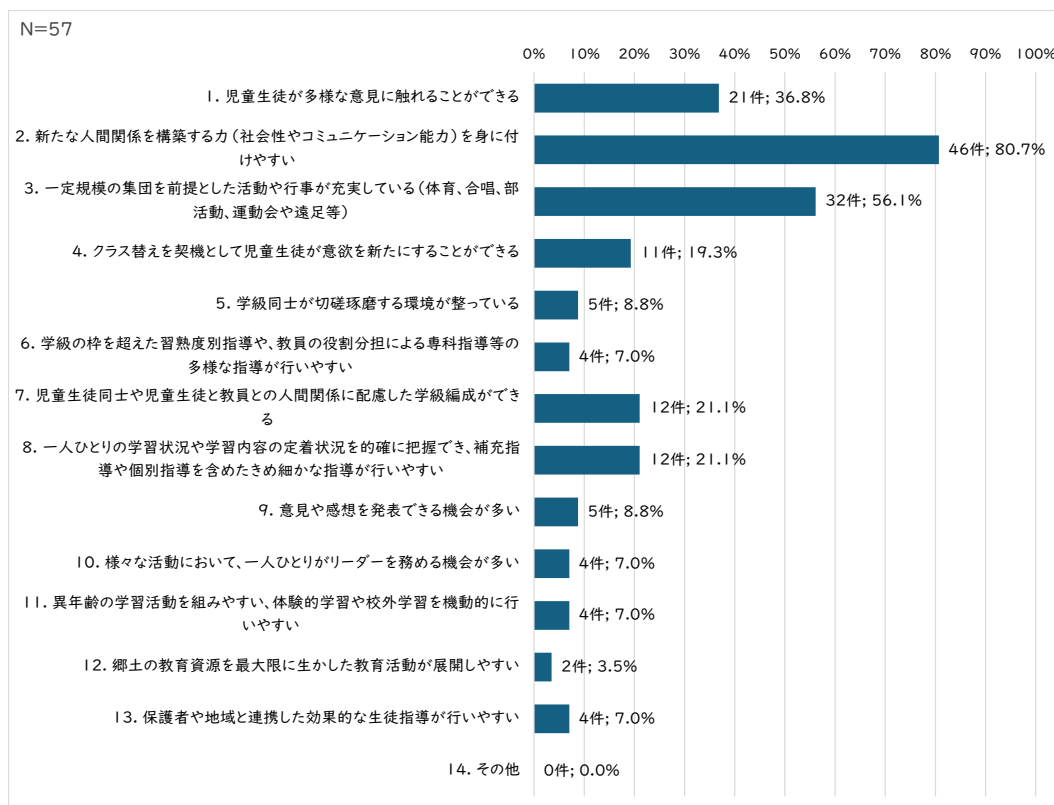
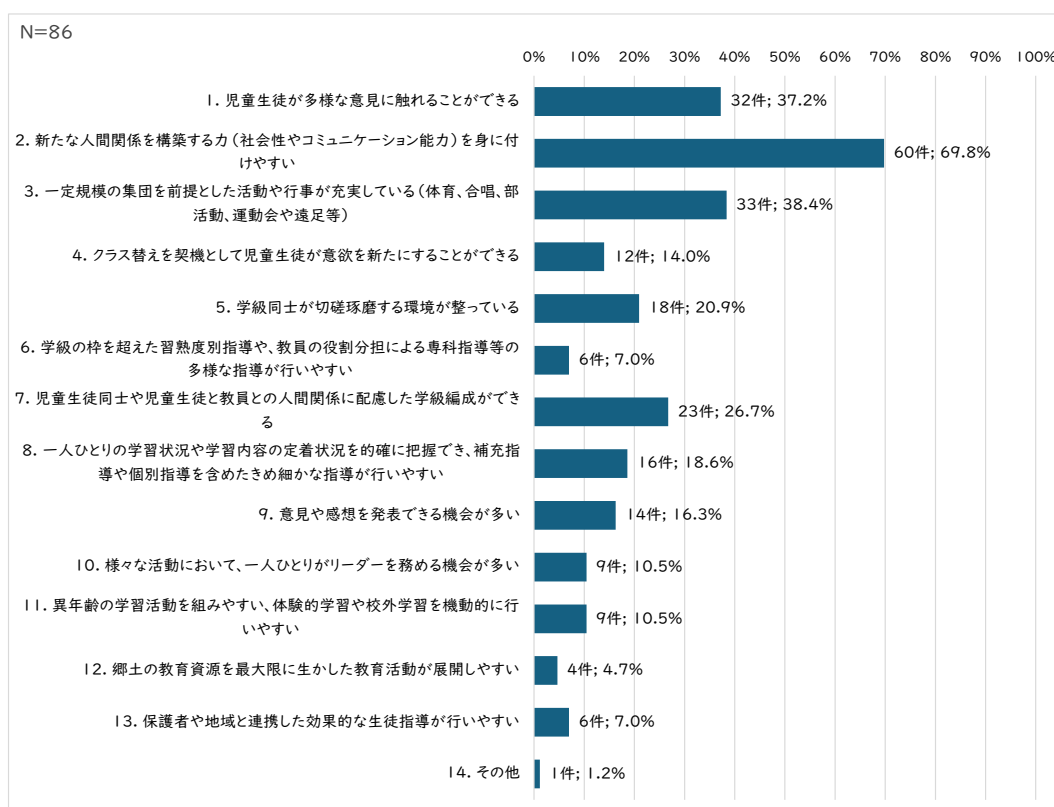


図 一般市民



③ 30 歳代（保護者等 N=469・一般市民 N=132）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

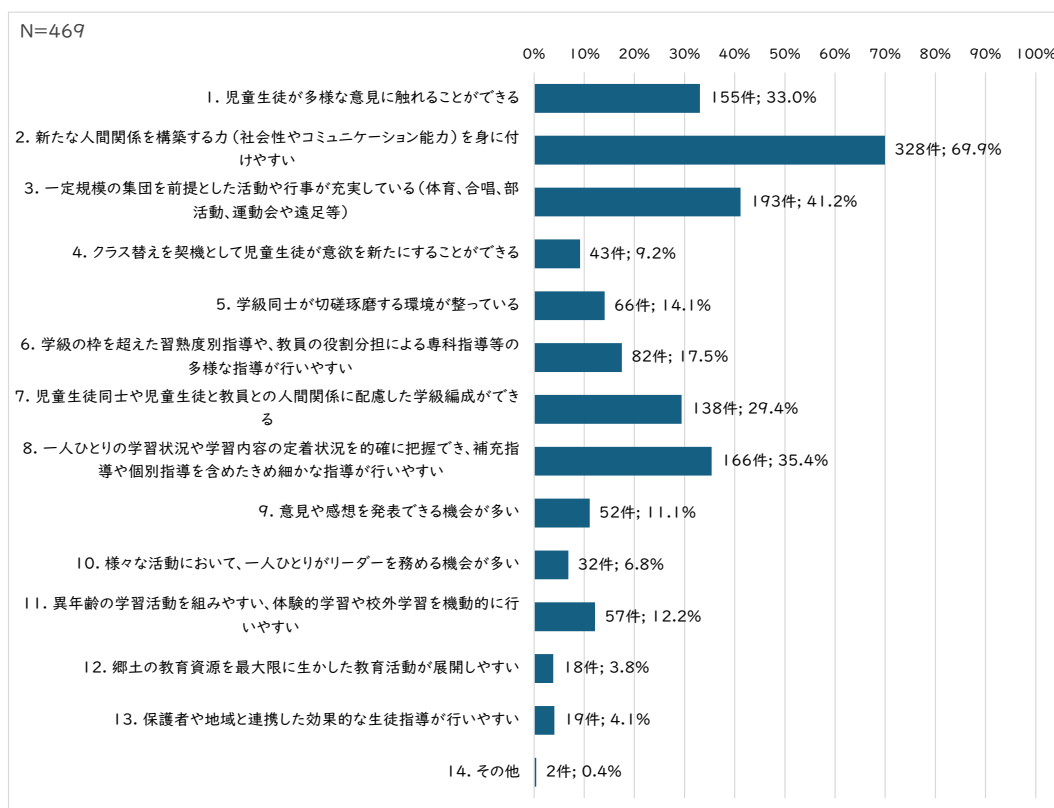
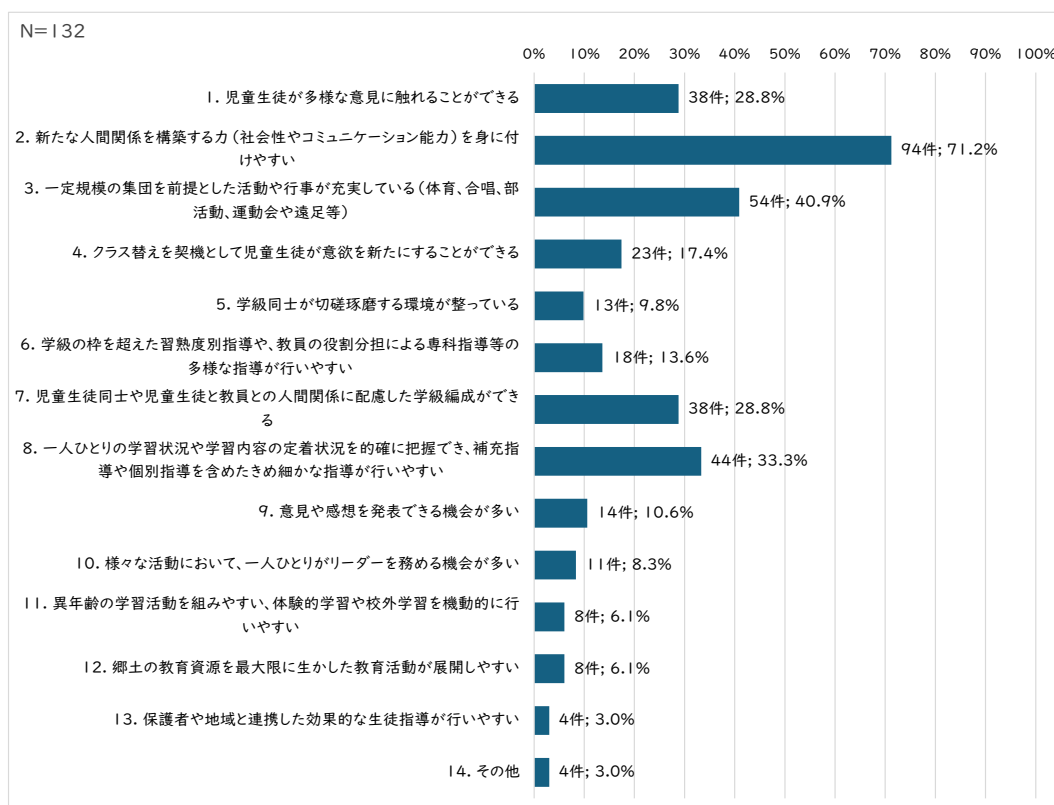


図 一般市民



④ 40 歳代（保護者等 N=594・一般市民 N=139）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

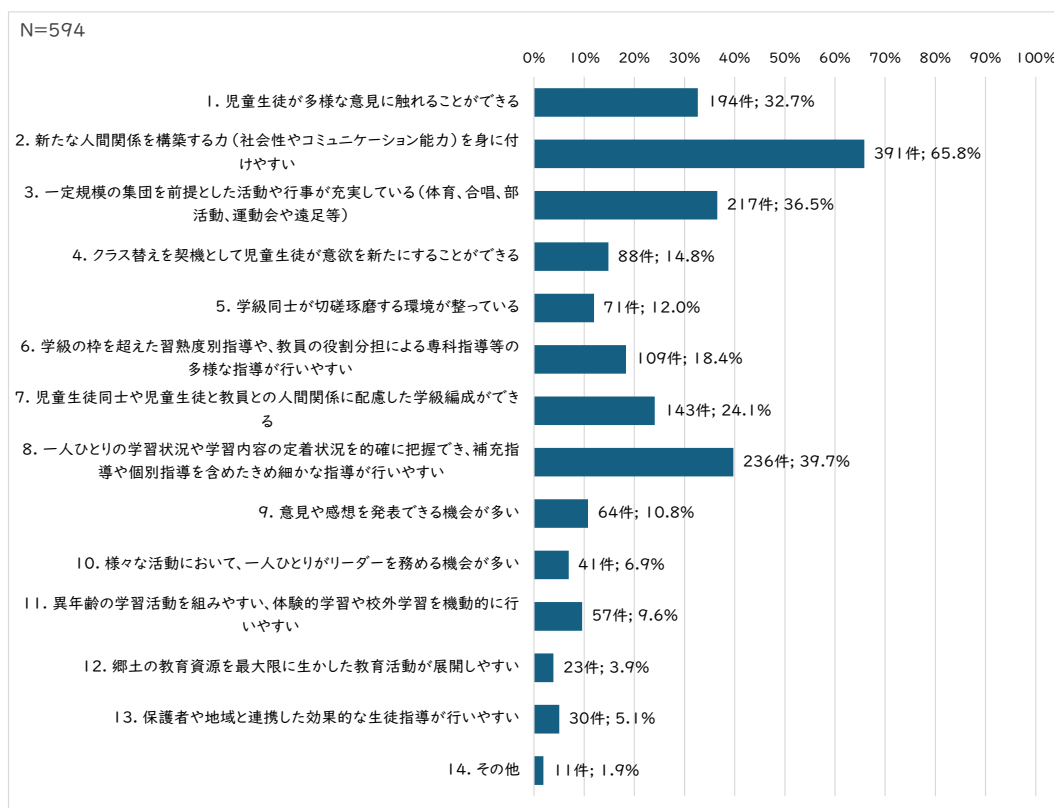
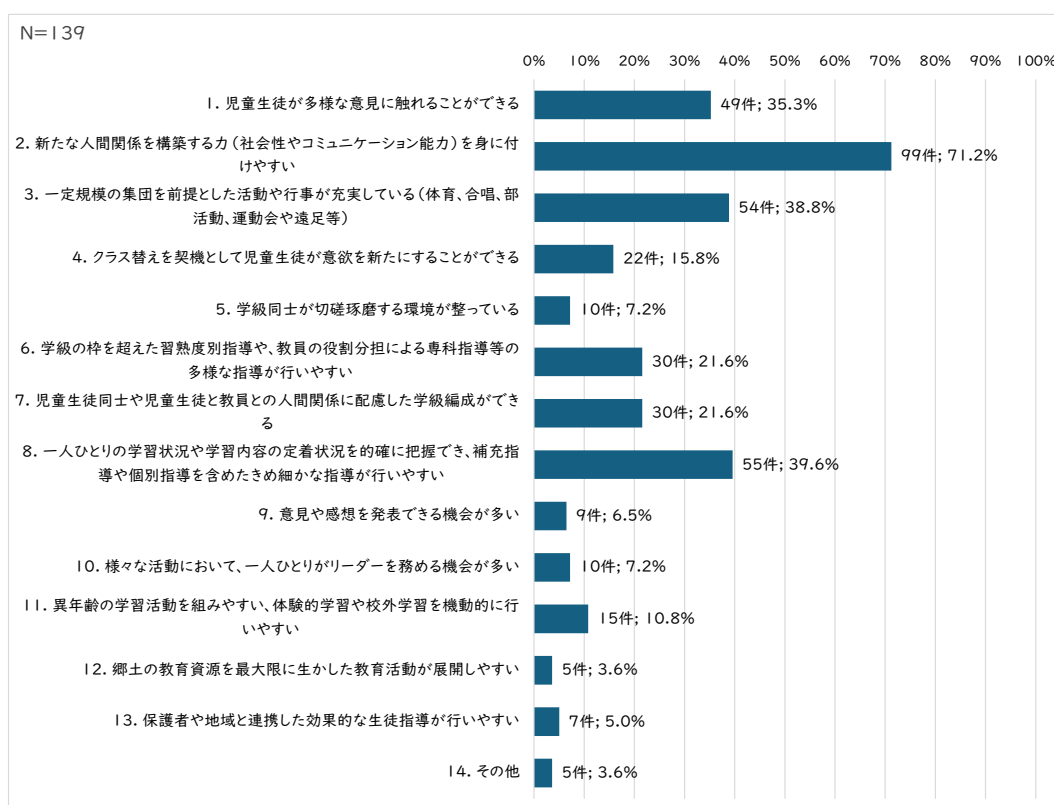


図 一般市民



⑤ 50 歳代（保護者等 N=105・一般市民 N=130）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

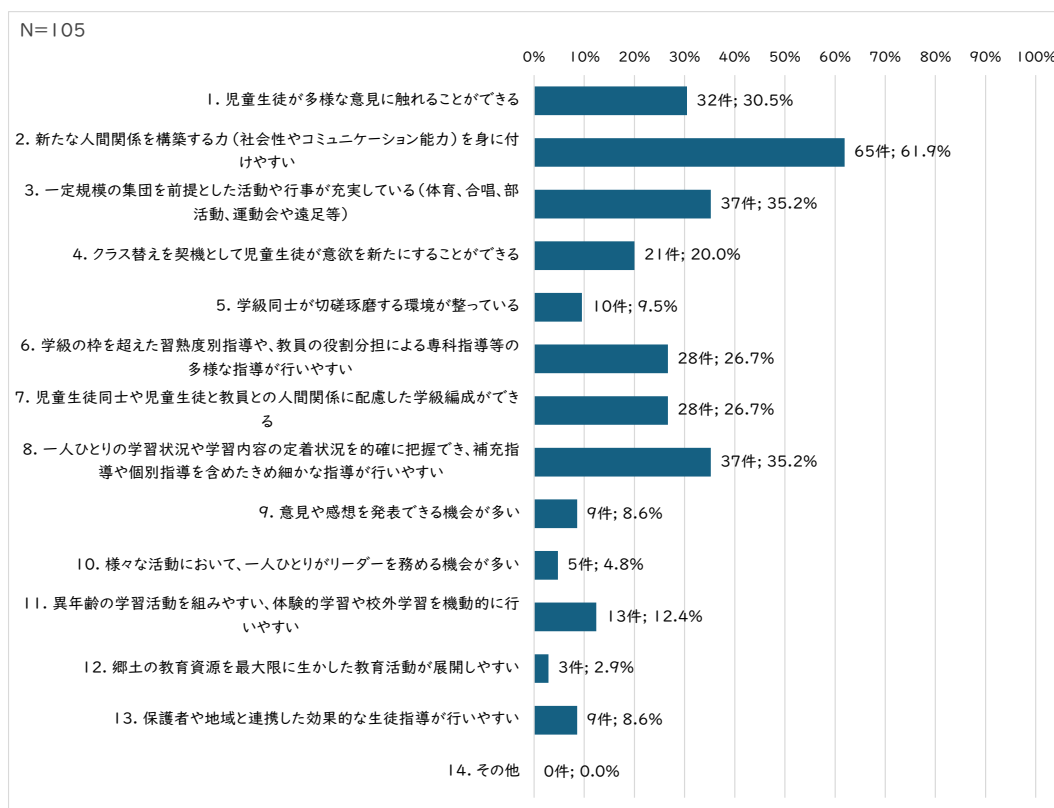
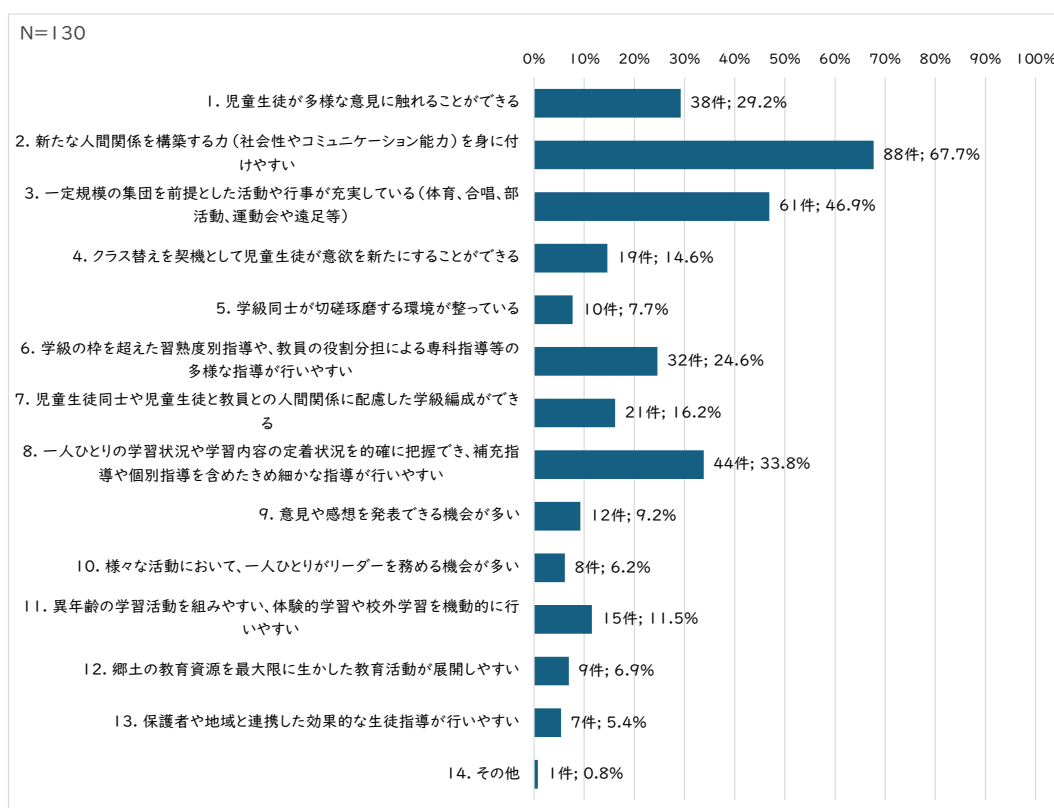


図 一般市民



⑥ 60 歳代以上（保護者等 N=3・一般市民 N=171）

▶ 一般市民において、選択肢2が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

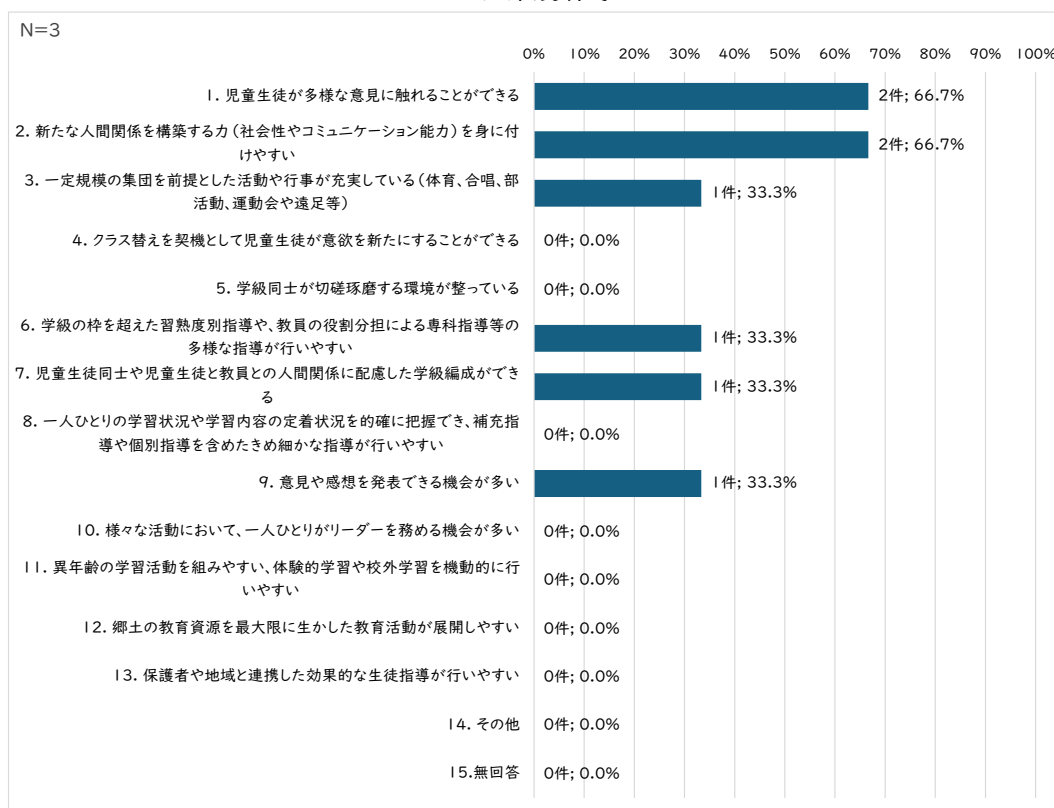
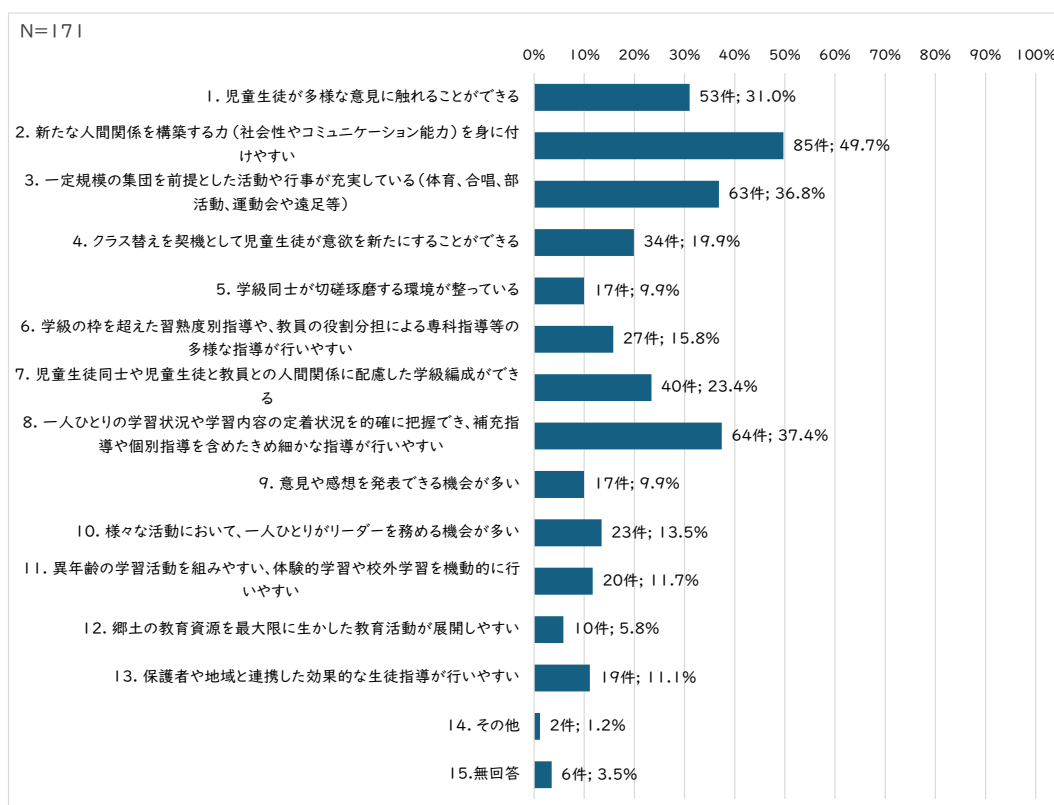


図 一般市民



3) 小学校別

① 那加第一（保護者等 N=74・一般市民 N=47）

▶ 一般市民において、選択肢7が単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

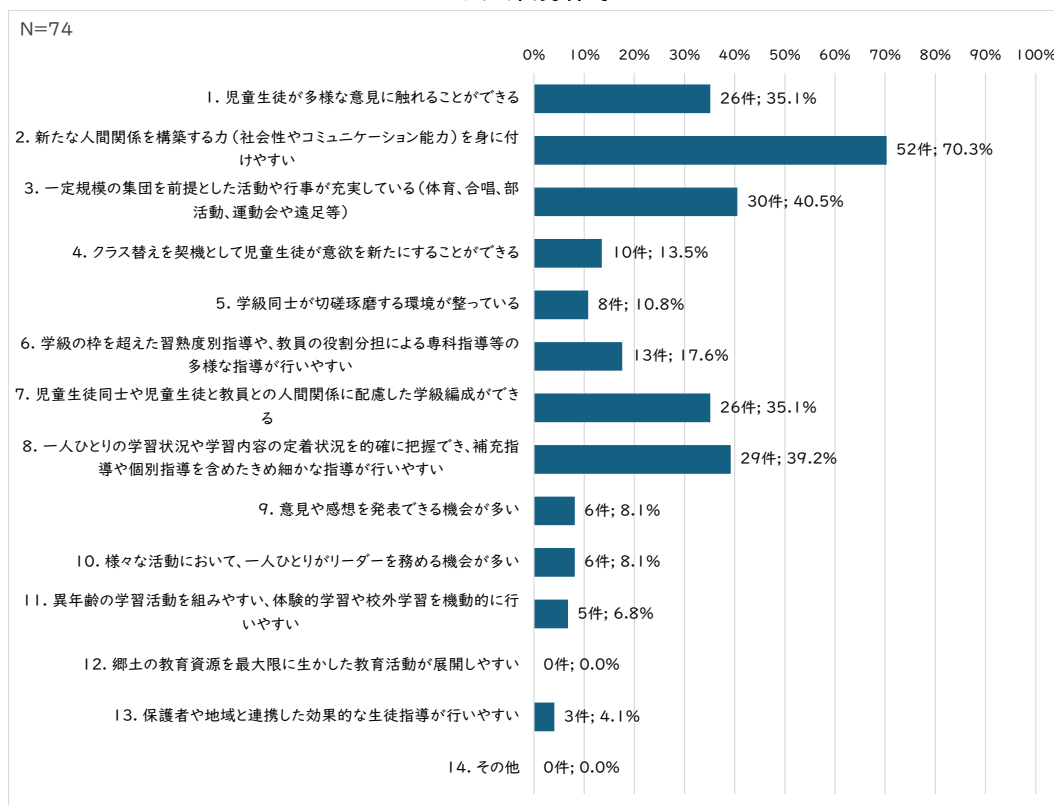
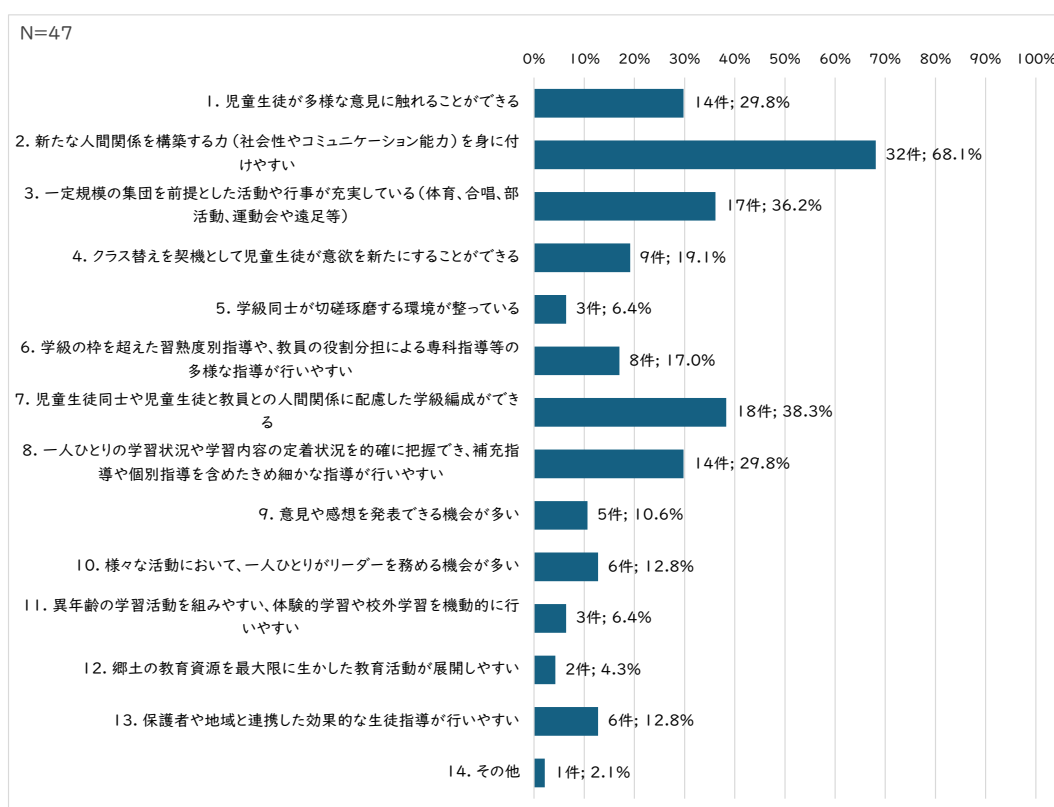


図 一般市民



② 那加第二（保護者等 N=79・一般市民 N=41）

▶ 一般市民において、選択肢4が単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

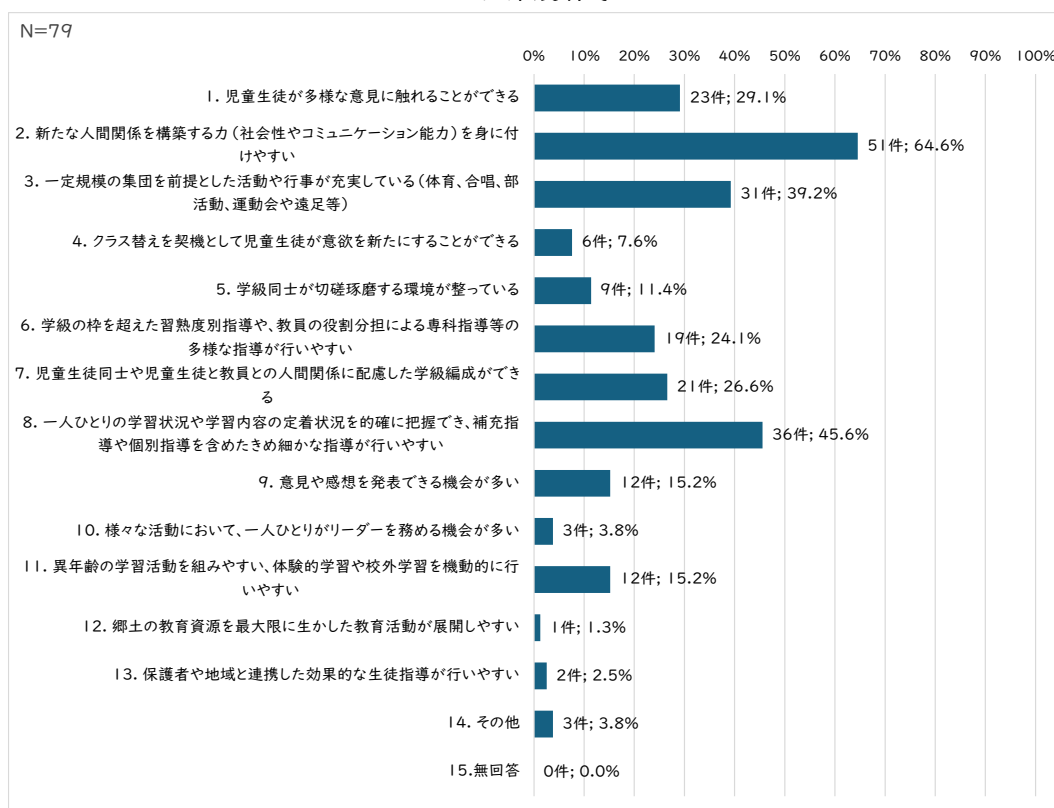
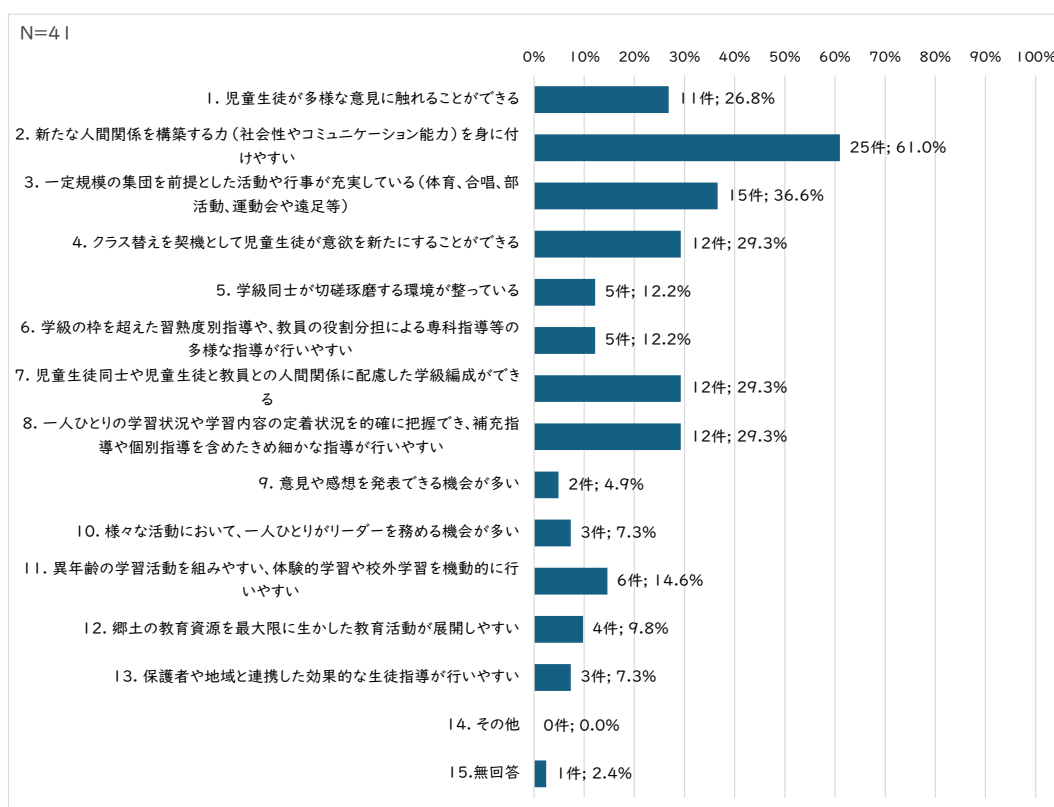


図 一般市民



③ 那加第三（保護者等 N=78・一般市民 N=47）

▶ 一般市民において、選択肢8が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

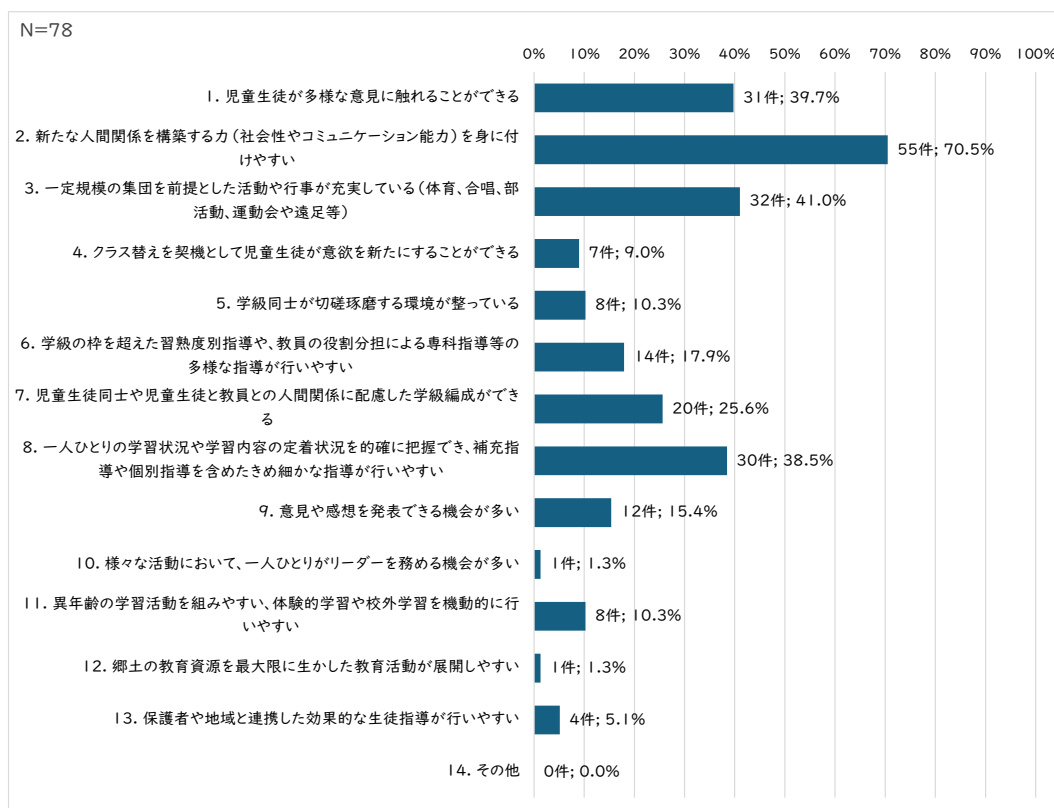
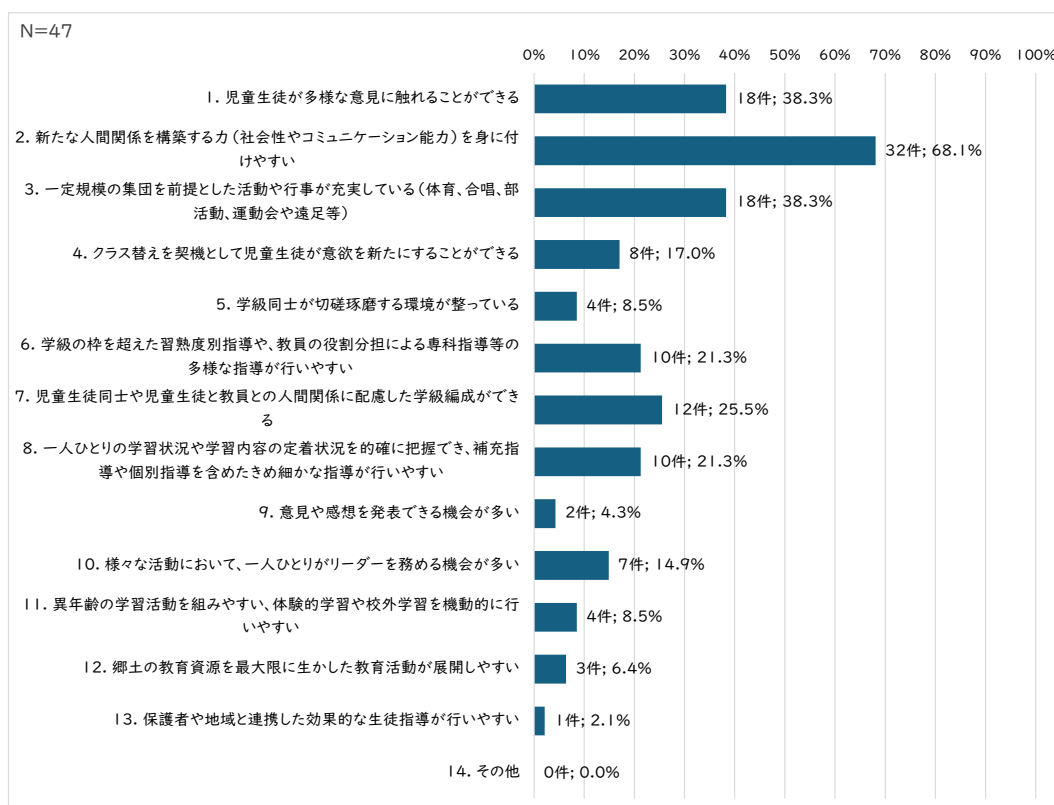


図 一般市民



④ 尾崎（保護者等 N=62・一般市民 N=40）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

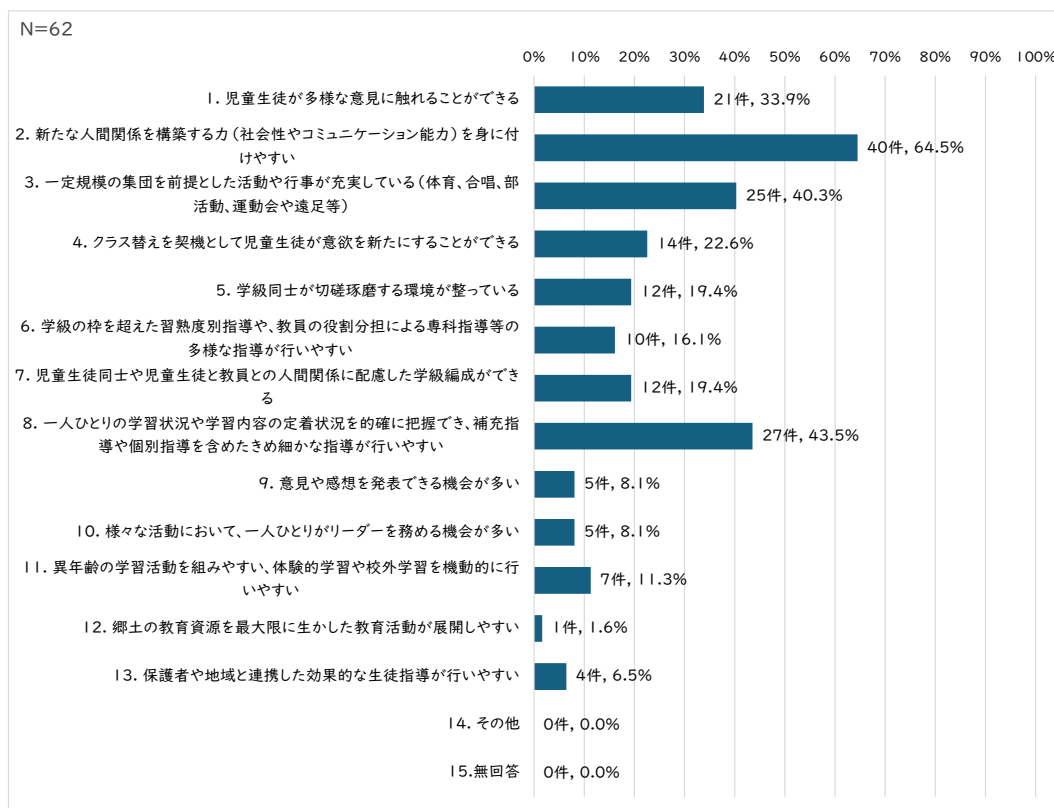
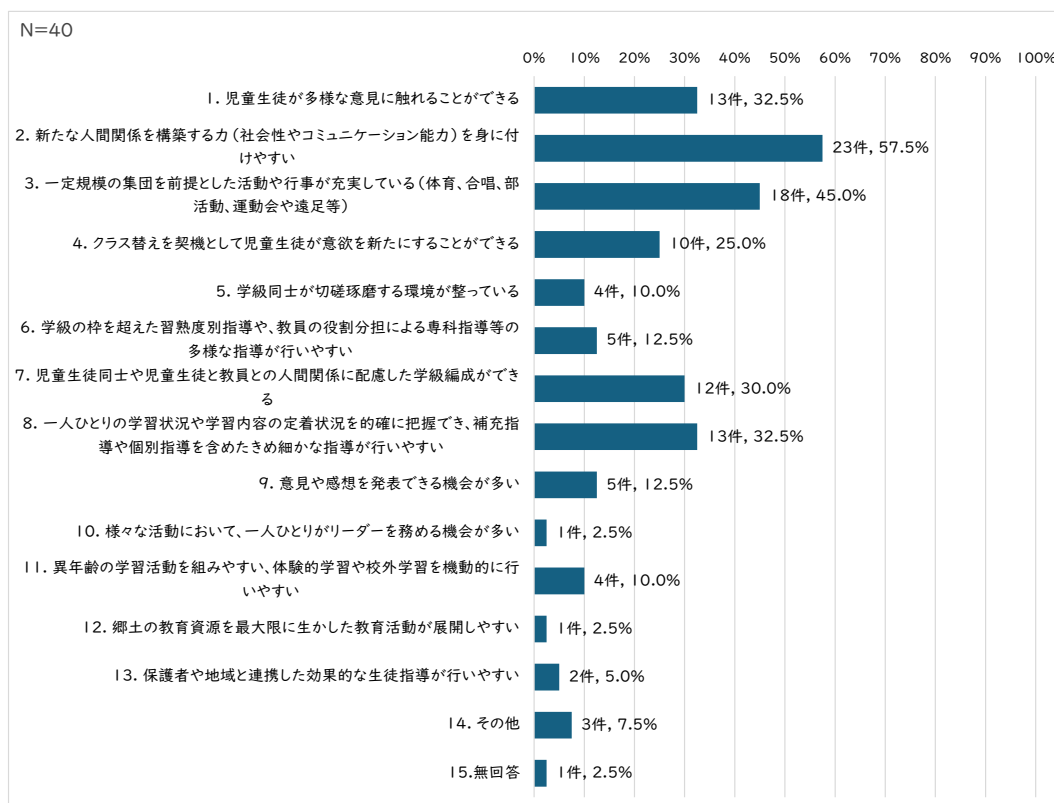


図 一般市民



⑤ 稲羽西（保護者等 N=72・一般市民 N=49）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

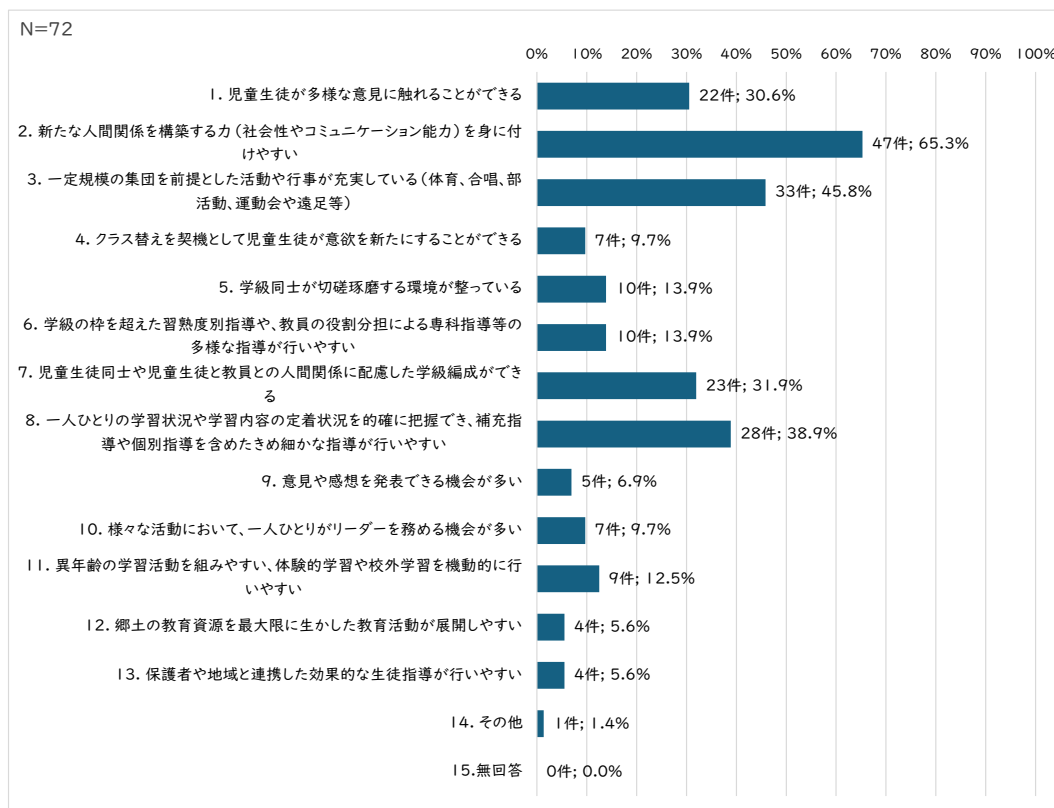
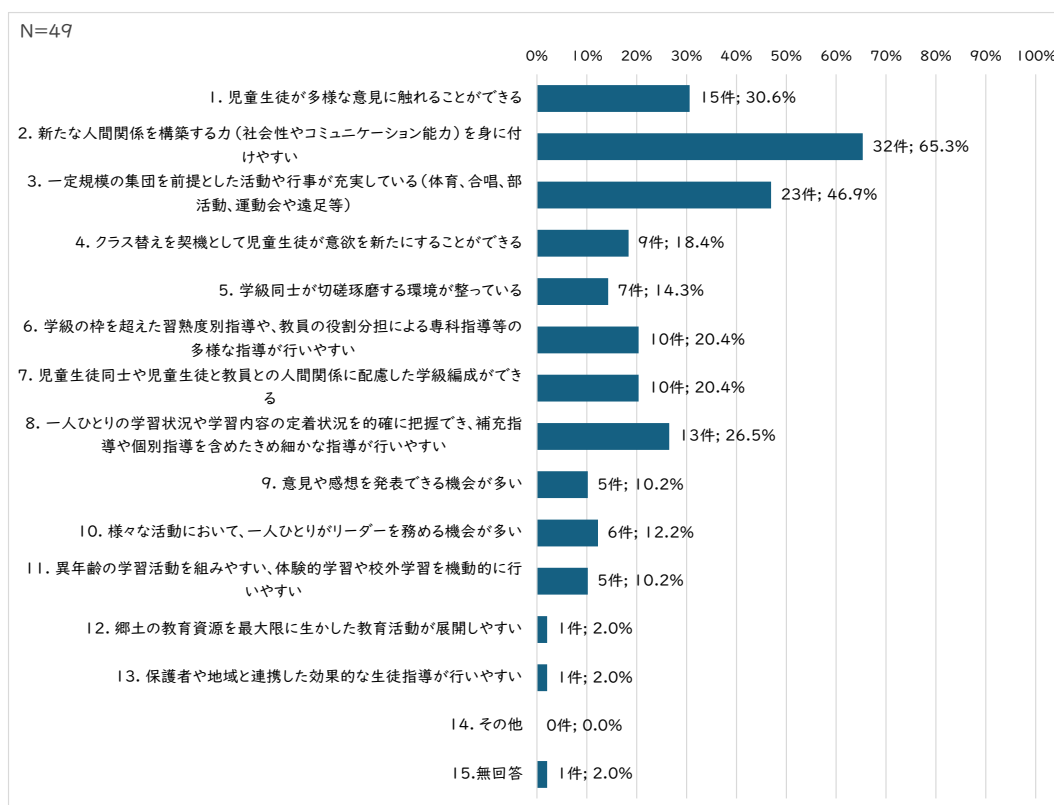


図 一般市民



⑥ 稲羽東（保護者等 N=81・一般市民 N=43）

- ▶ 保護者等と一般市民の両方とも選択肢8が単純集計より多い結果となった。さらに一般市民において、選択肢2が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

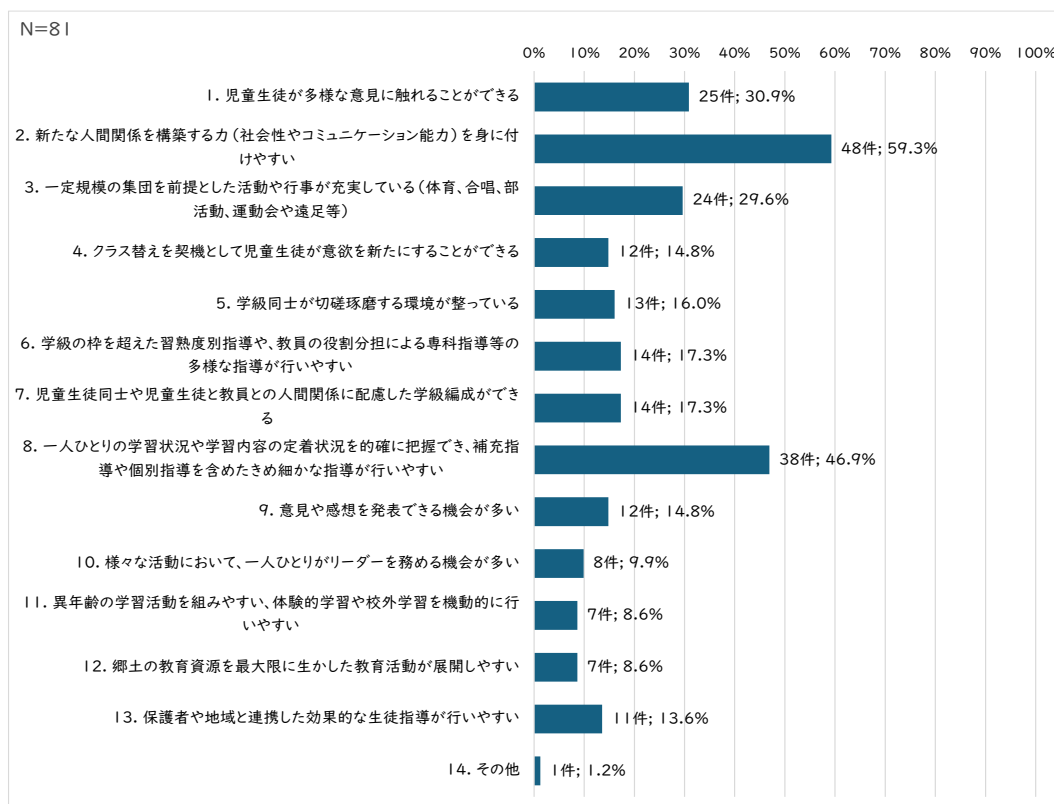
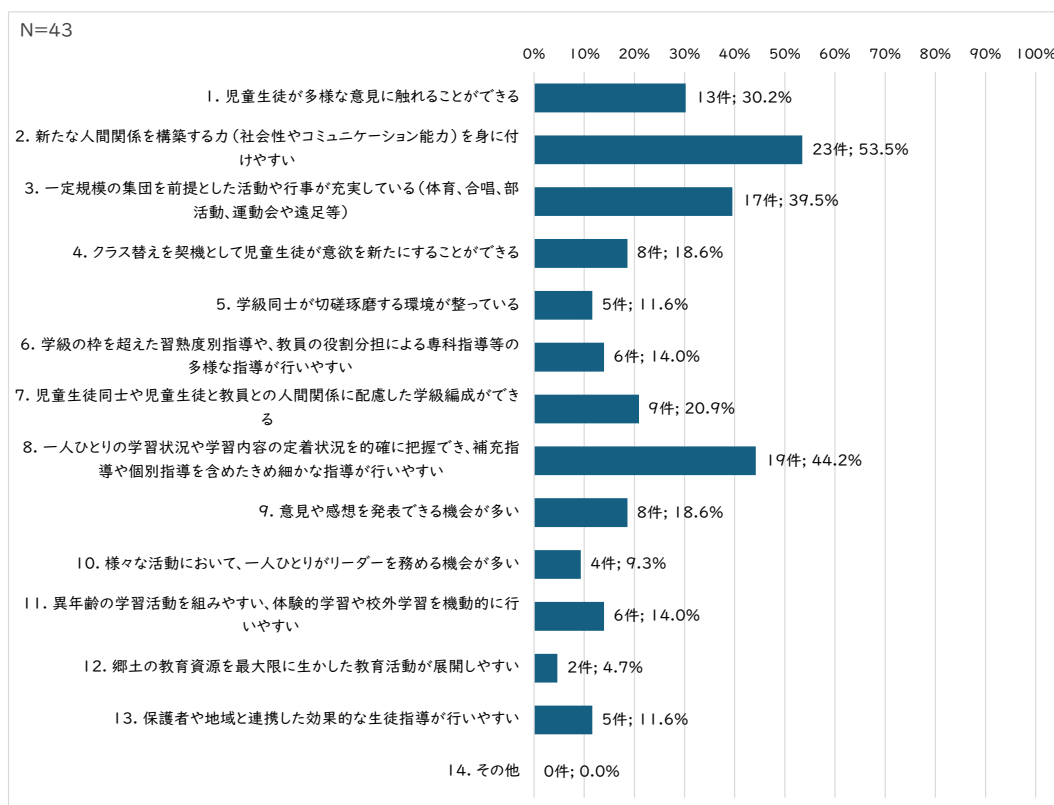


図 一般市民



⑦ 川島（保護者等 N=52・一般市民 N=40）

- ▶ 保護者等において選択肢8が単純集計より少ない結果となり、一般市民において選択肢6が単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

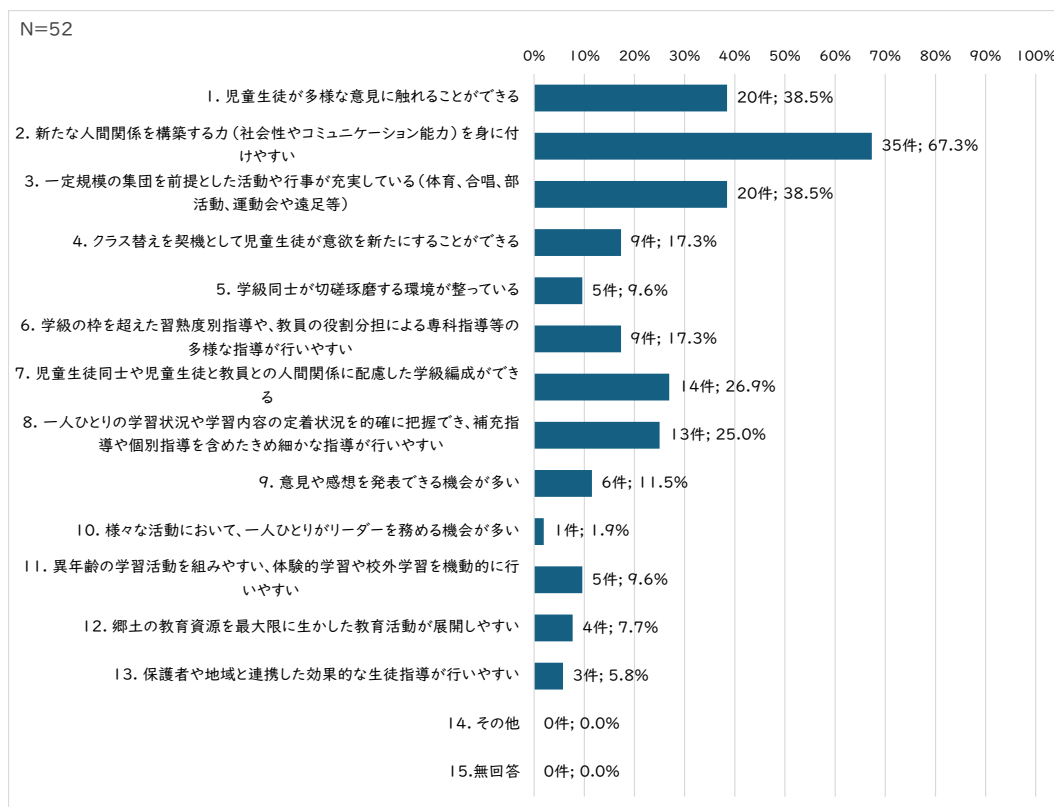
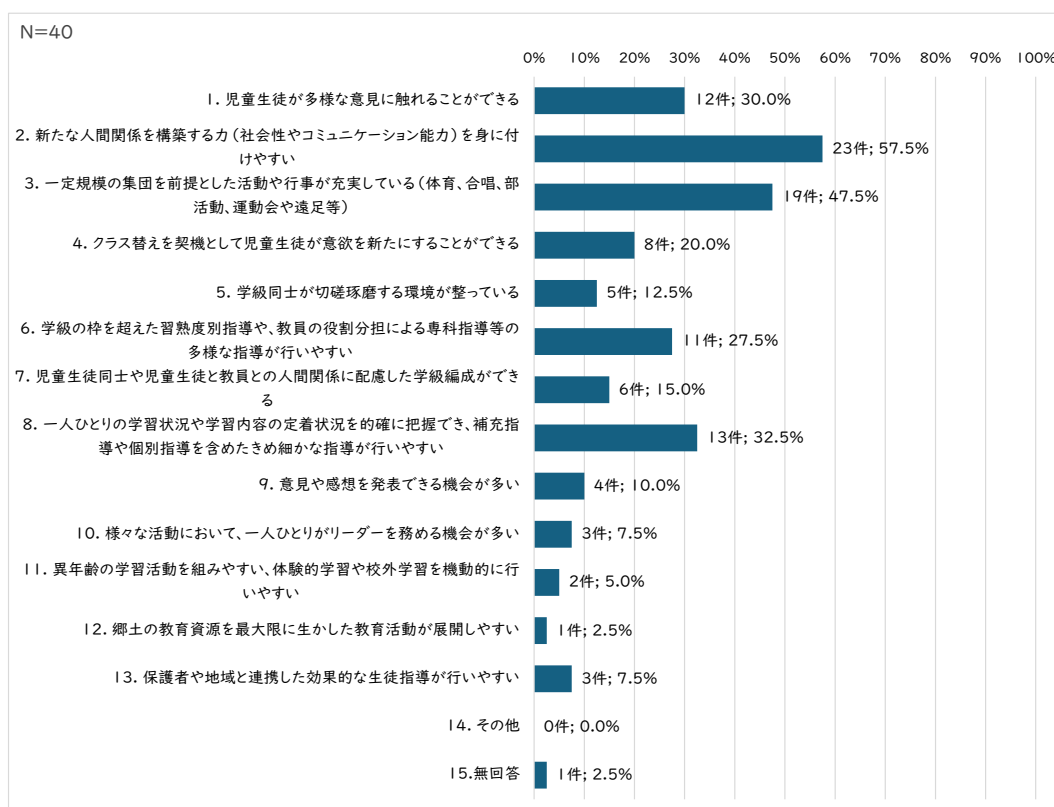


図 一般市民



⑧ 鵜沼第一（保護者等 N=65・一般市民 N=43）

- ▶ 保護者等において選択肢3が単純集計より多い結果となり、一般市民において選択肢2が単純集計より多い結果となったことから、全体的に大規模校でのメリットを重視している傾向がある。

図 保護者等

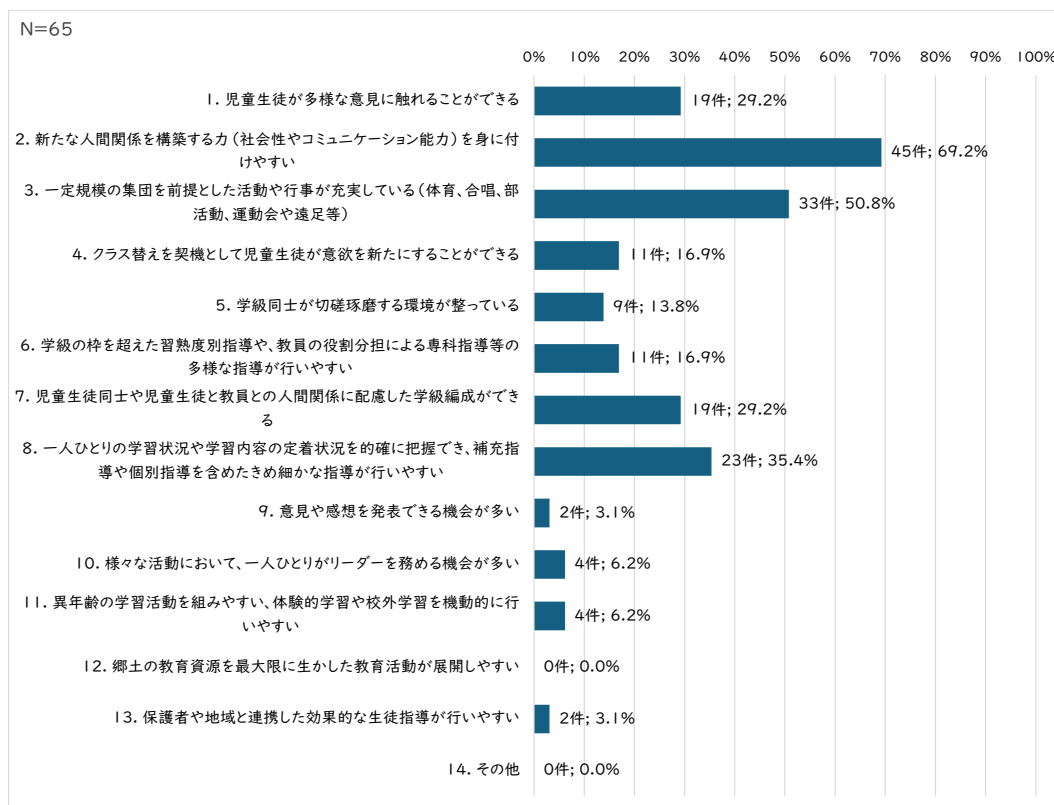
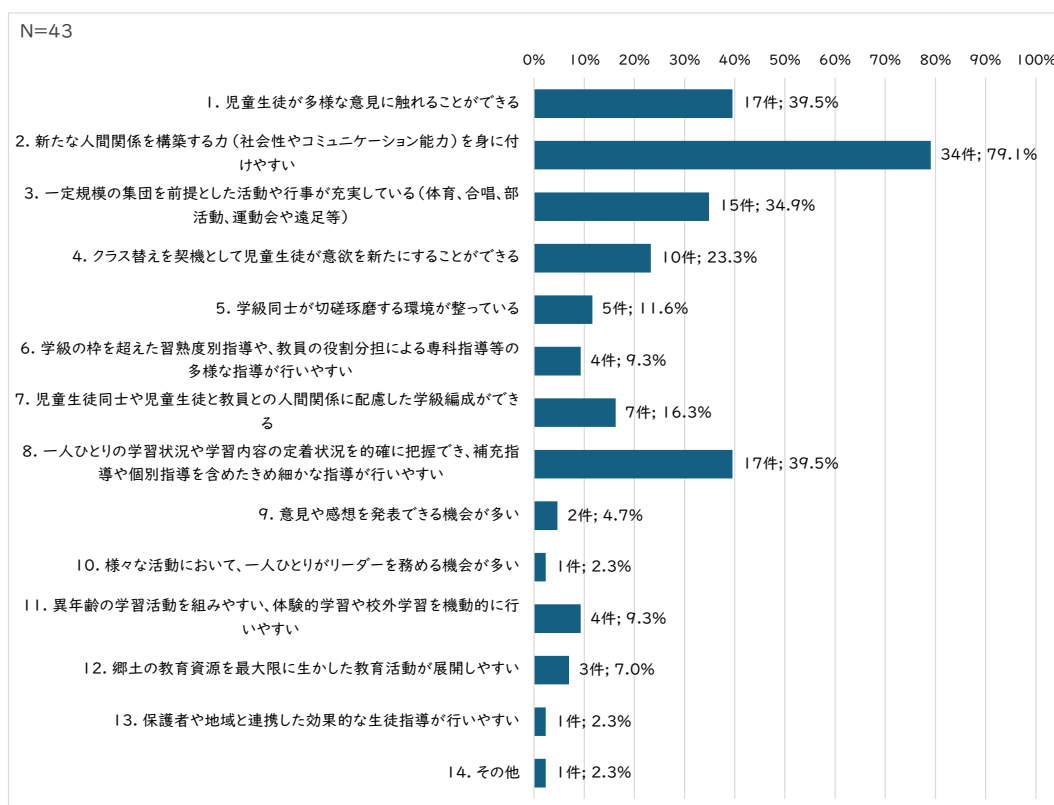


図 一般市民



⑨ 鶴沼第二（保護者等 N=70・一般市民 N=44）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

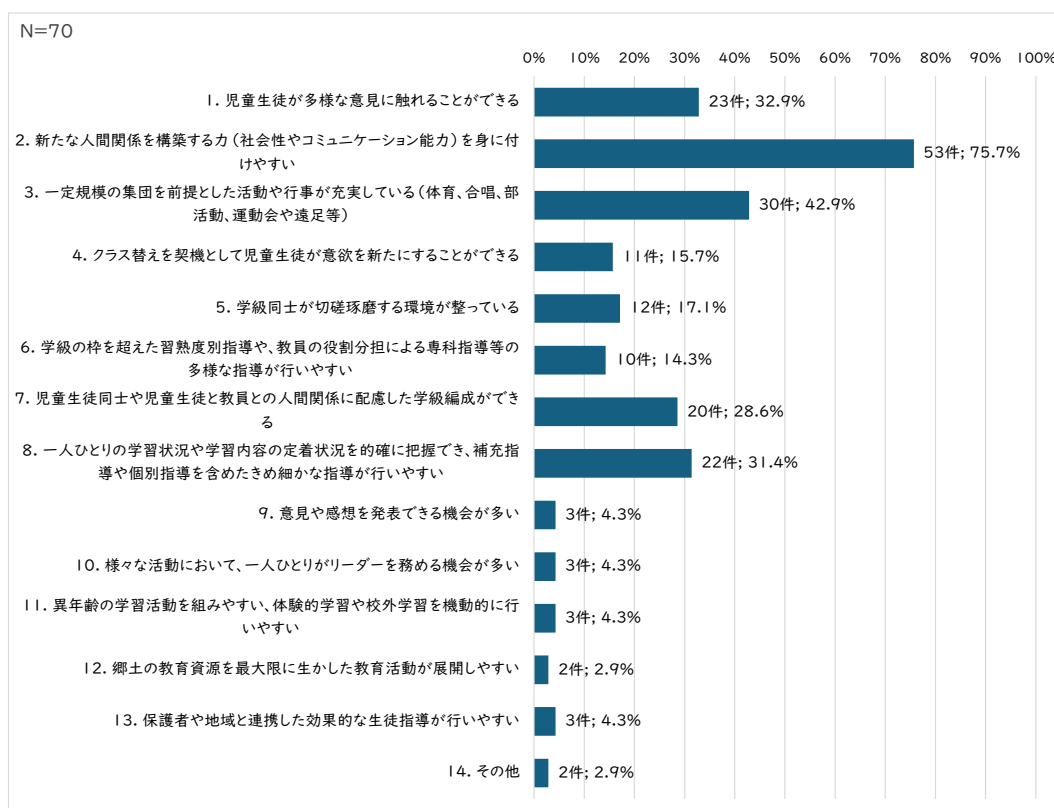
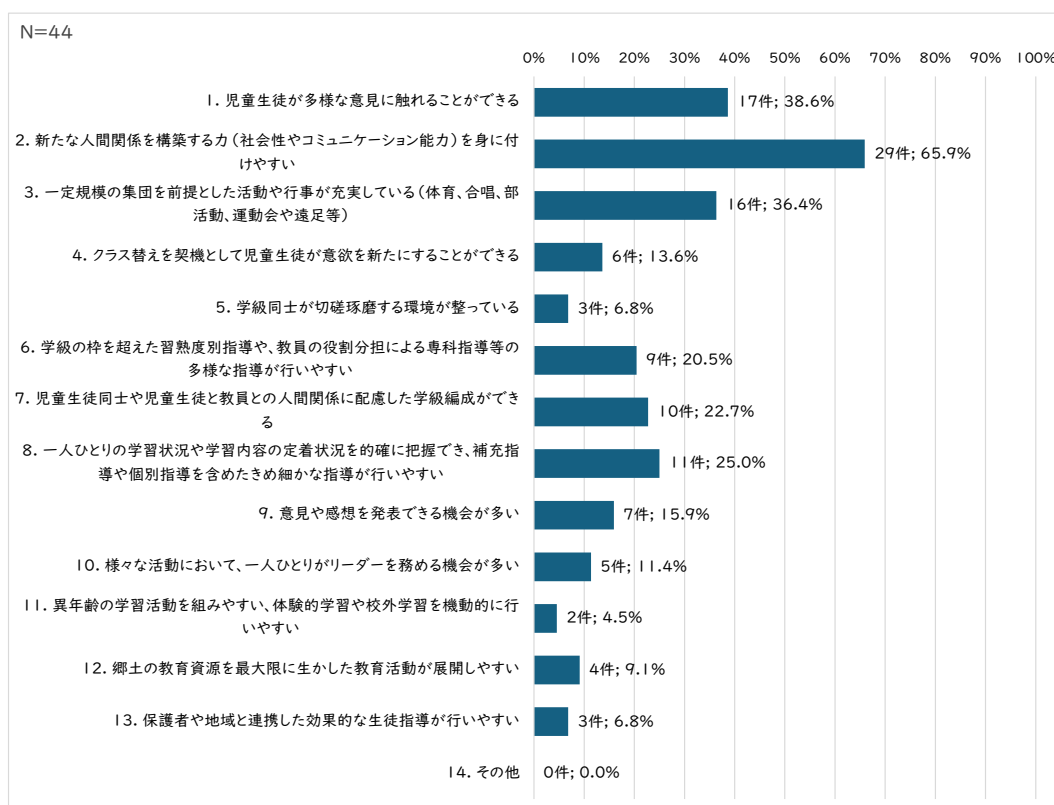


図 一般市民



⑩ 鵜沼第三（保護者等 N=76・一般市民 N=44）

- ▶ 保護者等において選択肢2が単純集計より多い結果となり、一般市民において選択肢6が単純集計より多い結果となったことから、全体的に大規模校でのメリットを重視している傾向がある。

図 保護者等

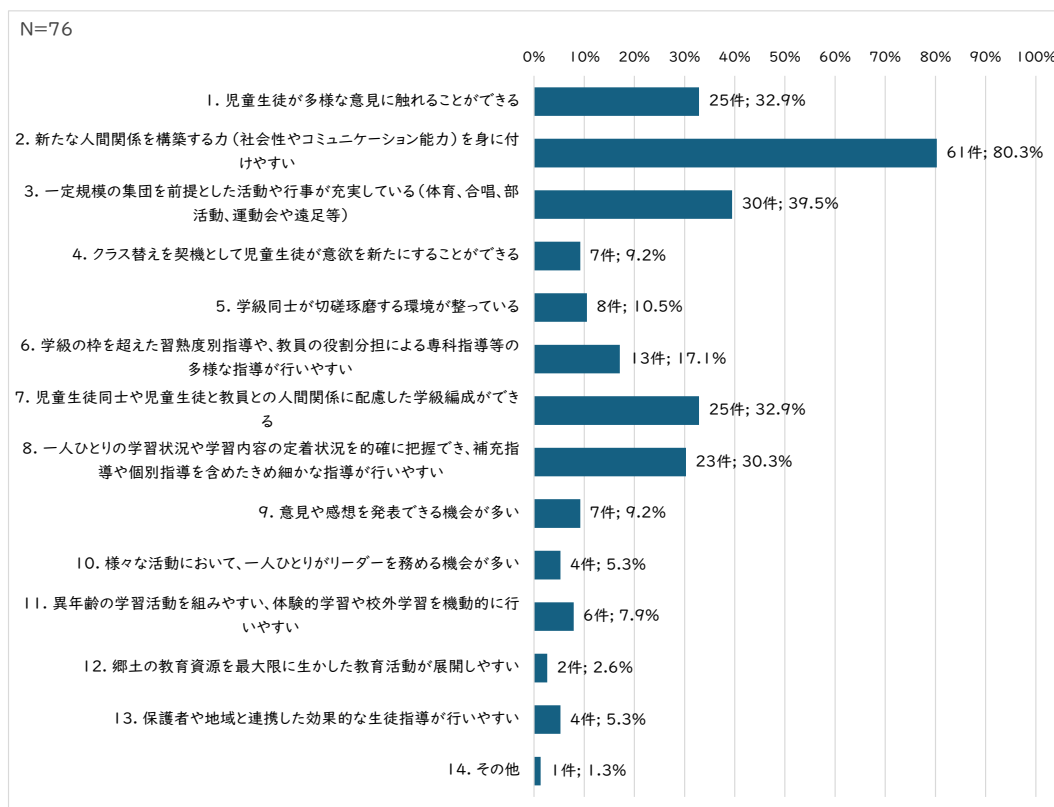
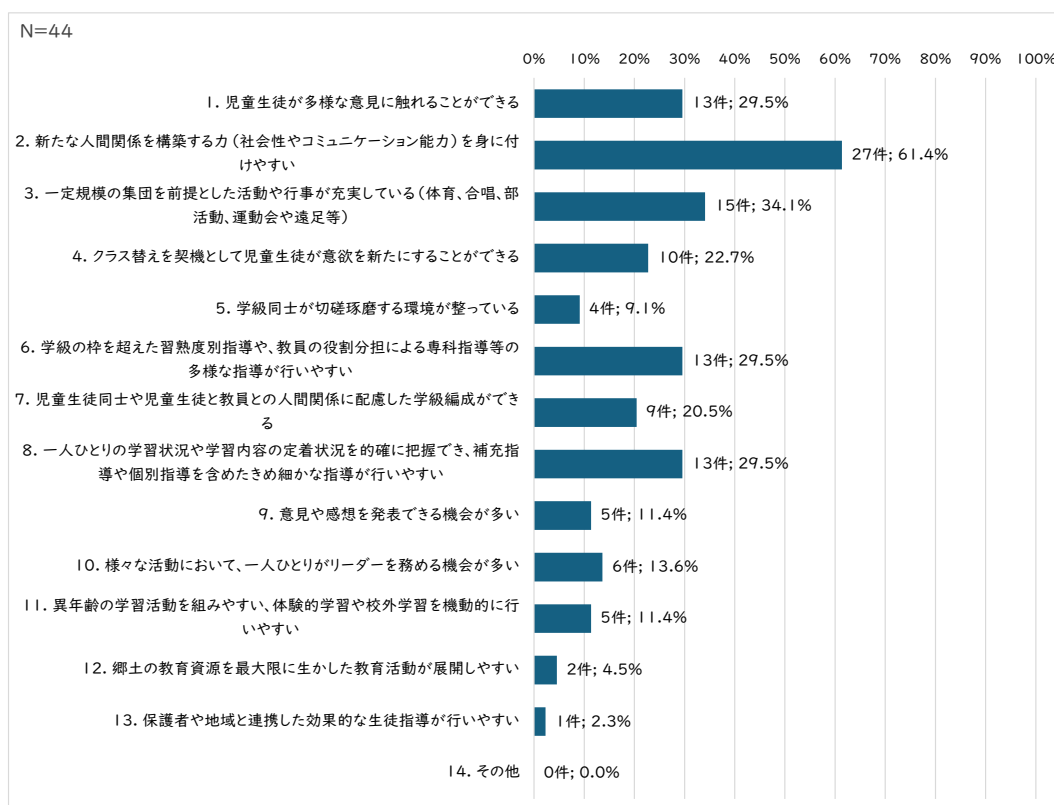


図 一般市民



① 緑苑（保護者等 N=68・一般市民 N=47）

▶ 保護者等において選択肢2が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

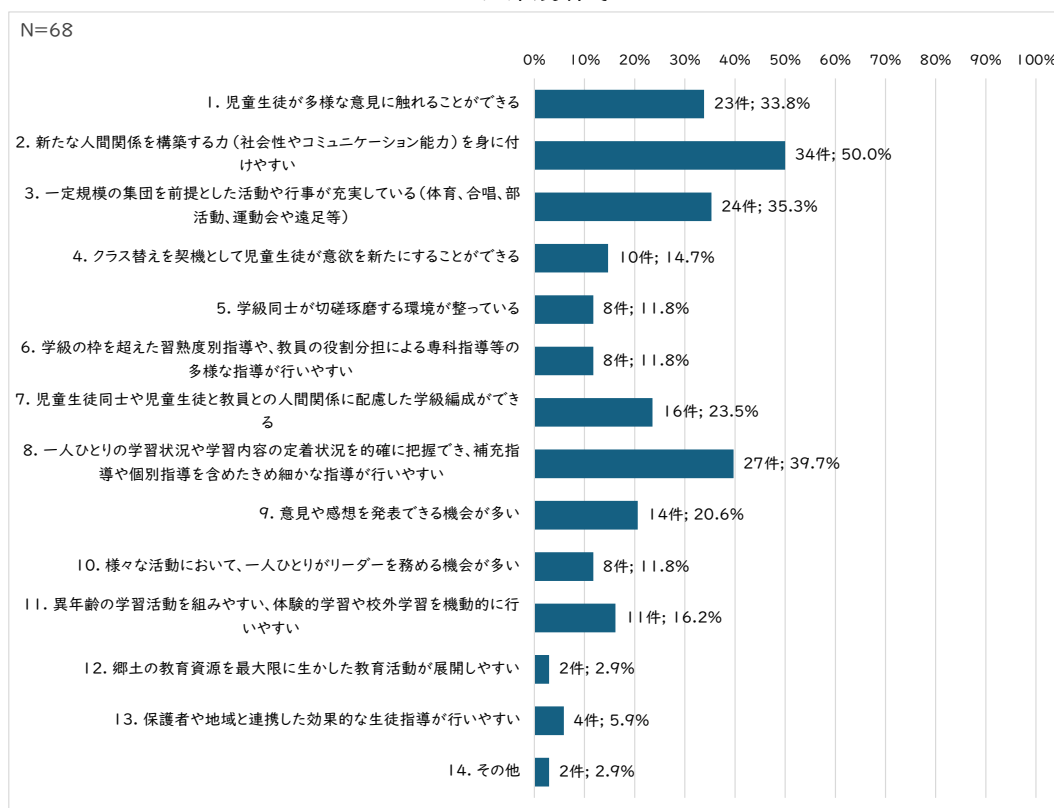
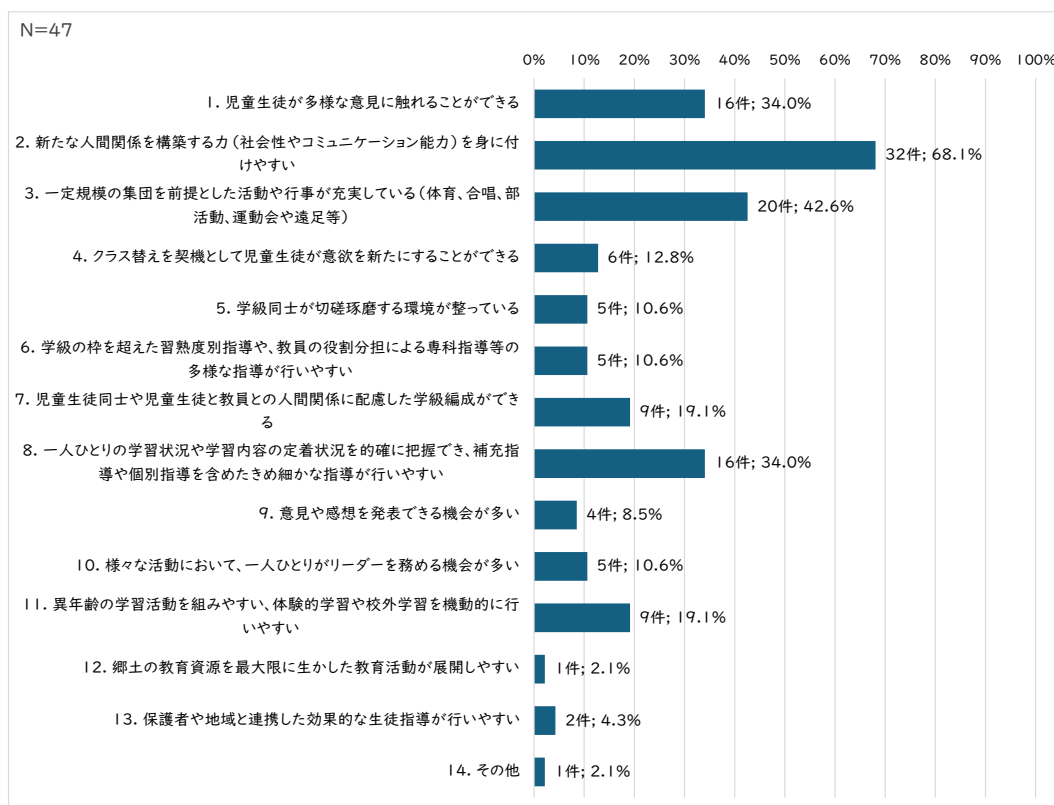


図 一般市民



② 八木山（保護者等 N=79・一般市民 N=51）

▶ 保護者等と一般市民の両方とも選択肢8の単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

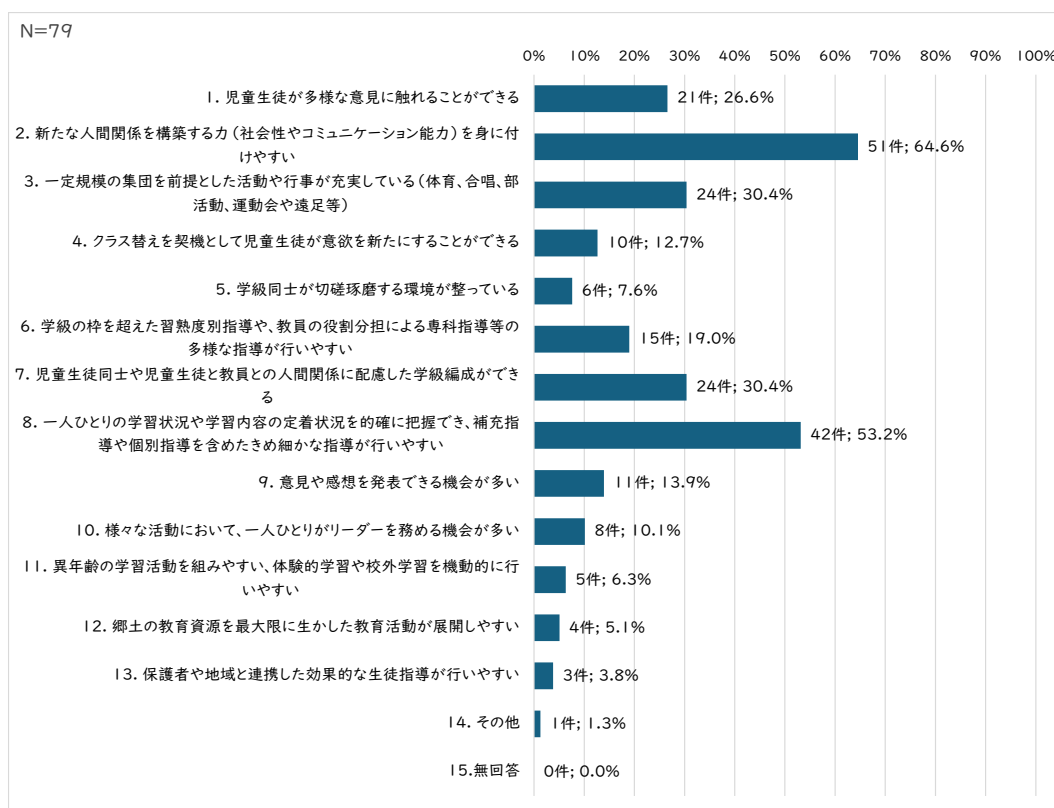
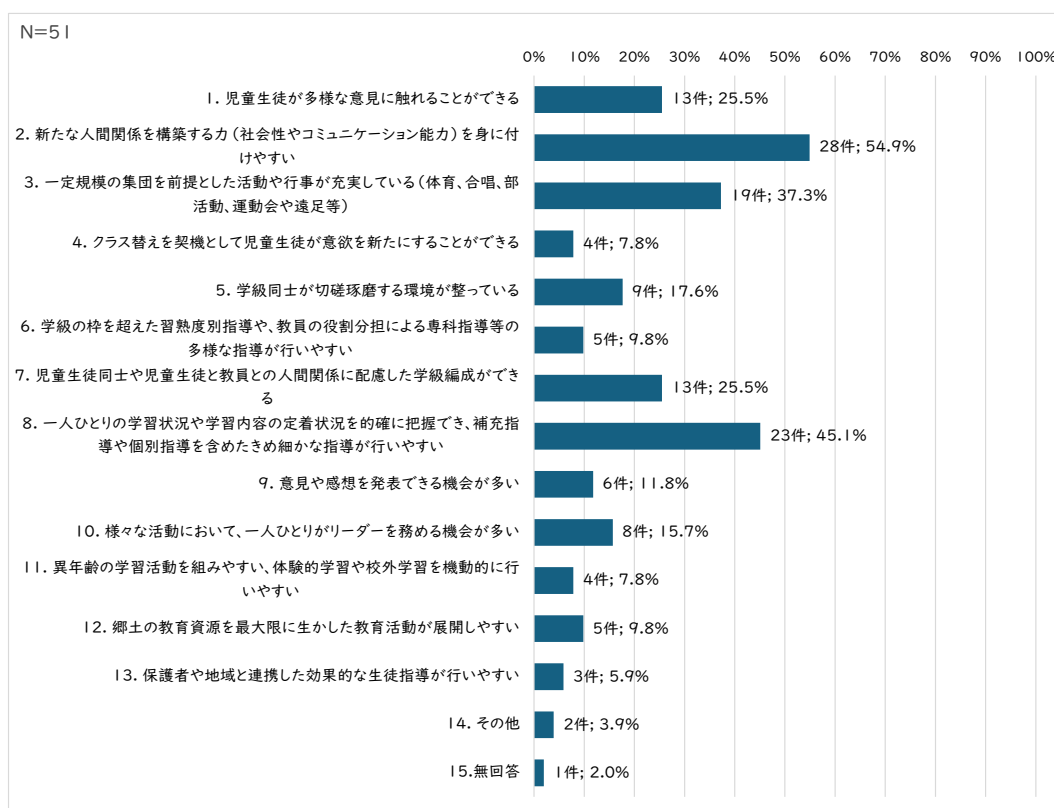


図 一般市民



⑬ 陵南（保護者等 N=83・一般市民 N=37）

▶ 一般市民において選択肢8が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

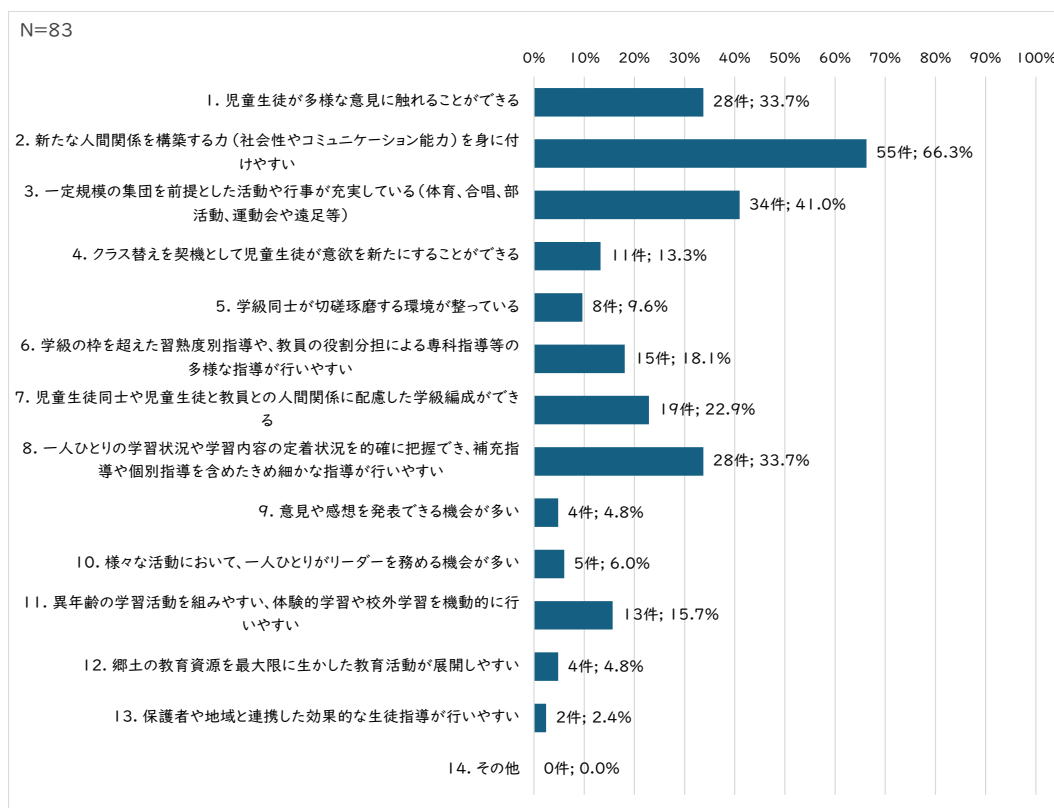
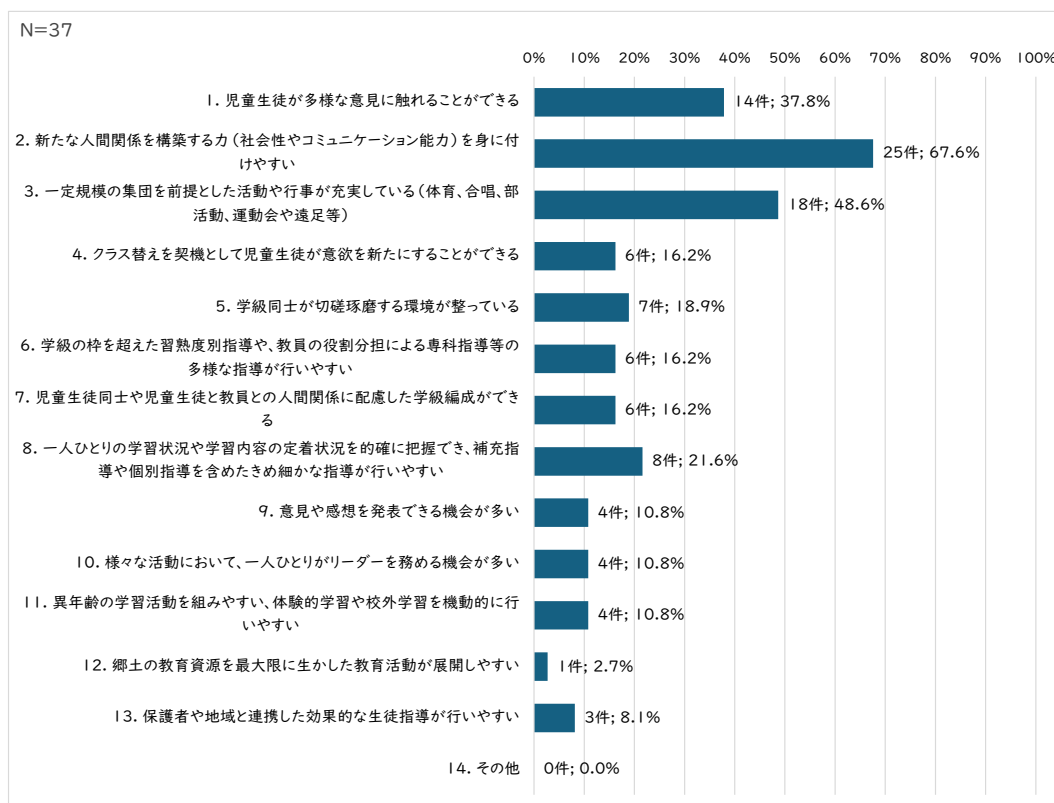


図 一般市民



⑭ 各務（保護者等 N=77・一般市民 N=43）

- ▶ 一般市民において選択肢8が単純集計より多い結果となった一方で、保護者等においては選択肢8が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

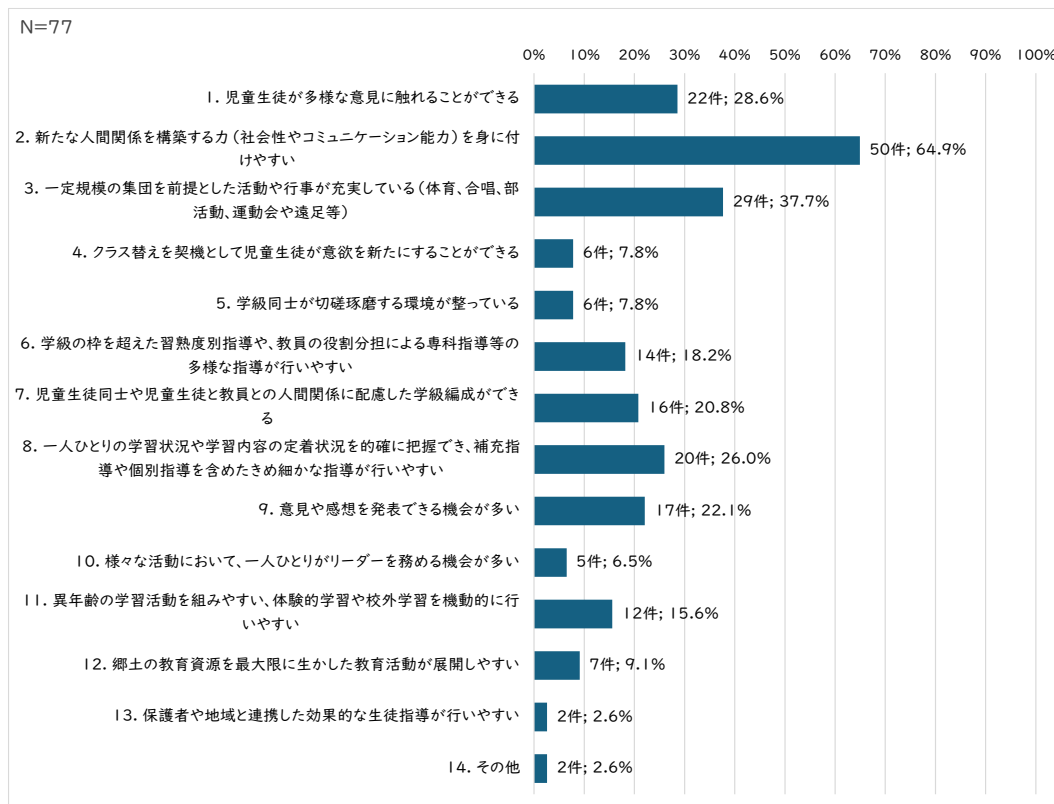
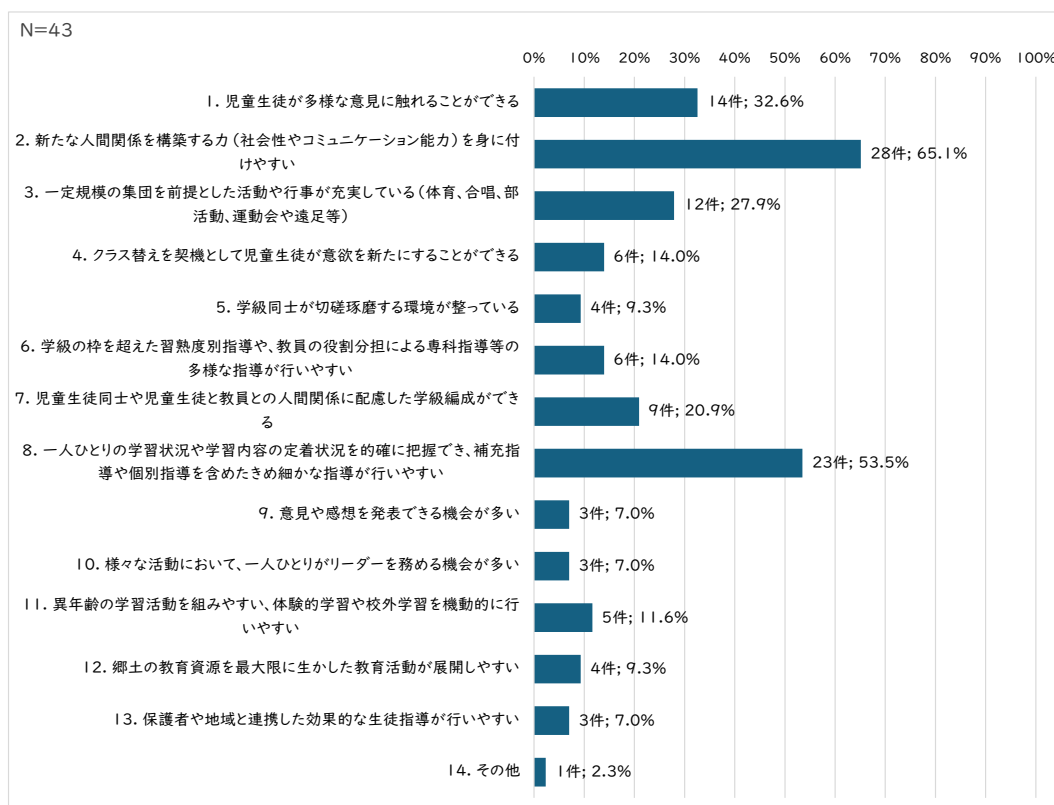


図 一般市民



⑮ 蘇原第一（保護者等 N=73・一般市民 N=41）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

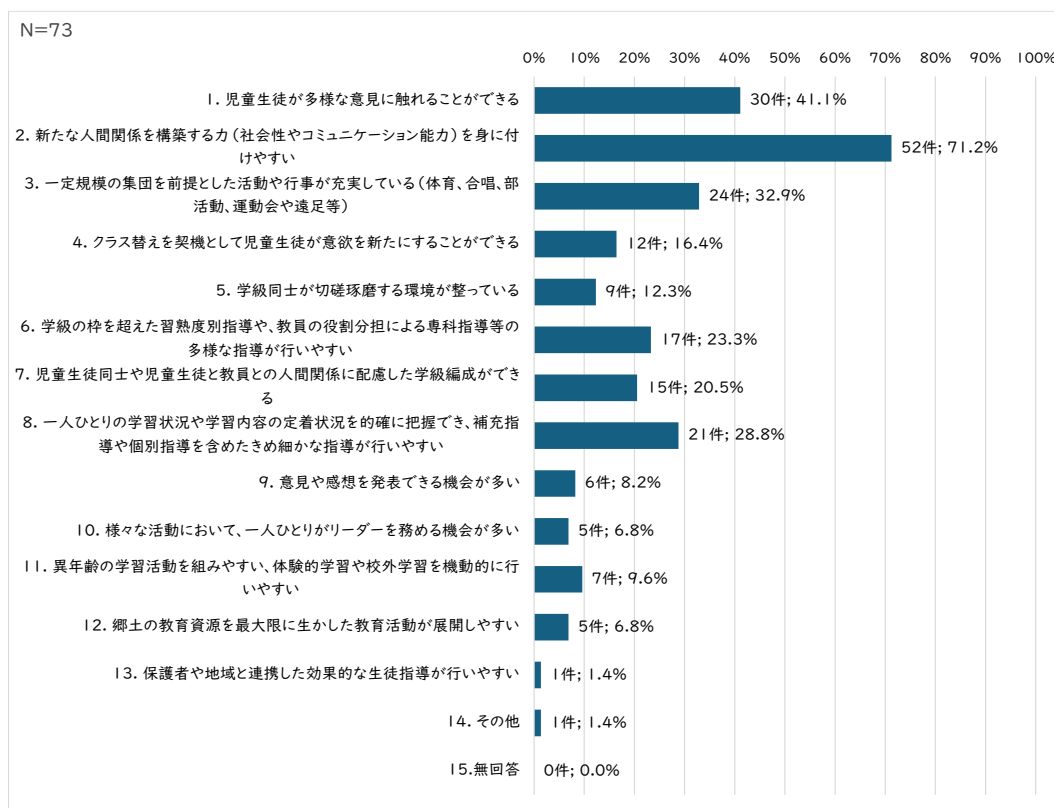
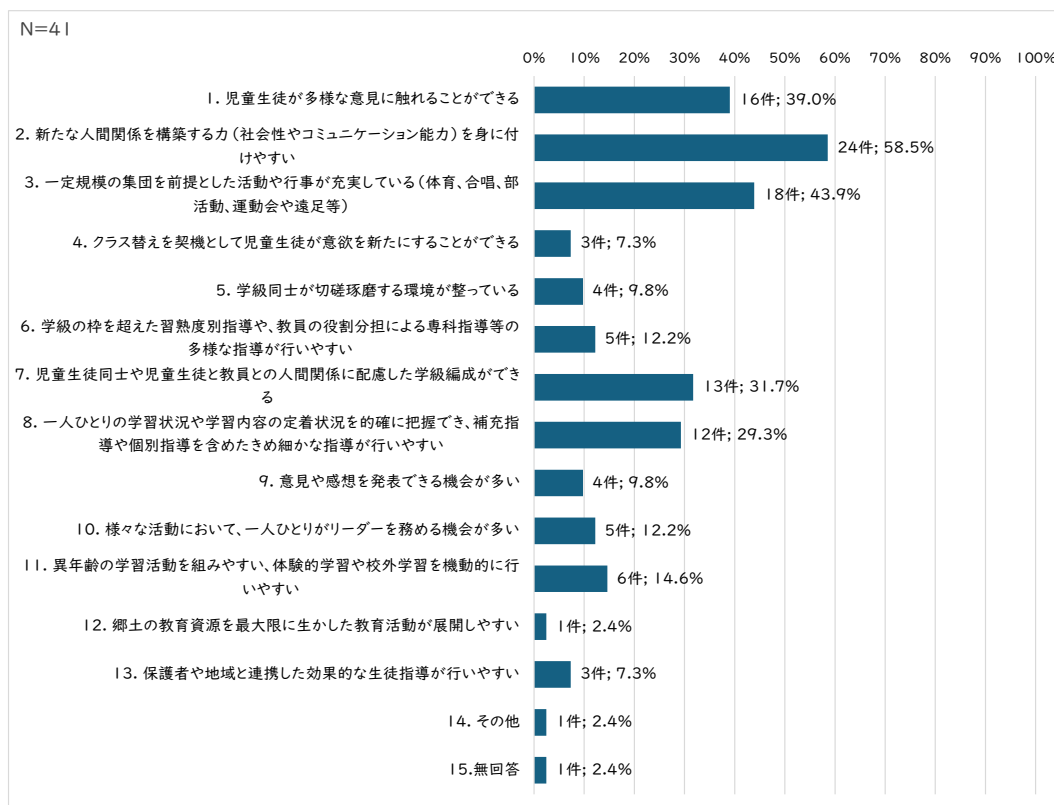


図 一般市民



⑯ 蘇原第二（保護者等 N=70・一般市民 N=41）

▶ 一般市民において選択肢2・3が単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

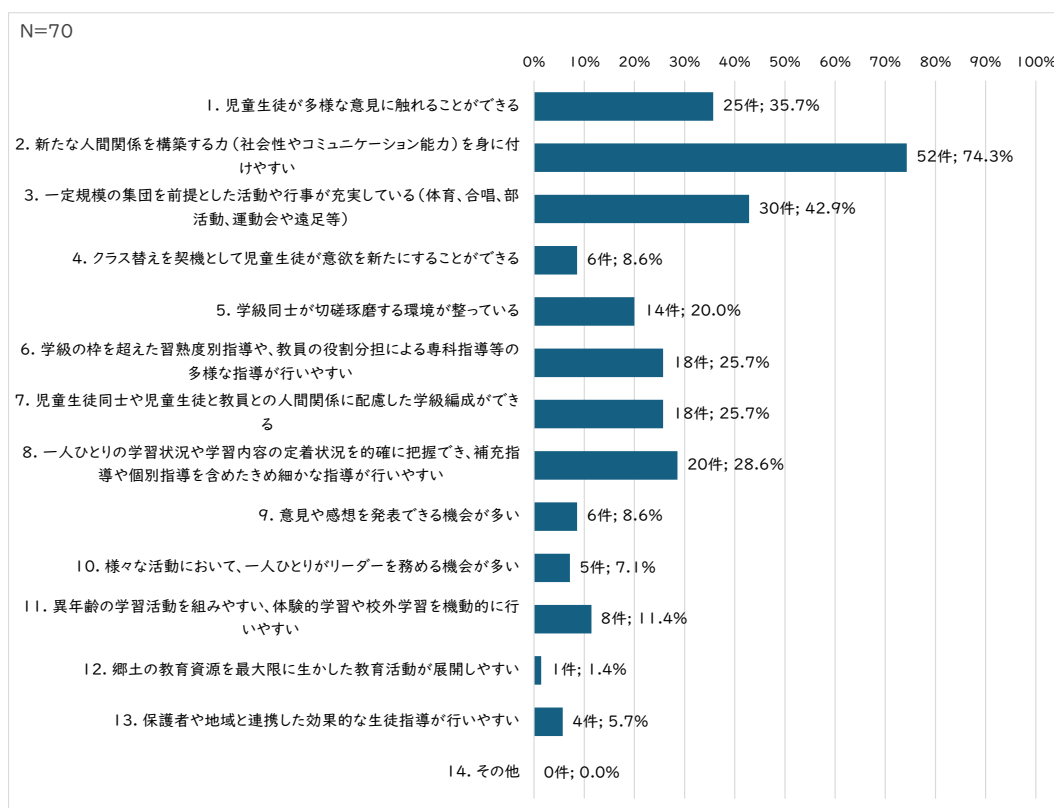
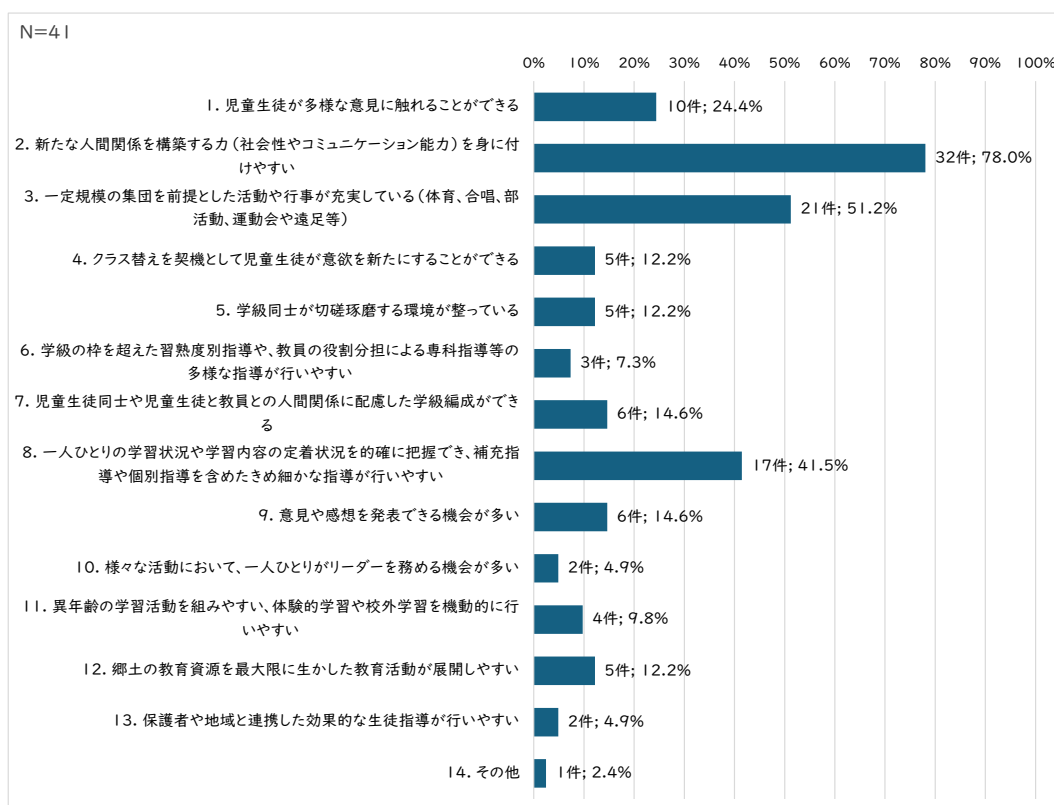


図 一般市民



⑰ 中央（保護者等 N=83・一般市民 N=34）

▶ 一般市民において選択肢5が単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

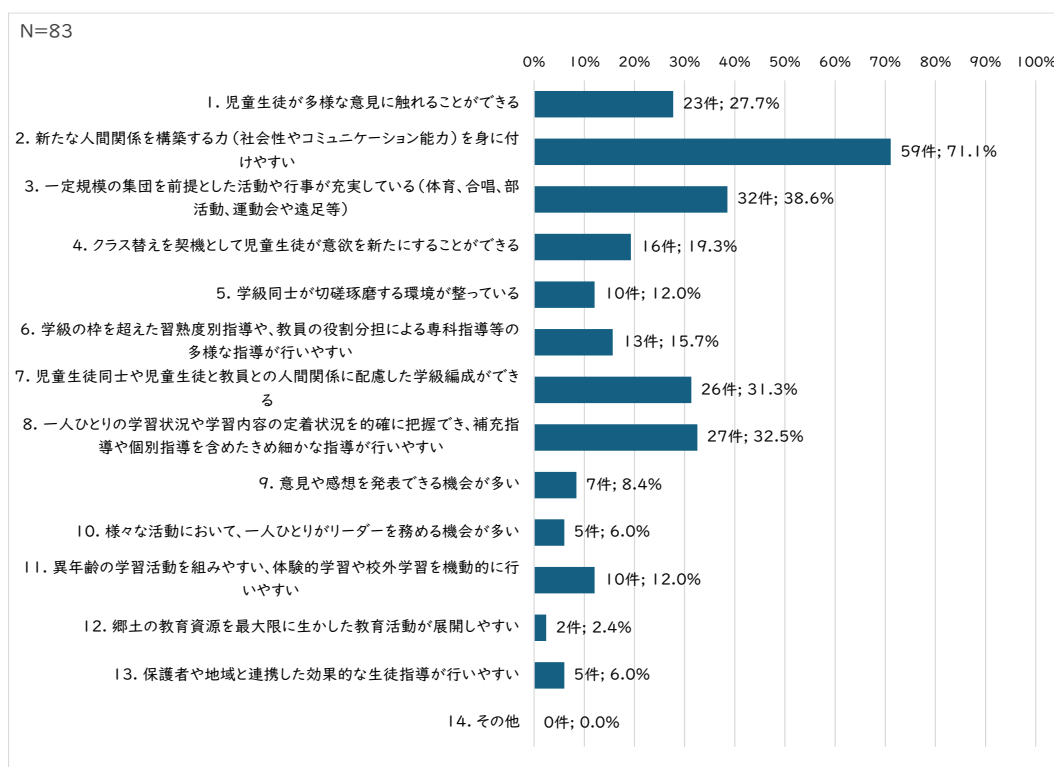
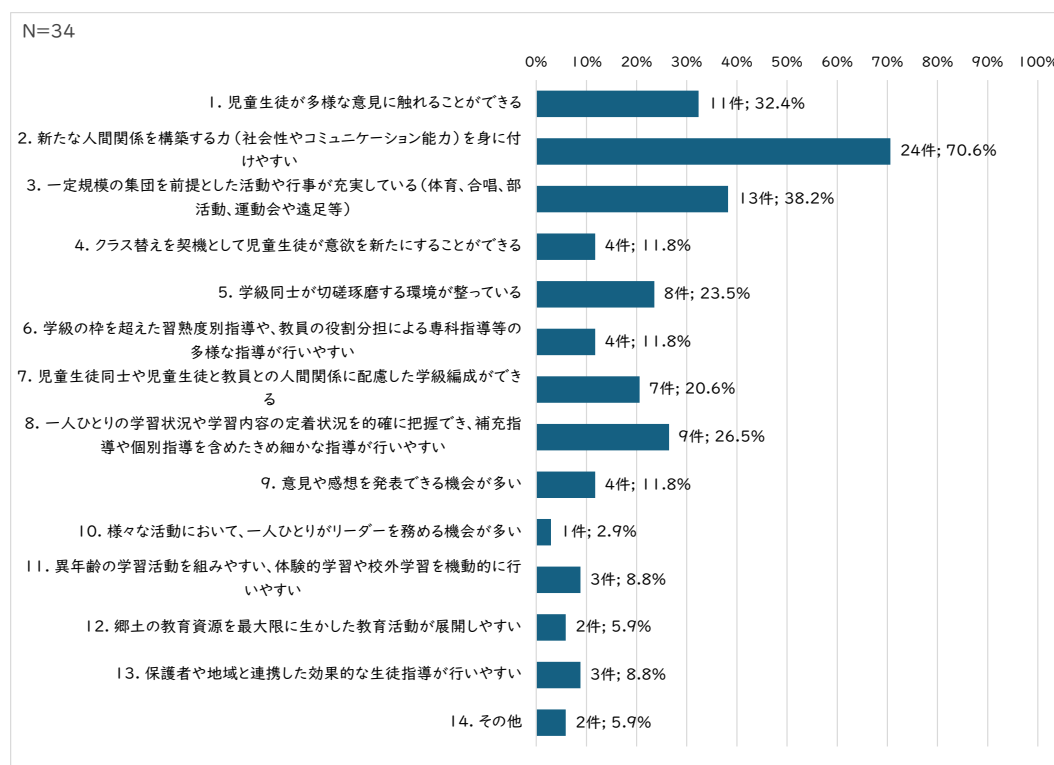


図 一般市民



2. 問5 児童生徒数の減少やそれに伴う学級数の減少が推測されるなか、子どもたちにとってよりよい教育環境とするために、今後どのようにすることが望ましいと考えますか。(1つだけ選択)

1) 単純集計

全体の結果は以下の通りである。

図 保護者等

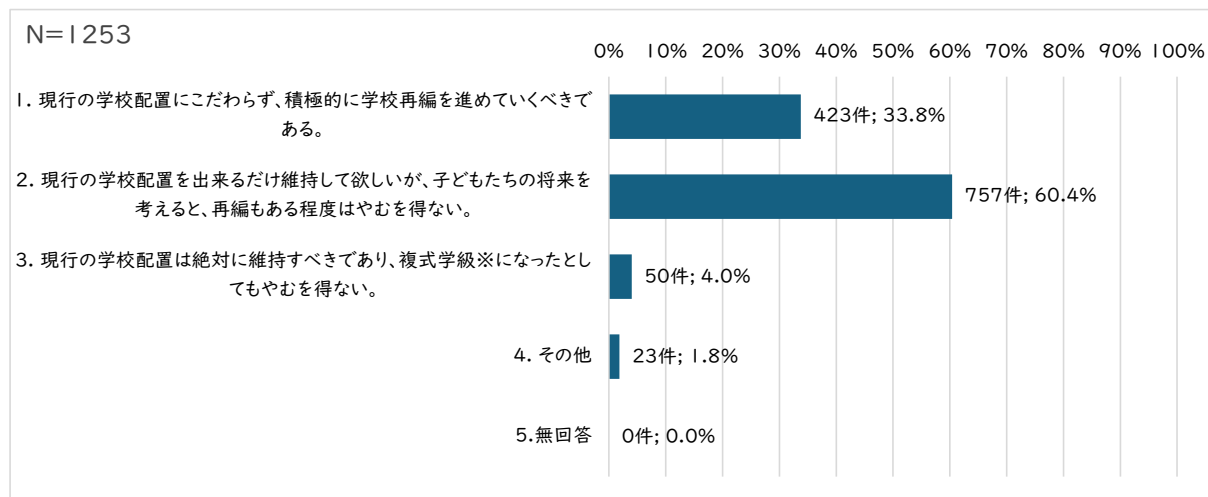
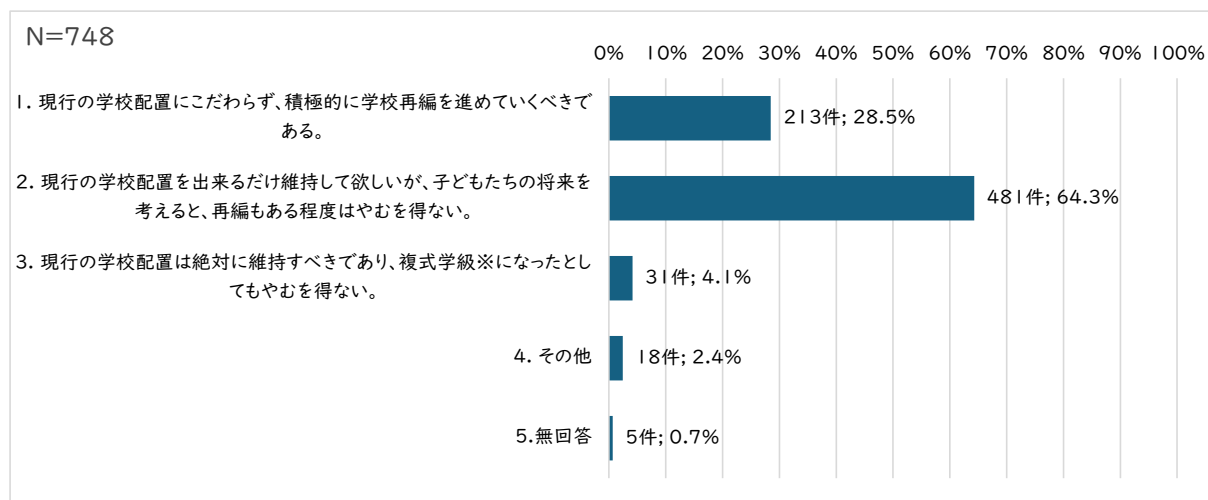


図 一般市民



2) 年齢別

① 10 歳代（保護者等 N=25・一般市民 N=90）

▶ 保護者等において、単純集計より選択肢1が少なく、選択肢2が多い結果となった。

図 保護者等

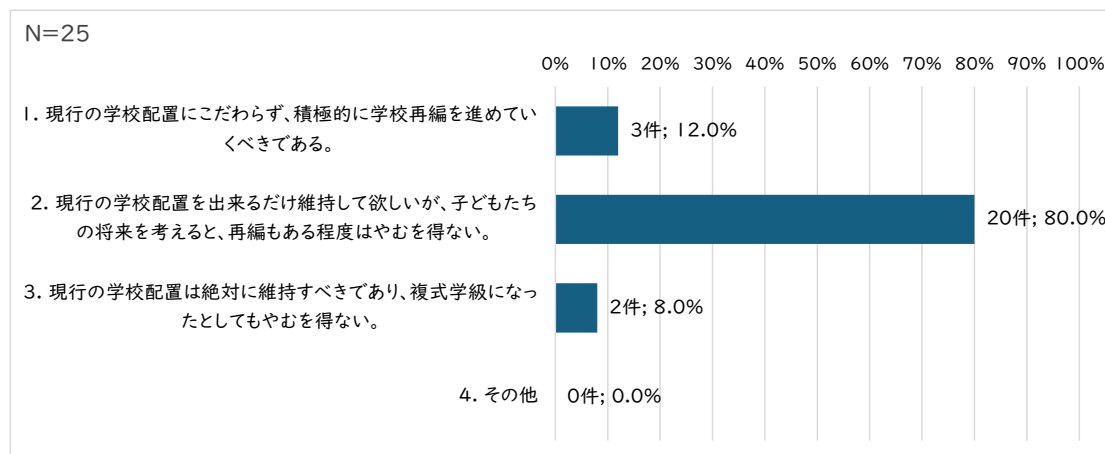
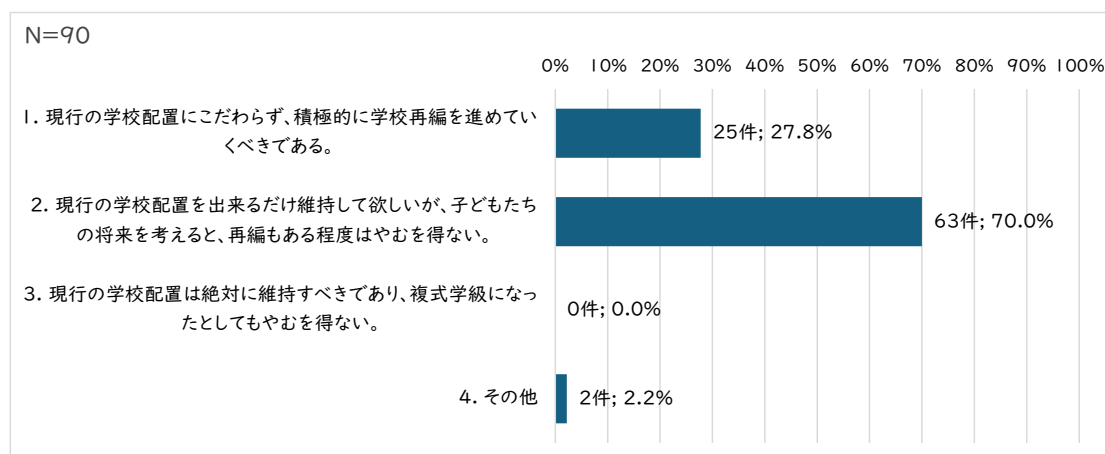


図 一般市民



② 20 歳代（保護者等 N=57・一般市民 N=86）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

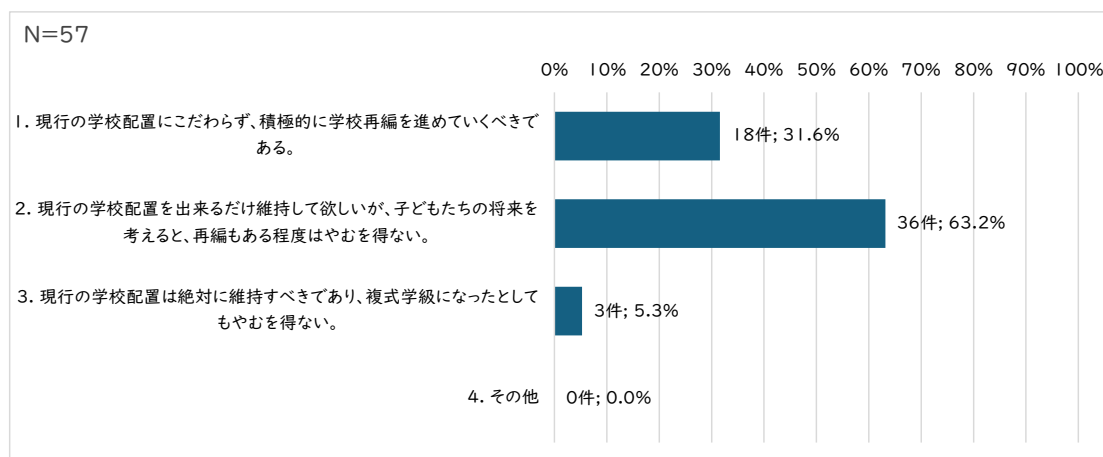
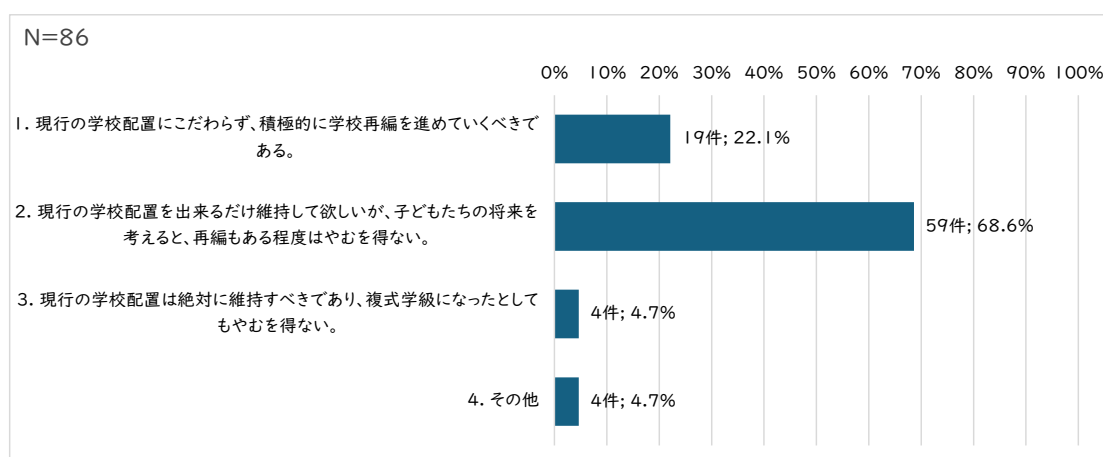


図 一般市民



③ 30 歳代（保護者等 N=469・一般市民 N=132）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

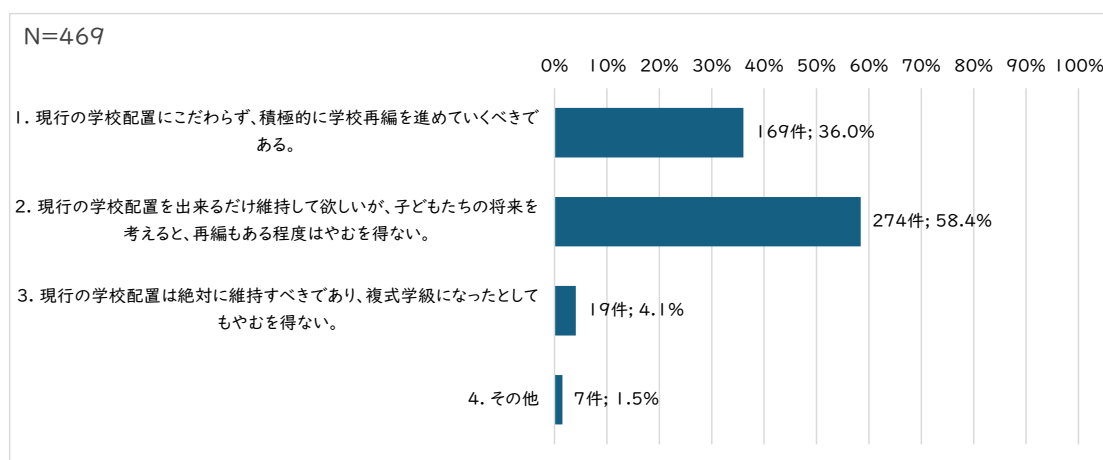
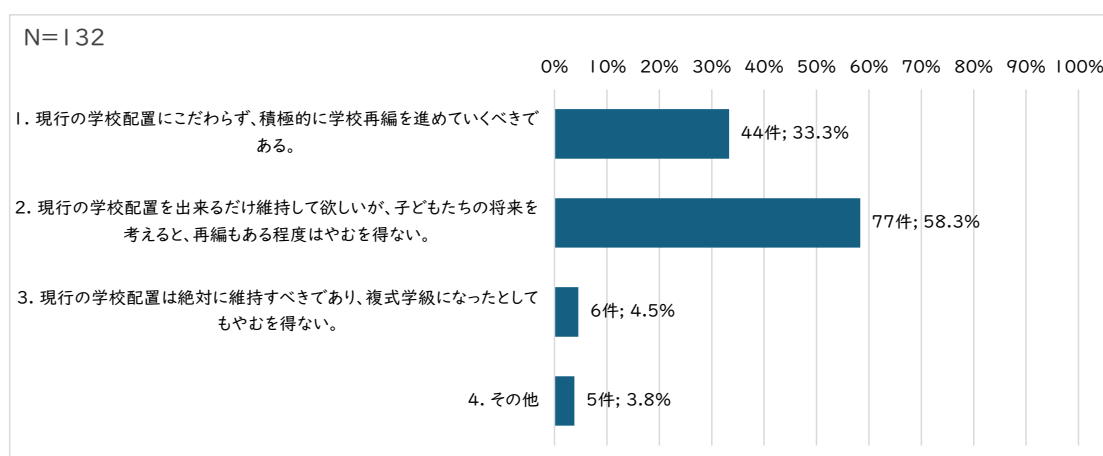


図 一般市民



④ 40 歳代（保護者等 N=594・一般市民 N=139）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

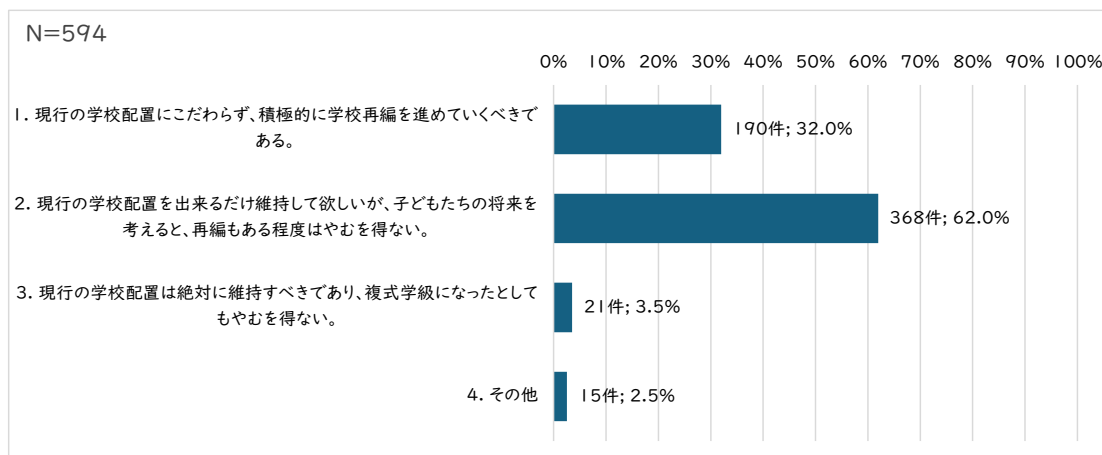
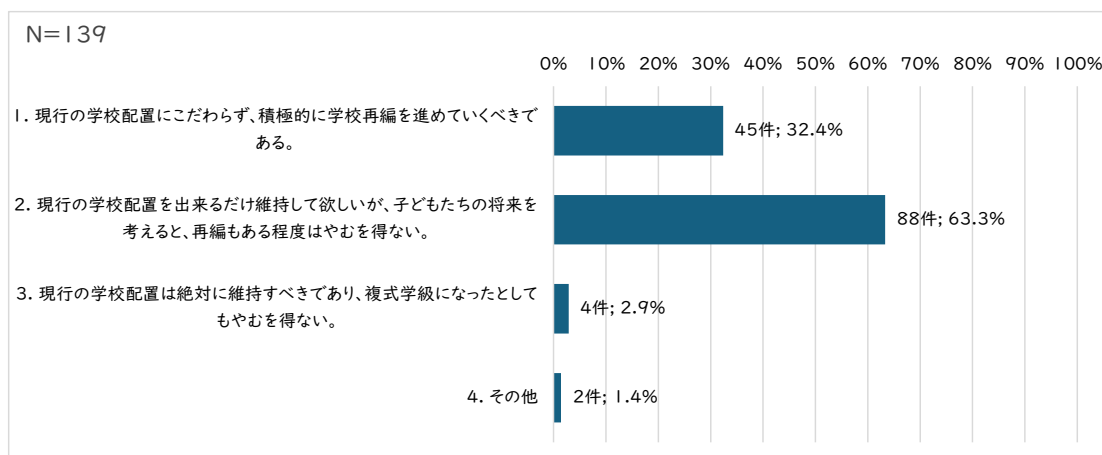


図 一般市民



⑤ 50 歳代（保護者等 N=105・一般市民 N=130）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

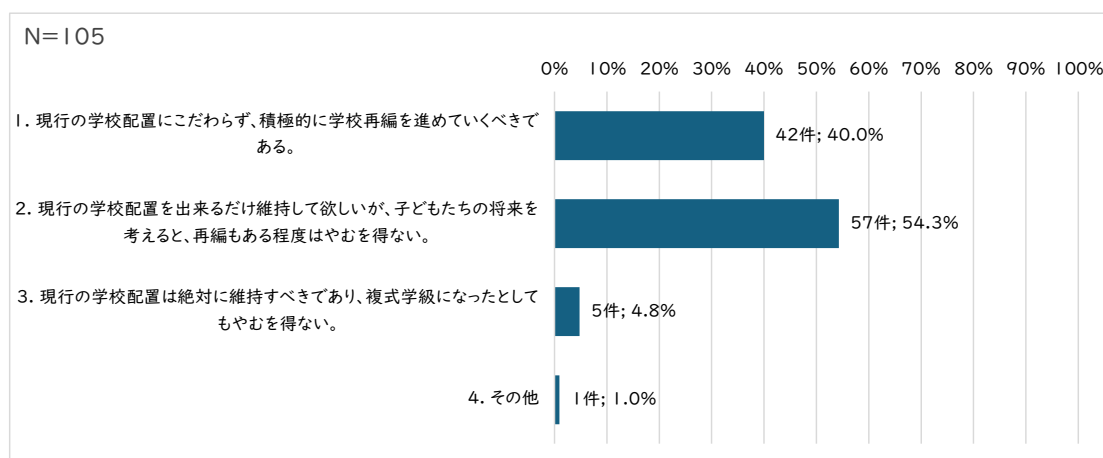
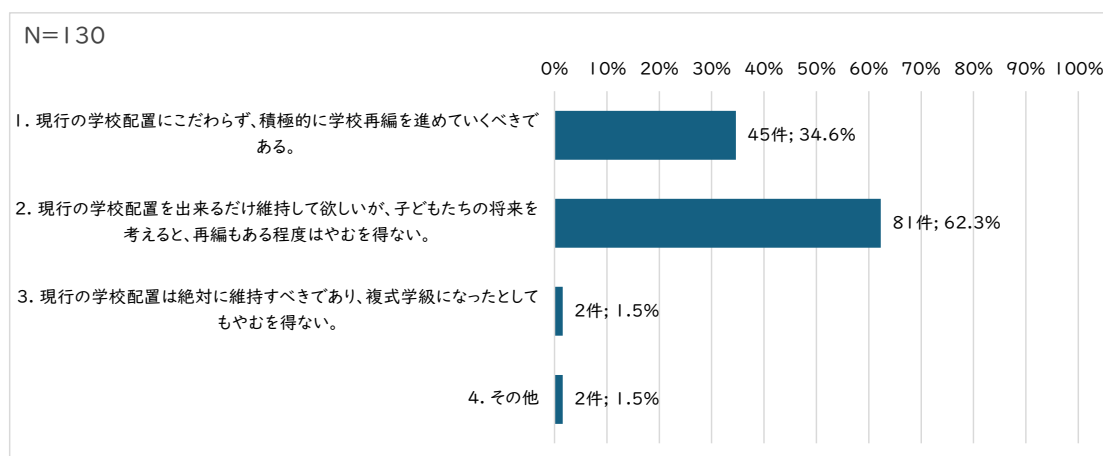


図 一般市民



⑥ 60 歳代以上（保護者等 N=3・一般市民 N=171）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

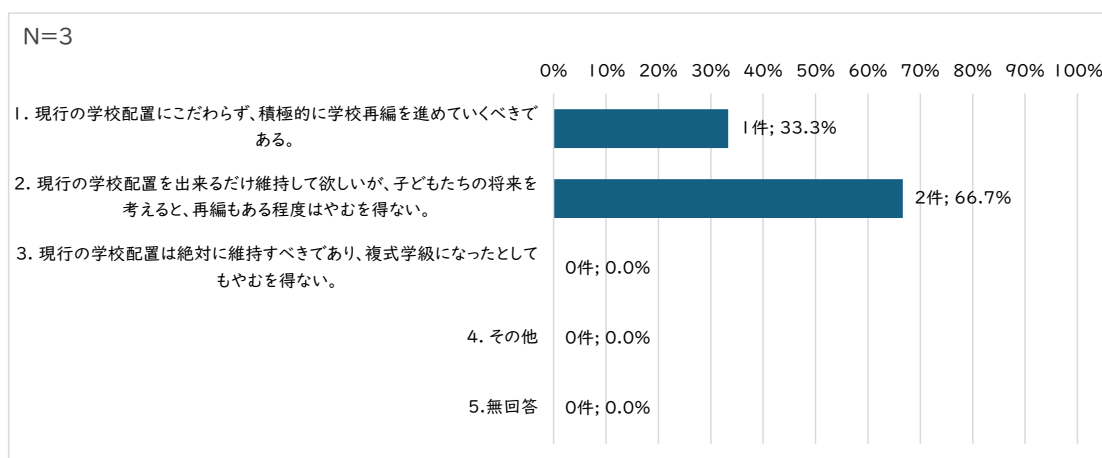
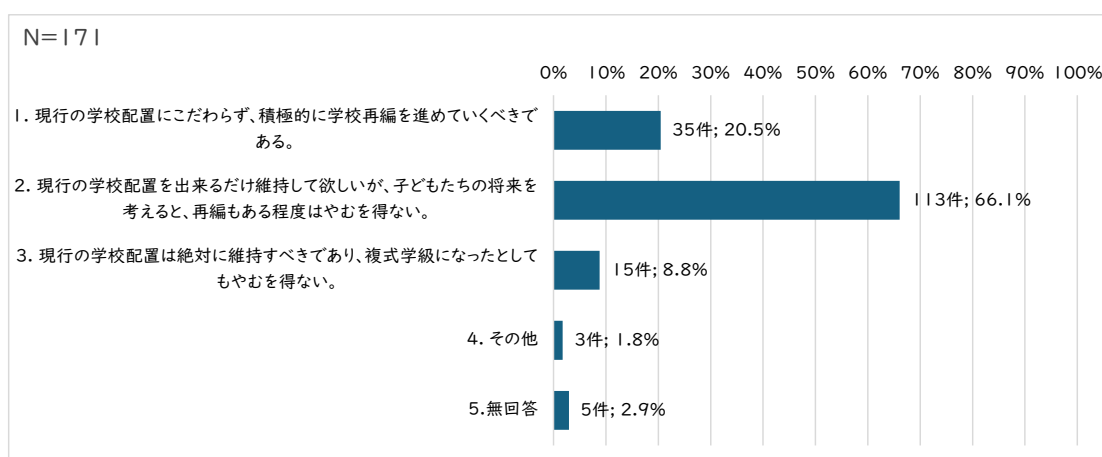


図 一般市民



3) 小学校別

① 那加第一（保護者等 N=74・一般市民 N=47）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

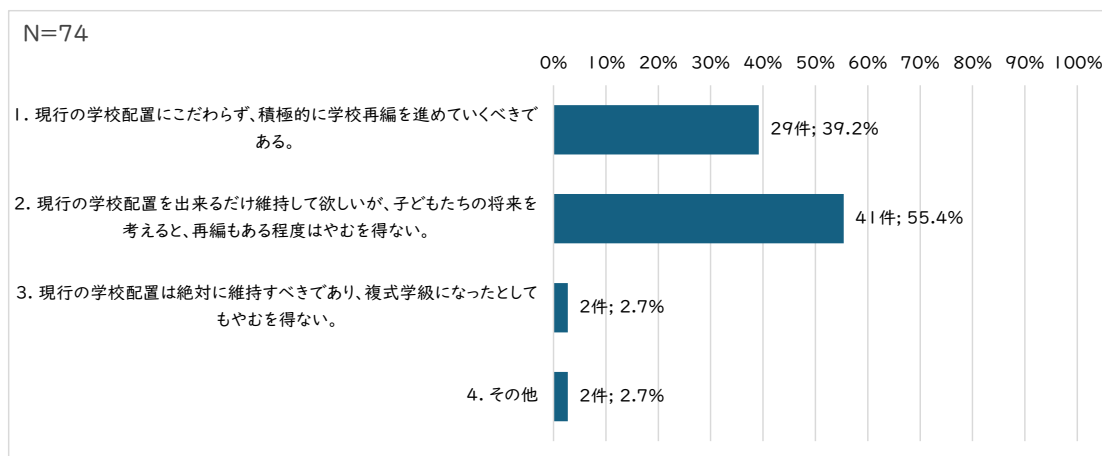
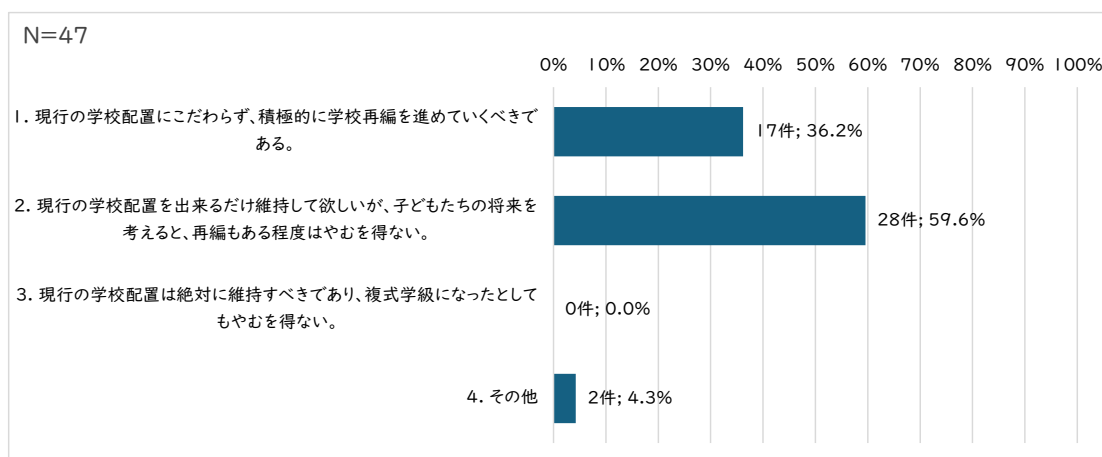


図 一般市民



② 那加第二（保護者等 N=79・一般市民 N=41）

▶ 保護者等において、選択肢1が単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

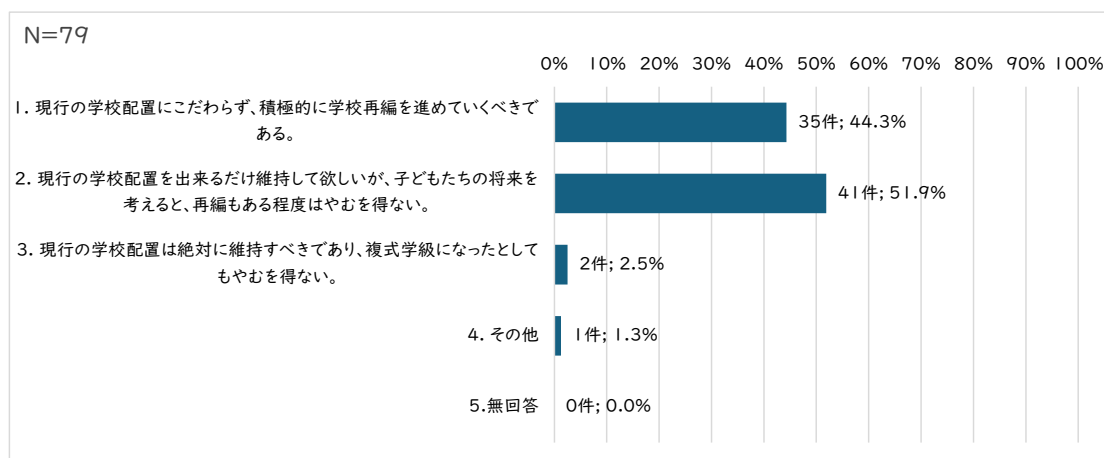
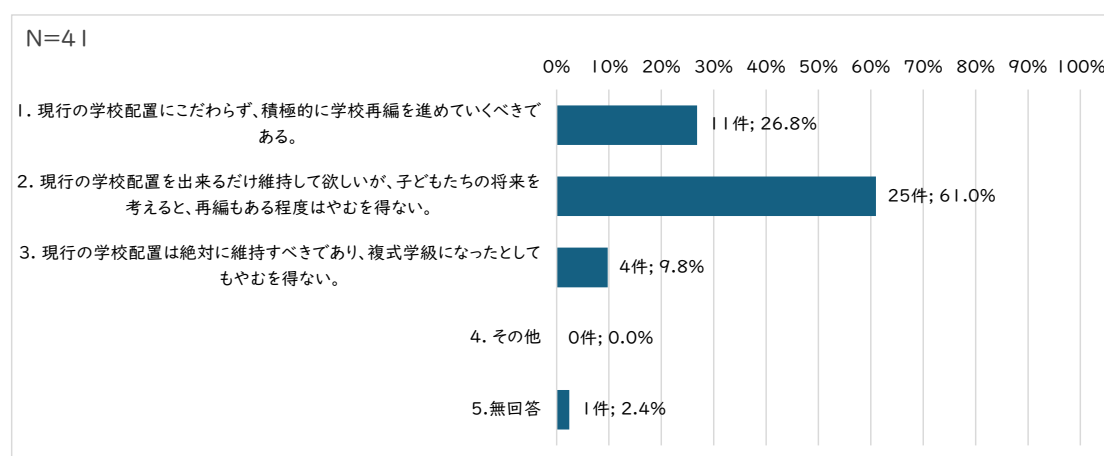


図 一般市民



③ 那加第三（保護者等 N=78・一般市民 N=47）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

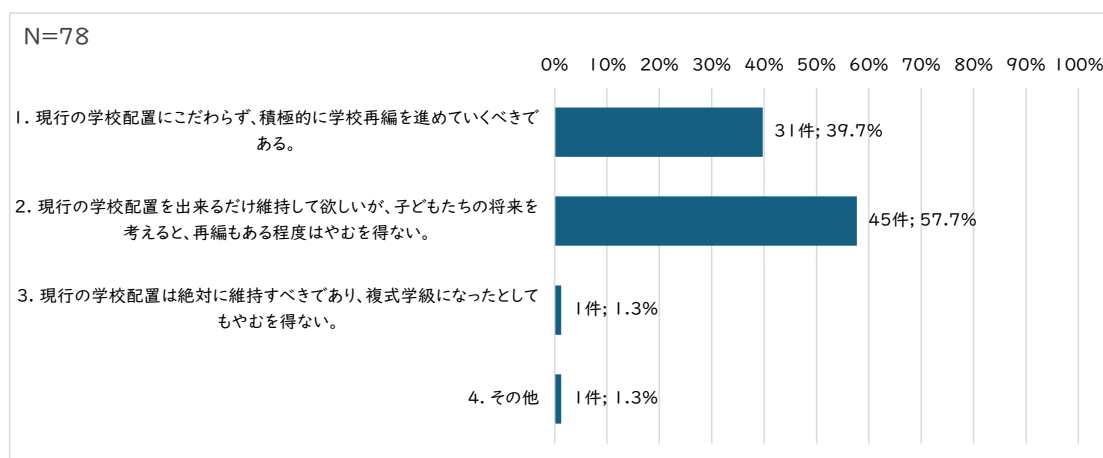
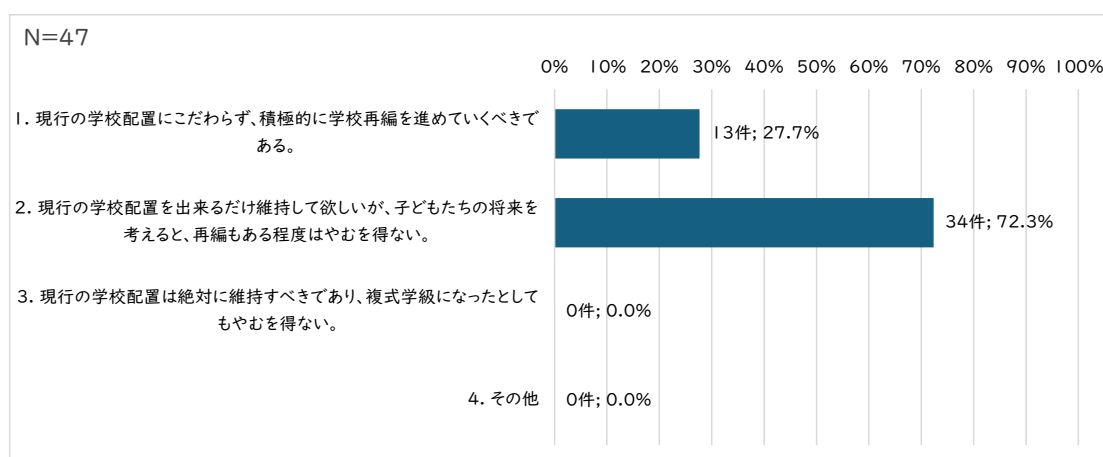


図 一般市民



④ 尾崎（保護者等 N=62・一般市民 N=40）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

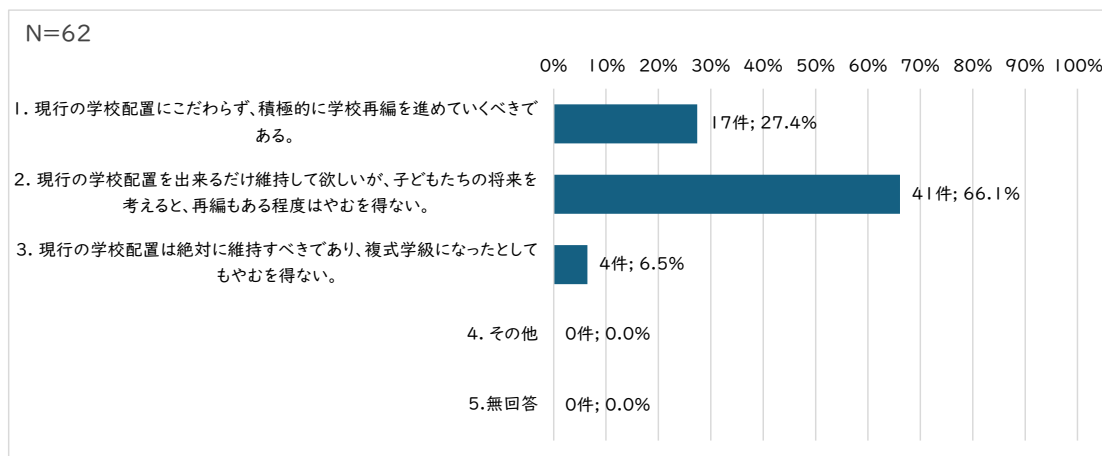
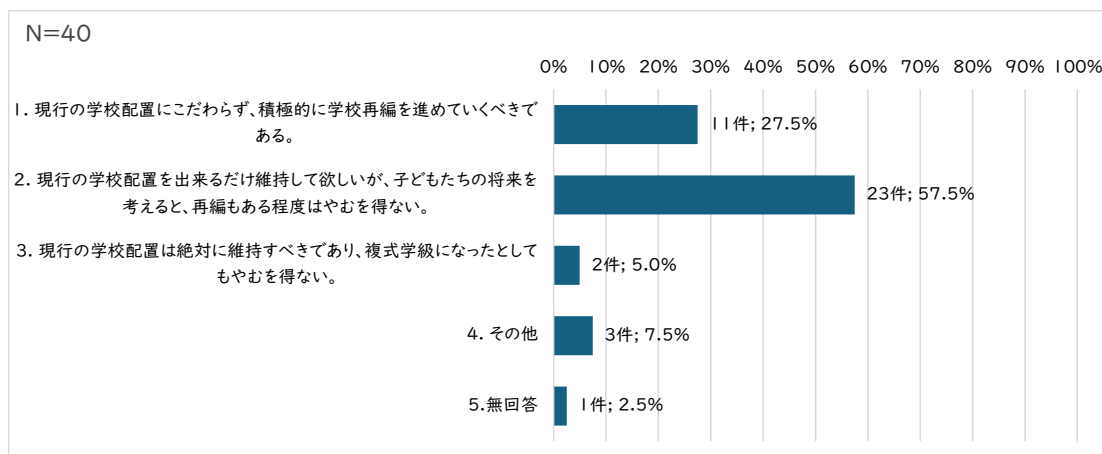


図 一般市民



⑤ 稲羽西（保護者等 N=72・一般市民 N=49）

▶ 保護者等において、単純集計より選択肢1が少なく、選択肢2が多い結果となった。

図 保護者等

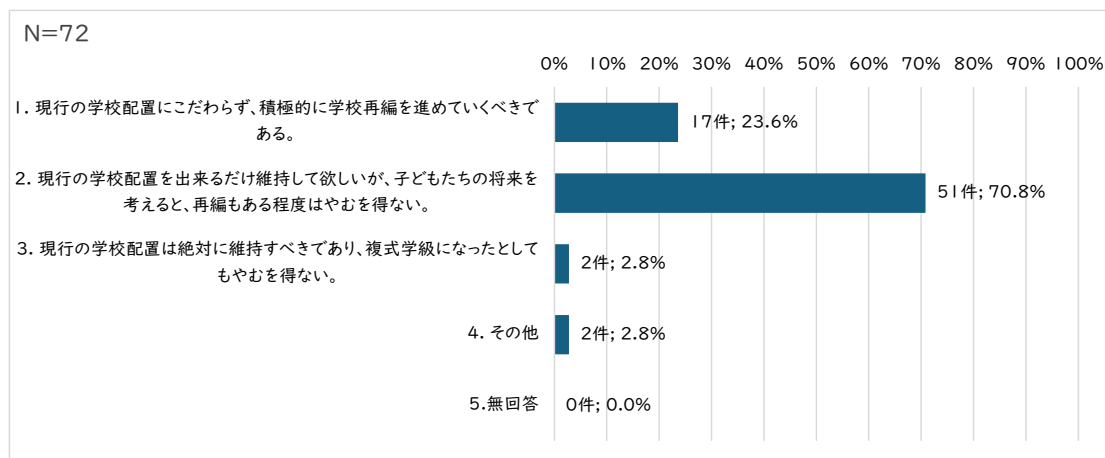
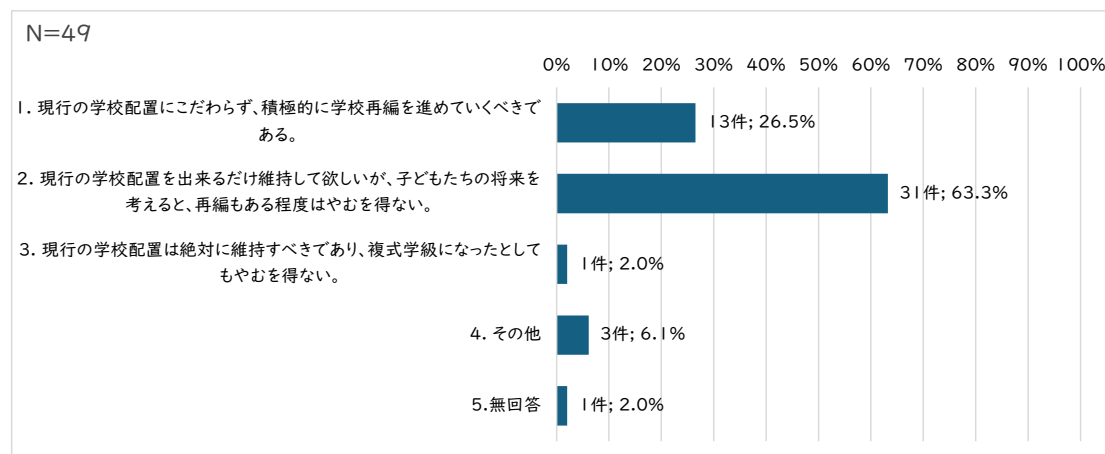


図 一般市民



⑥ 稲羽東（保護者等 N=81・一般市民 N=43）

▶ 保護者等と一般市民の両方とも選択肢1が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

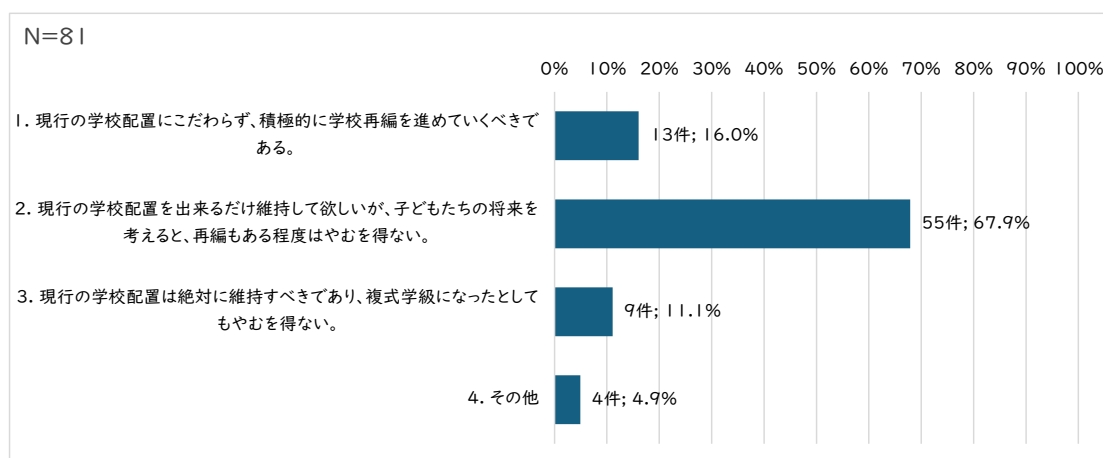
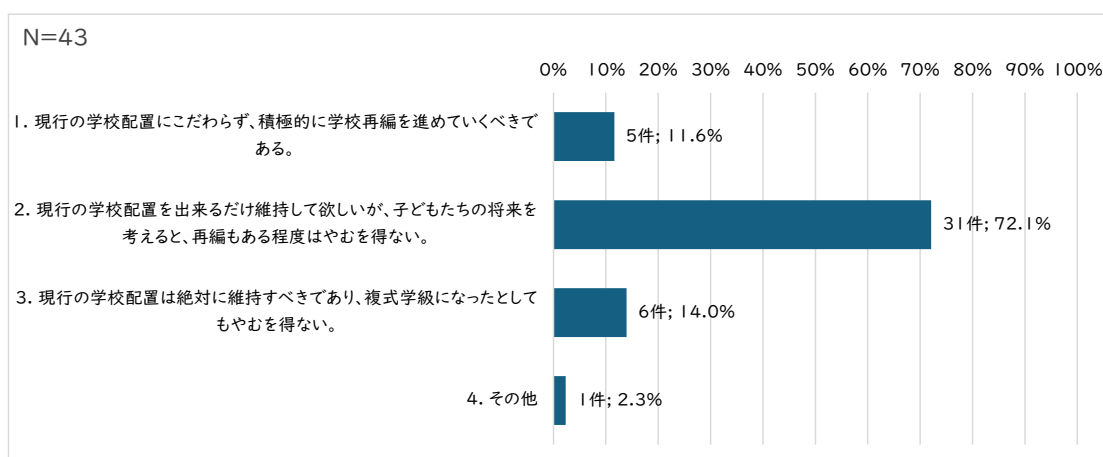


図 一般市民



⑦ 川島（保護者等 N=52・一般市民 N=40）

▶ 保護者等において、単純集計より選択肢1が少なく、選択肢2が多い結果となった。

図 保護者等

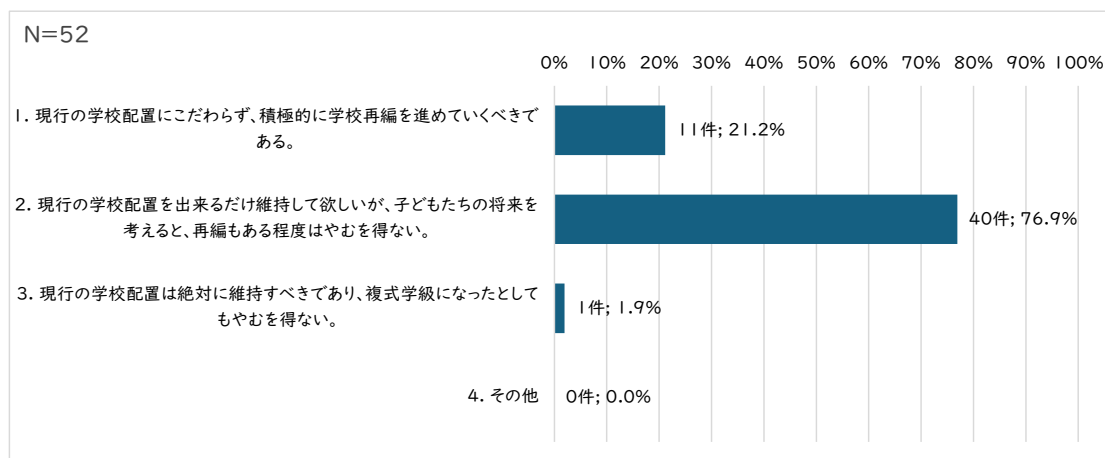
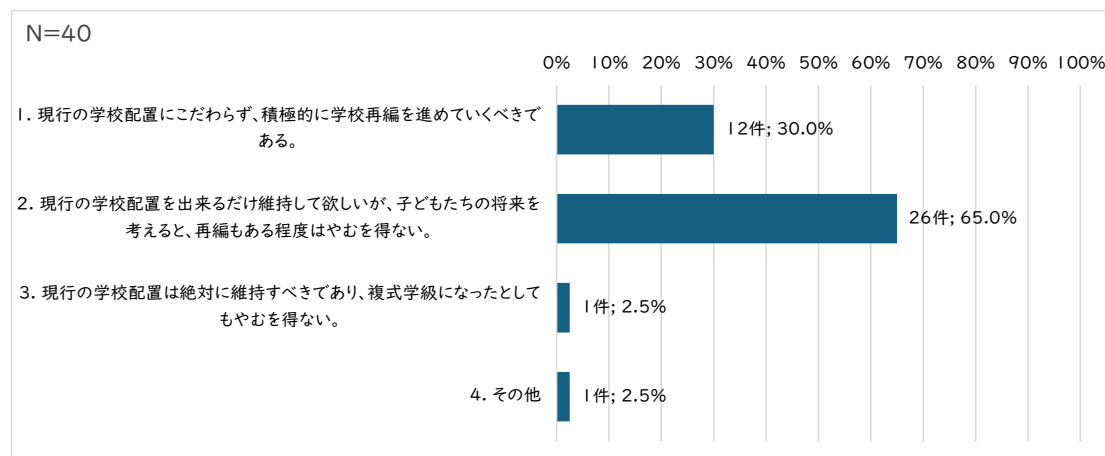


図 一般市民



⑧ 鵜沼第一（保護者等 N=65・一般市民 N=43）

▶ 保護者等と一般市民の両方とも選択肢Ⅰが単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

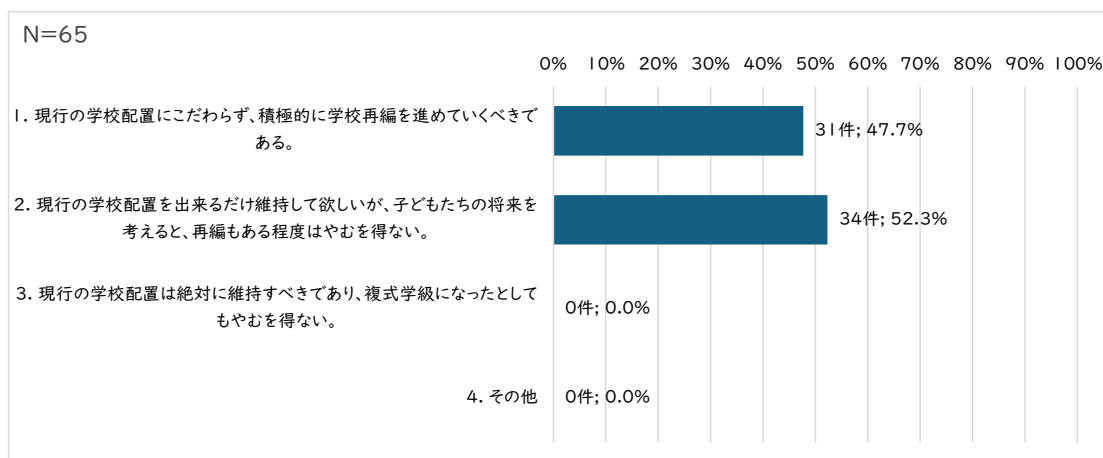
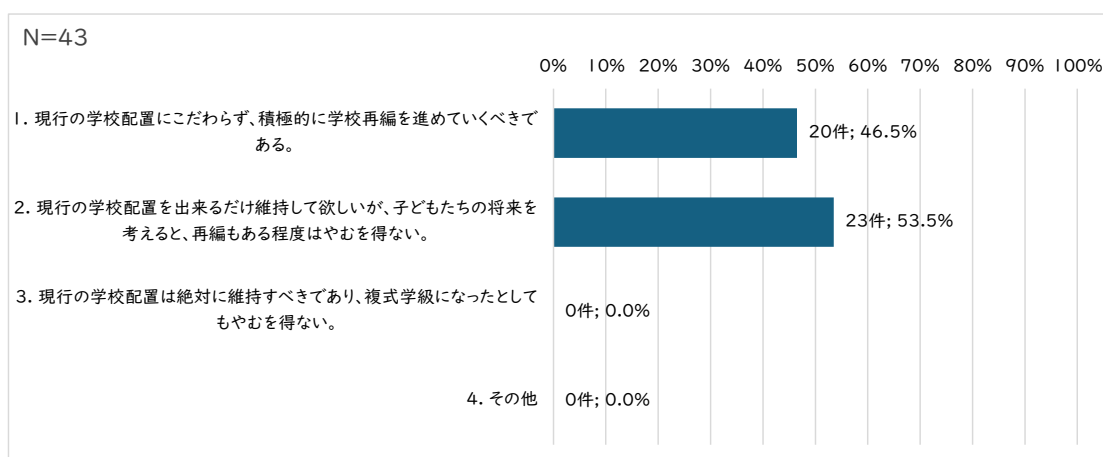


図 一般市民



⑨ 鵜沼第二（保護者等 N=70・一般市民 N=44）

- ▶ 保護者等において、選択肢2が単純集計より少ない結果となった。一方で一般市民において、選択肢2が単純集計より多い結果となった。選択肢1については保護者等が一般市民より 20%以上多い結果となった。

図 保護者等

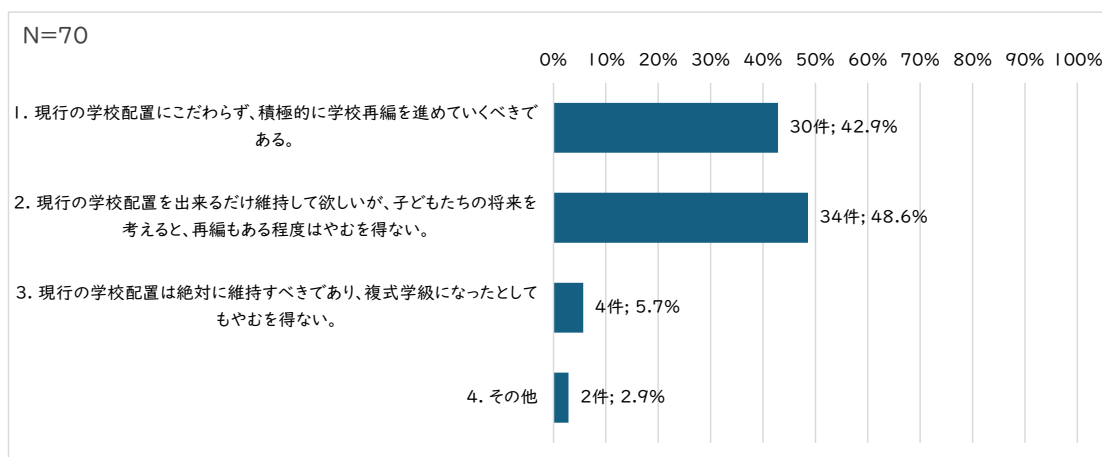
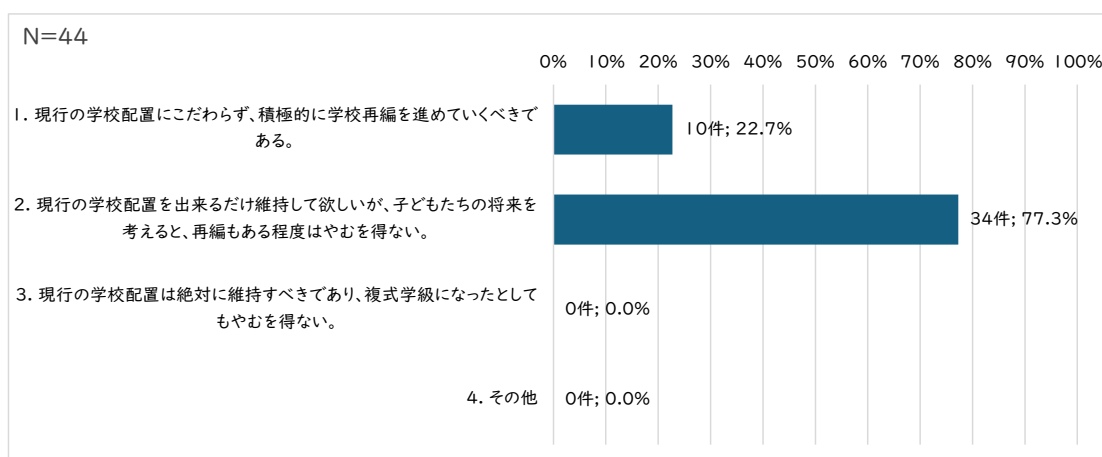


図 一般市民



⑩ 鵜沼第三（保護者等 N=76・一般市民 N=44）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

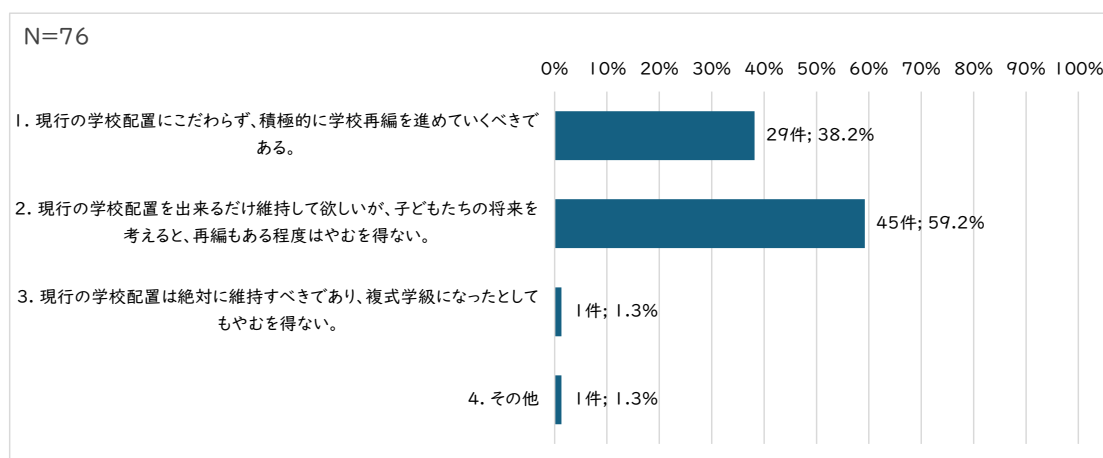
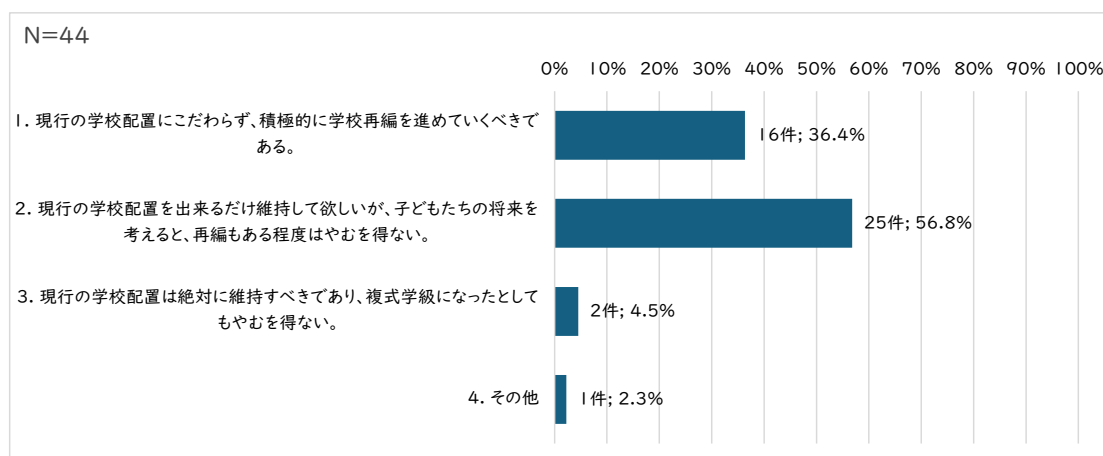


図 一般市民



⑪ 緑苑（保護者等 N=68・一般市民 N=47）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

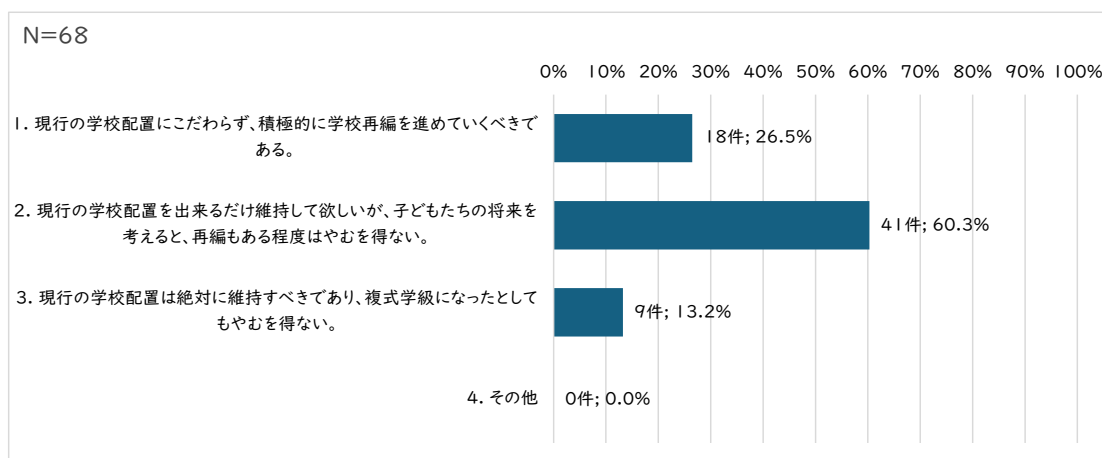
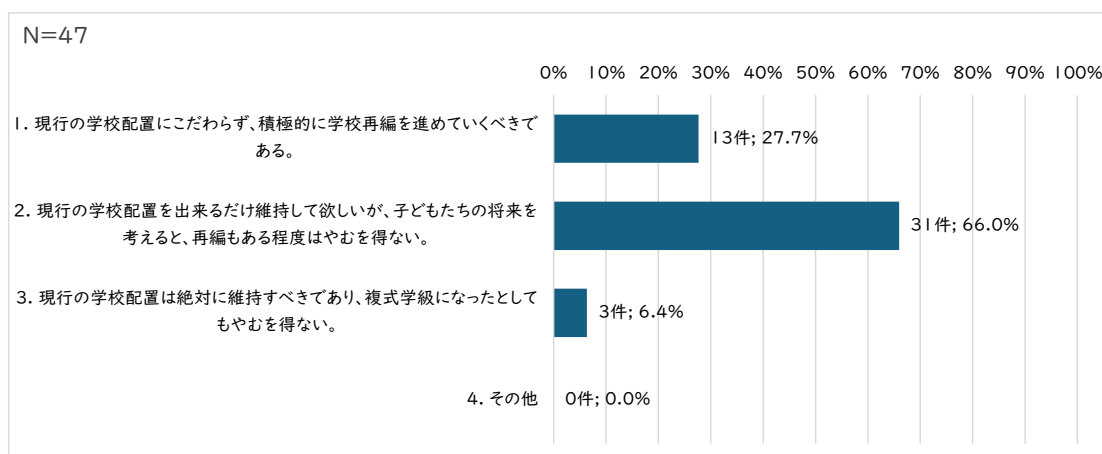


図 一般市民



② 八木山（保護者等 N=79・一般市民 N=51）

▶ 一般市民において、単純集計より選択肢1が少なく、選択肢2が多い結果となった。

図 保護者等

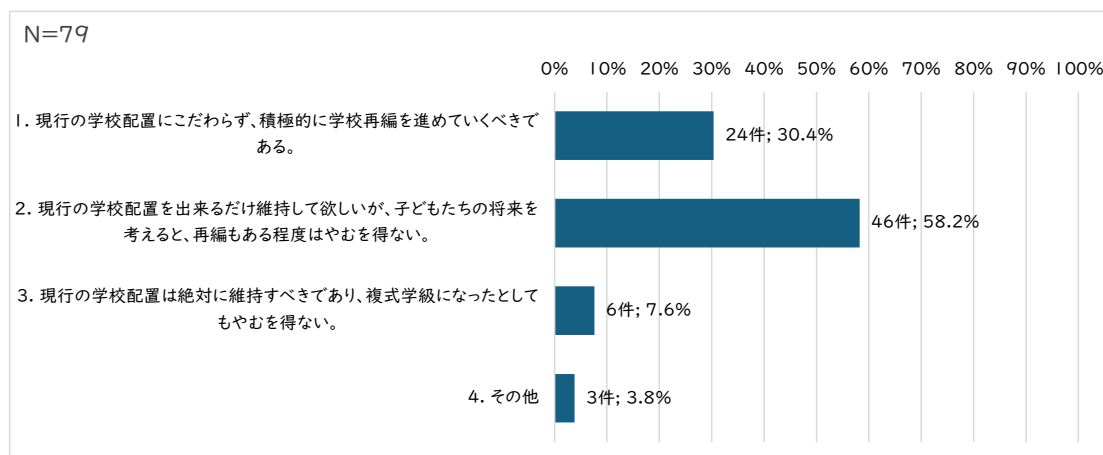
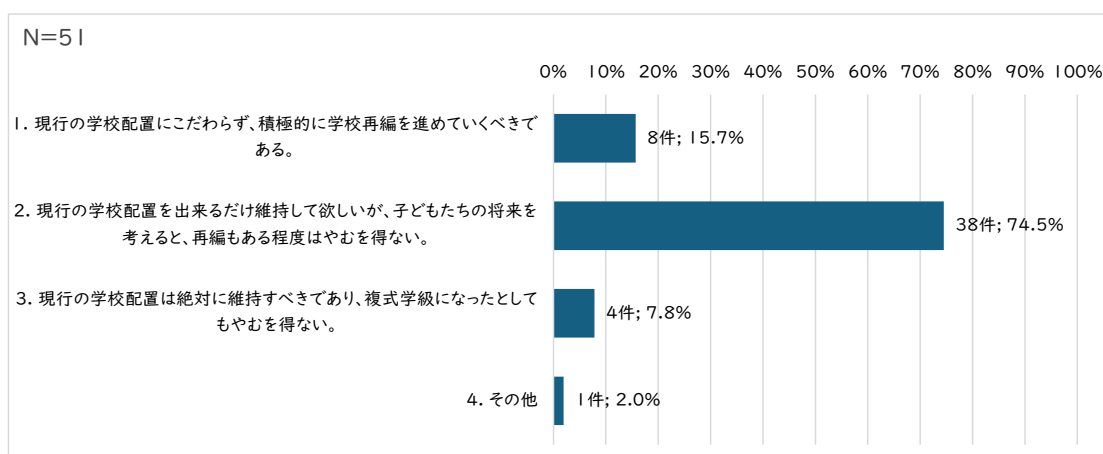


図 一般市民



⑬ 陵南（保護者等 N=83・一般市民 N=37）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

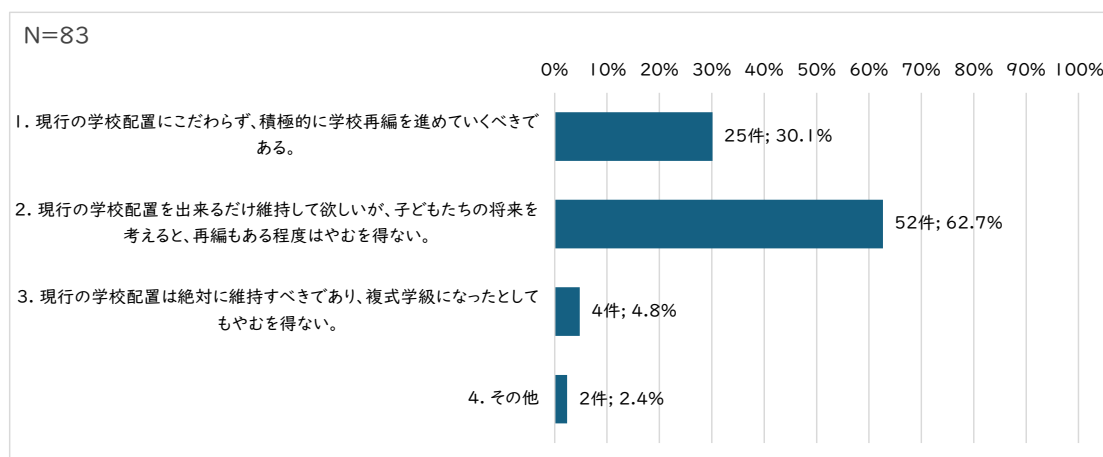
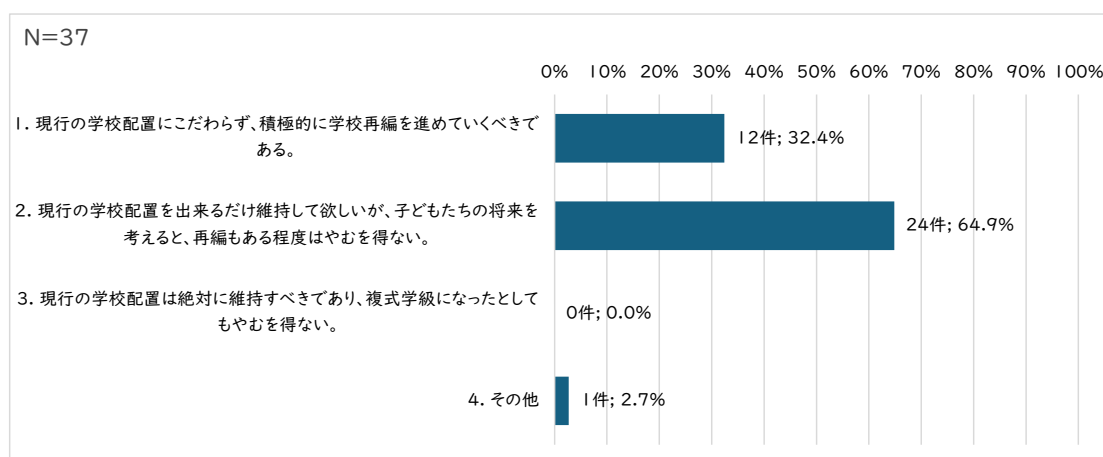


図 一般市民



⑭ 各務（保護者等 N=77・一般市民 N=43）

▶ 保護者等において、選択肢Ⅰが単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

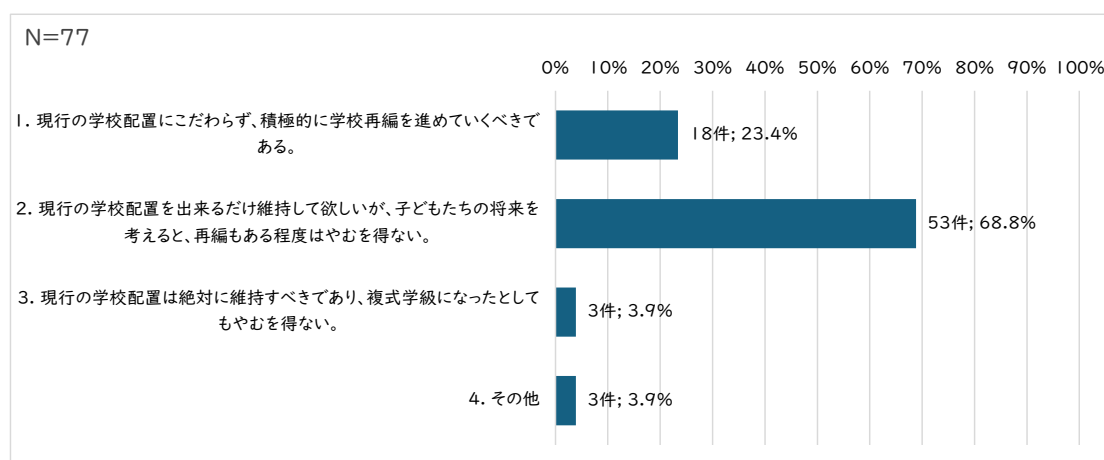
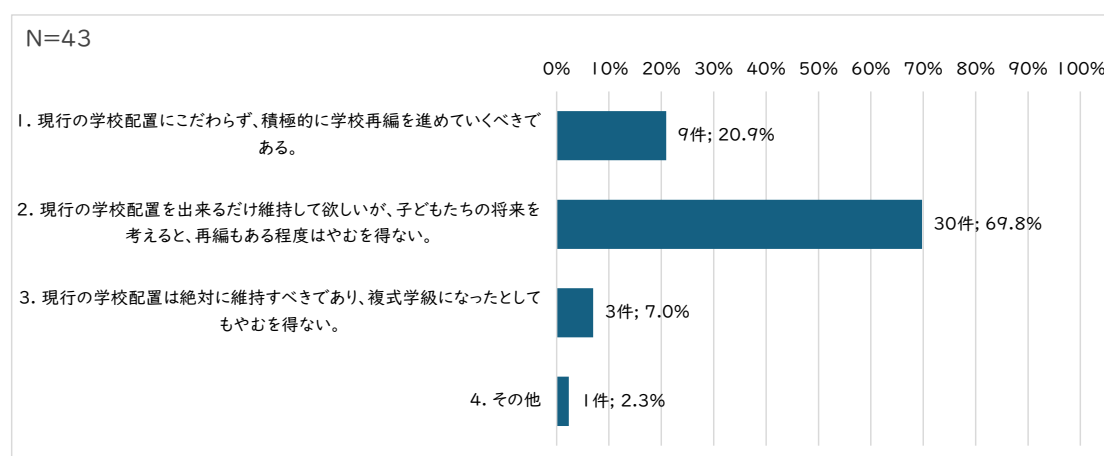


図 一般市民



⑤ 蘇原第一（保護者等 N=73・一般市民 N=41）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

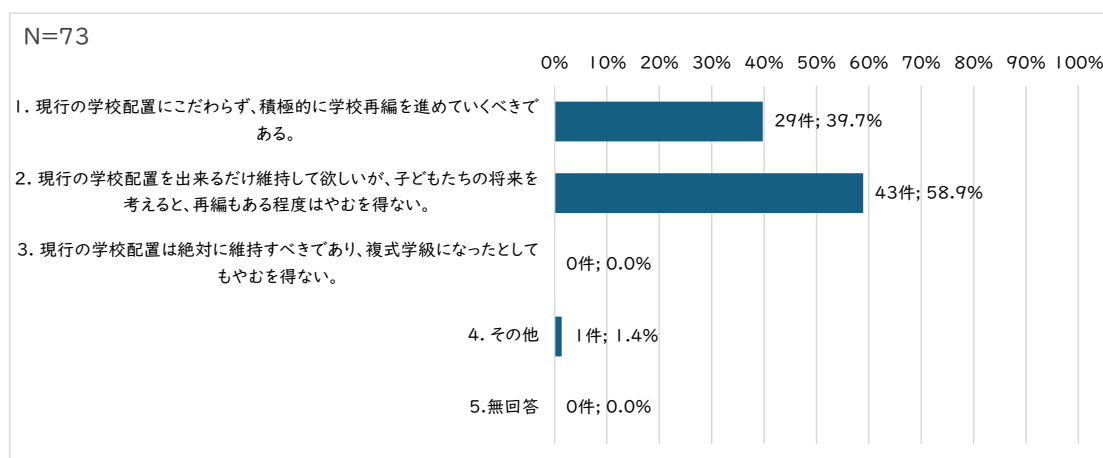
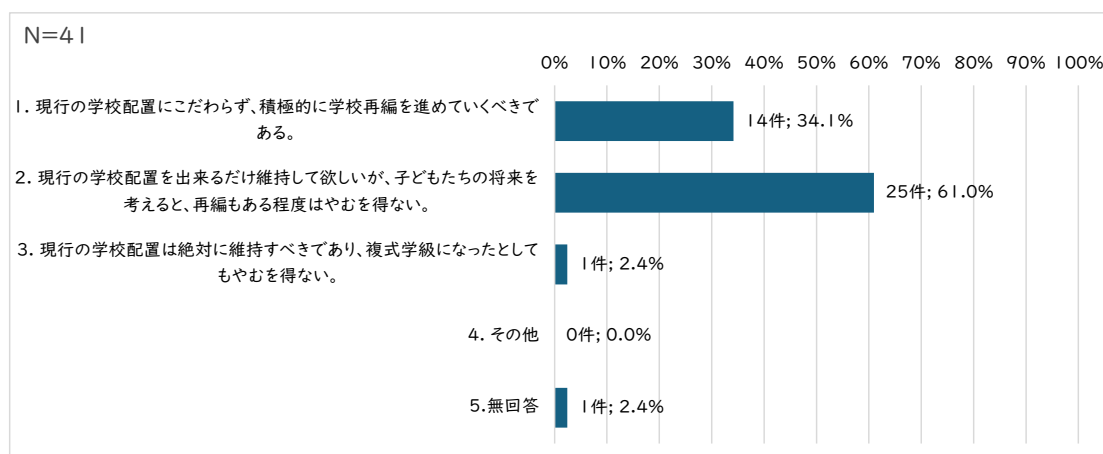


図 一般市民



⑩ 蘇原第二（保護者等 N=70・一般市民 N=41）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

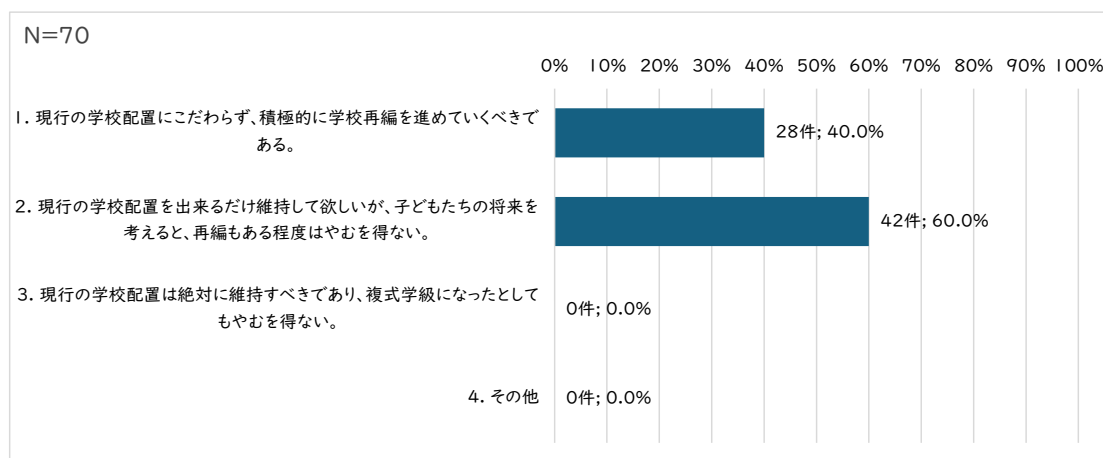
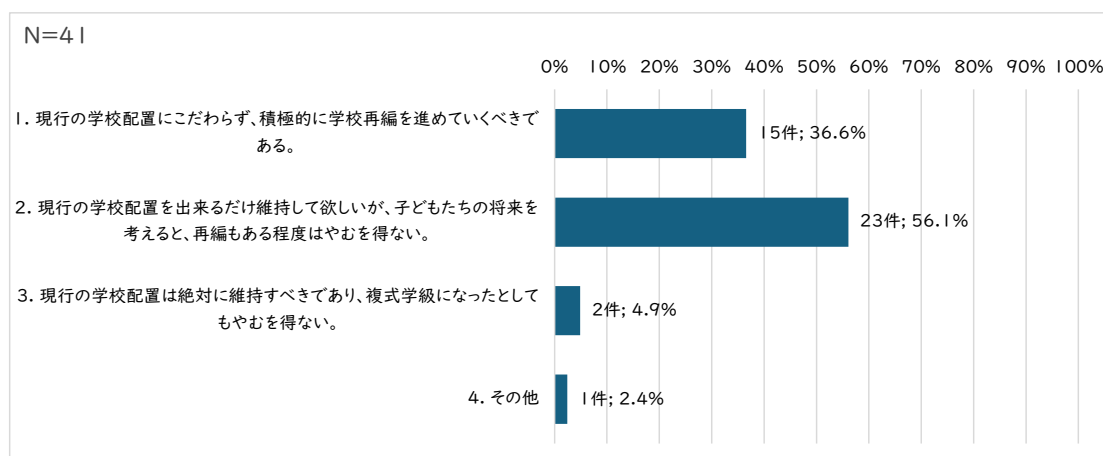


図 一般市民



⑰ 中央（保護者等 N=83・一般市民 N=34）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

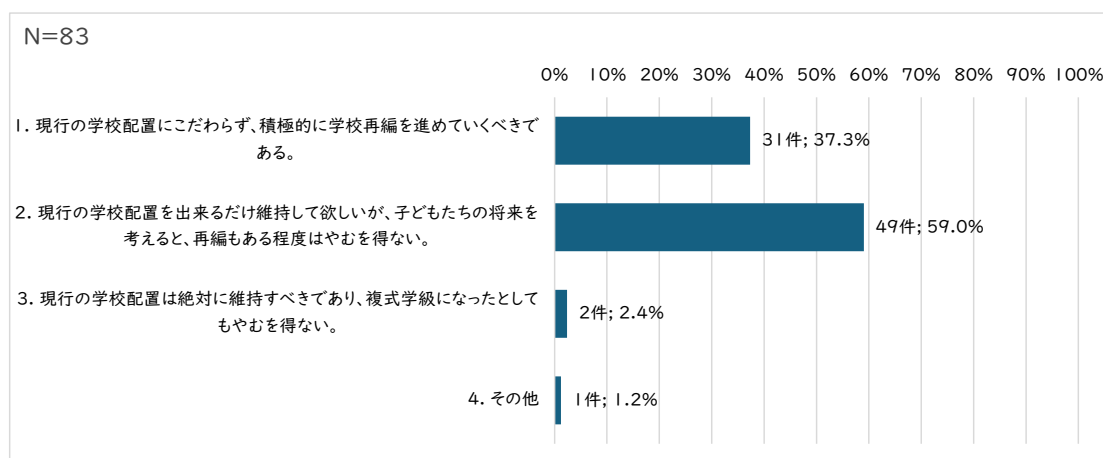
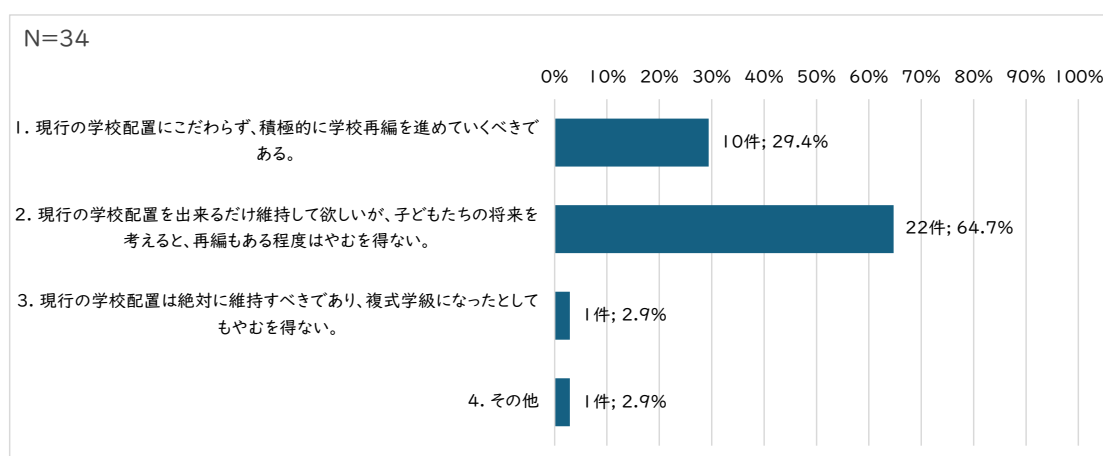


図 一般市民



3. 問6 仮に、あなたのお住まいの近くの学校が再編の対象校になったとします。学校の再編には、色々なパターンが考えられます。下記にいくつかの再編パターンを例示しますので、それぞれのパターンについて、許可できるかどうか、あなたの考えに最も近いものをお選びください。(1つだけ選択)

1) 単純集計

全体の結果は以下の通りである。

図 保護者等

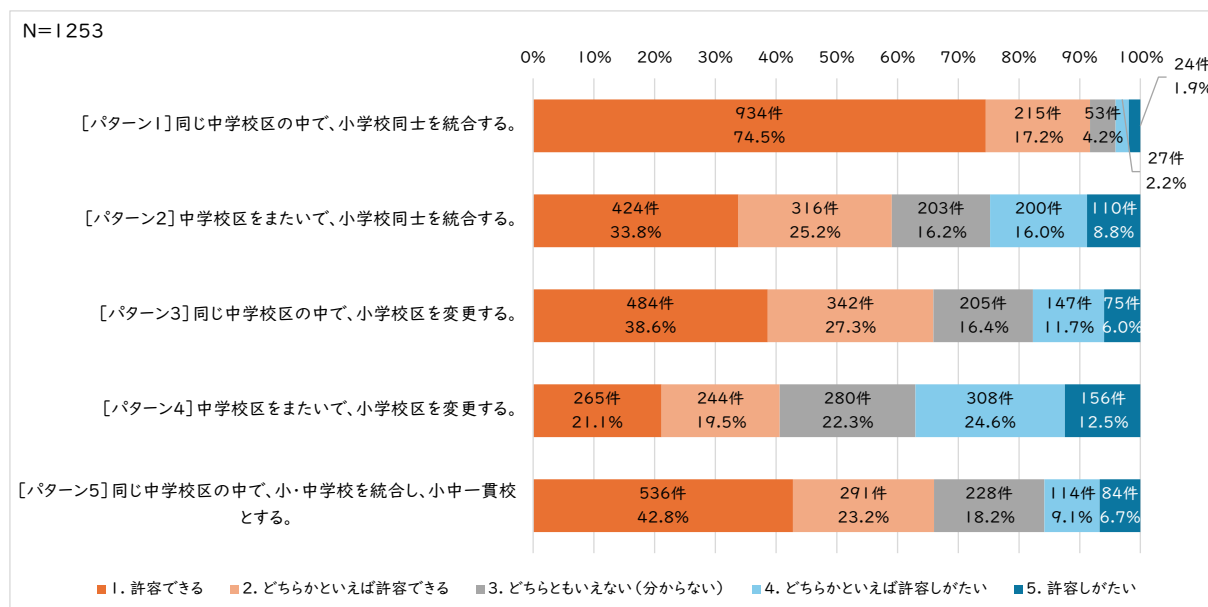
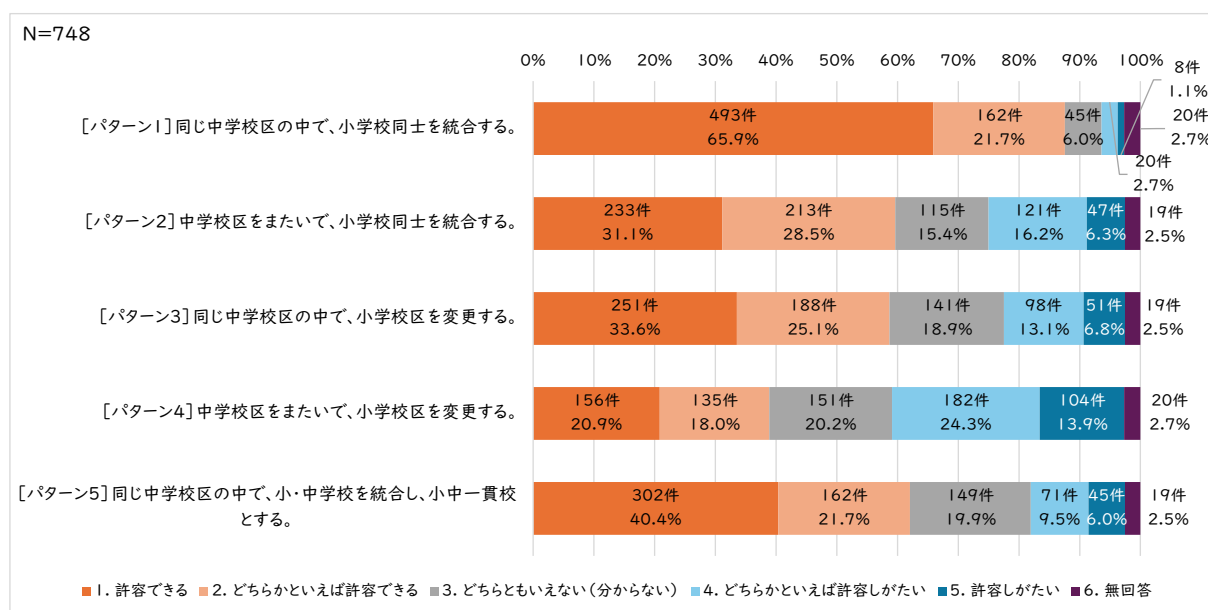


図 一般市民



2) 年齢別

① 10 歳代（保護者等 N=25・一般市民 N=90）

- ▶ 保護者等において、パターン2・3・4における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

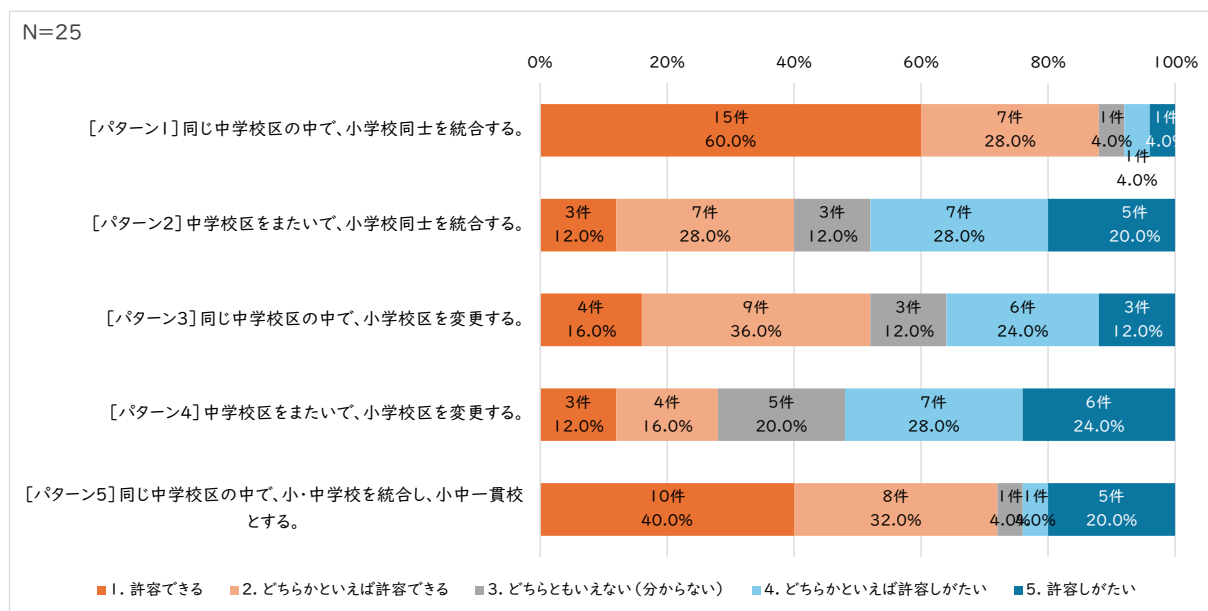
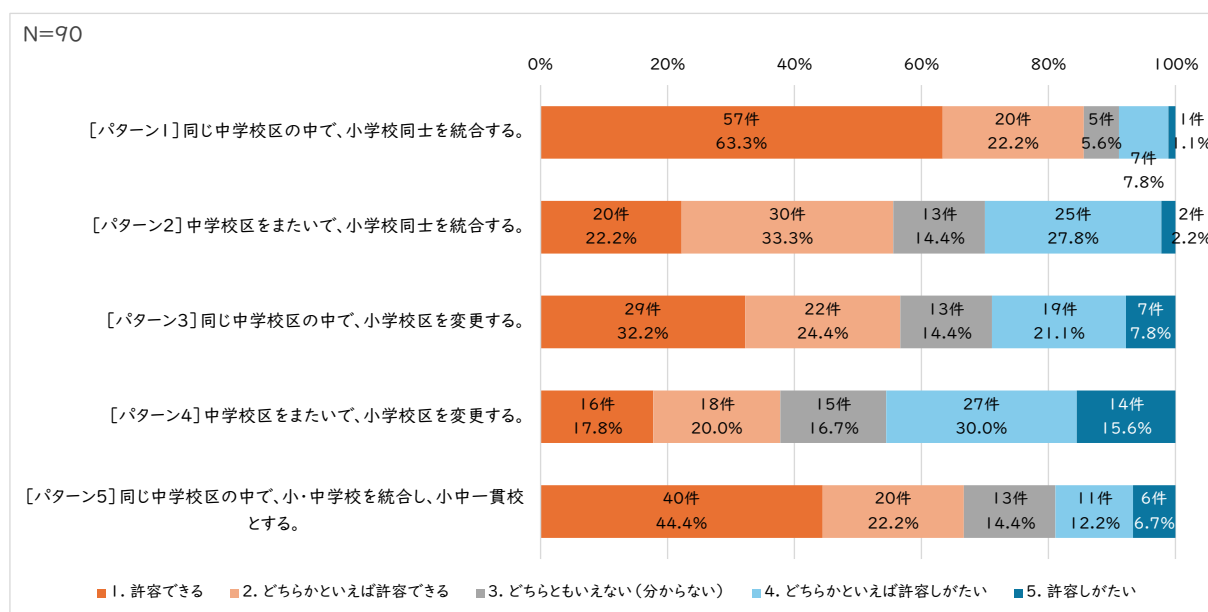


図 一般市民



② 20 歳代（保護者等 N=57・一般市民 N=86）

- ▶ 保護者等において、パターン2における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より少ない結果となった。また、一般市民において、パターン3が単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

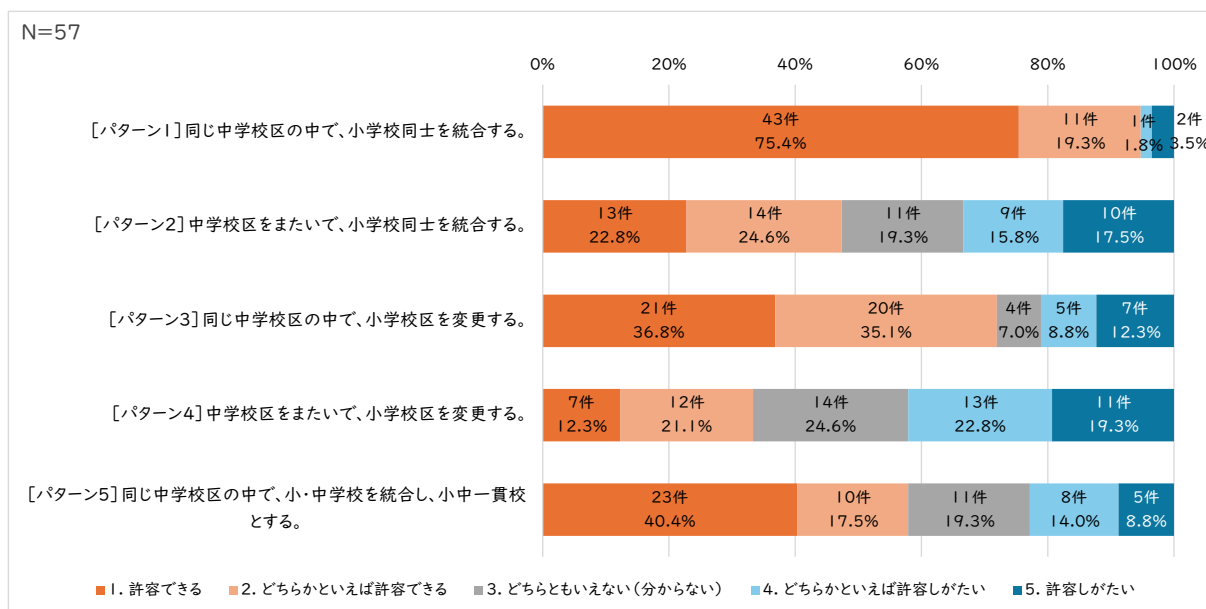
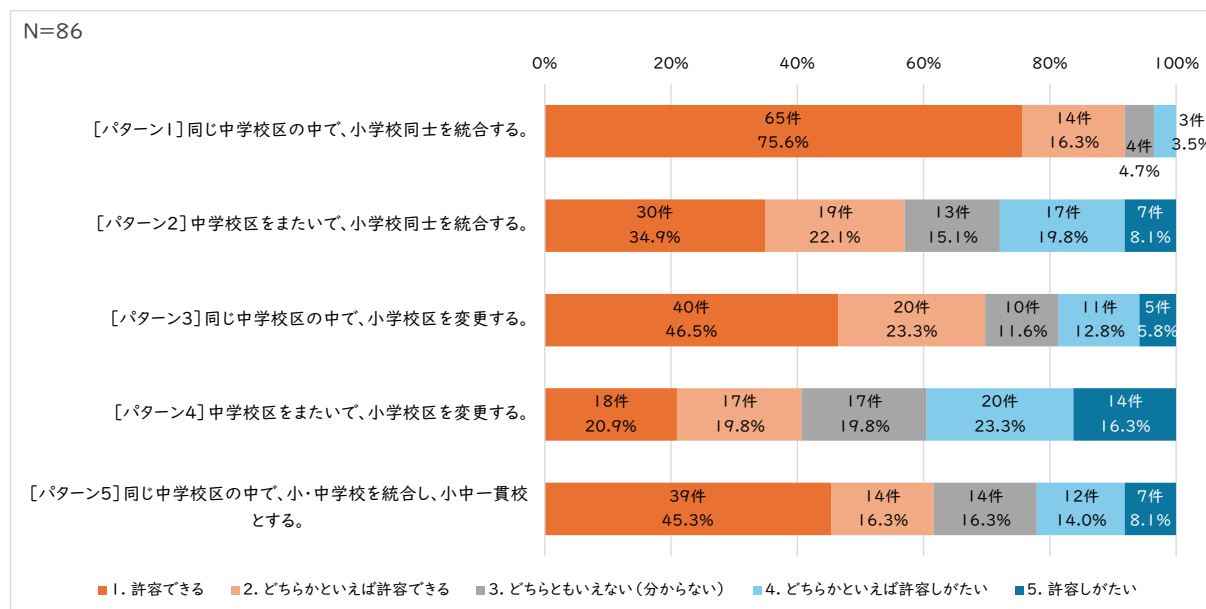


図 一般市民



③ 30 歳代（保護者等 N=469・一般市民 N=132）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

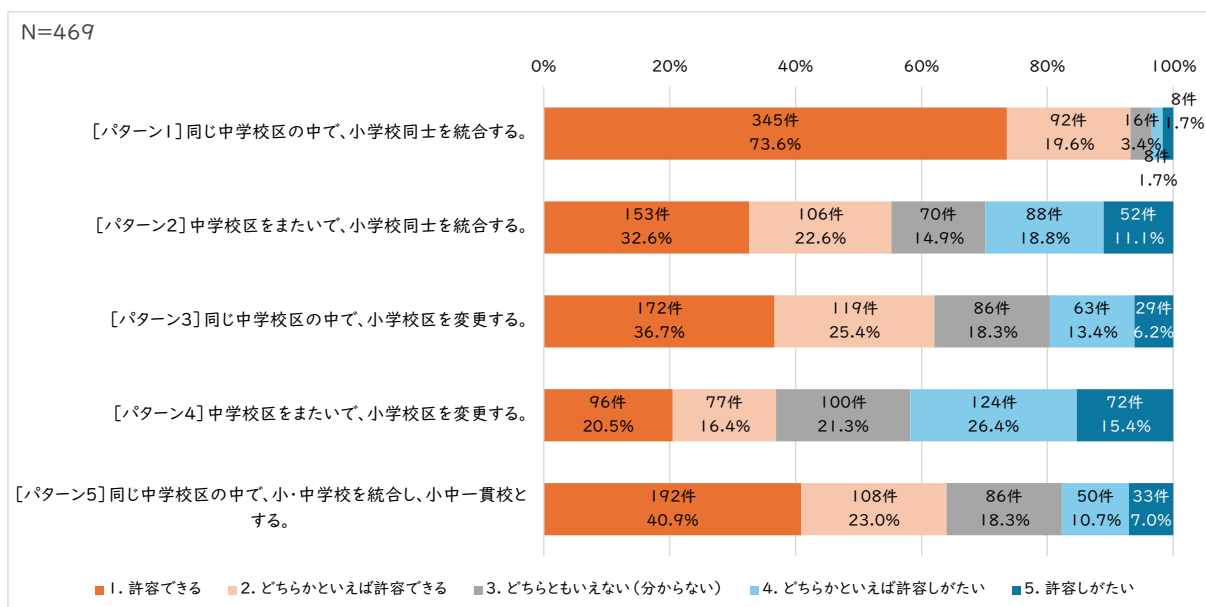
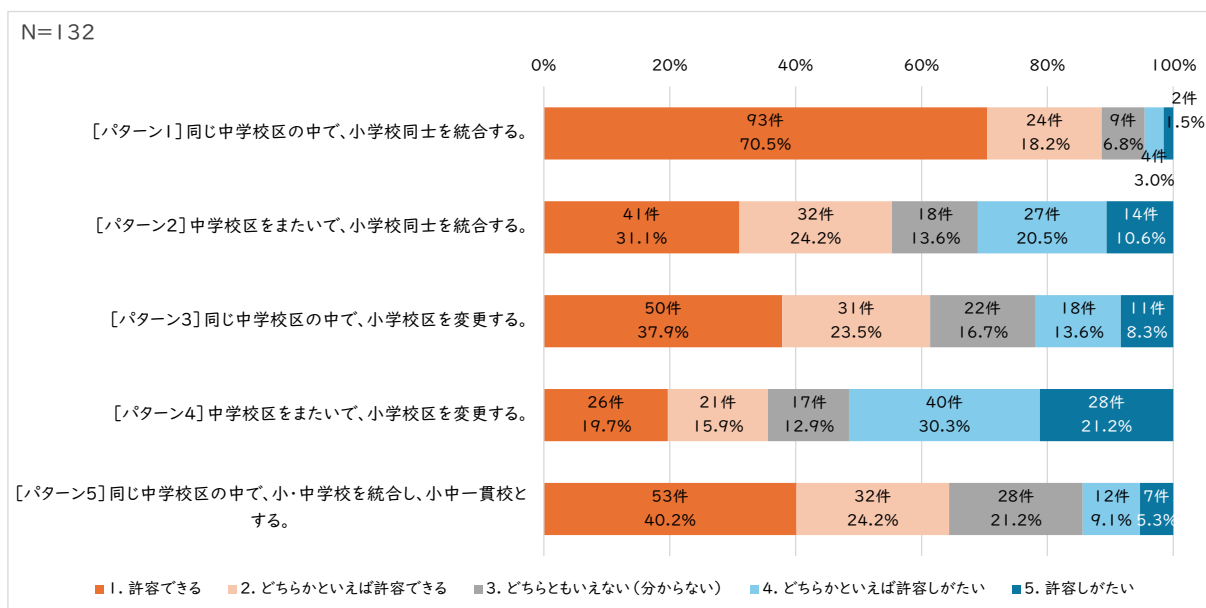


図 一般市民



④ 40 歳代（保護者等 N=594・一般市民 N=139）

- ▶ 一般市民において、パターン3における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

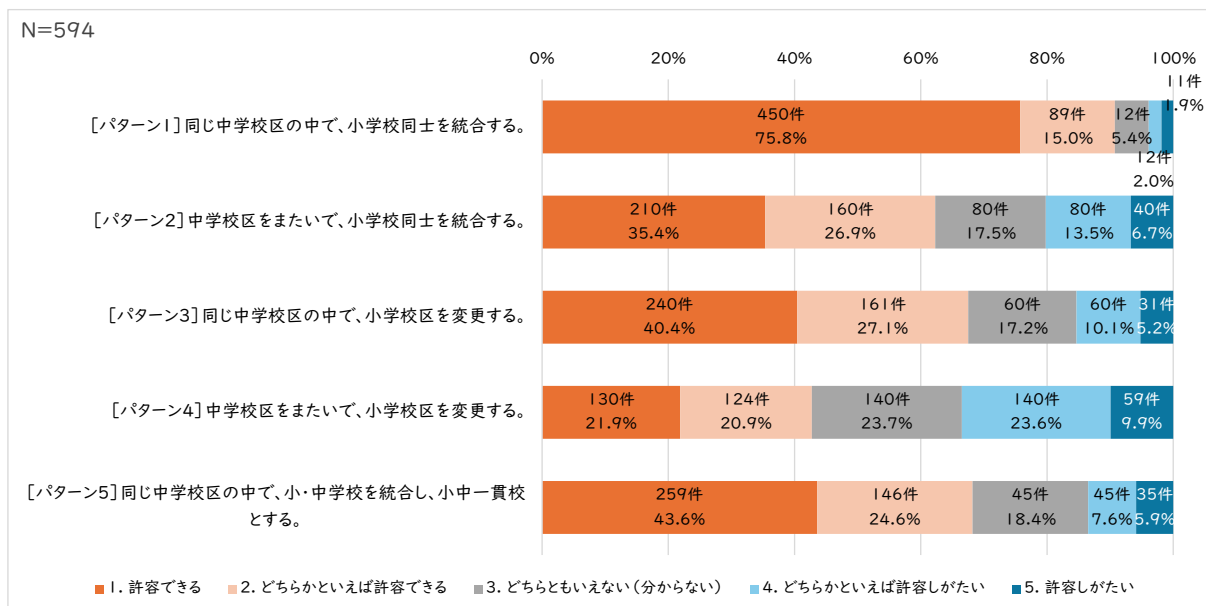
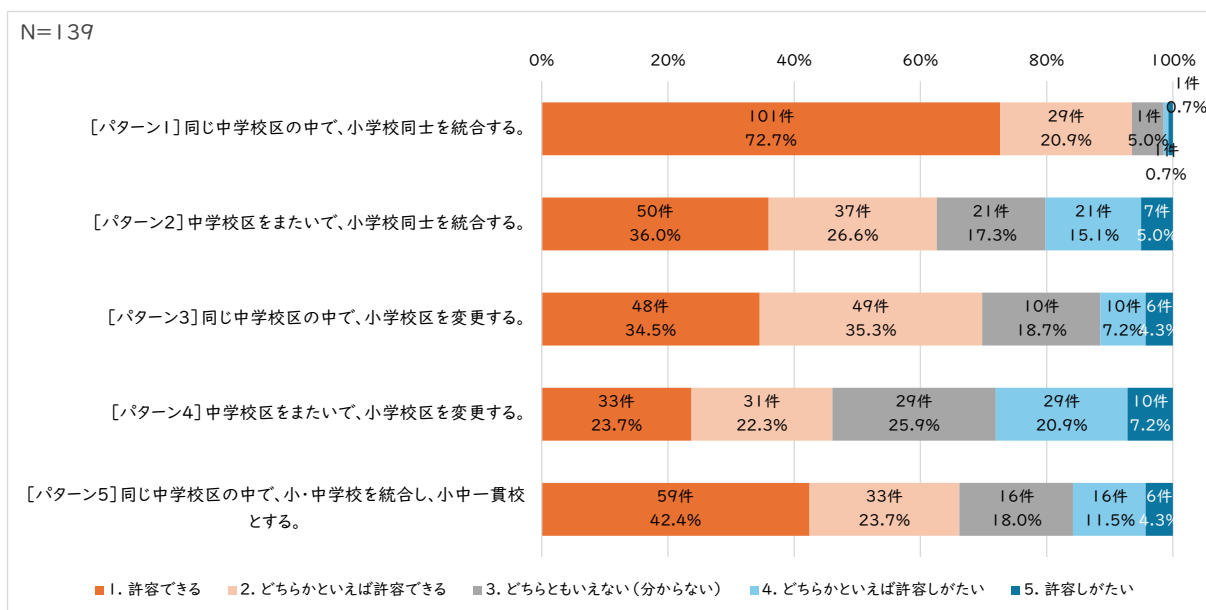


図 一般市民



⑤ 50 歳代（保護者等 N=105・一般市民 N=130）

- ▶ 保護者等と一般市民の両方ともパターン4における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より多い結果となった。また、一般市民についてはパターン2も単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

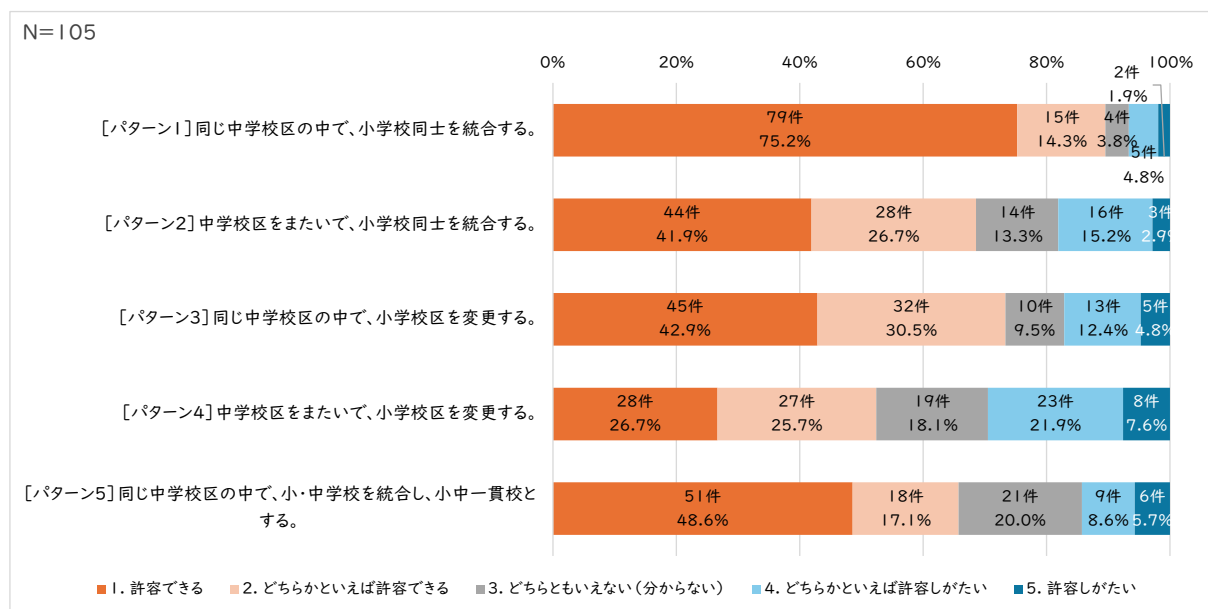
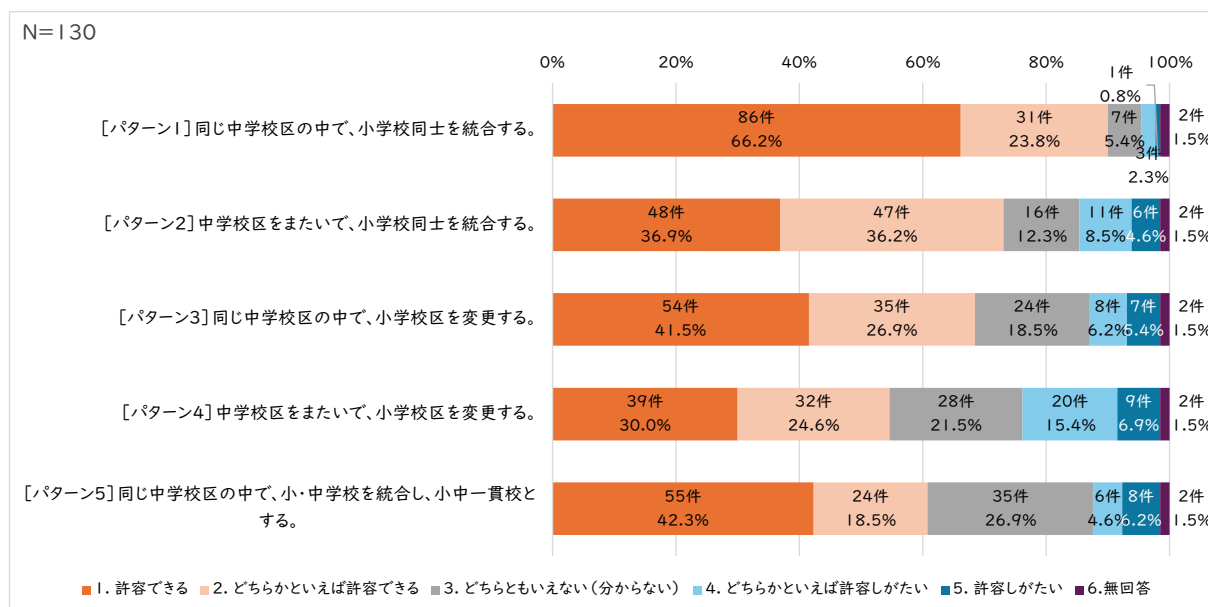


図 一般市民



⑥ 60 歳代以上（保護者等 N=3・一般市民 N=171）

- ▶ 一般市民において、パターン3・4における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

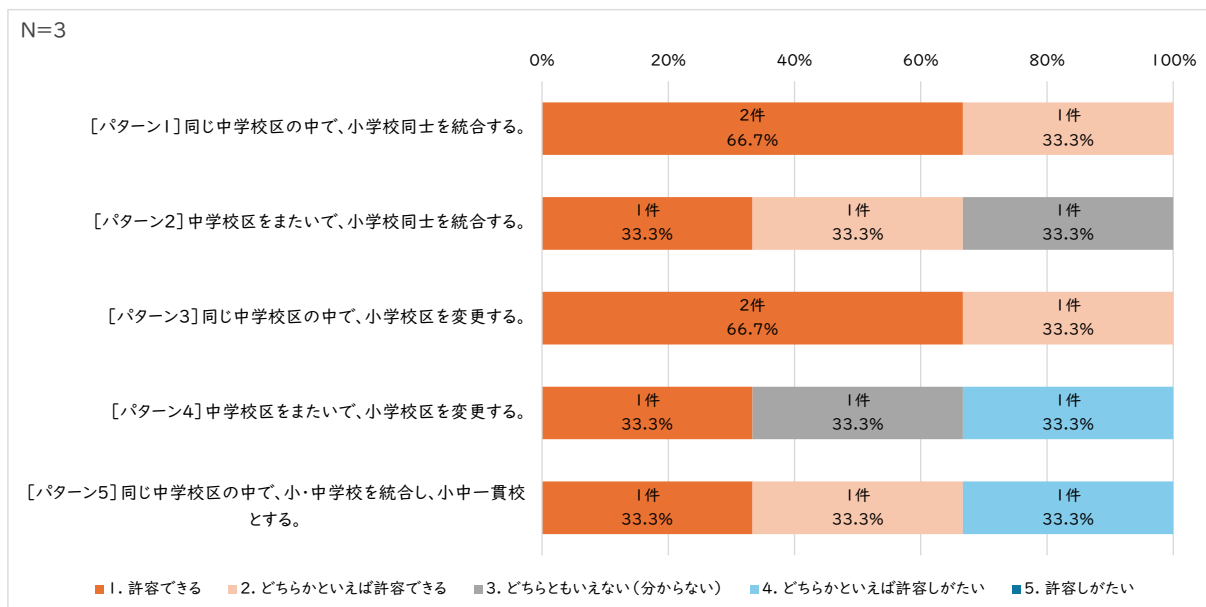
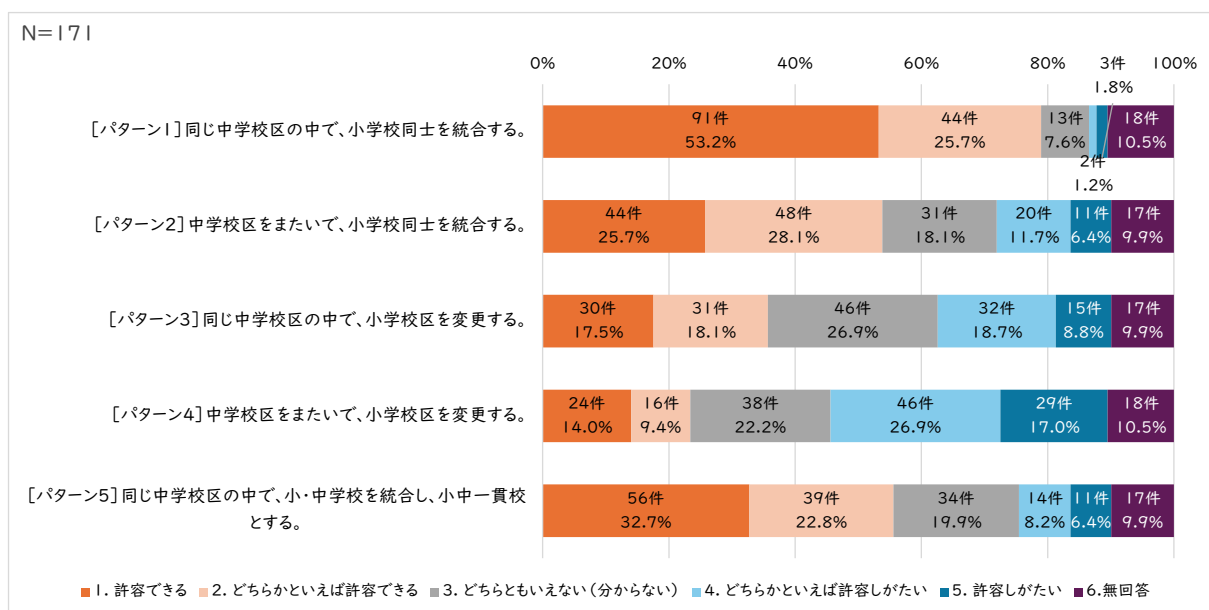


図 一般市民



3) 小学校別

① 那加第一（保護者等 N=74・一般市民 N=47）

- ▶ 一般市民において、パターン3・4における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より多い結果となった。パターン1の「許容できる」については保護者等の方が高い結果となった。

図 保護者等

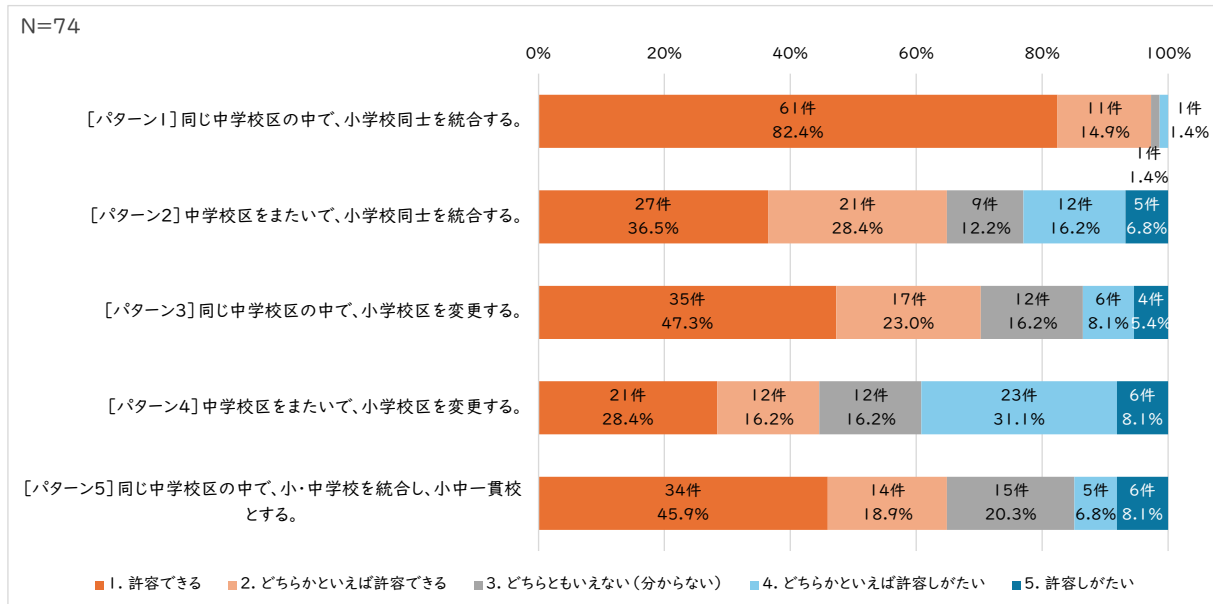
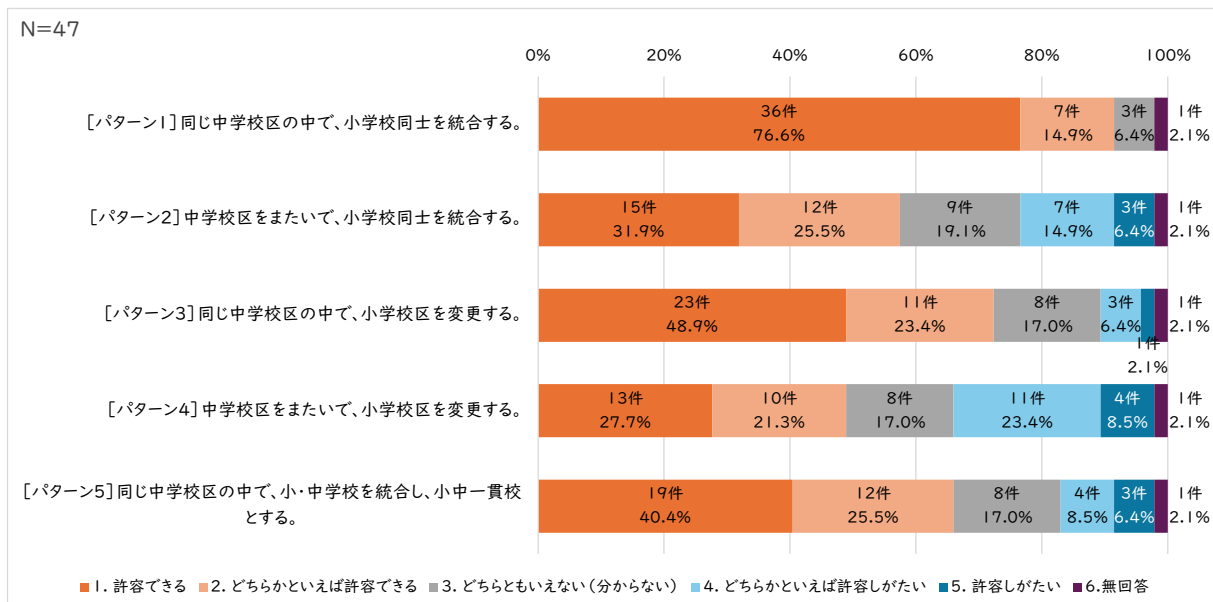


図 一般市民



② 那加第二（保護者等 N=79・一般市民 N=41）

- ▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。パターン1の「許容できる」については保護者等の方が20%以上高い結果となった。

図 保護者等

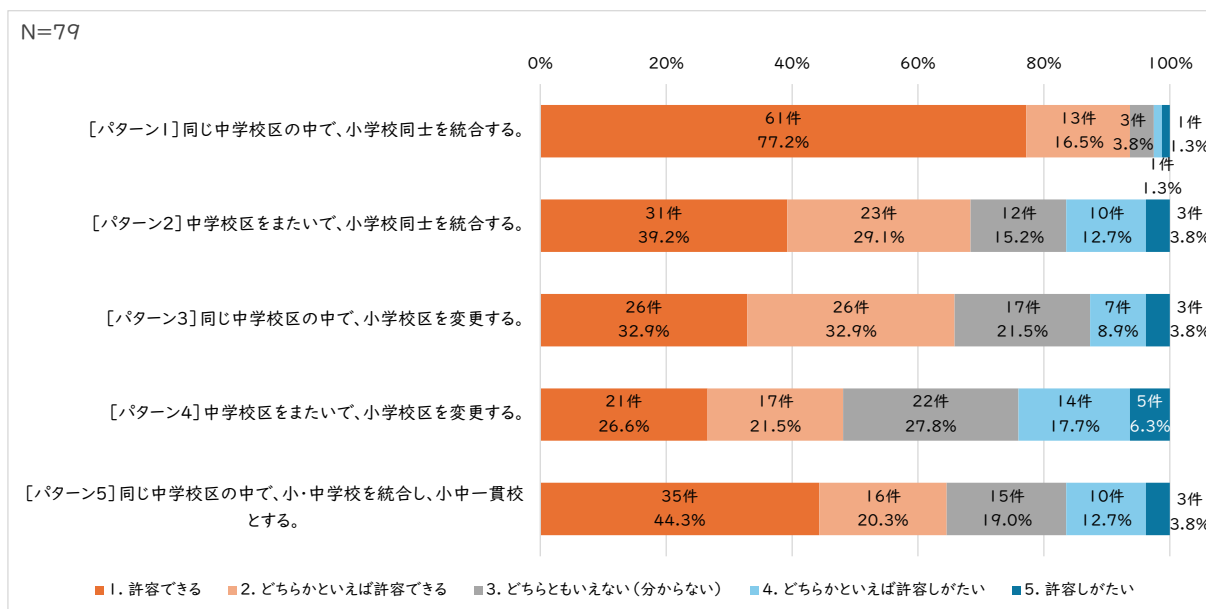
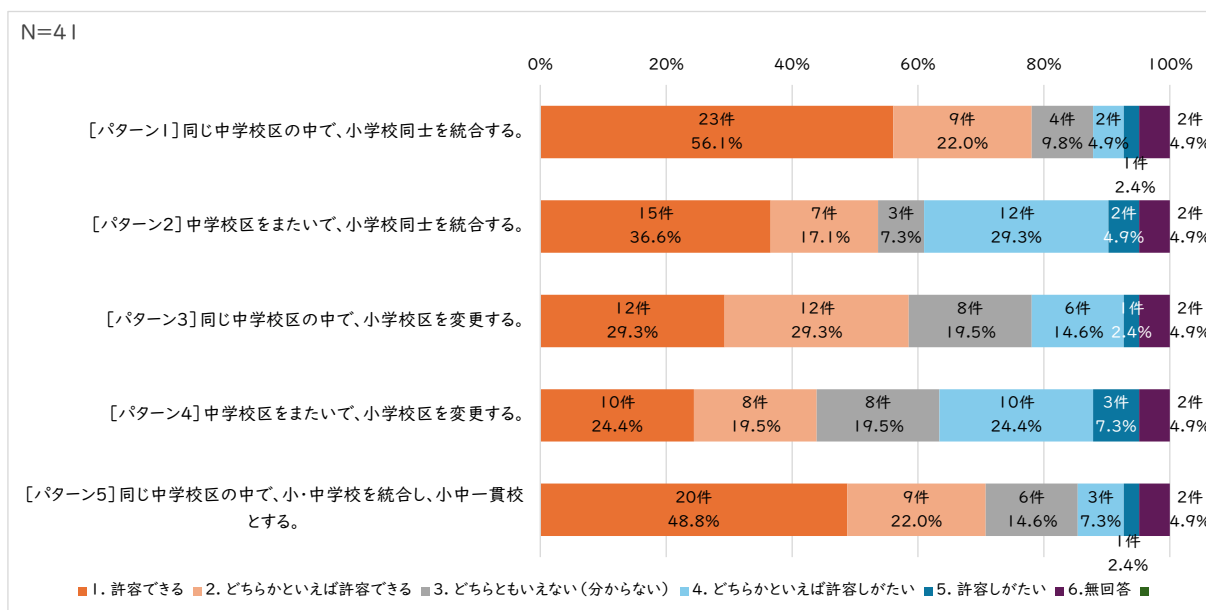


図 一般市民



③ 那加第三（保護者等 N=78・一般市民 N=47）

- ▶ 一般市民において、「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計よりパターン2では多く、パターン4では少ない結果となった。

図 保護者等

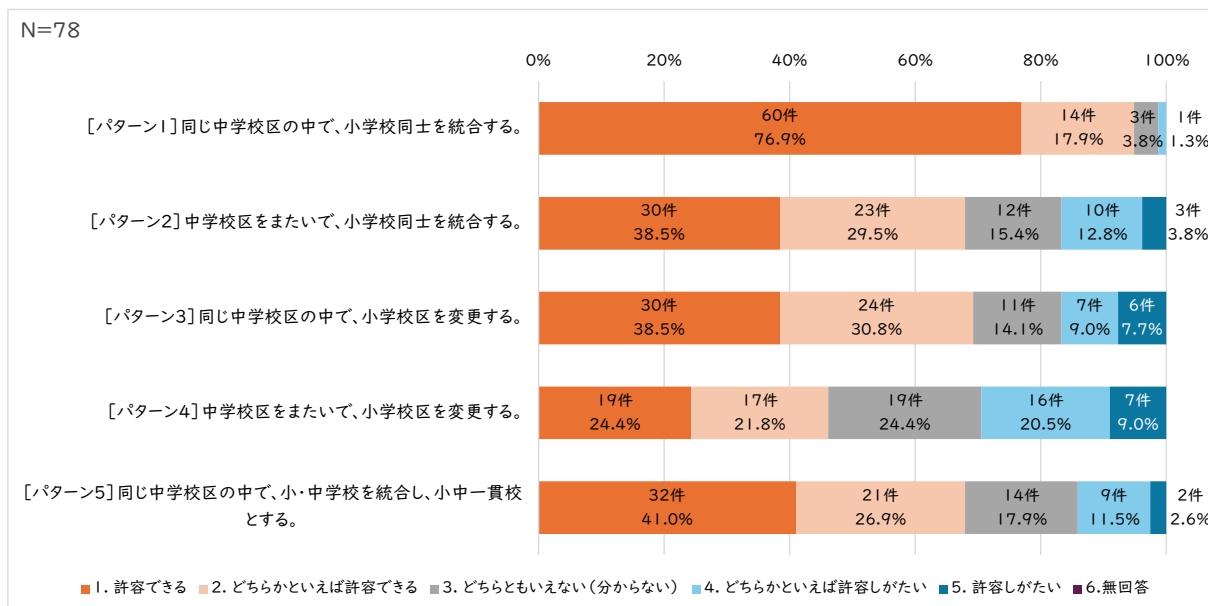
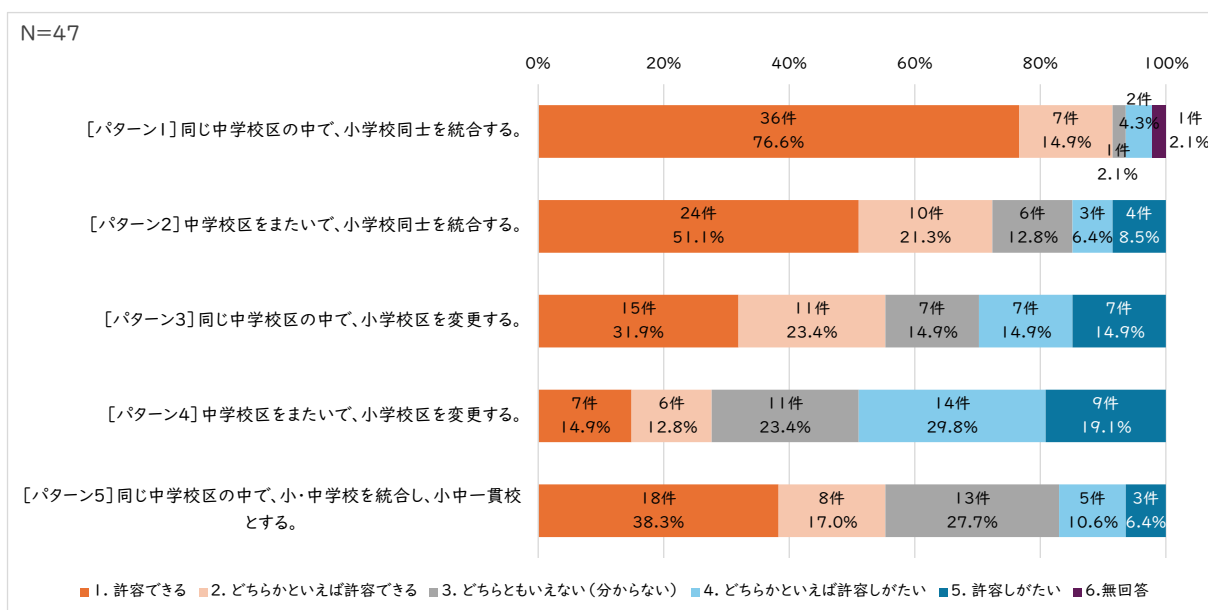


図 一般市民



④ 尾崎（保護者等 N=62・一般市民 N=40）

- ▶ 保護者等と一般市民の両方ともパターン5における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より少ない結果となった。また、保護者等についてはパターン3も単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

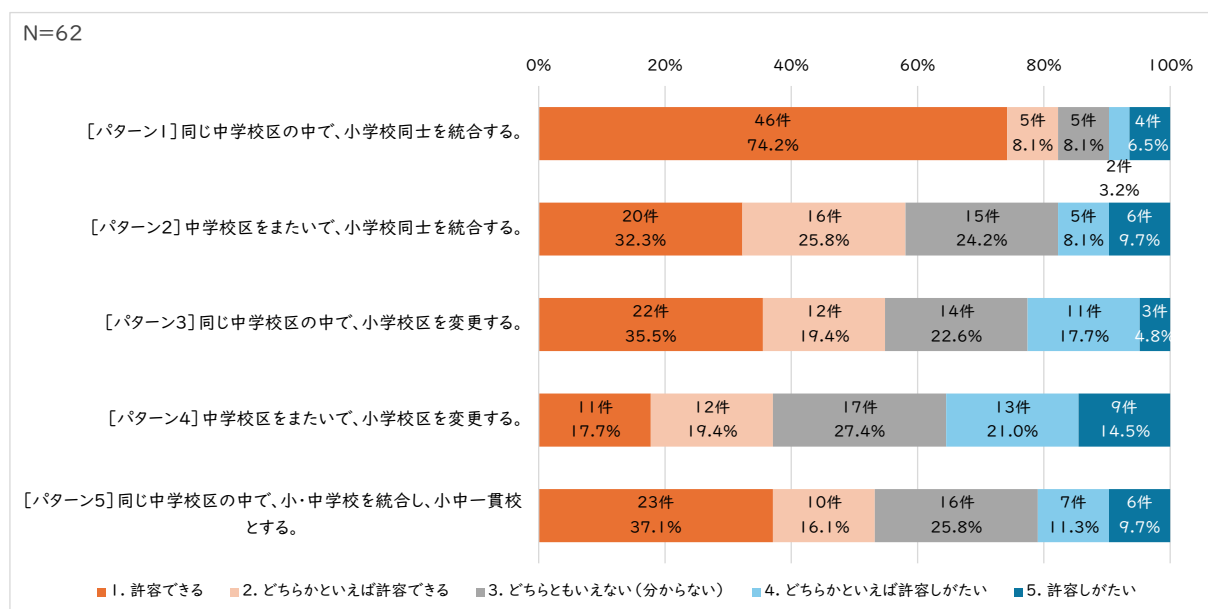
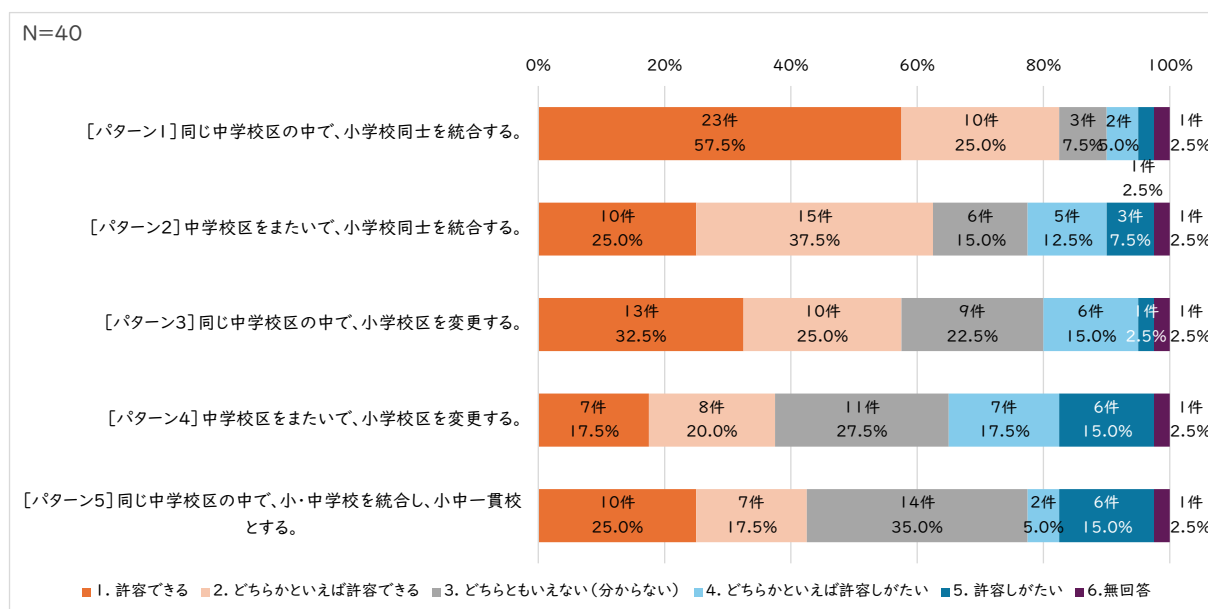


図 一般市民



⑤ 稲羽西（保護者等 N=72・一般市民 N=49）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

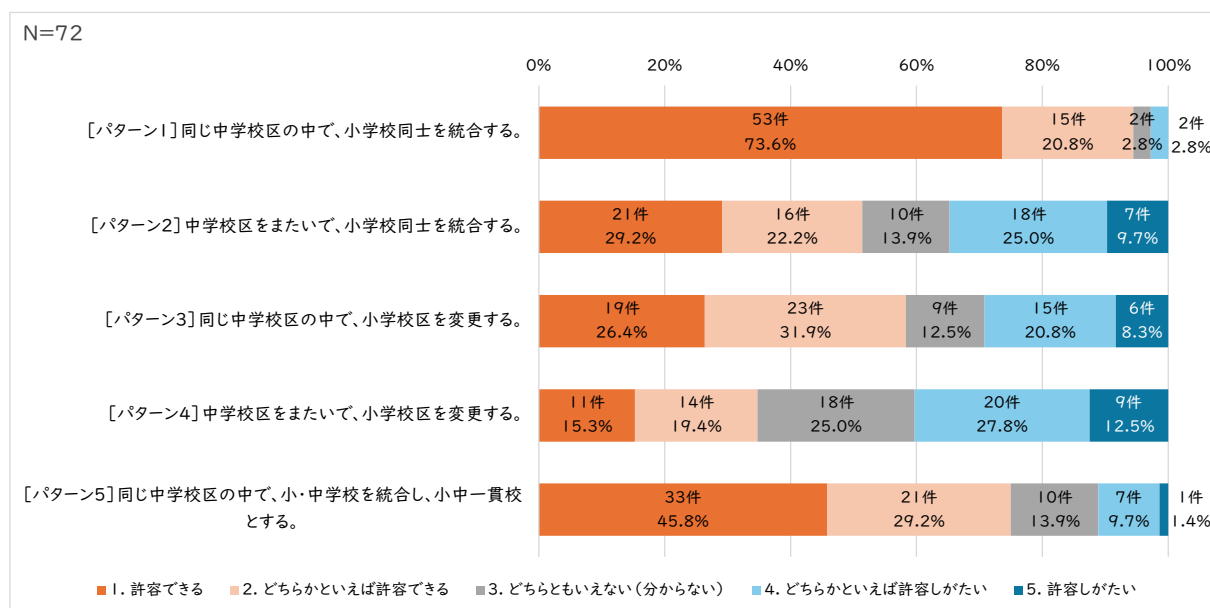
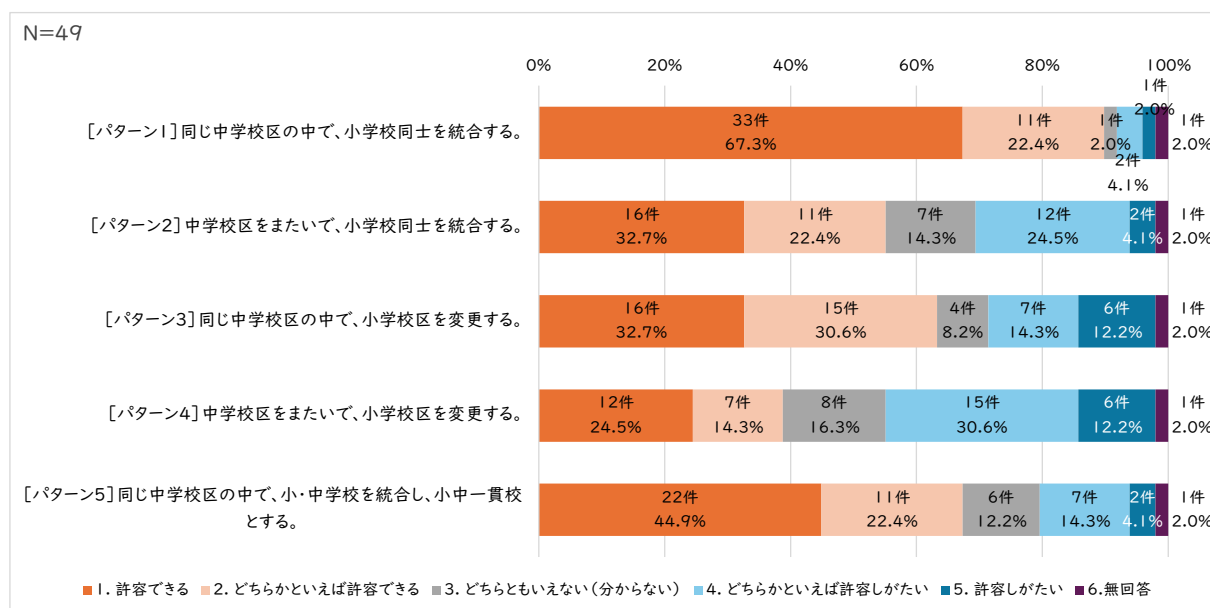


図 一般市民



⑥ 稲羽東（保護者等 N=81・一般市民 N=43）

- ▶ 保護者等において、パターン2における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より少ない結果となった。また、一般市民において、パターン1が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

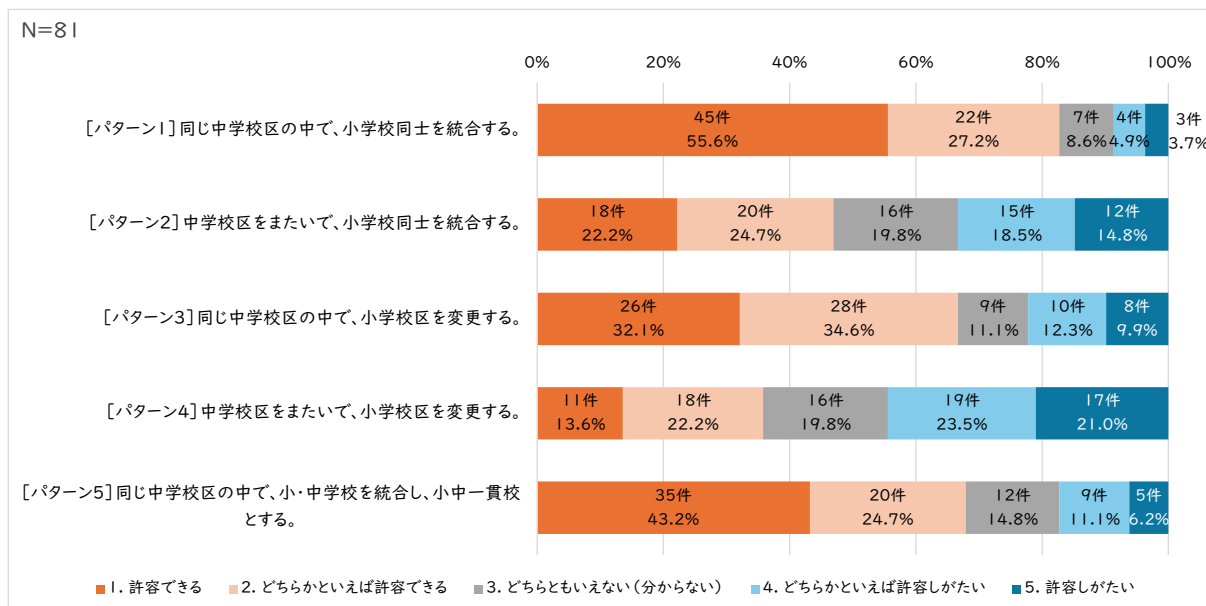
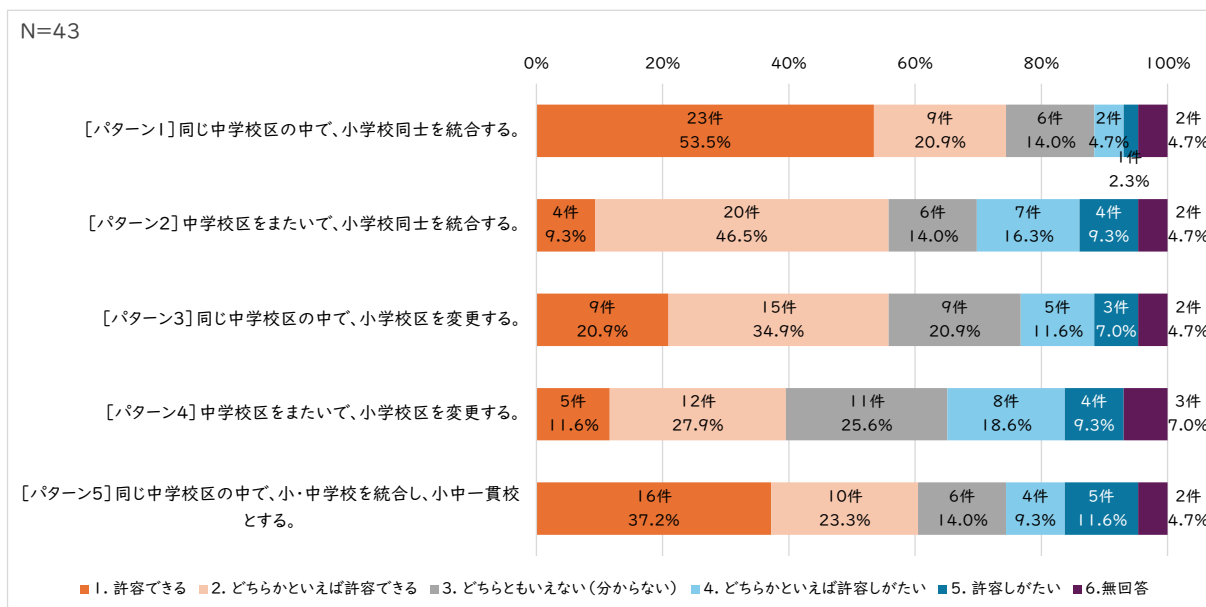


図 一般市民



⑦ 川島（保護者等 N=52・一般市民 N=40）

- ▶ 一般市民において、パターン2・5における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

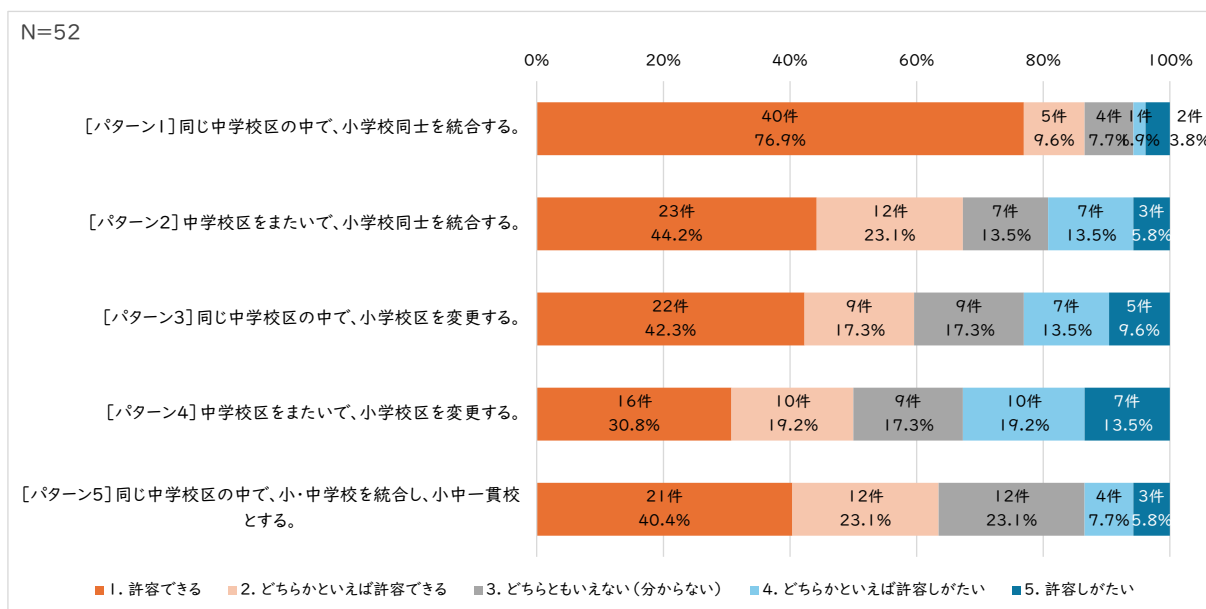
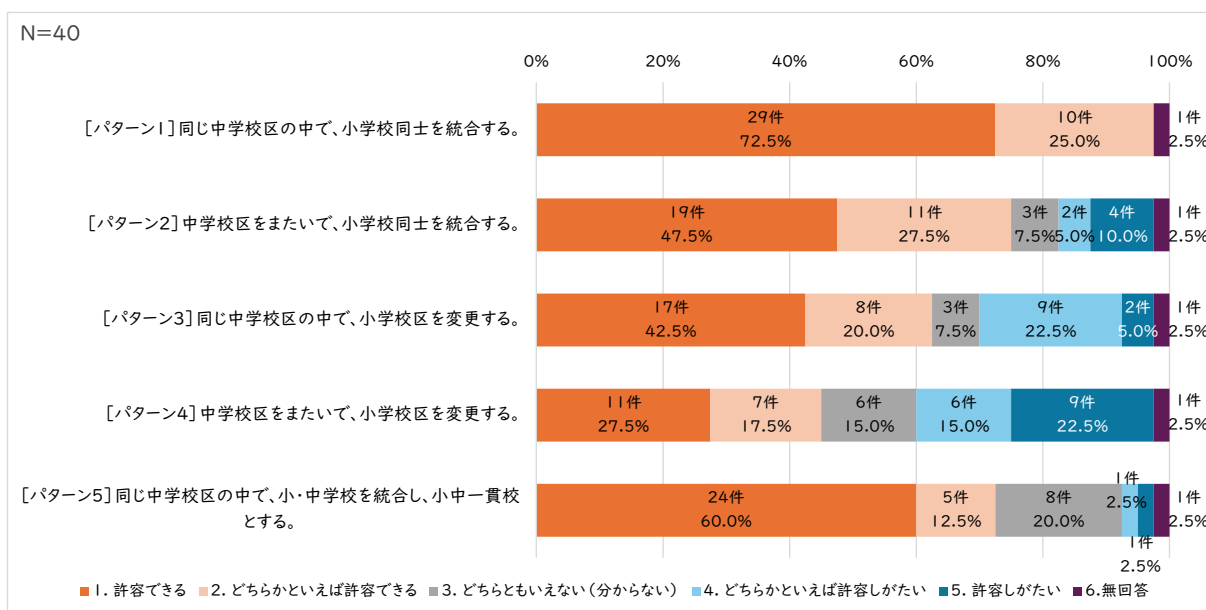


図 一般市民



⑧ 鵜沼第一（保護者等 N=65・一般市民 N=43）

- ▶ 保護者等において、パターン3における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

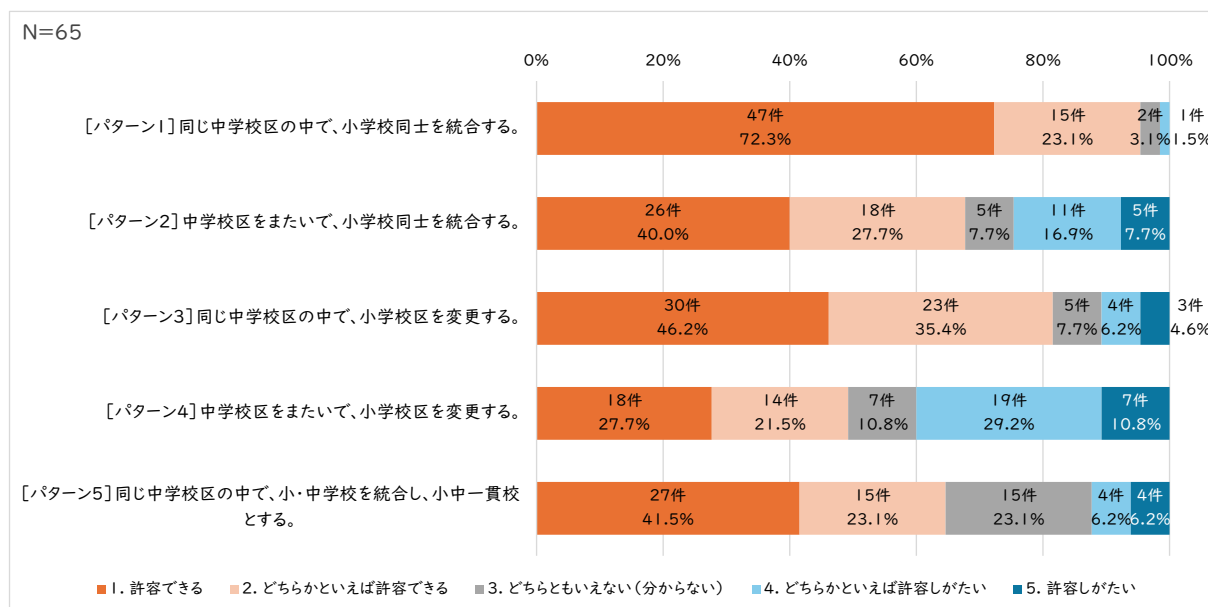
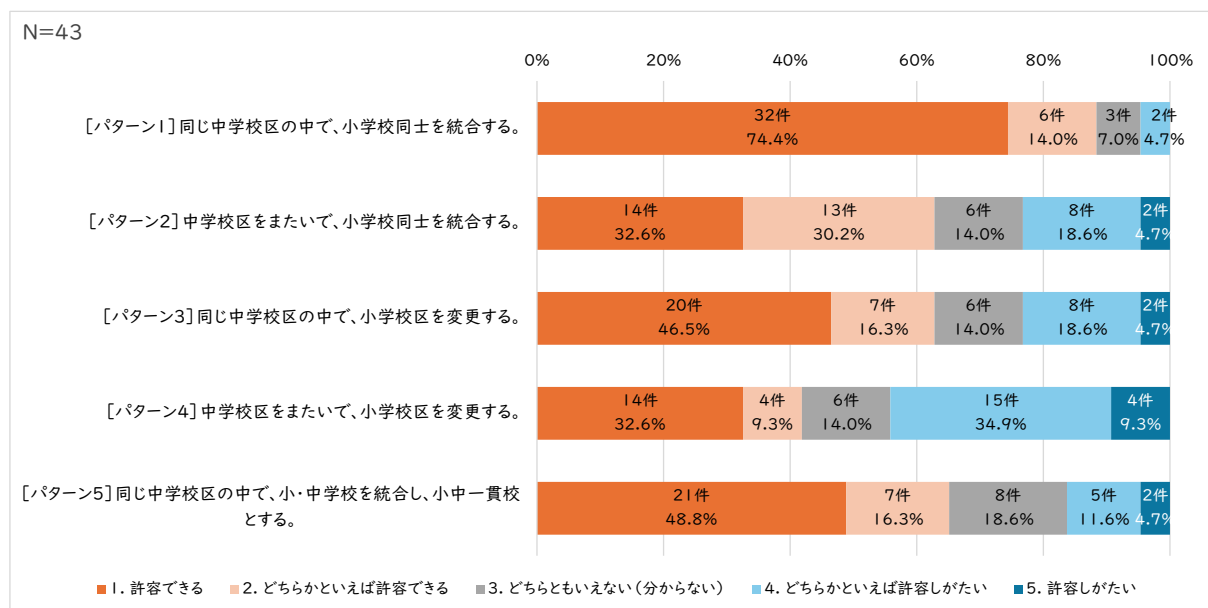


図 一般市民



⑨ 鶴沼第二（保護者等 N=70・一般市民 N=44）

- ▶ 保護者等において、パターン5における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

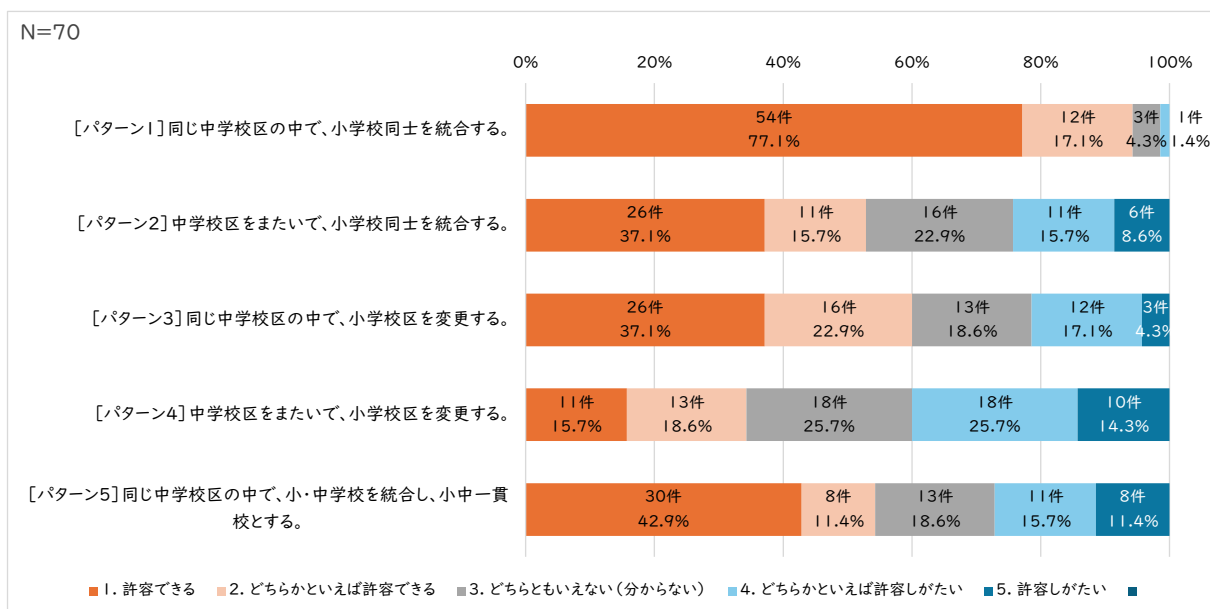
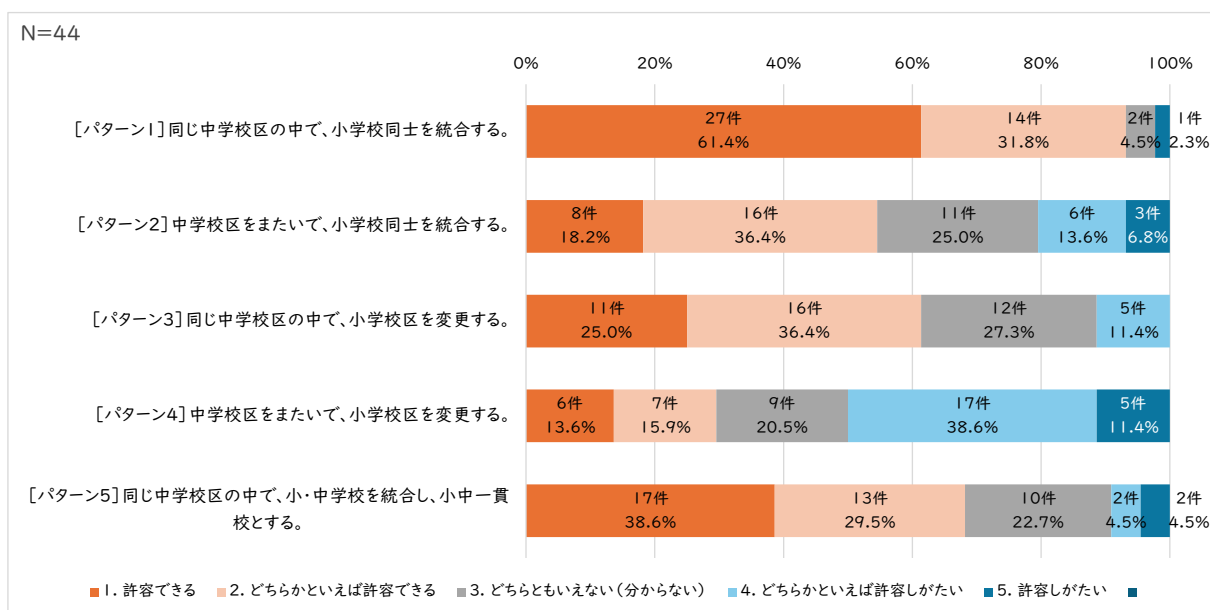


図 一般市民



⑩ 鶴沼第三（保護者等 N=76・一般市民 N=44）

- ▶ 保護者等において、パターン2における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より多い結果となった。また、一般市民において、パターン5が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

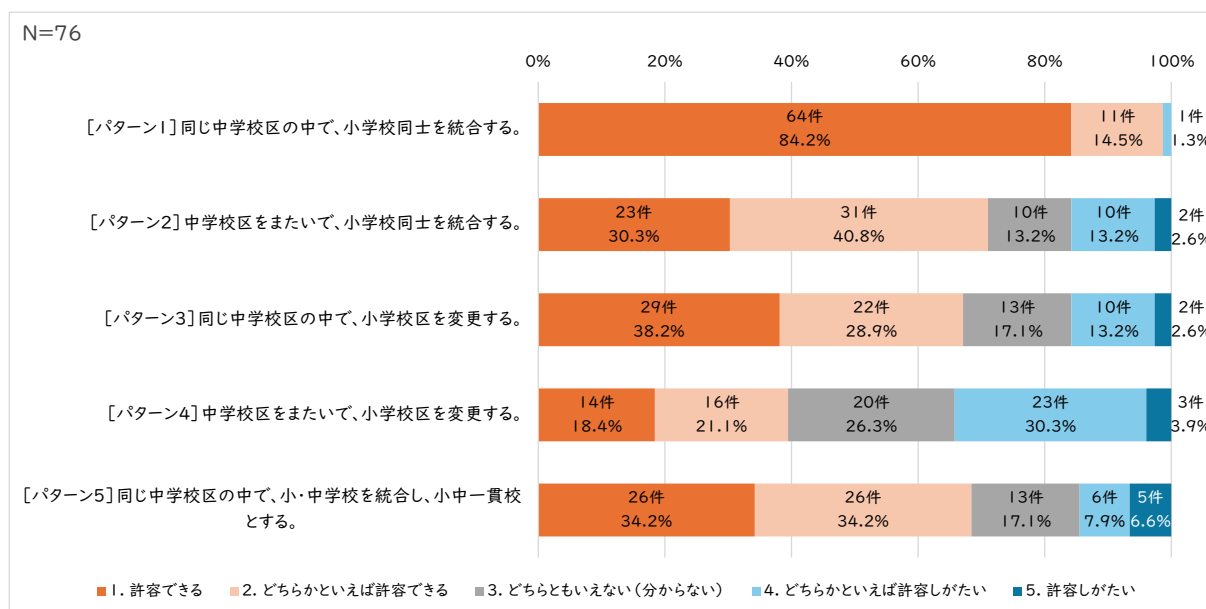
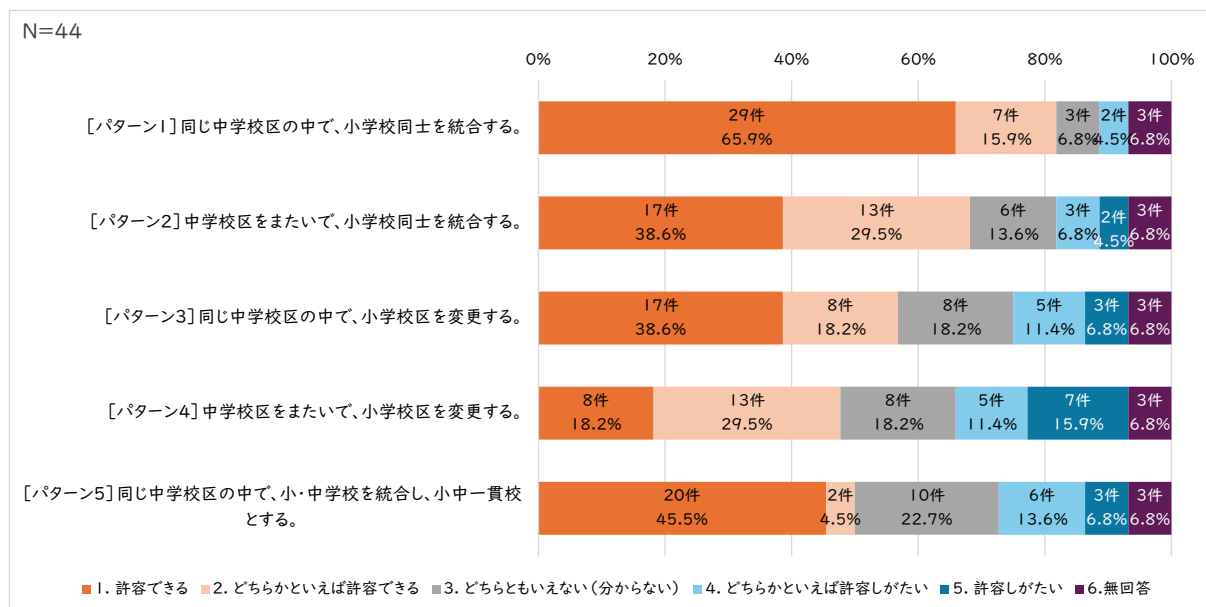


図 一般市民



① 緑苑（保護者等 N=68・一般市民 N=47）

- ▶ 保護者等において、パターン2における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

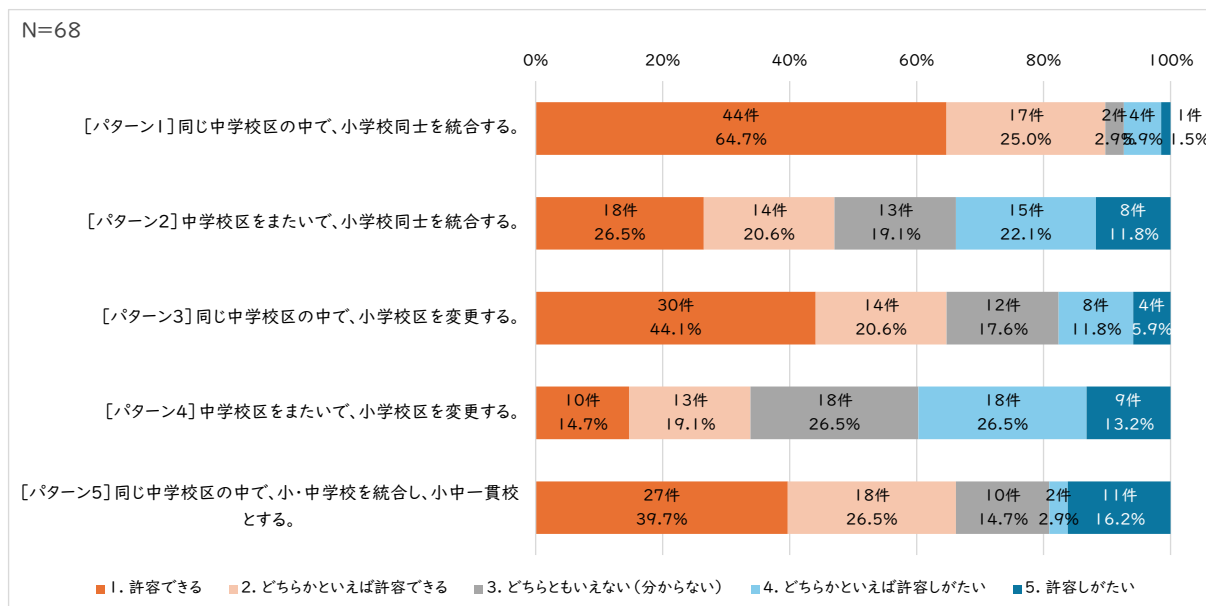
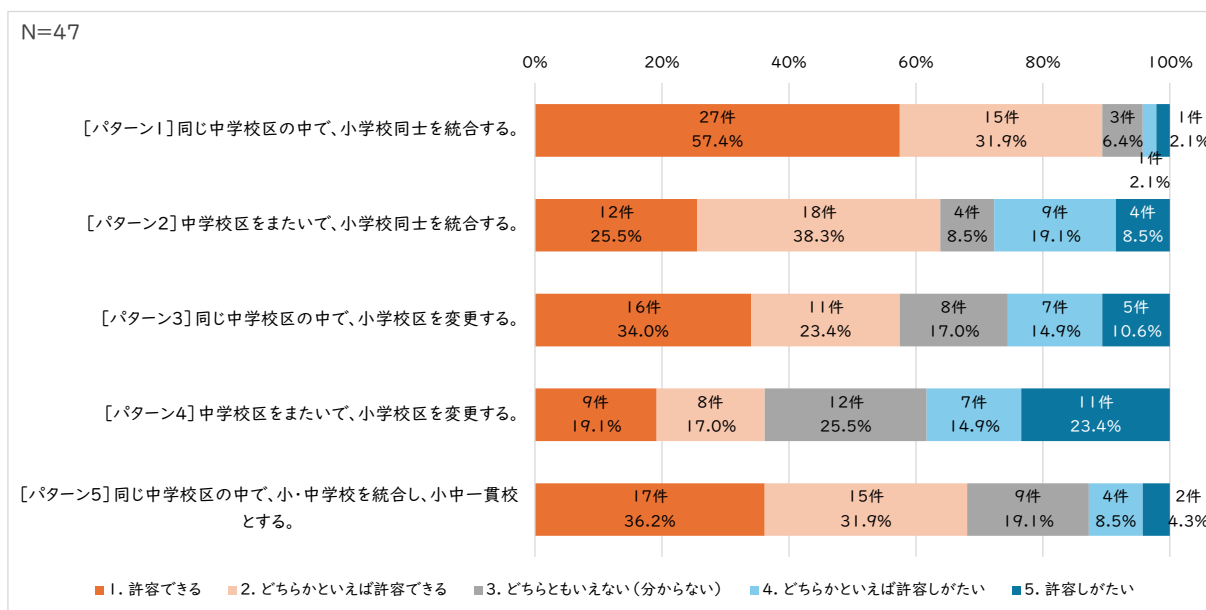


図 一般市民



⑫ 八木山（保護者等 N=79・一般市民 N=51）

- ▶ 保護者等において、パターン2における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

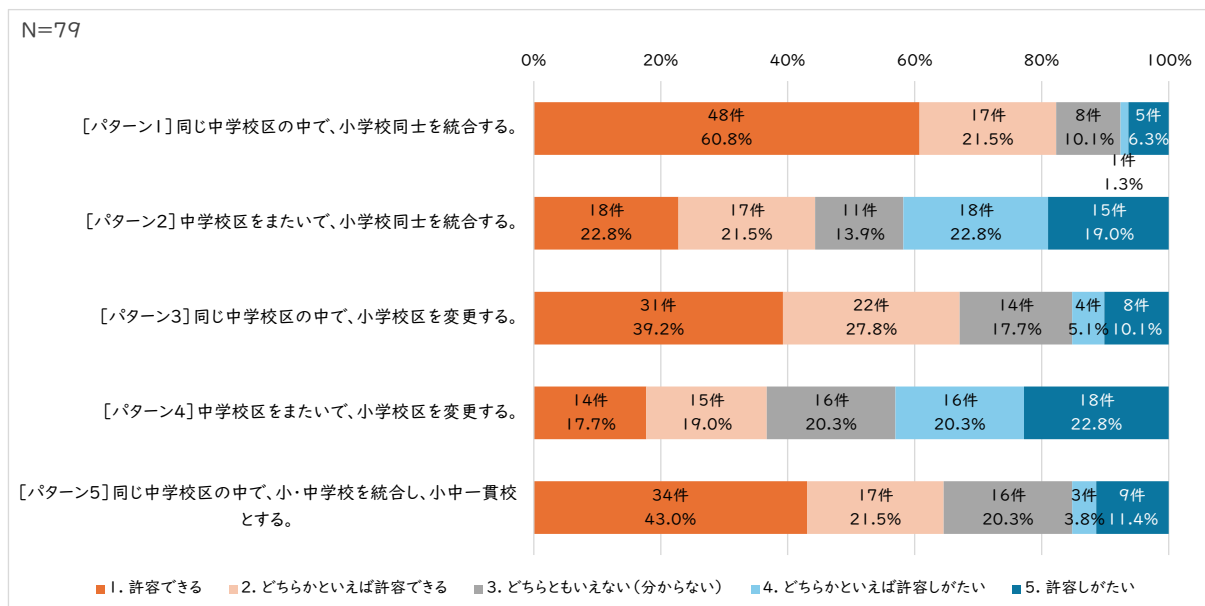
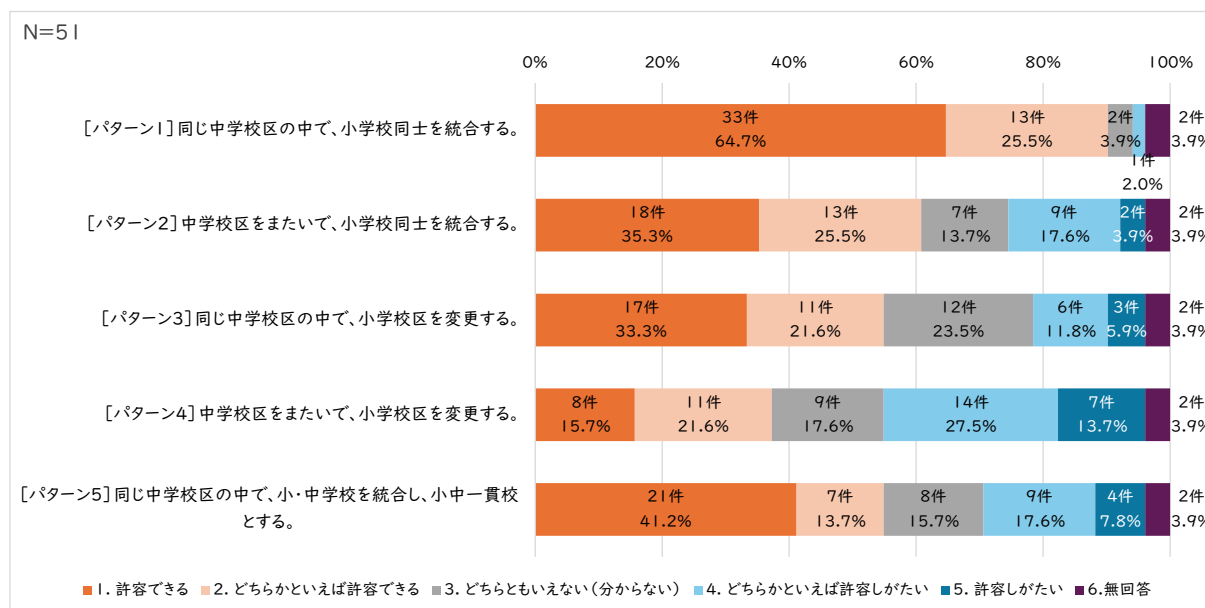


図 一般市民



⑬ 陵南（保護者等 N=83・一般市民 N=37）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

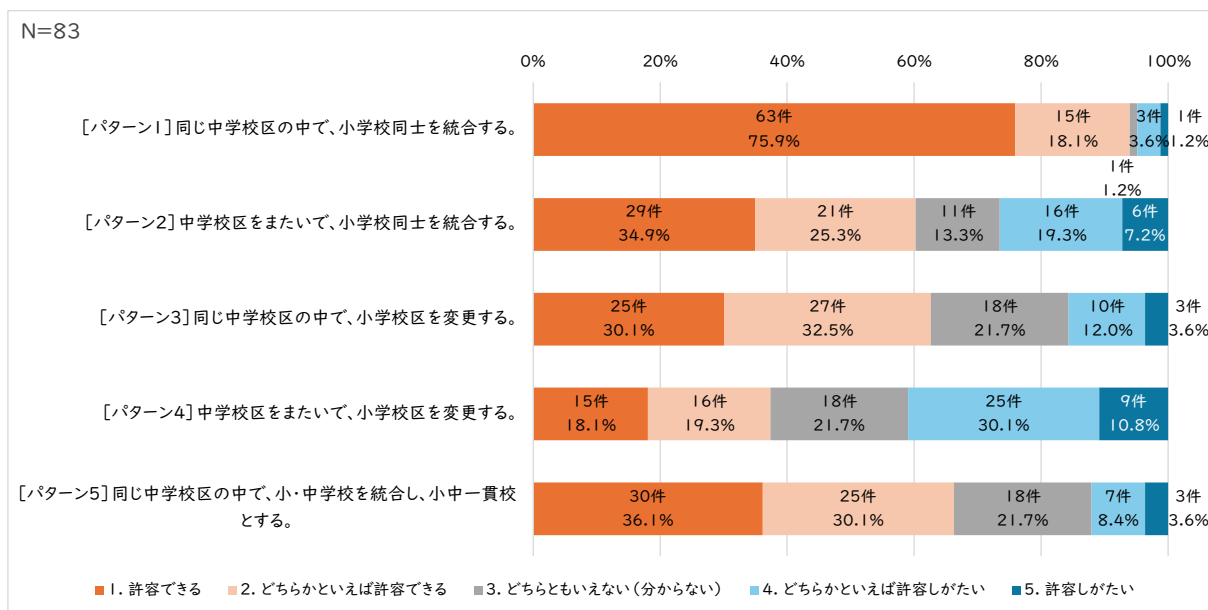
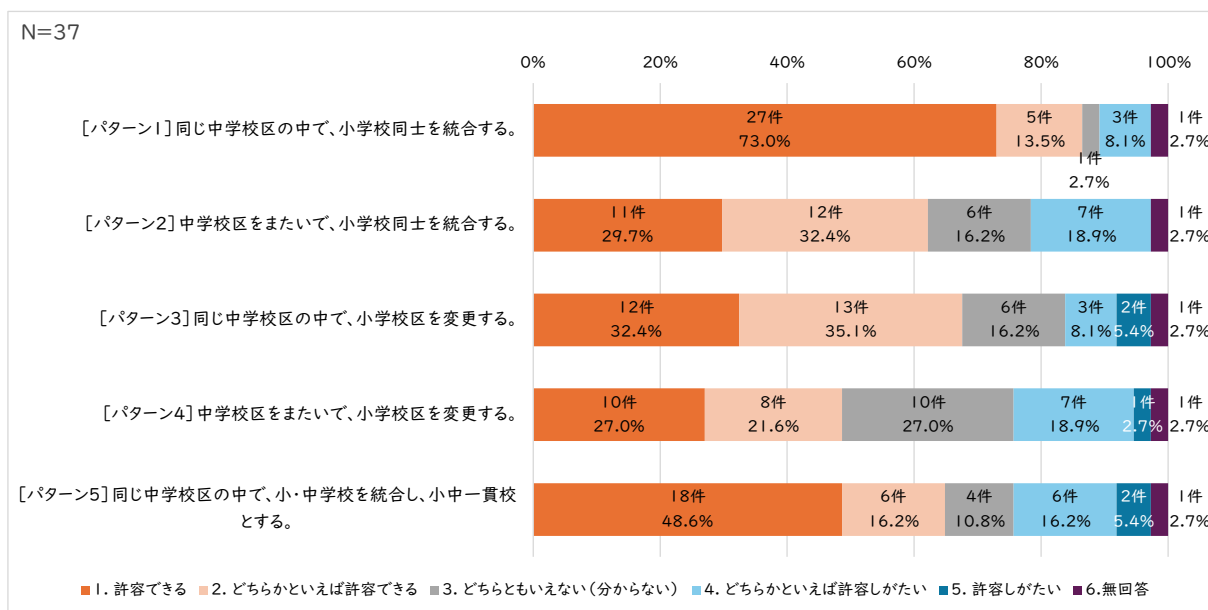


図 一般市民



⑭ 各務（保護者等 N=77・一般市民 N=43）

- ▶ 保護者等と一般市民の両方ともパターン2における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より少ない結果となった。一般市民においてはパターン3・4も単純集計より少ない結果となった。パターン1の「許容できる」については保護者等の方が20%以上高い結果となった。

図 保護者等

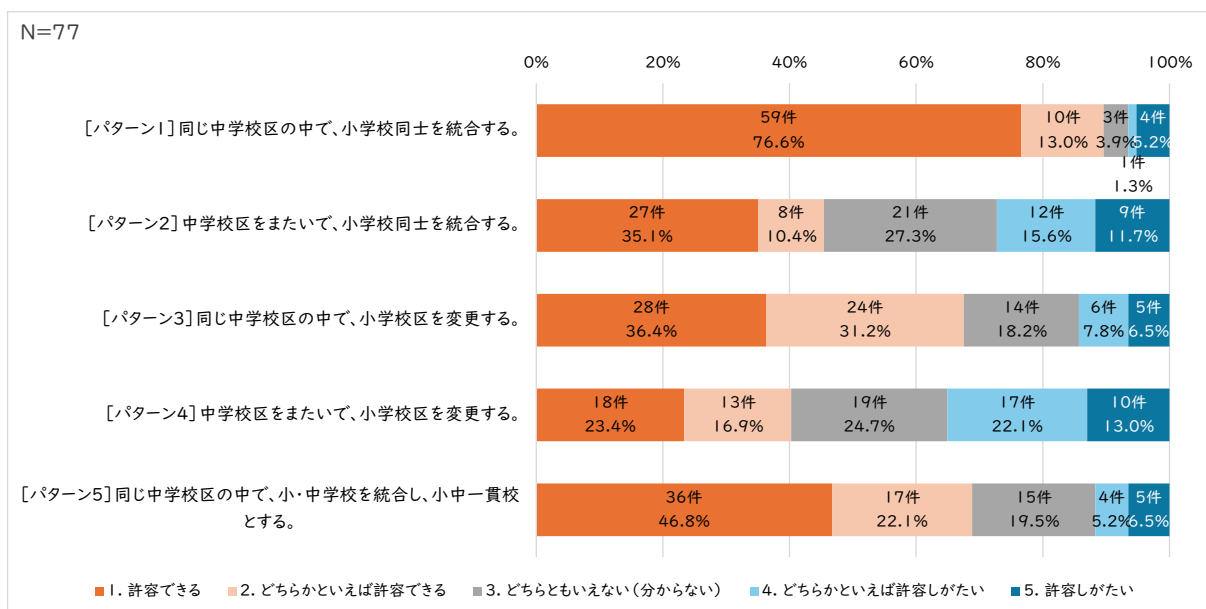
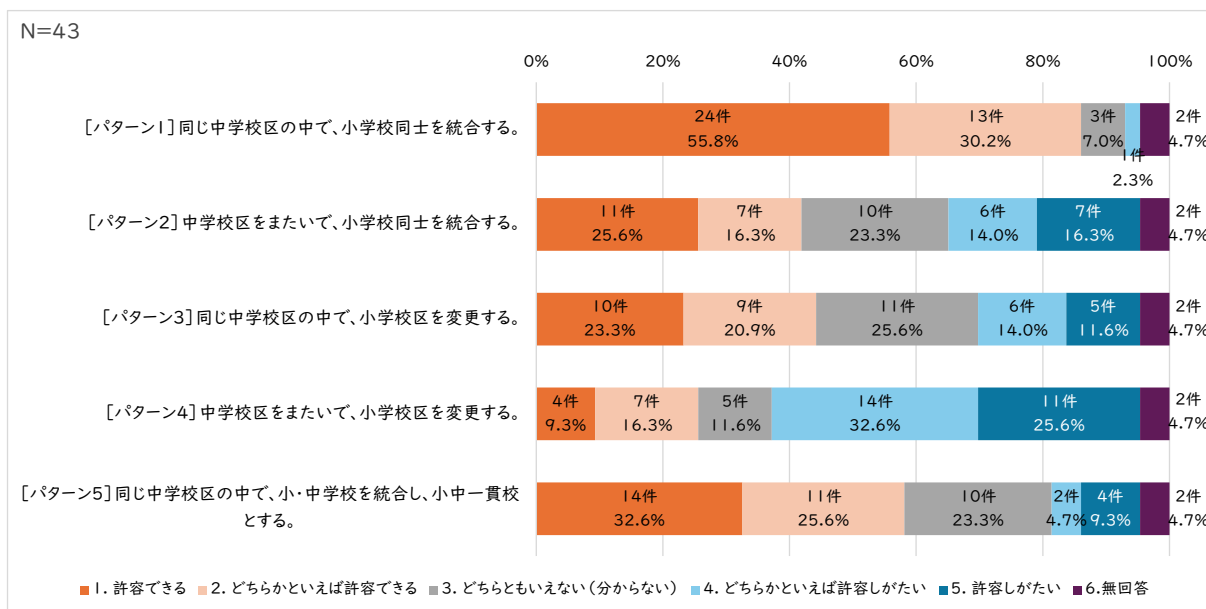


図 一般市民



⑮ 蘇原第一（保護者等 N=73・一般市民 N=41）

- ▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。パターン1の「許容できる」については保護者等の方が20%以上高い結果となった。

図 保護者等

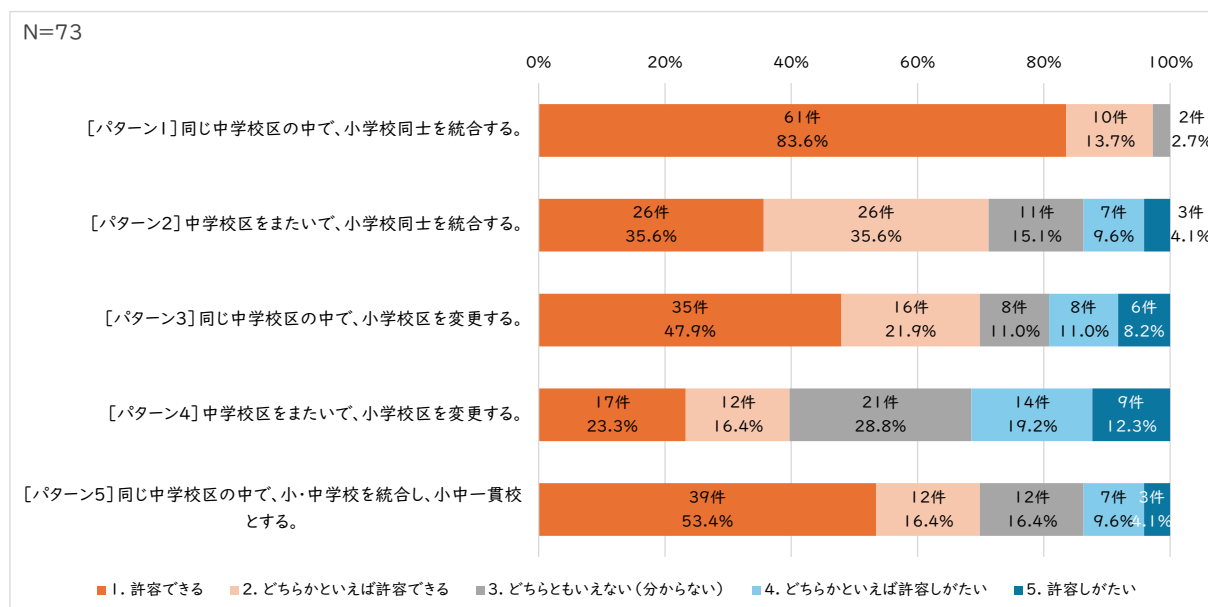
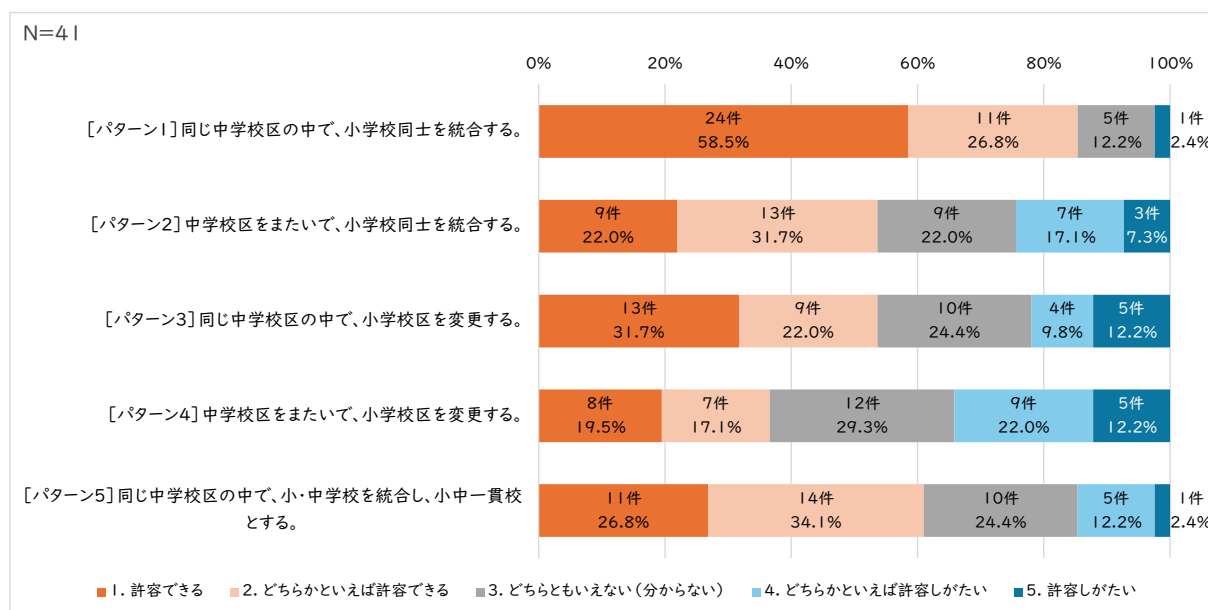


図 一般市民



⑩ 蘇原第二（保護者等 N=70・一般市民 N=41）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

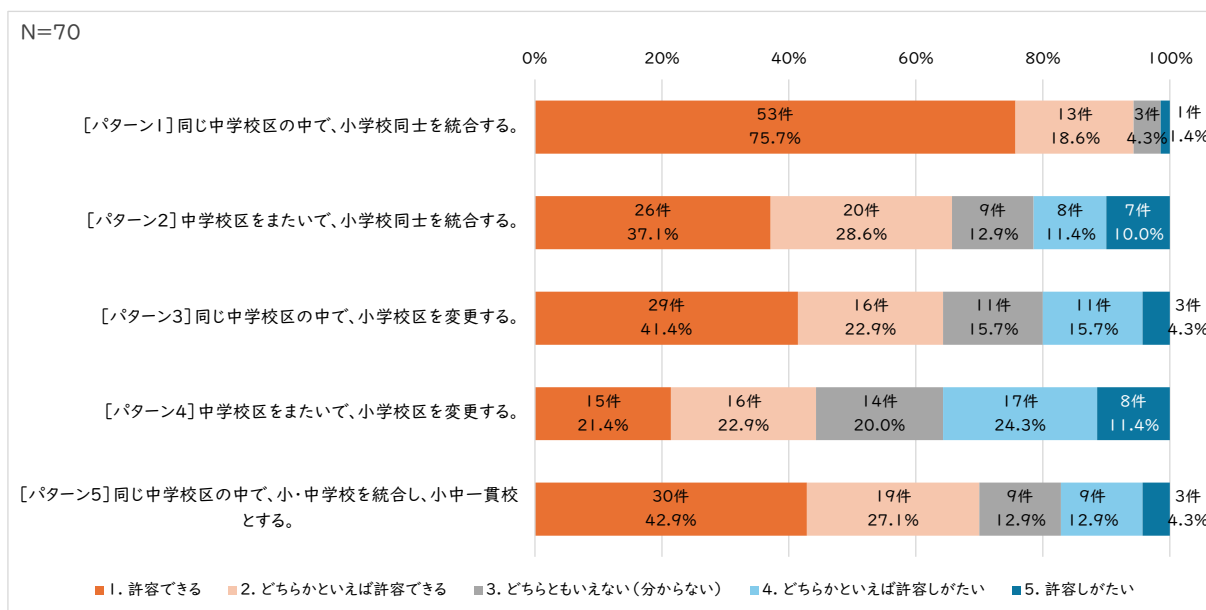
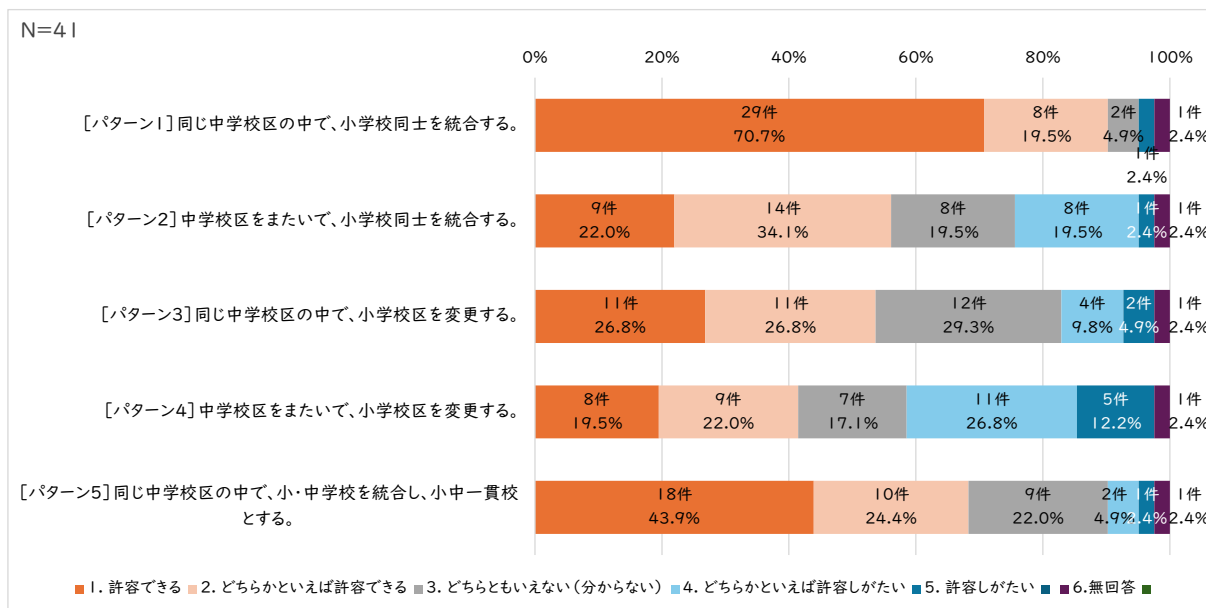


図 一般市民



⑰ 中央（保護者等 N=83・一般市民 N=34）

- ▶ 一般市民において、パターン2における「許容できる」・「どちらかといえば許容できる」の合計が単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

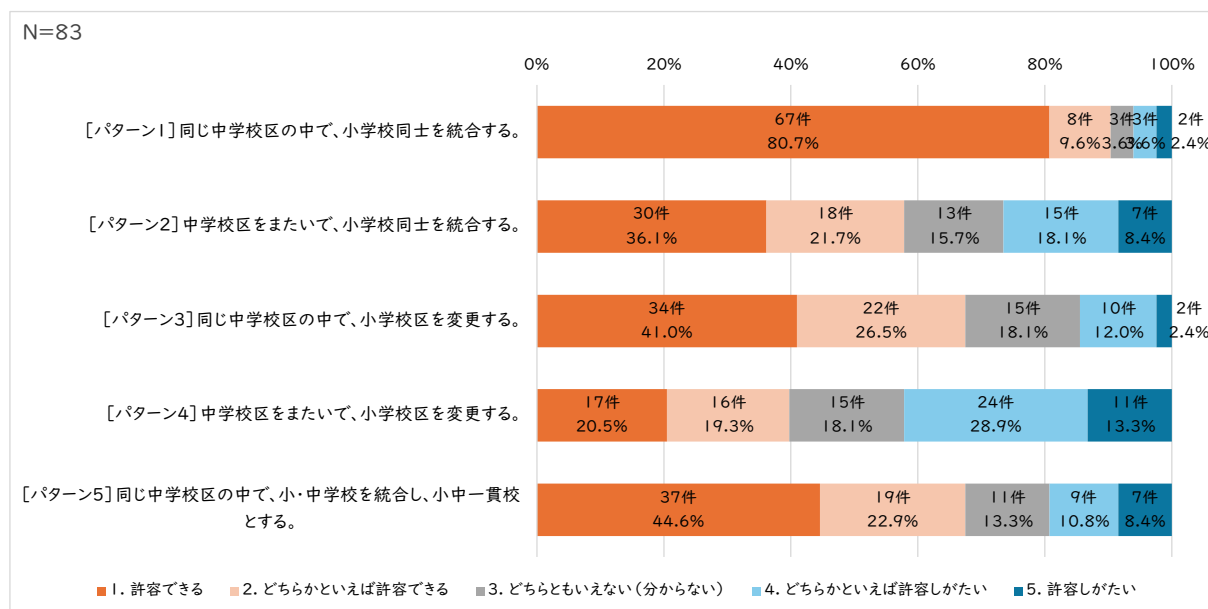
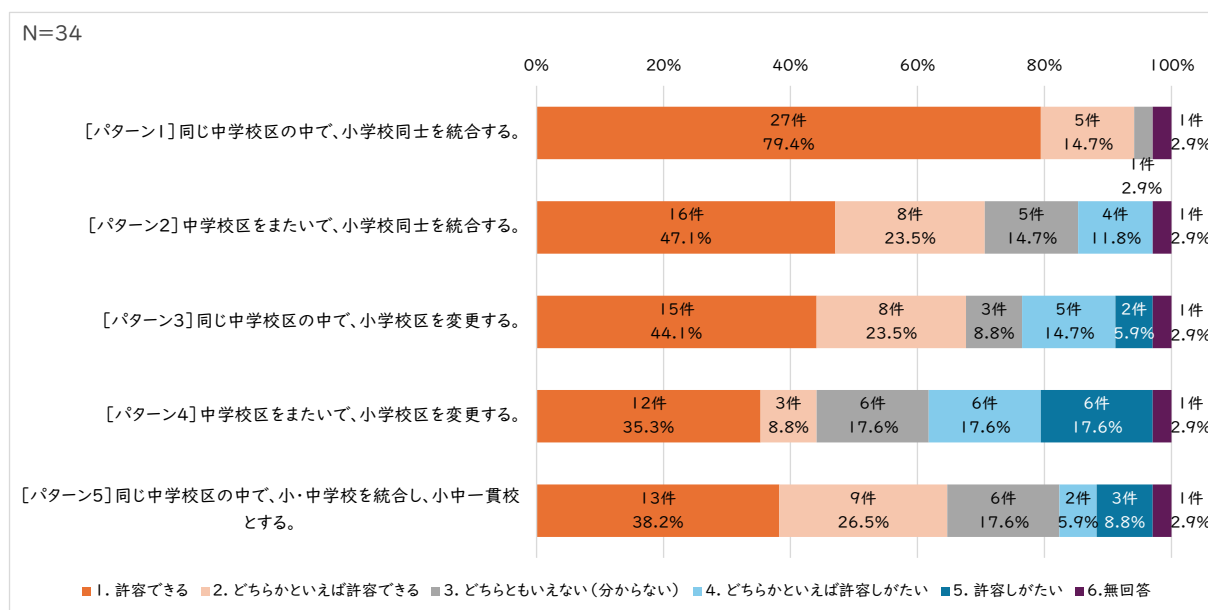


図 一般市民



4. 問7 再編が行われる場合、重視すべき事項について、当てはまるものをお選びください。(3つまで選択可)

1) 単純集計

全体の結果は以下の通りである。

図 保護者等

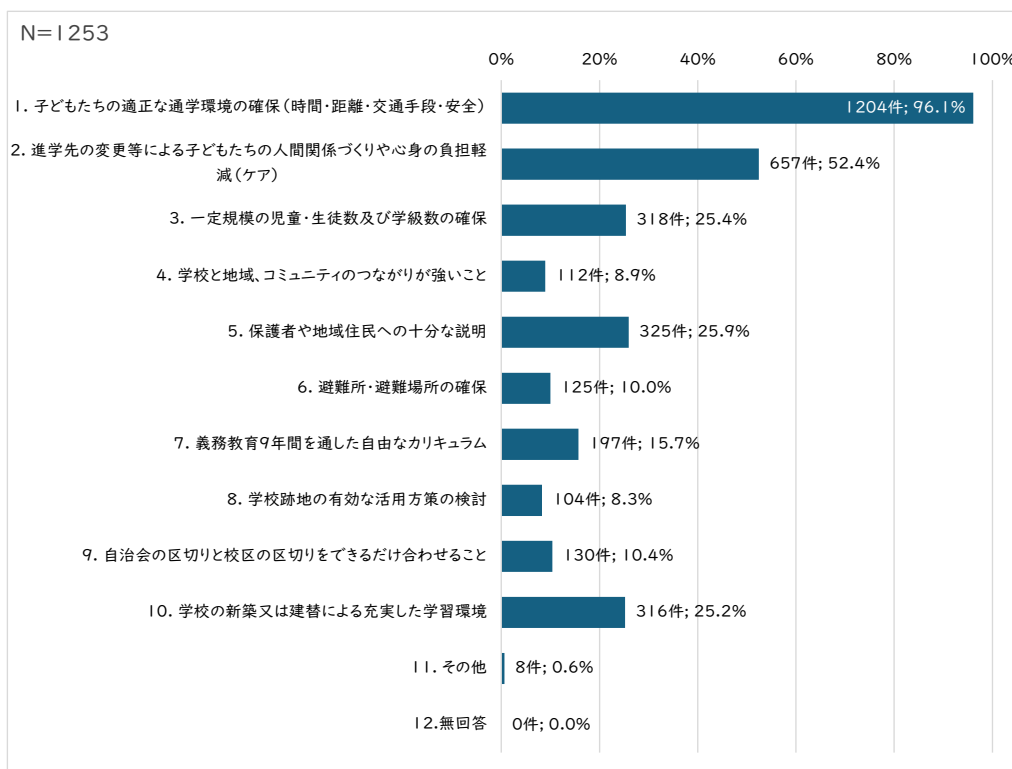
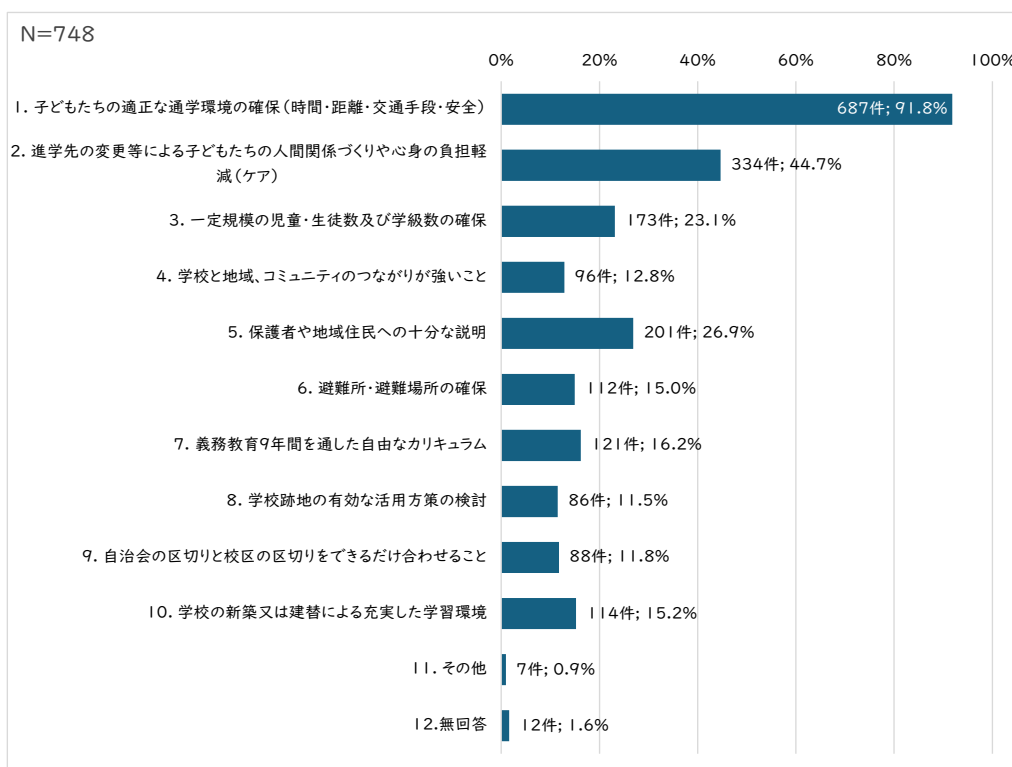


図 一般市民



2) 年齢別

① 10 歳代（保護者等 N=25・一般市民 N=90）

▶ 保護者等において、単純集計より選択肢2が多く、選択肢3が少ない結果となった。

図 保護者等

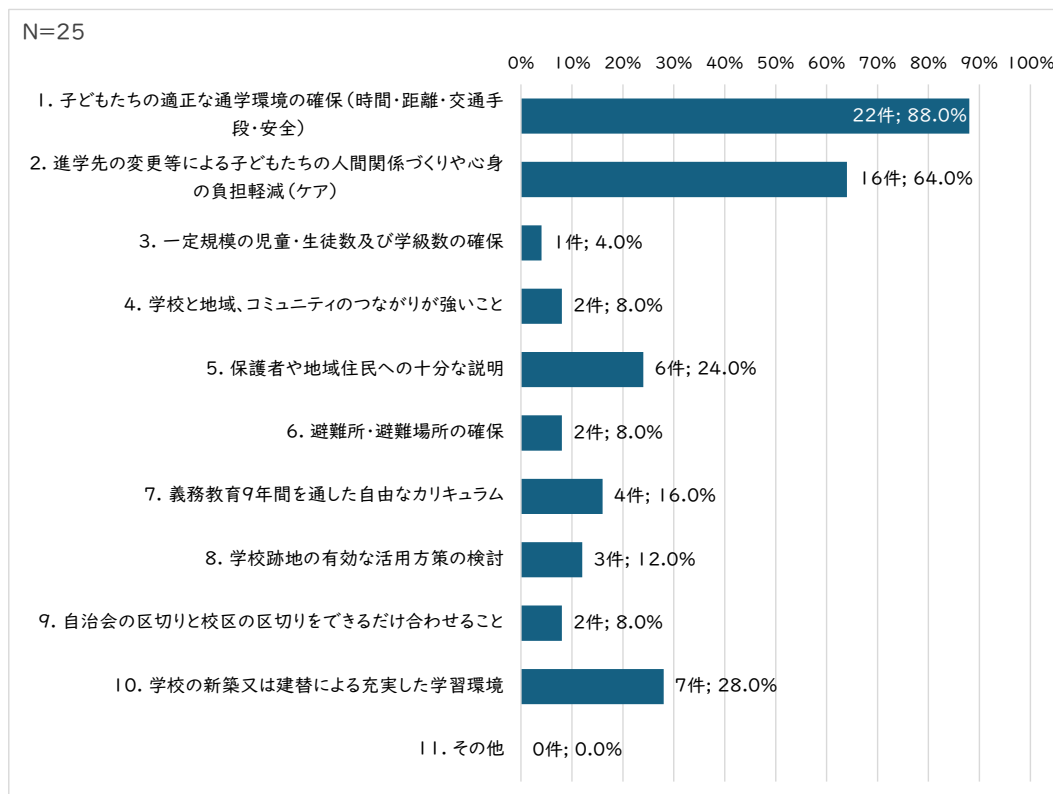
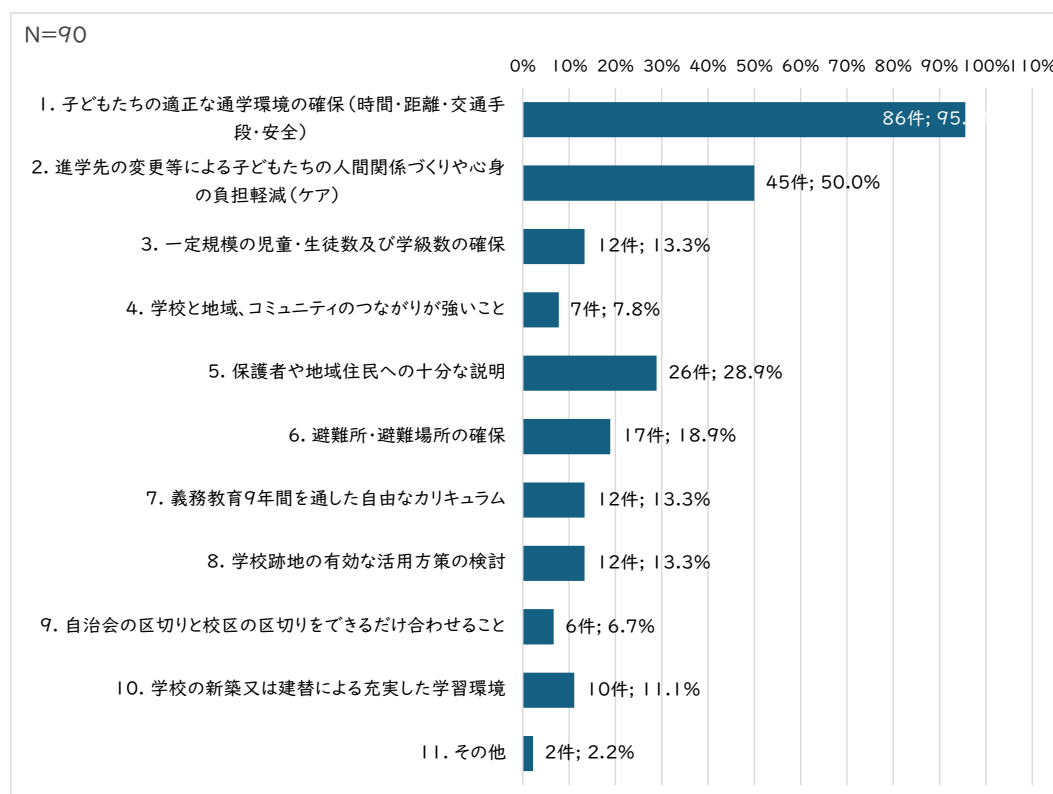


図 一般市民



② 20 歳代（保護者等 N=57・一般市民 N=86）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

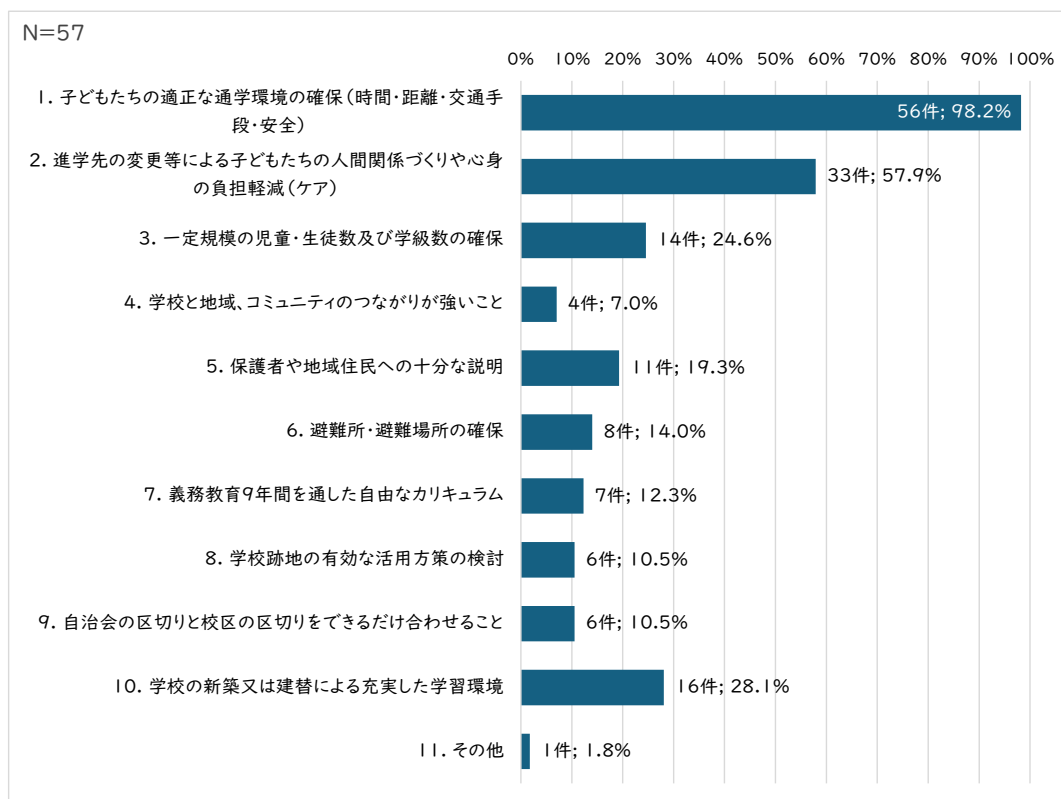
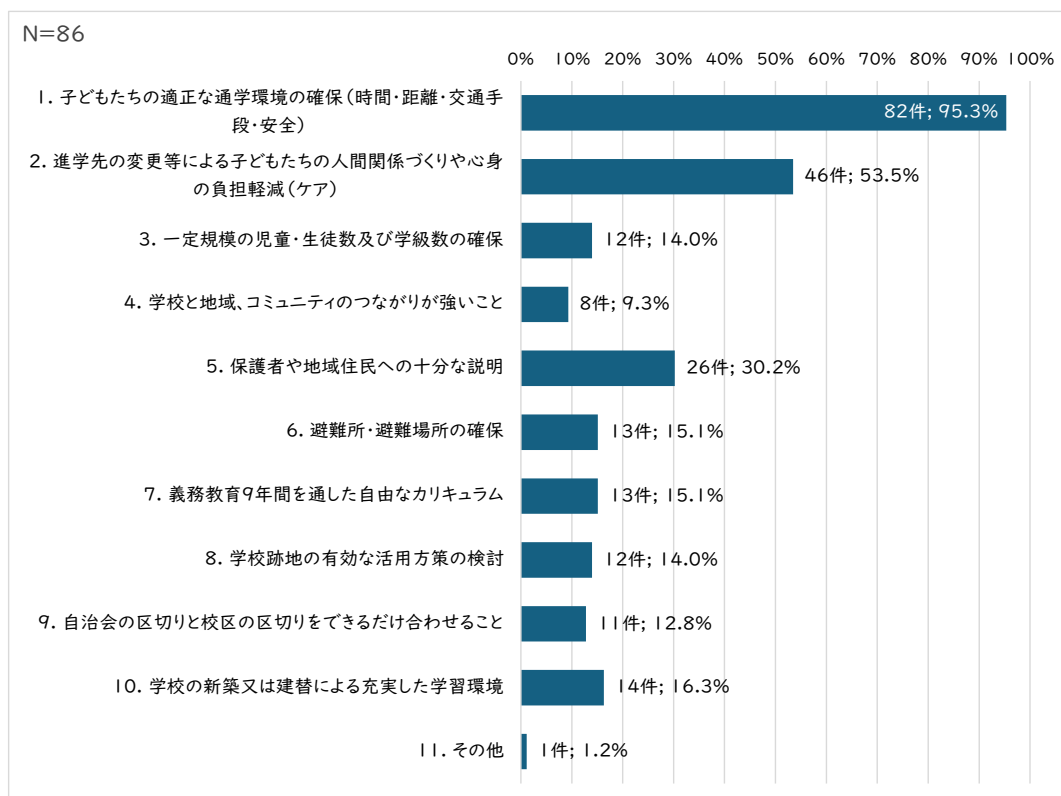


図 一般市民



③ 30 歳代（保護者等 N=469・一般市民 N=132）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

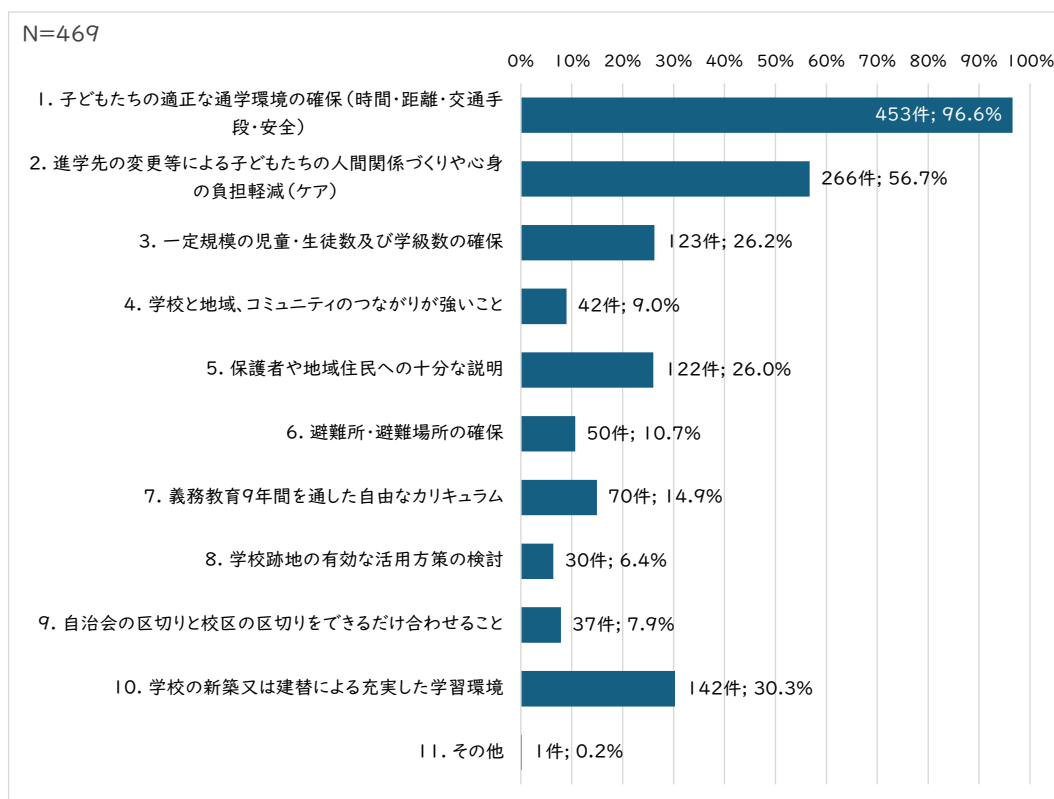
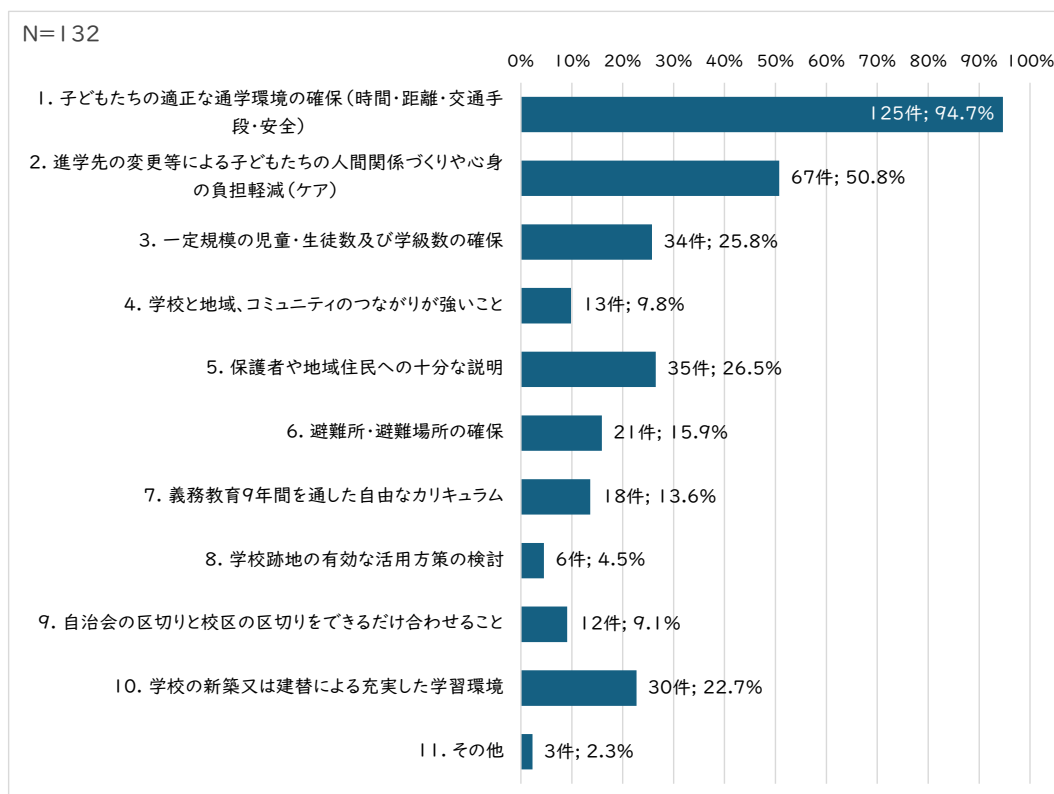


図 一般市民



④ 40 歳代（保護者等 N=594・一般市民 N=139）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

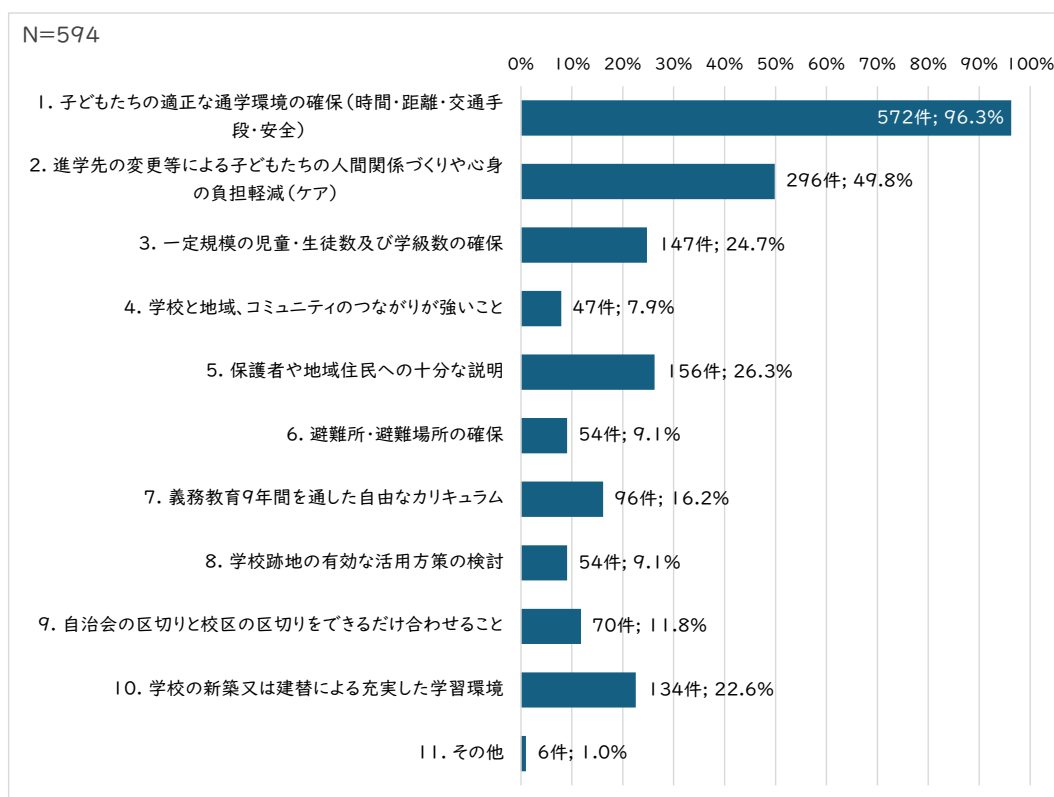
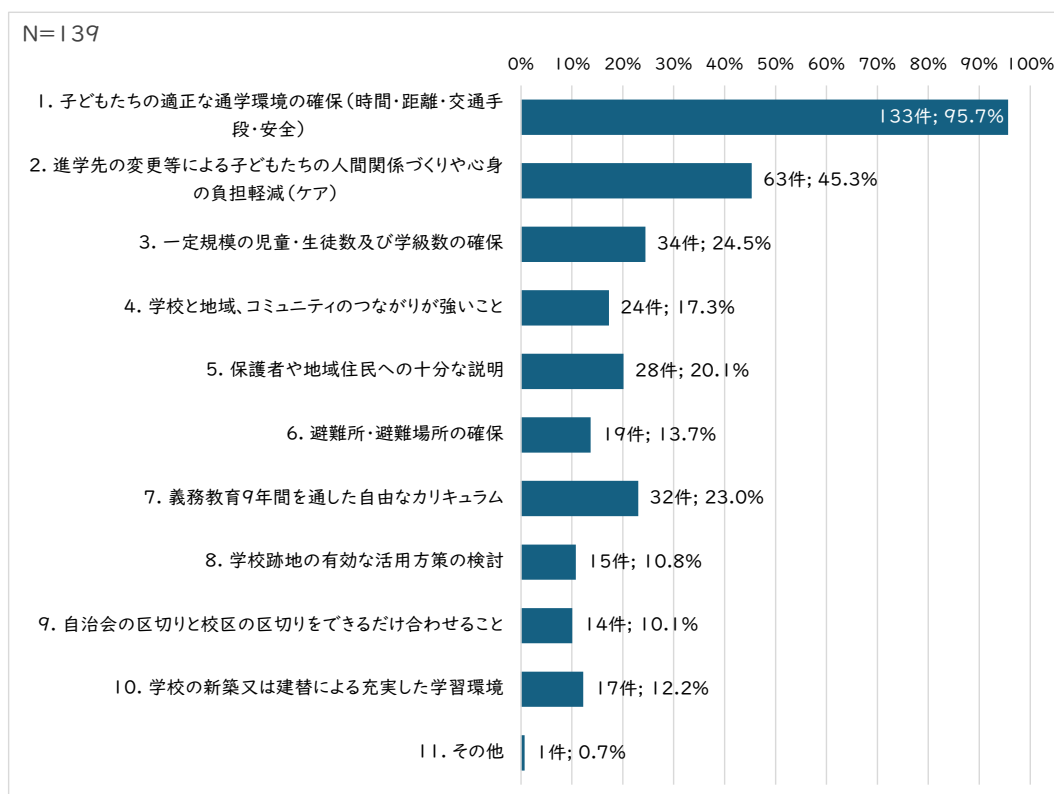


図 一般市民



⑤ 50 歳代（保護者等 N=105・一般市民 N=130）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

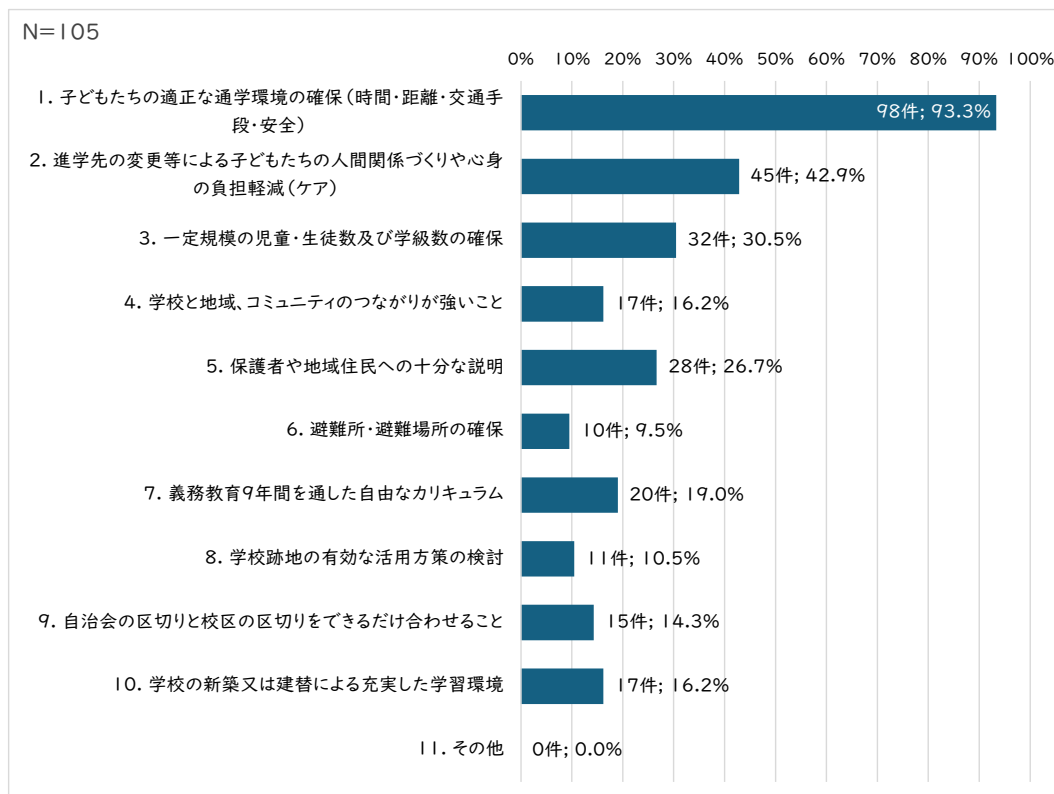
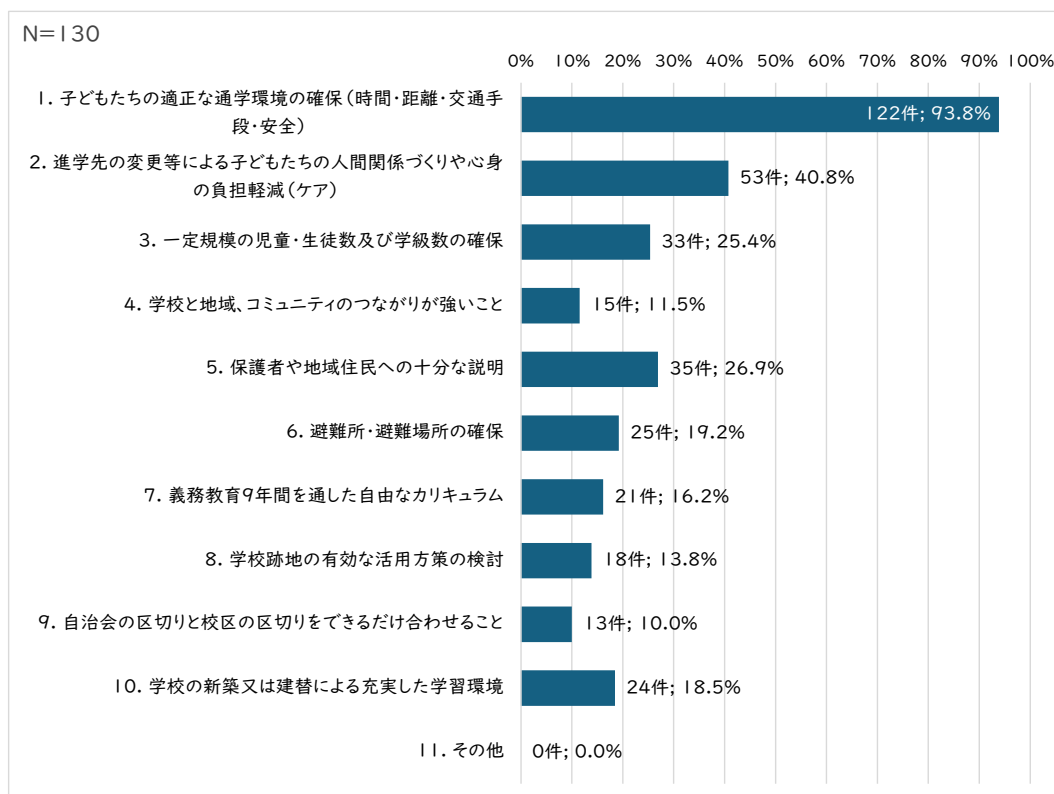


図 一般市民



⑥ 60 歳代以上（保護者等 N=3・一般市民 N=171）

▶ 一般市民において、選択肢1・2が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

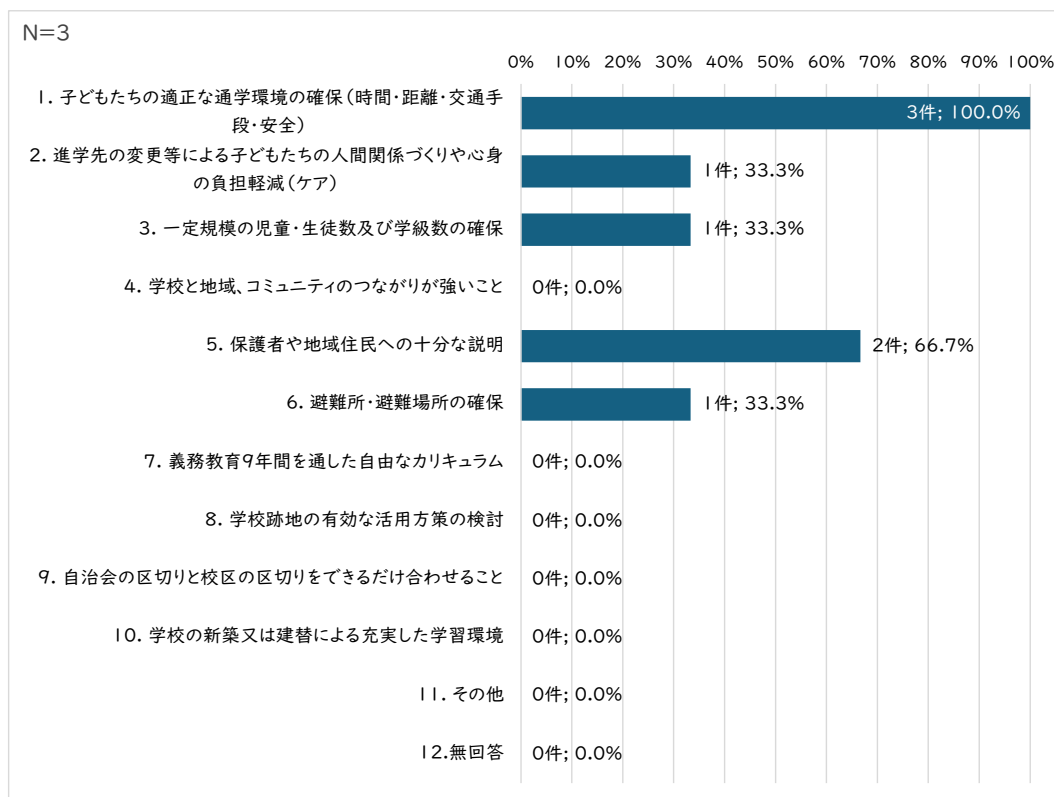
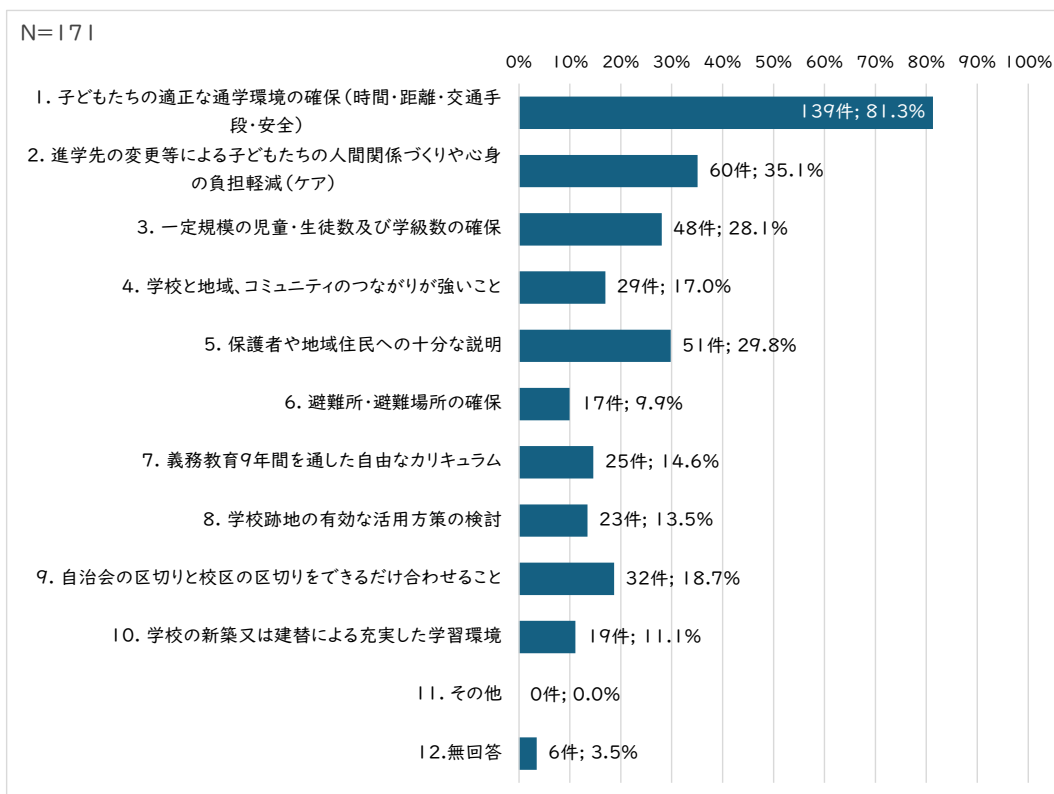


図 一般市民



3) 小学校別

① 那加第一（保護者等 N=74・一般市民 N=47）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

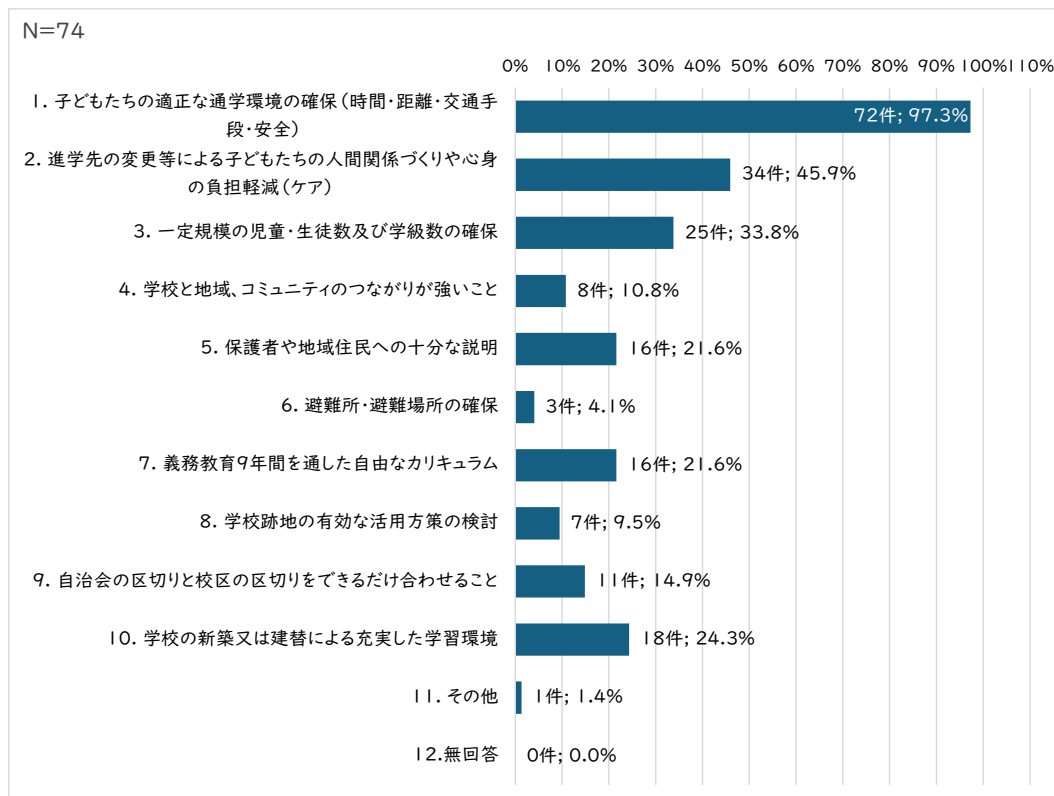
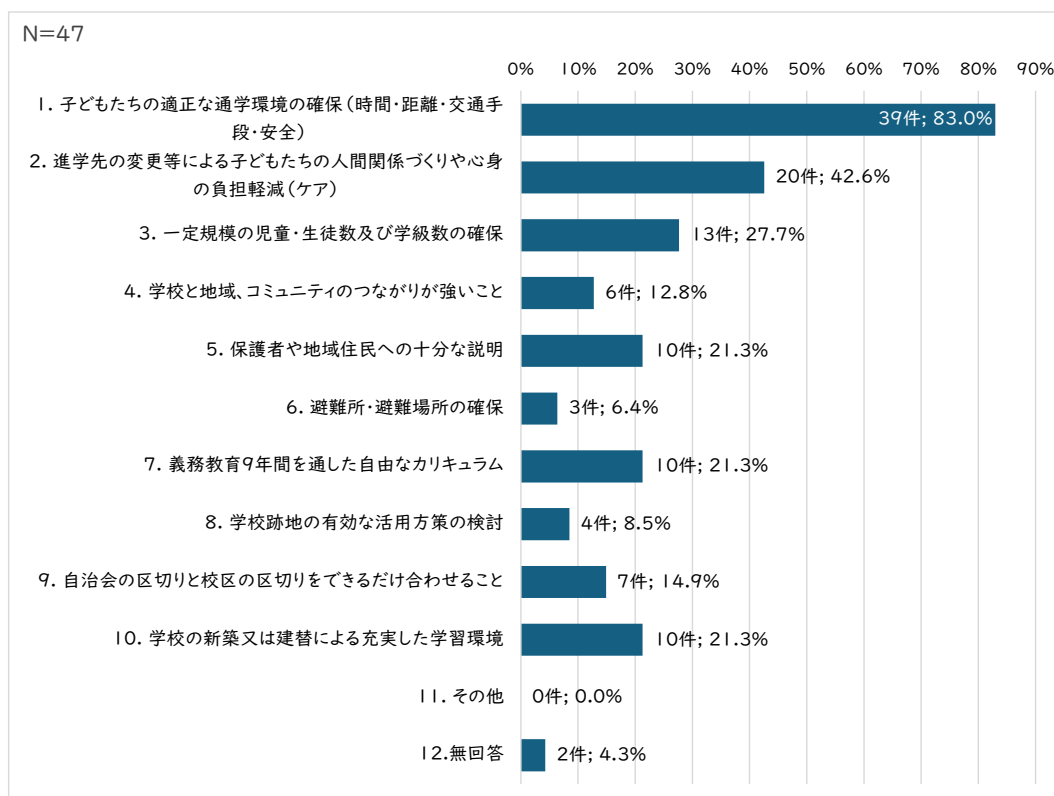


図 一般市民



② 那加第二（保護者等 N=79・一般市民 N=41）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

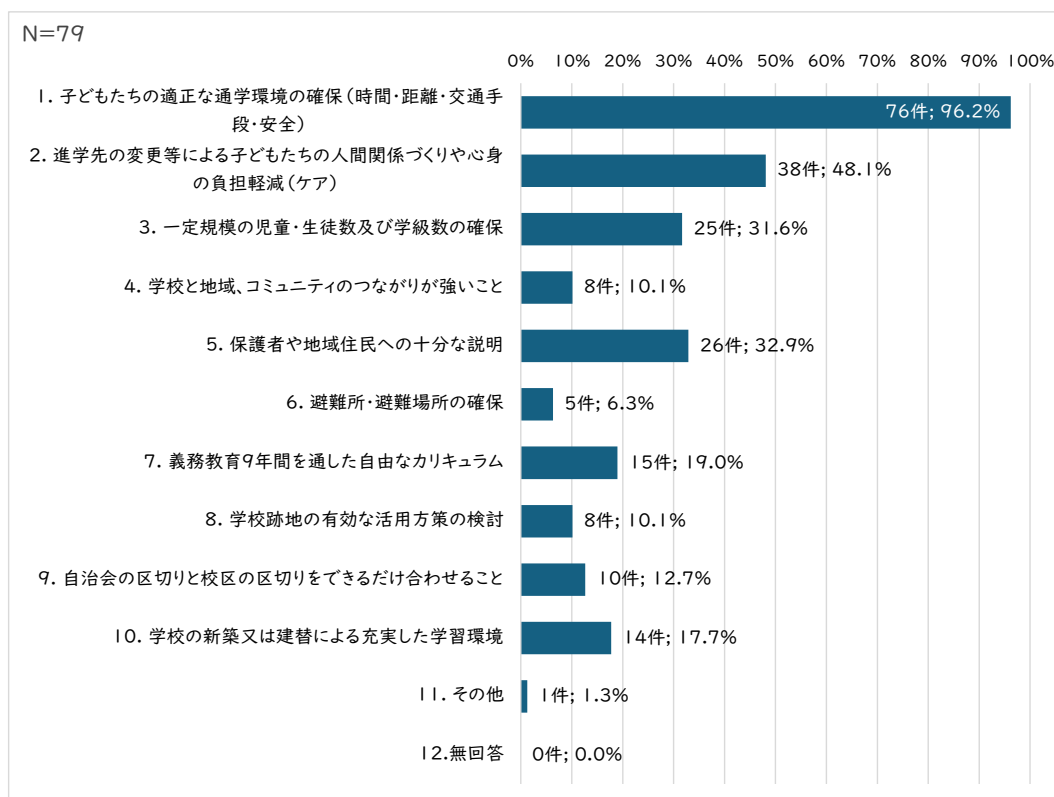
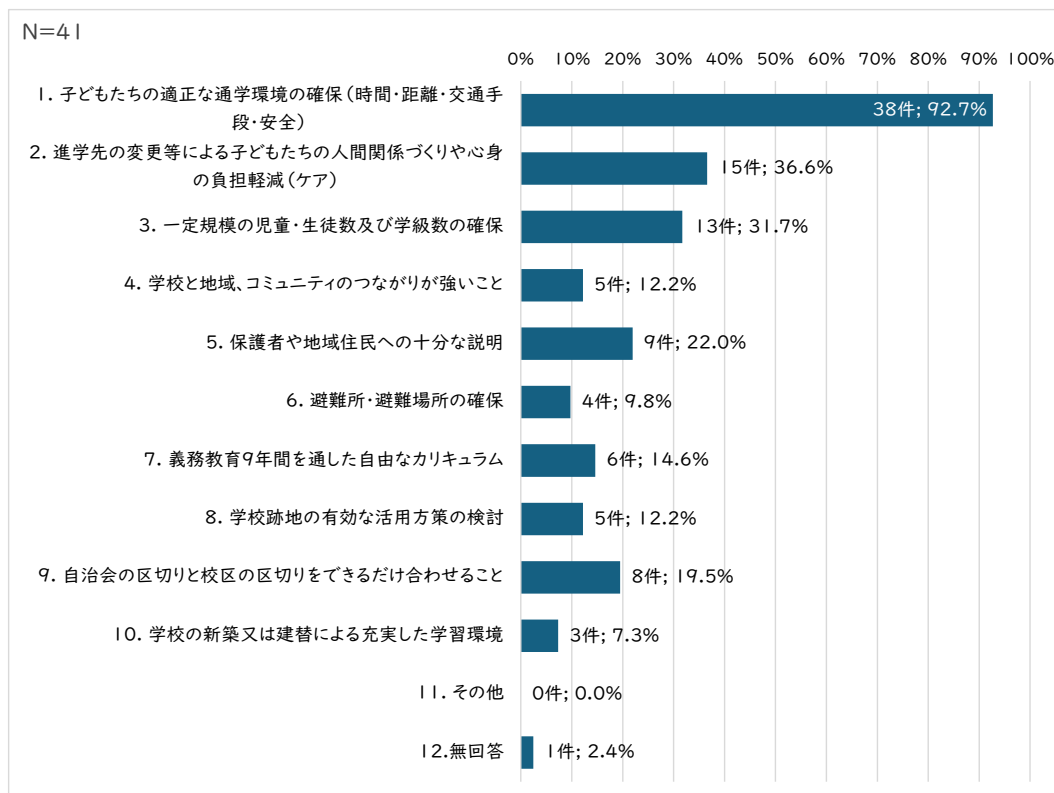


図 一般市民



③ 那加第三（保護者等 N=78・一般市民 N=47）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

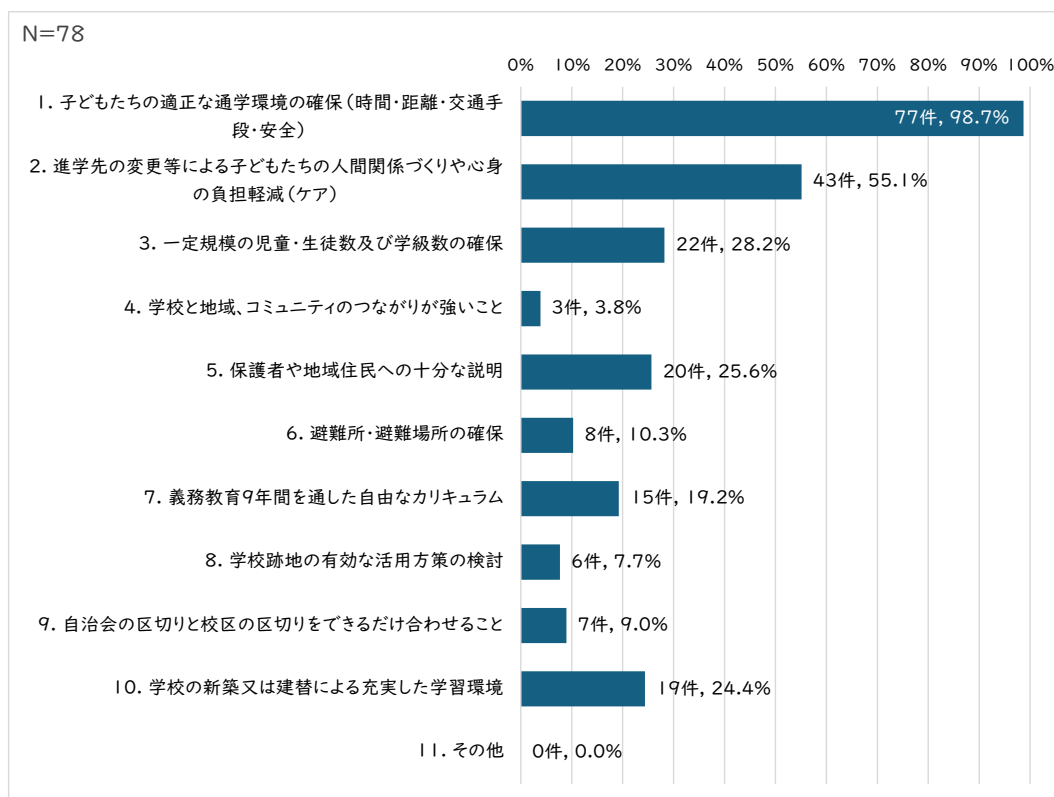
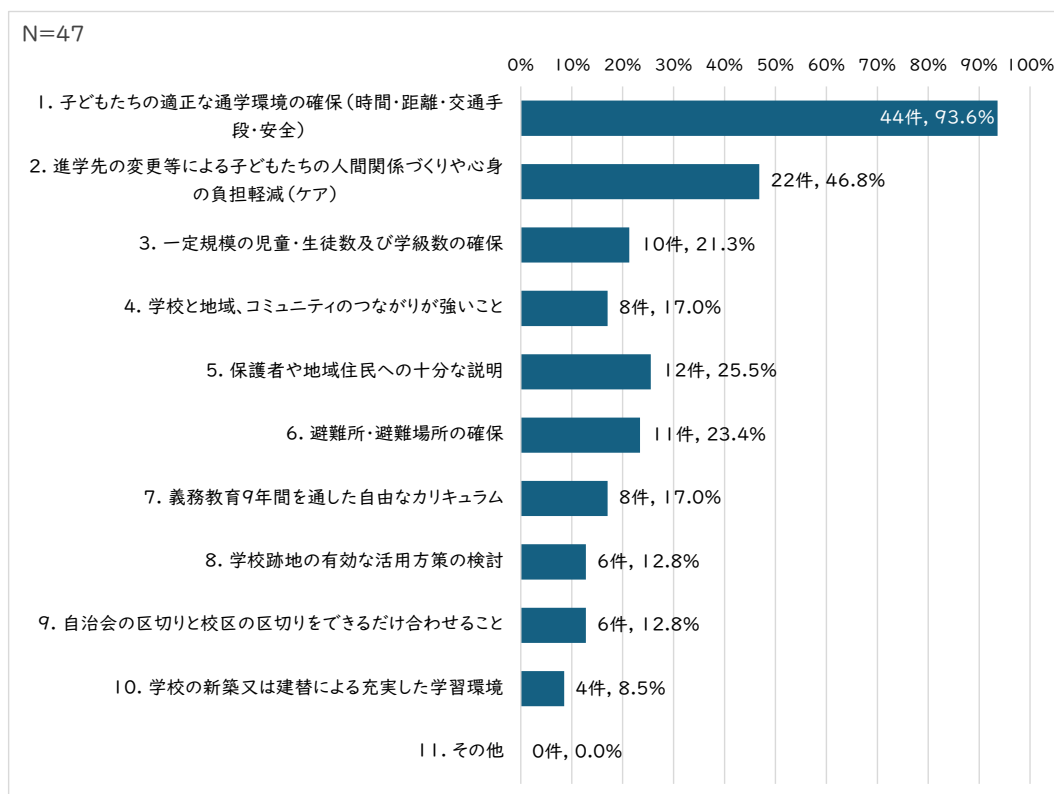


図 一般市民



④ 尾崎（保護者等 N=62・一般市民 N=40）

▶ 保護者等において、単純集計より選択肢5が多く、選択肢10が少ない結果となった。

図 保護者等

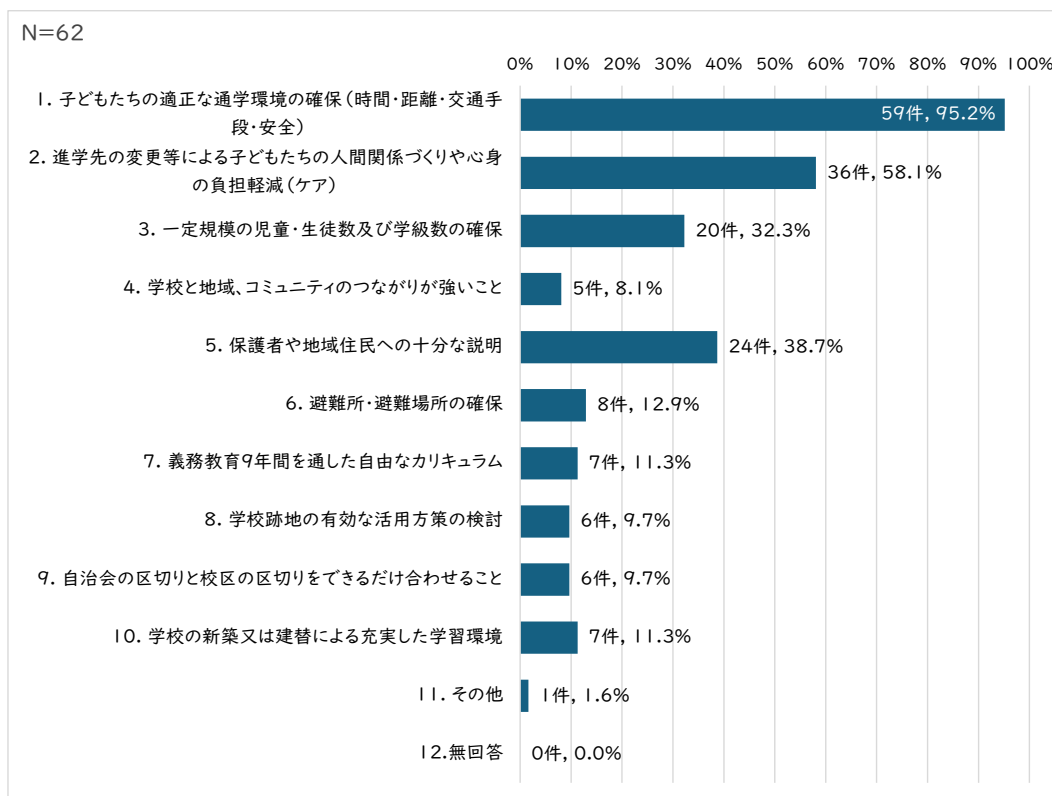
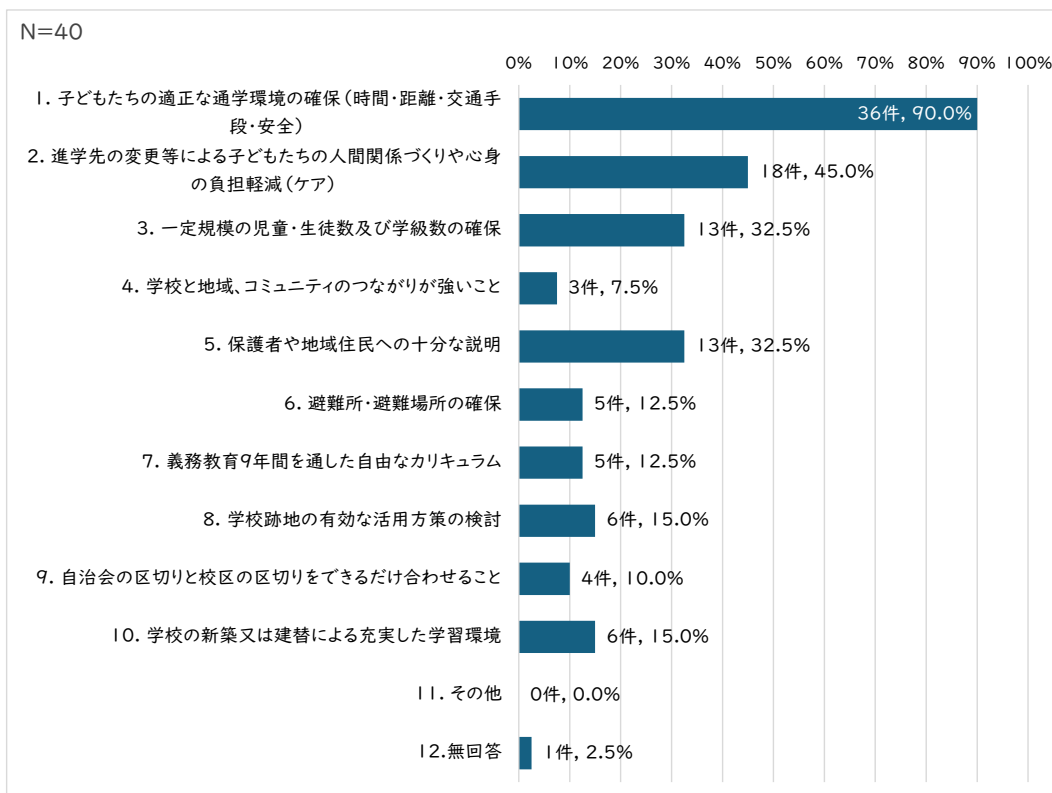


図 一般市民



⑤ 稲羽西（保護者等 N=72・一般市民 N=49）

▶ 保護者等において、単純集計より選択肢10が多く、選択肢5が少ない結果となった。

図 保護者等

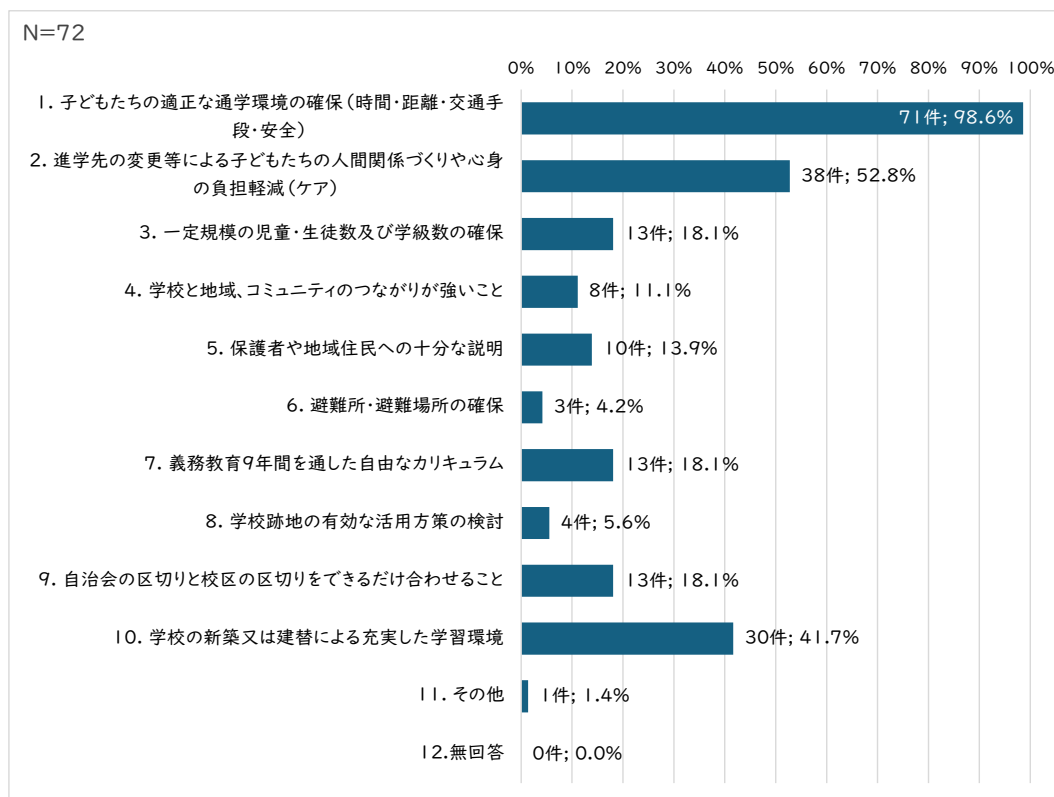
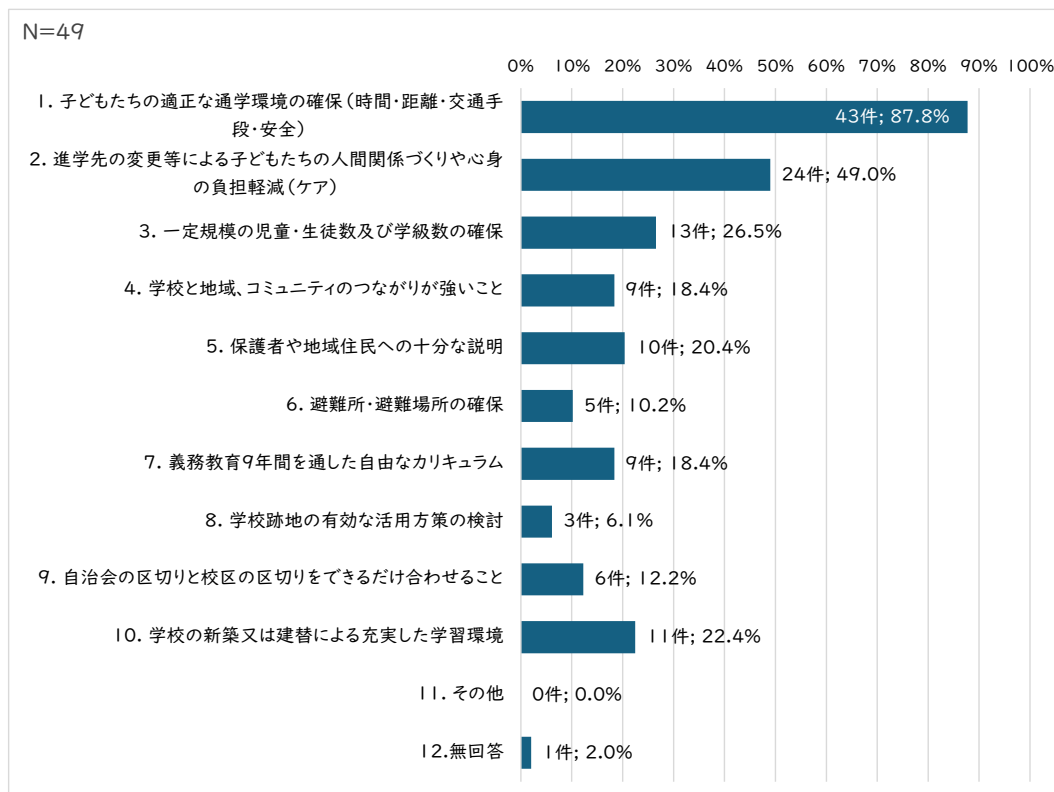


図 一般市民



⑥ 稲羽東（保護者等 N=81・一般市民 N=43）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

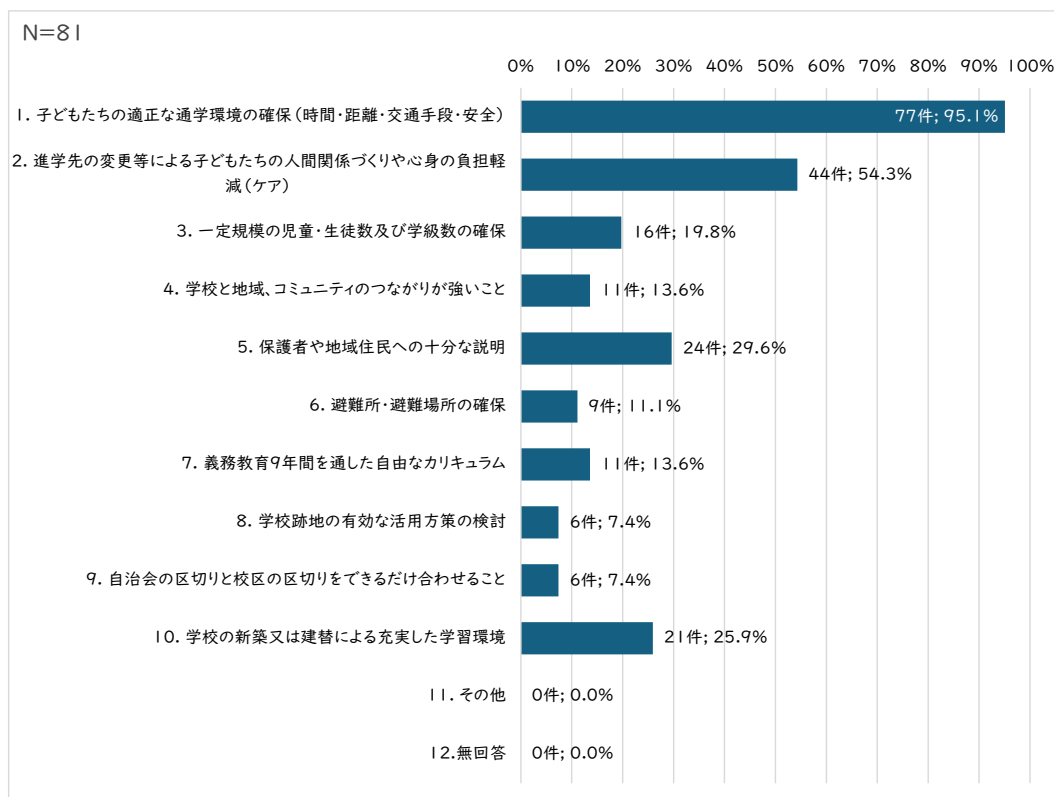
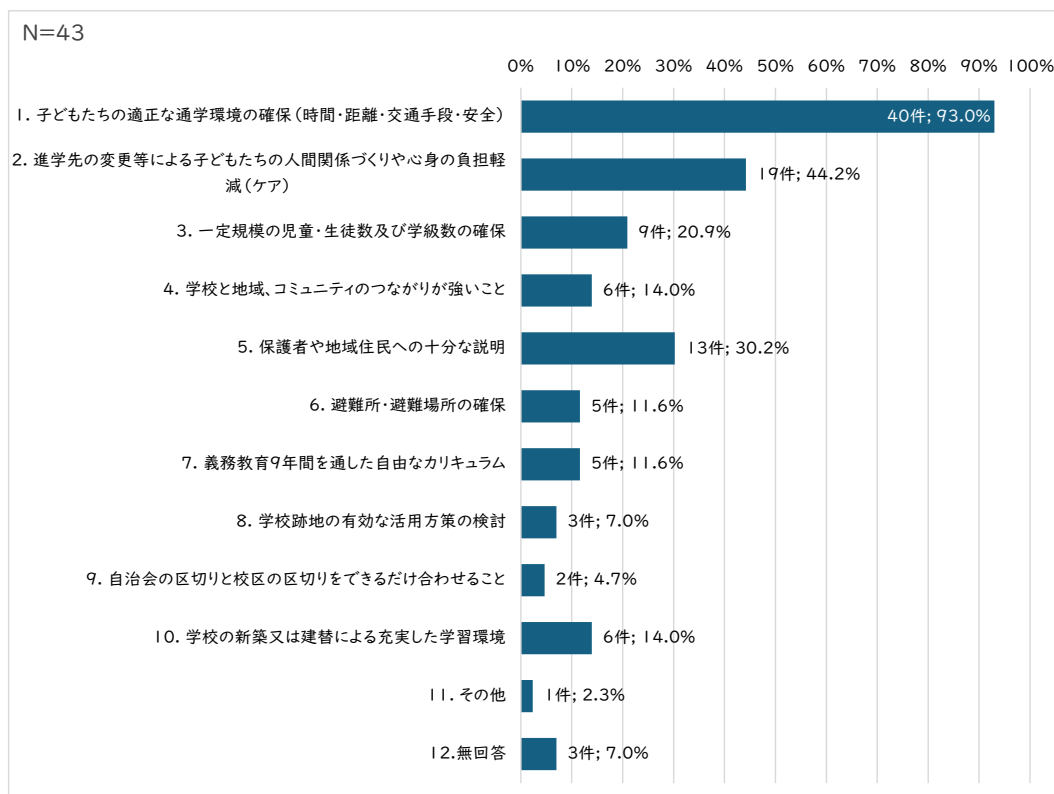


図 一般市民



⑦ 川島（保護者等 N=52・一般市民 N=40）

- ▶ 保護者等において、単純集計より選択肢4が多く、選択肢10が少ない結果となった。また、一般市民において、選択肢2が多い結果となった。

図 保護者等

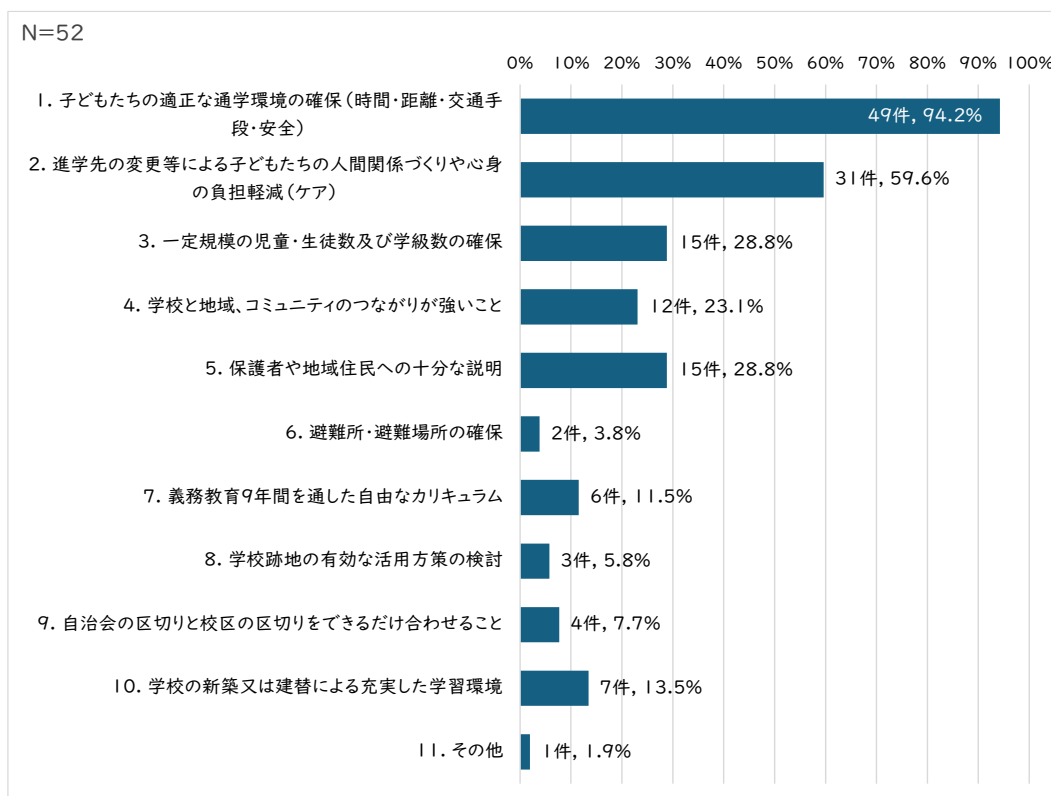
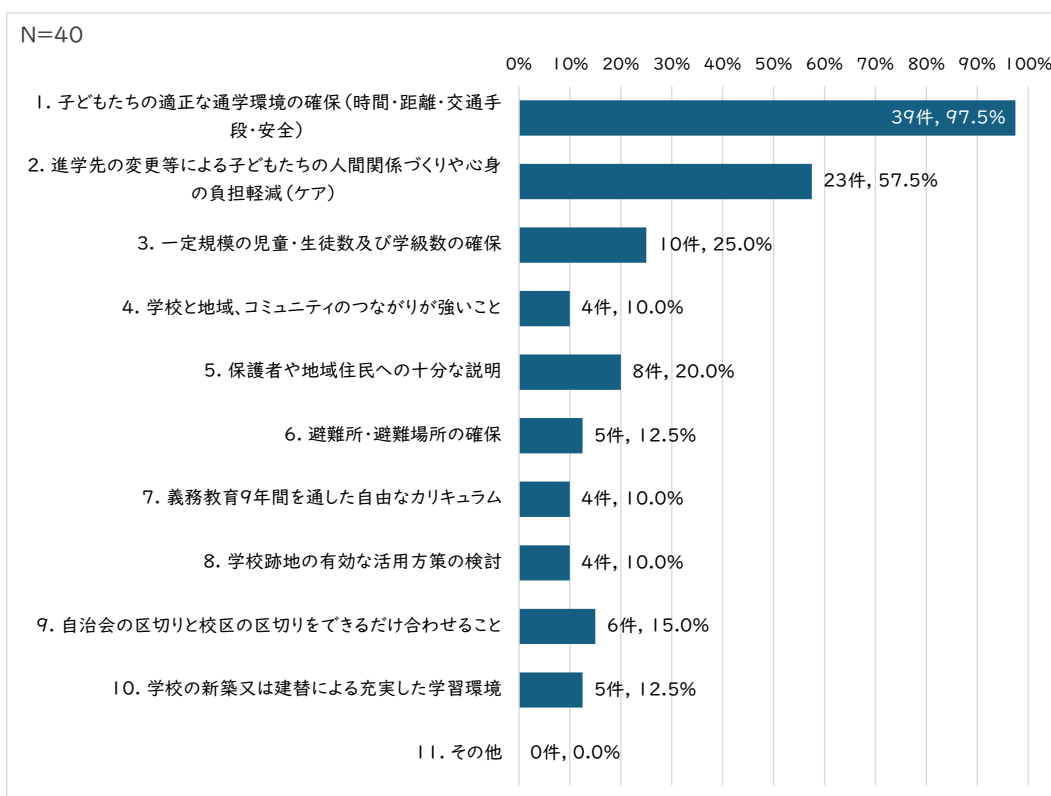


図 一般市民



⑧ 鵜沼第一（保護者等 N=65・一般市民 N=43）

▶ 保護者等において、選択肢5が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

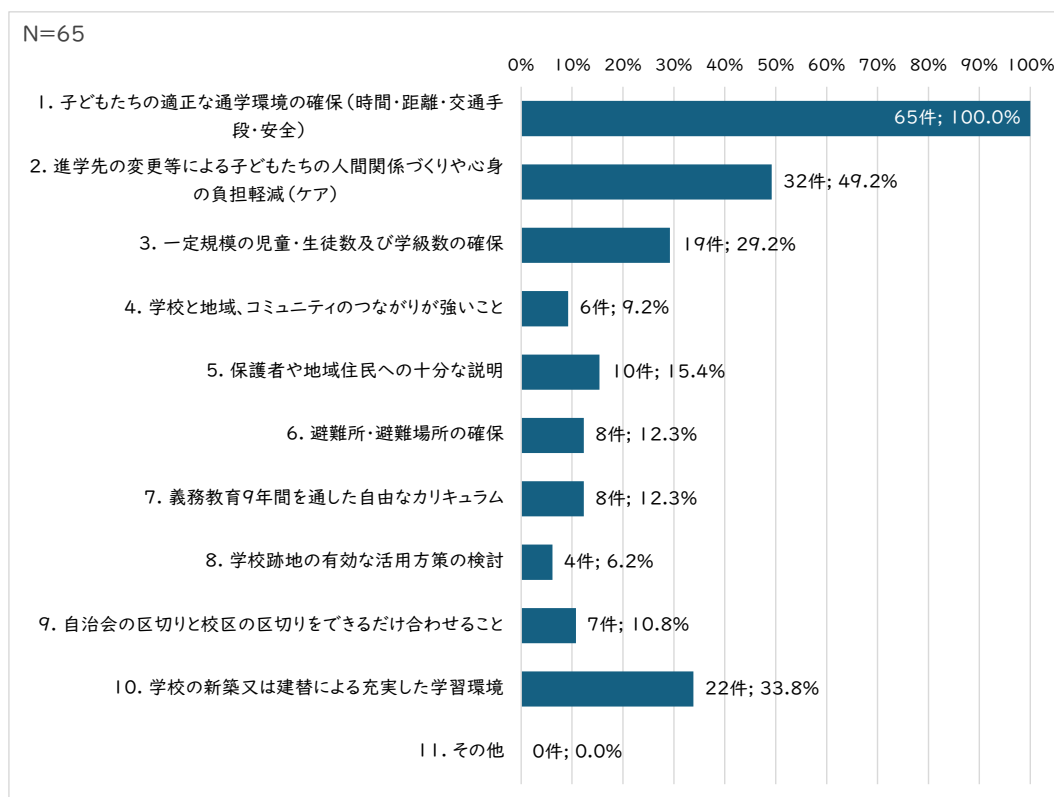
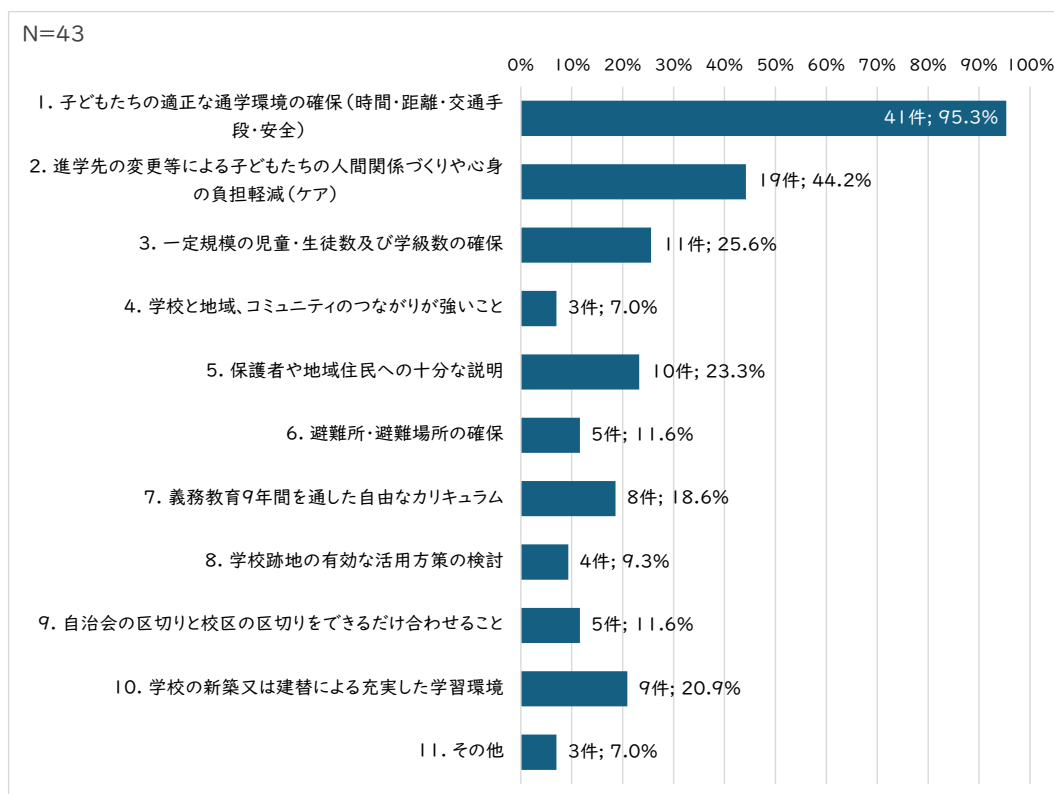


図 一般市民



⑨ 鵜沼第二（保護者等 N=70・一般市民 N=44）

▶ 一般市民において、単純集計より選択肢6が多く、選択肢2が少ない結果となった。

図 保護者等

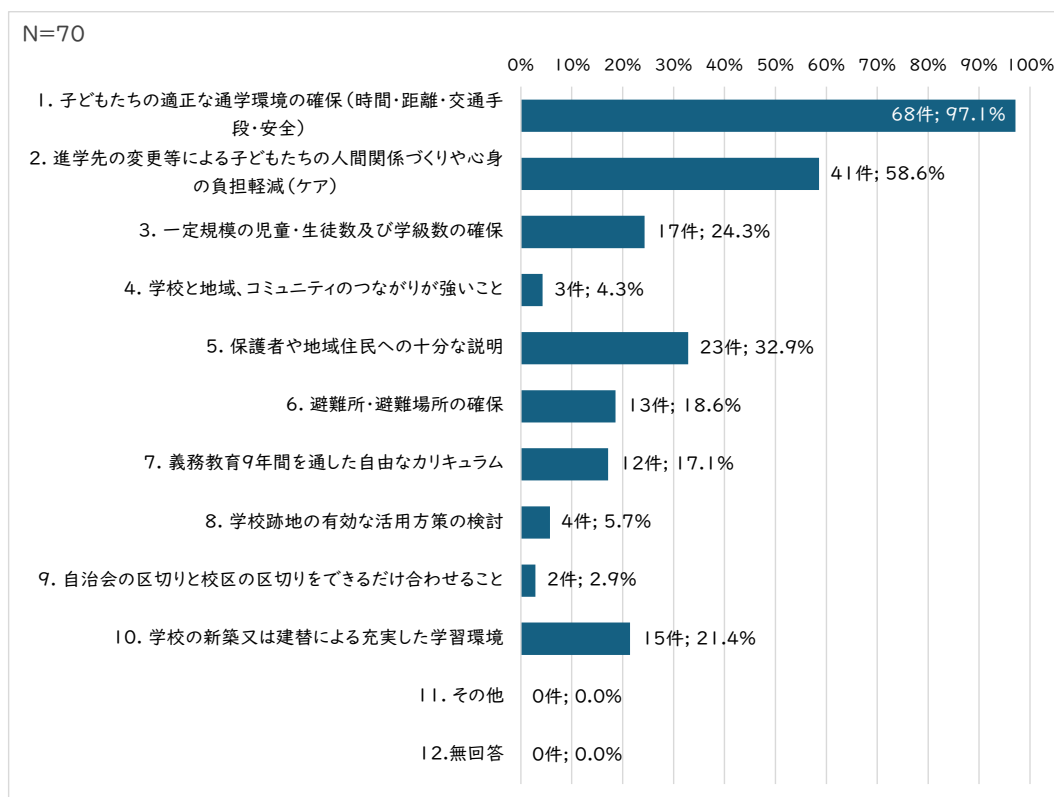
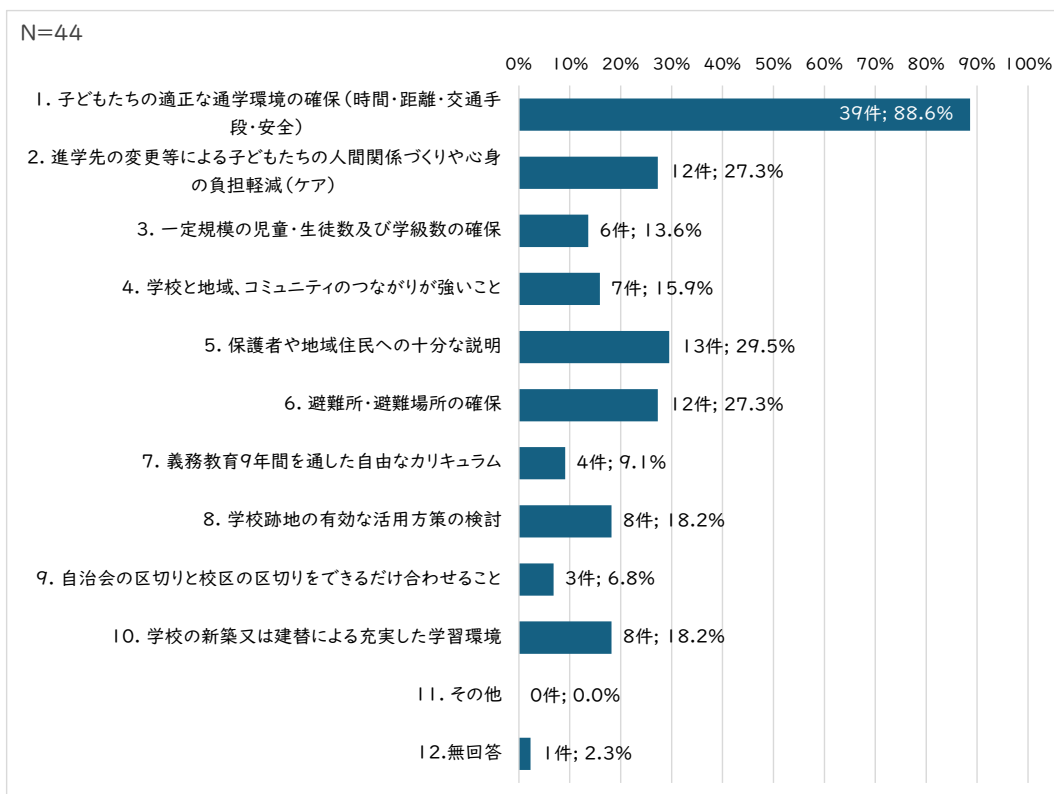


図 一般市民



⑩ 鶴沼第三（保護者等 N=76・一般市民 N=44）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

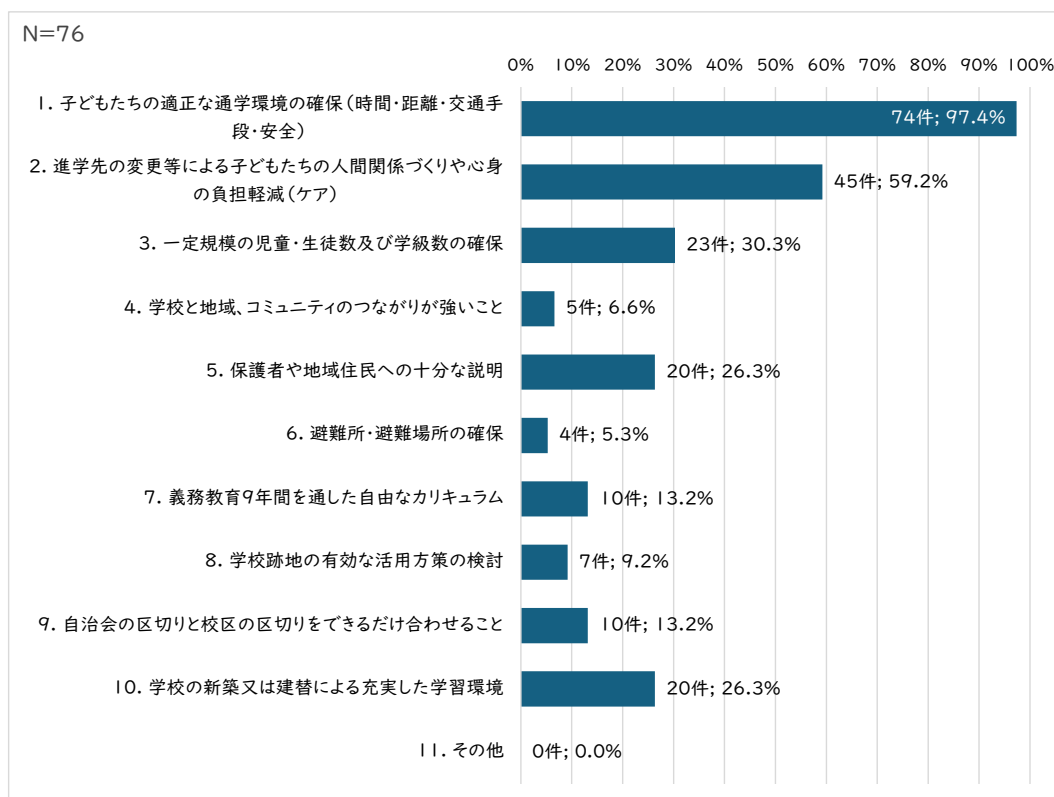
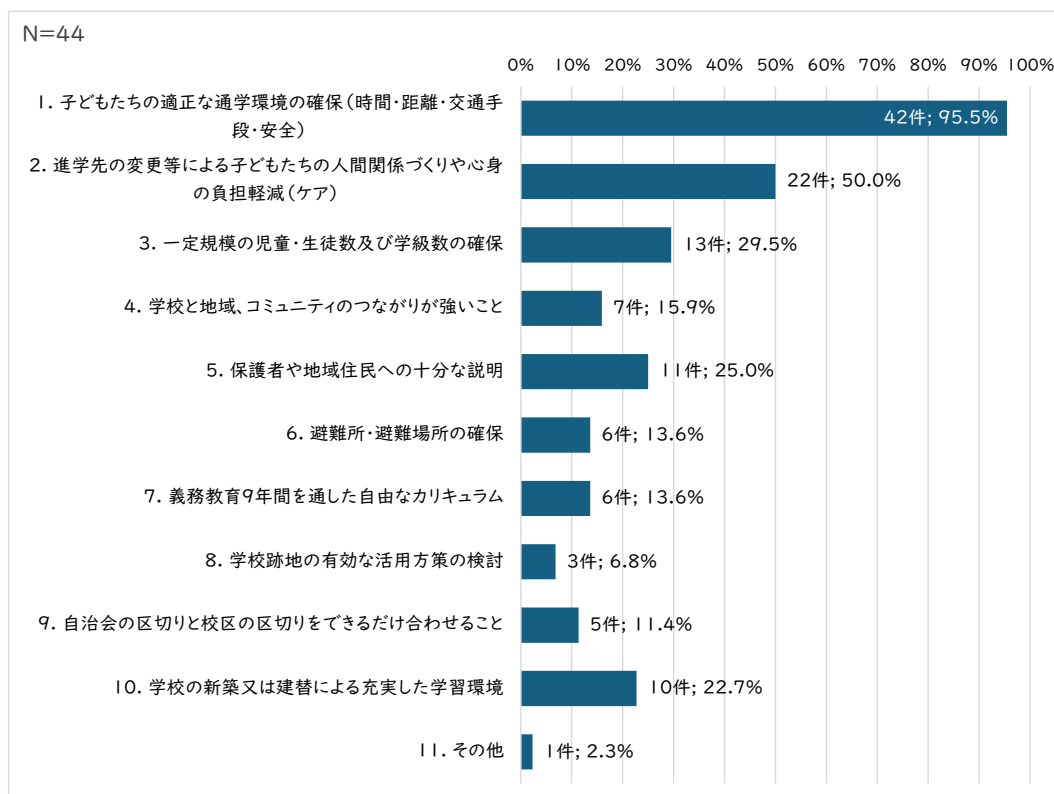


図 一般市民



① 緑苑（保護者等 N=68・一般市民 N=47）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

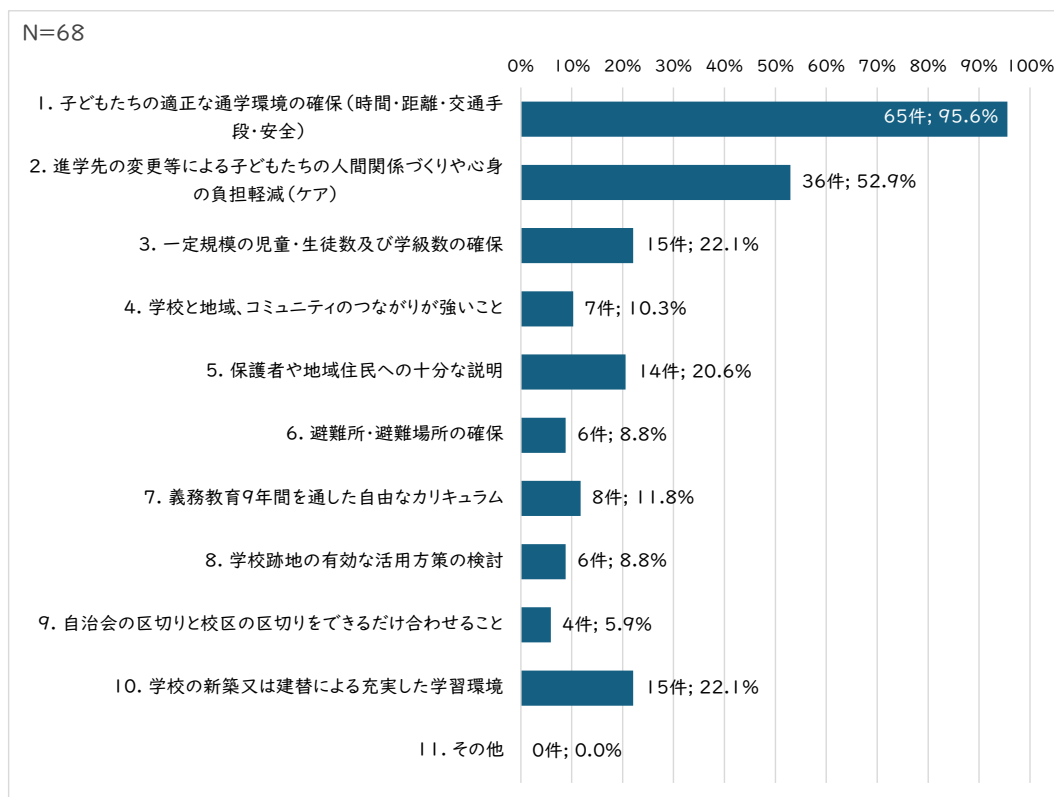
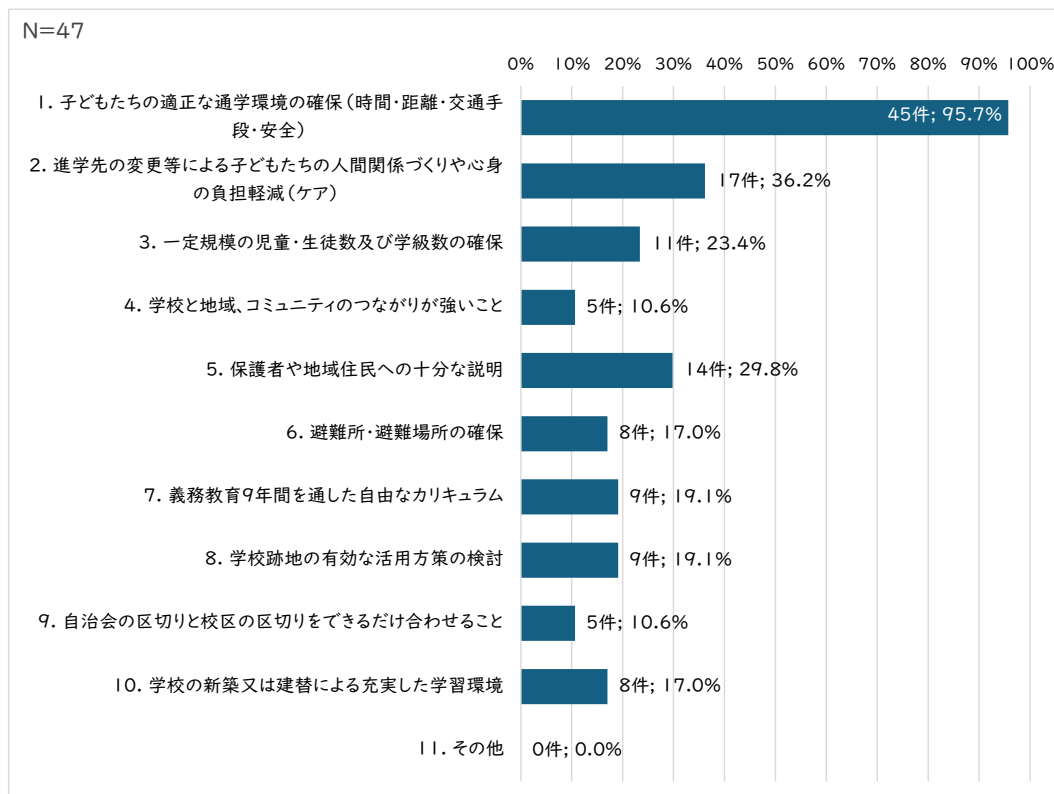


図 一般市民



② 八木山（保護者等 N=79・一般市民 N=51）

▶ 保護者等において、選択肢2が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

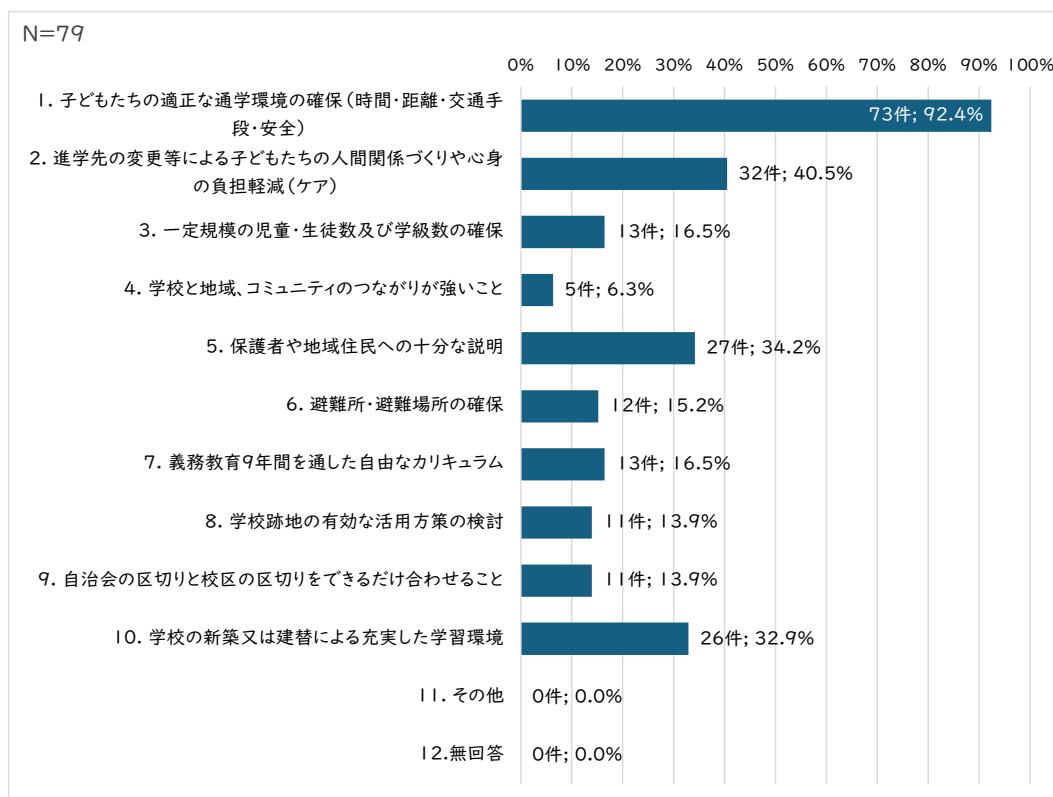
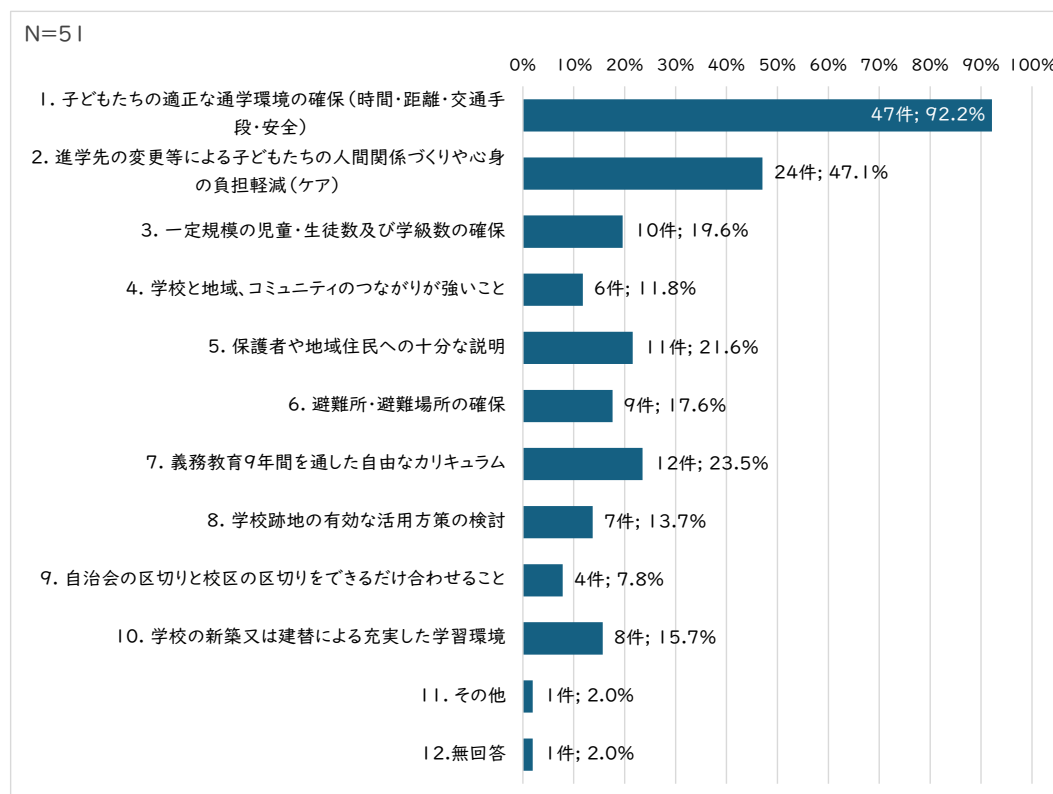


図 一般市民



⑬ 陵南（保護者等 N=83・一般市民 N=37）

▶ 単純集計と大きな傾向の差はない。

図 保護者等

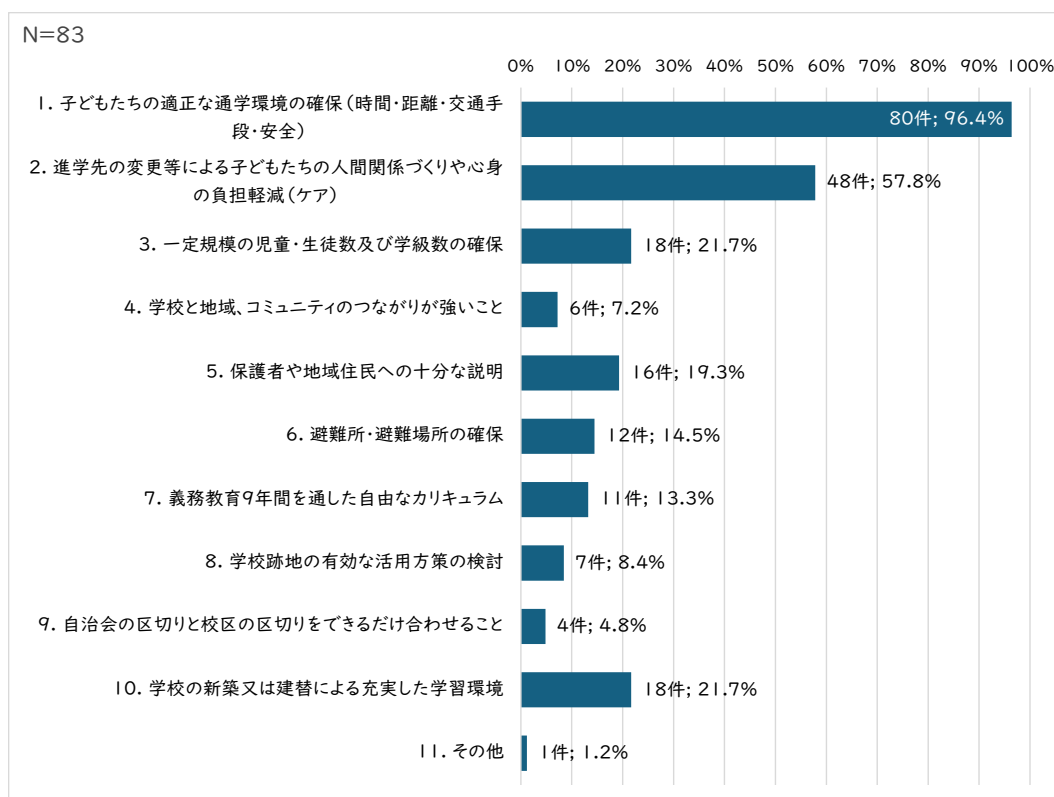
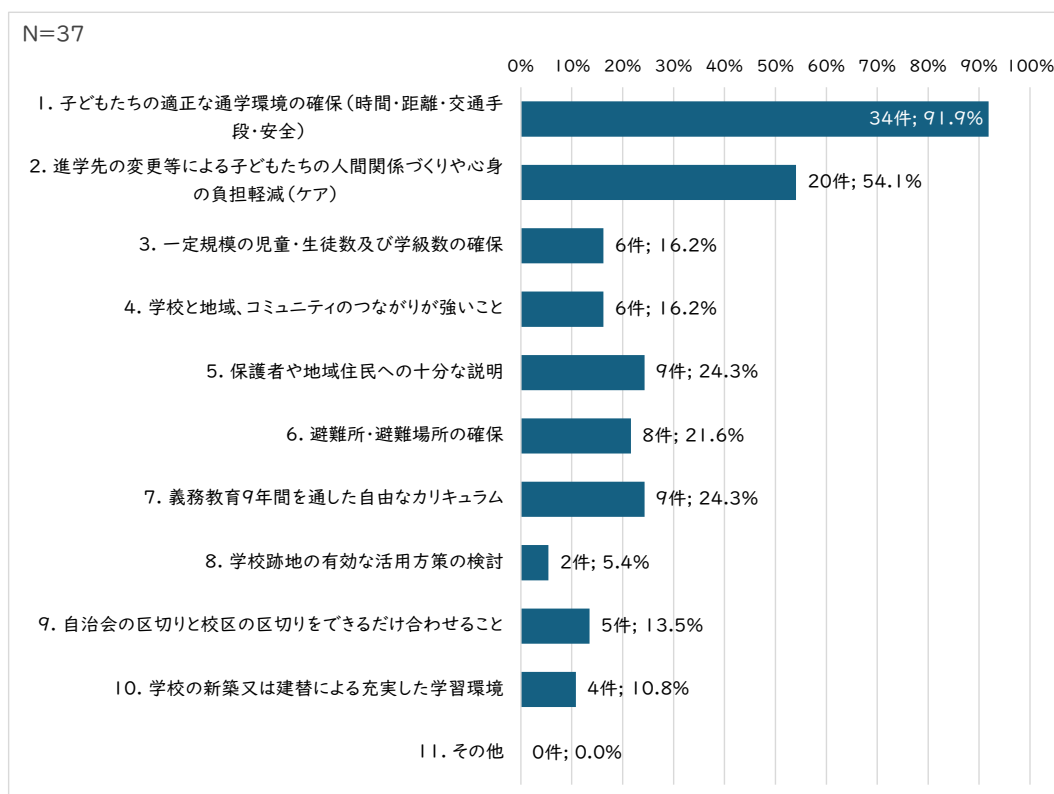


図 一般市民



⑭ 各務（保護者等 N=77・一般市民 N=43）

- ▶ 保護者等において、選択肢3が単純集計より少ない結果となった。また、一般市民において、選択肢4が単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

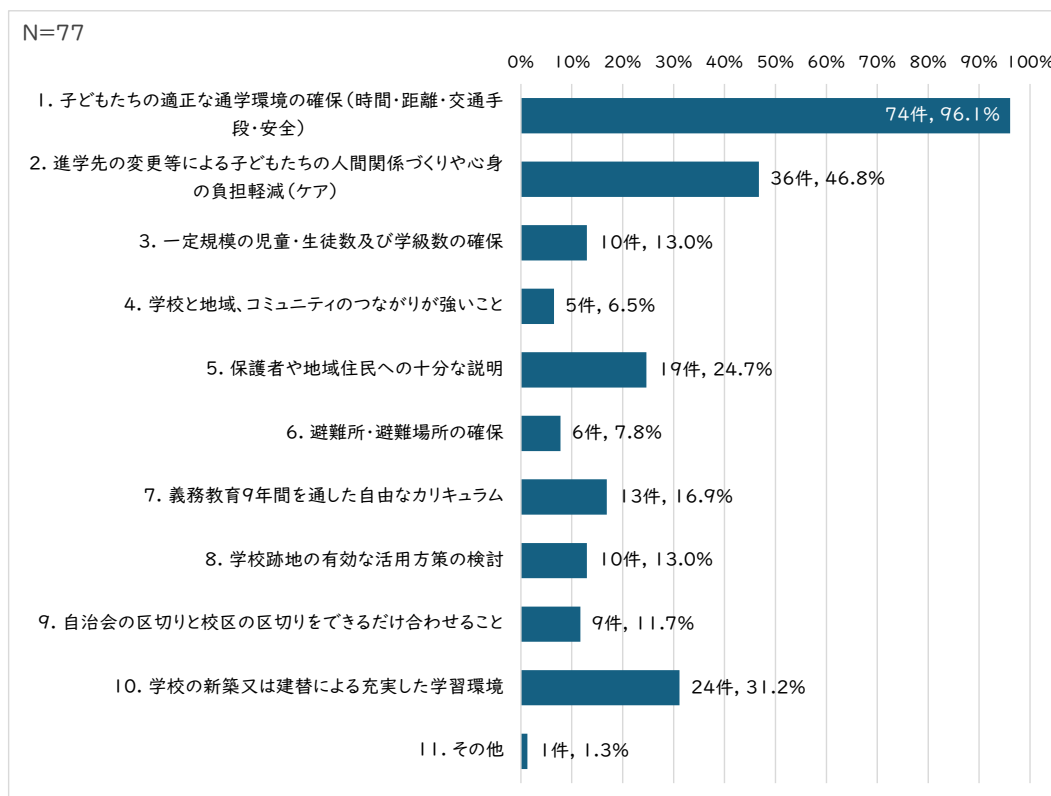
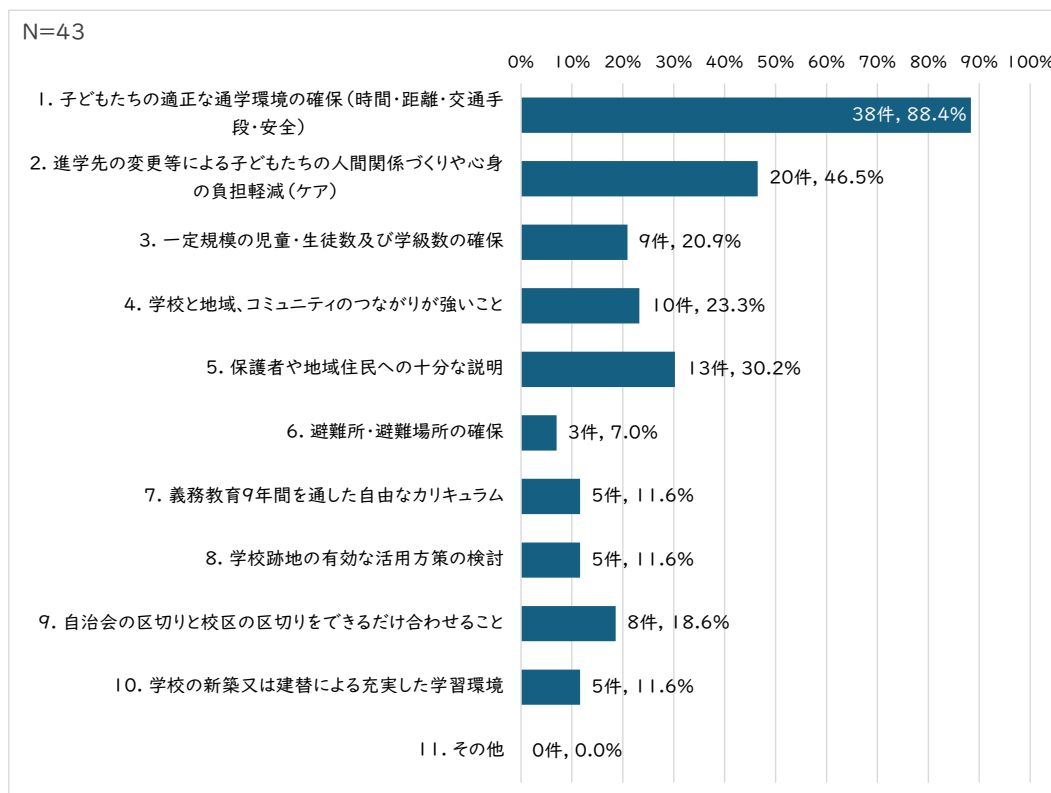


図 一般市民



⑮ 蘇原第一（保護者等 N=73・一般市民 N=41）

▶ 保護者等において、選択肢2が単純集計より少ない結果となった。

図 保護者等

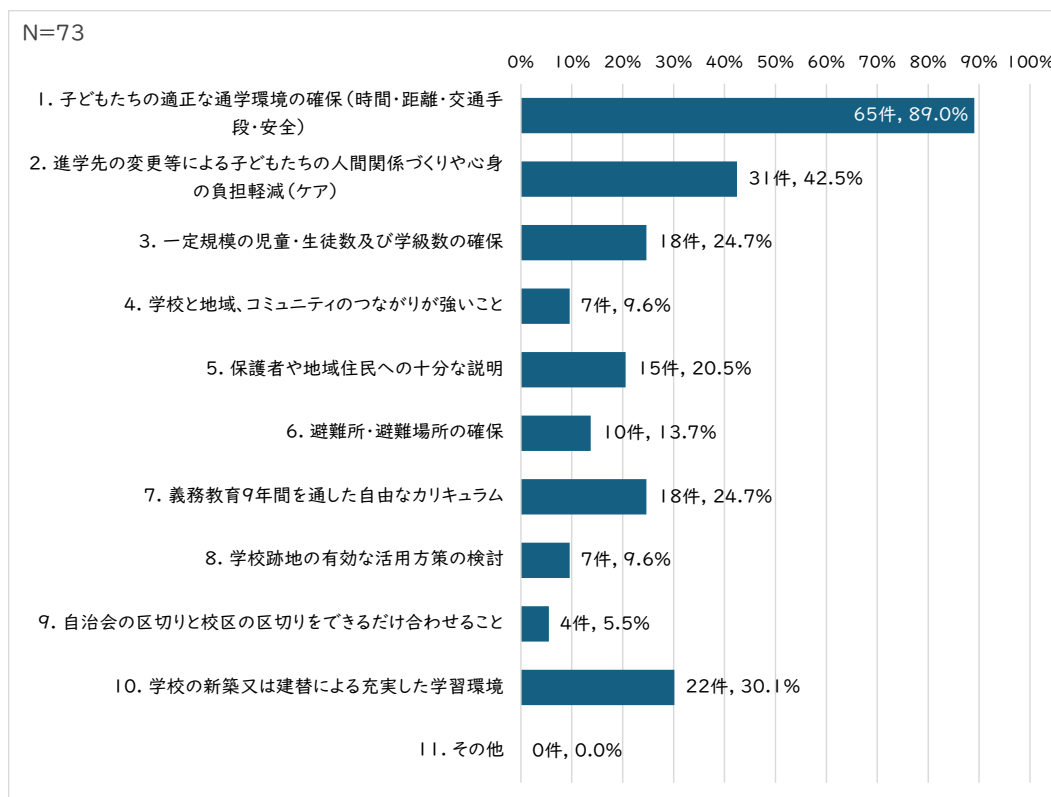
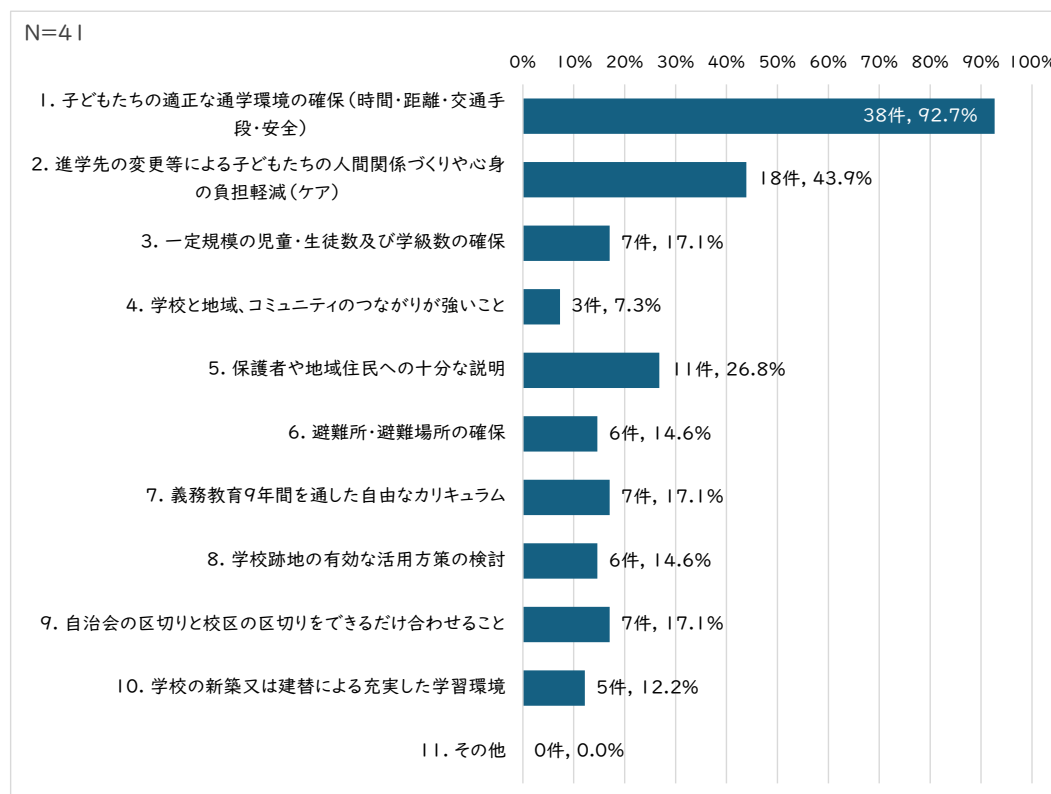


図 一般市民



⑯ 蘇原第二（保護者等 N=70・一般市民 N=41）

▶ 保護者等において、選択肢3が単純集計より多い結果となった。

図 保護者等

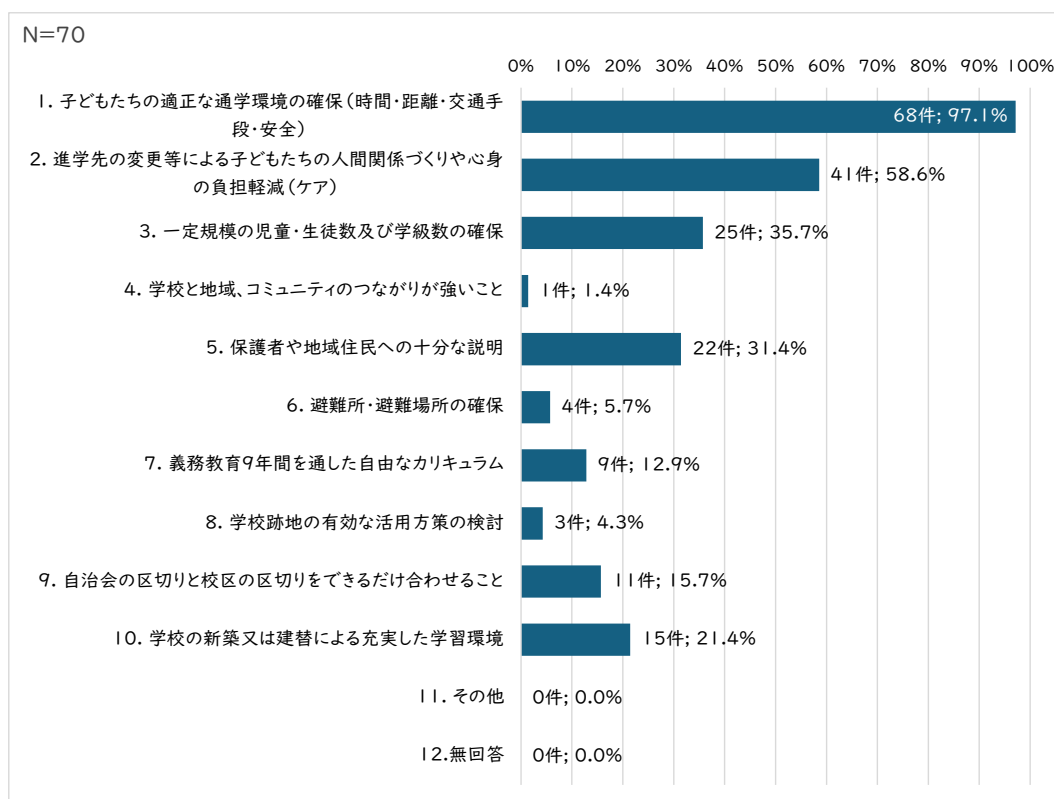
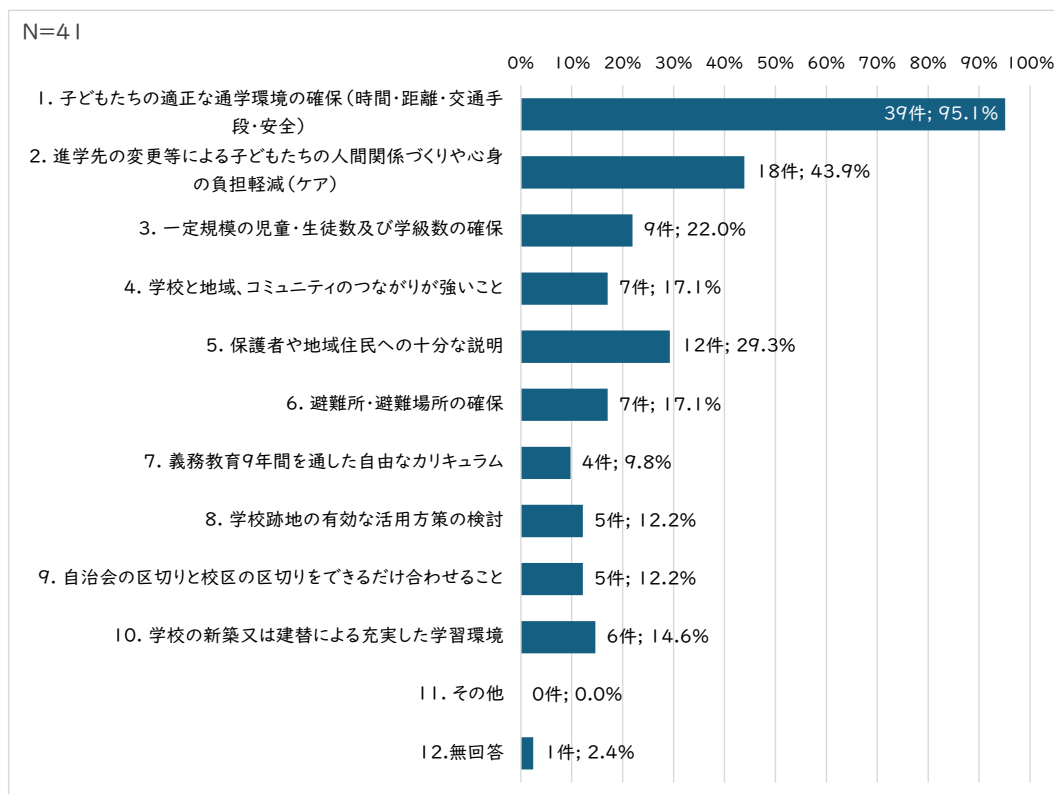


図 一般市民



⑰ 中央（保護者等 N=83・一般市民 N=34）

▶ 一般市民において、単純集計より選択肢5が多く、選択肢4が少ない結果となった。

図 保護者等

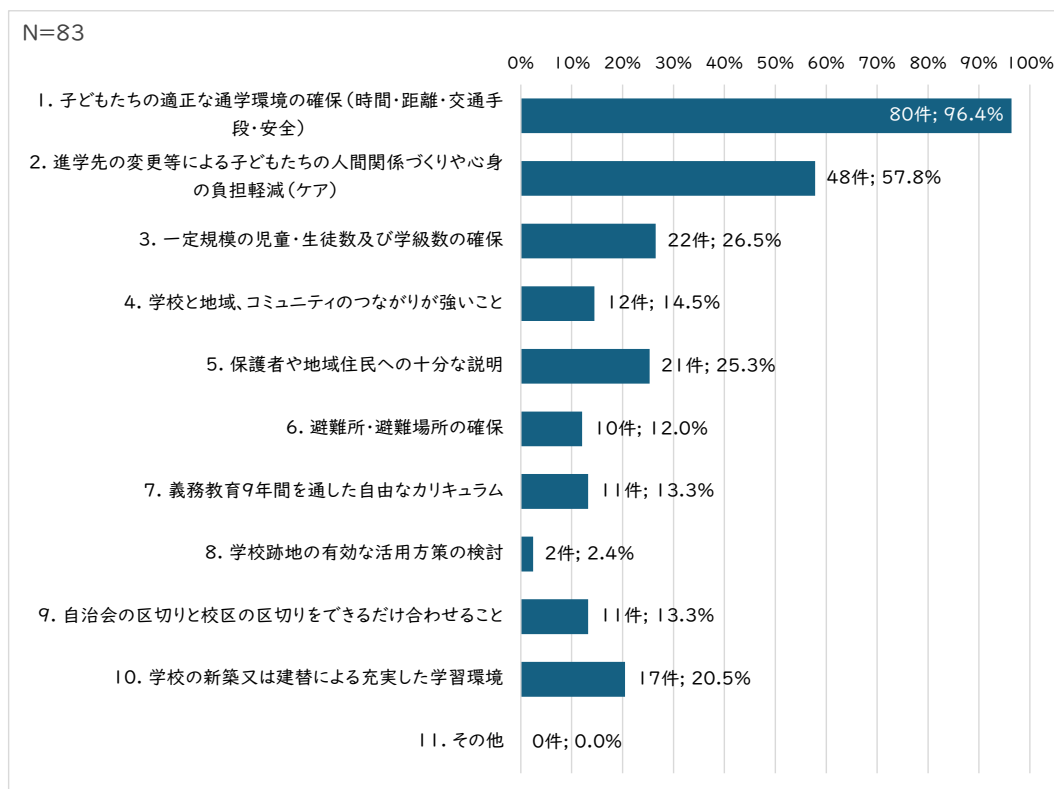


図 一般市民

